

埋蔵文化財 三ユ一ヌ

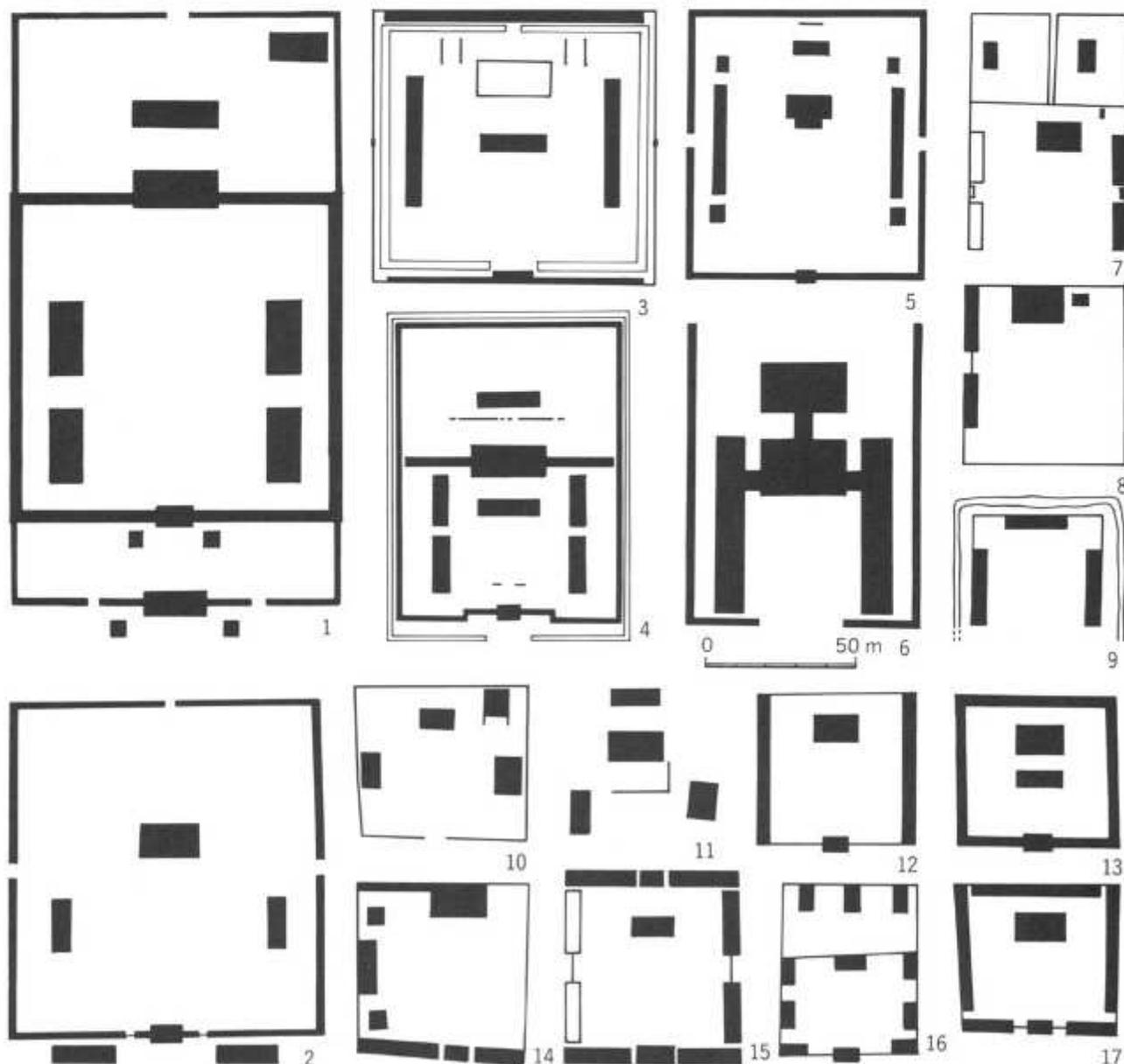
ISSN 0389-3731
 奈良国立文化財研究所
 埋蔵文化財センター
 〒630 奈良市二条町2-9-1
 ☎ 0742 - 34 - 3931
 FAX 0742 - 35 - 1358

1996. 3 .22

81

CAO NEWS Centre for Archaeological Operations

古代地方官衙遺跡関係文献目録



○件目とは該当頁の文献欄の上からの順番を示す

訂正箇所	誤	正
10頁9件目(19行目)		行全体削除
19頁11件目(18行目)発行年欄	1988	1989
26頁5件目(11行目)編著者名欄	賀城跡調査	削除
62頁26件目(下から3行目)		行全体削除
63頁1件目(3行目)編著者名欄	会	削除
76頁8件目(下から6行目)書名欄	群馬県碓氷郡松井田町	群馬県碓氷郡松井田町
77頁3件目(6行目)書名欄	境町教委文化財	境町教育委員会文化財
78頁6・7件目(下から14・16行目)書名欄	文化公園地内	文化公園用地内
79頁13件目(下から18行目)書名欄	飯能市内遺跡発掘	飯能市内遺跡群発掘
114頁19件目(下から1行目)編著者名欄	小嶋芳芳	小嶋芳孝
116頁3件目(11行目)発行所欄	談会	削除
123頁12件目(下から17~19行目)		行全体削除
141頁8件目(13行目)書名欄	報告書報告書	報告書
154頁1件目(1行目)書名欄	平成2年度度	平成2年度
156頁3件目(5・6行目)		行全体削除
172頁1件目(1行目)書名欄	(AN15E-6)	(7A15E-6)
172頁4件目(6行目)書名欄	朝堂陸	朝堂院
173頁13件目(下から6行目)書名欄	埋文調査	埋蔵文化財調査
175頁9件目(17行目)発行所欄	(財)埋文調査研	(財)府埋文調査研
179頁1件目(1行目)書名欄	文化財調査報第42集	文化財調査報告第42集
183頁21件目(下から4行目)書名欄	III	XIII
187頁3件目(13行目)発行所欄	行会	削除
187頁8件目(22行目)発行所欄	論文集刊	論文集刊行会
194頁12件目(16行目)書名欄	兵庫県教委	兵庫県教育委員会
203頁13件目(下から2行目)	岩見群岩見町	岩美郡岩美町
220頁7件目(18行目)編著者名欄・発行所欄	博物館	資料館
239頁16件目(下から11行目)書名欄	神籠石	神籠石
241頁4件目(8行目)書名欄	66号	66集
241頁9・12・13・14件目(21・27・29・31行目)書名欄	財発掘調査報告	財調査報告
242頁1件目(1行目)書名欄	報告書代12	報告書第12
242頁12件目(下から2行目)書名欄	神籠石	神籠石
244頁21件目(下から5行目)編著者名欄	石松芳雄	石松好雄
245頁11件目(19行目)書名欄	古稀古記念	古稀記念
245頁13件目(25行目)編著者名欄	倉吉靖彦	倉住靖彦
247頁16件目(24行目)書名欄	昭和23年の大宰府	昭和23年の太宰府
248頁3件目(4行目)・248頁21件目(下から4行目)編著者名欄	石松芳雄	石松好雄
249頁6件目(11行目)・251頁5件目(10行目)・253頁2件目(7行目)・253頁7件目(17行目)書名欄	神籠石	神籠石
257頁12件目(下から7行目)書名欄	基い城	基肆城
257頁下から2行目 遺跡名ルビ	はらこが	はるこが
257頁下から2行目 所在地欄	大字原古字	大字原古賀字
261頁7行目 所在地欄	松橋町	松橋町大字曲野
264頁2行目 遺跡名ルビ	ちょうじゃやしきち	ちょうじゃやしき
270頁凡例2行目	左ページ	右ページ

古代地方官衙遺跡関係文献目録

凡 例

1. この文献目録は、古代の地方官衙及び地方官衙に準じた性格が論じられている遺跡を網羅し、その所在地や発掘調査報告などの文献を収録したものである。
2. 収録の対象とした遺跡は、7世紀頃～11世紀頃の時期のものである。
3. この目録は、1979年1月から1993年12月の間に刊行された文献を収録したものであり、1979年2月・3月に当センターが刊行した『古代地方官衙遺跡関係文献目録Ⅰ総論・東日本篇編』（埋蔵文化財ニュース18）と『古代地方官衙遺跡関係文献目録Ⅱ西日本篇』（埋蔵文化財ニュース19）の続編にあたる。
4. 文献が当該時期には刊行されていない官衙関係遺跡についても、遺跡名や官衙の種類・所在地などを再録し、本目録が地方官衙関係遺跡全体の地名表としても利用できるよう便宜を図った。
5. この目録には、古代地方官衙遺跡関係の発掘調査報告をはじめ、その遺跡の調査成果に論じた考古学関係の論文などを収録するようにしたが、本報告書が刊行されている遺跡などについては、現地説明会資料などの掲載を一部省略したことがある。また、本目録には、主として該当する遺跡に関する文献を収録することとし、歴史地理学や文献史学関係の文献については一部を除いて掲載を省略した。
6. この目録は、総論と都府県別の文献目録からなる。
7. 総論には、古代地方官衙遺跡全般に論じた文献を取り上げ、論じられている官衙の種類別に配列した。
8. 官衙種類では「郡家」と記されているものも郡衙の表記に統一した。
9. 各都府県別の目録の冒頭には、その行政区域内に該当する古代の国・郡名（『延喜式』記載の国・郡名）を掲げた。
10. 各遺跡ごとには、遺跡名、その遺跡に比定されている官衙の種類、遺跡の所在地、を記し、次いでその遺跡に関する文献を列記した。遺跡名の上には読み方が判明したものについてはルビをふった。
11. 都府県別の遺跡の配列は、市町村コード番号順とした。複数の市町村にまたがる遺跡については、市町村コード順の古い市町村の所に掲載した。
12. 遺跡地および官衙比定地が2つ以上の市、町、村、字にわたる場合は、「○○町～□□町」「○○・△△」のように表記した。
13. 官衙種類欄で、「○○、」とある表記は、その比定が確かなものであると編者が判断したものであることを示し、「□□か」の表記は、その比定がまだ確定的ではないことを示している。複数の官衙の比定がなされている場合には、「○○か□□」のように表記した。ただし、掲載した官衙の種類については、報告書などにおいて推定されたり関連が論じられているものをなるべく尊重して収録したものである。したがって、ここに掲げた遺跡が必ずしもその官衙種類のいずれかにあたるとは限らず、官衙でない可能性もありうる。
14. 各文献欄では、編著者名・書名・発行所・発行年を、発行年の順に列記した。
15. 編著者名・発行所の一部については、教育委員会→県教委、埋蔵文化財センター→埋文センター、のような省略などをおこなったものがある。また、編集作業の省力化のため、地方公共団体刊行の報告書などの著者名については、原則として編集あるいは刊行主体の団体名を掲載し、執筆者名を省略したのでご了承いただきたい。

16. この目録は、埋蔵文化財センター集落遺跡研究室の山中敏史が作成・編集したものである。遺跡のルビや文献の発行所・発行年などの確認にあたっては多くの方々のご協力を得た。逐一名前を挙げることは省かせていただきますが、ここで御礼申し上げます。
17. この目録の作成にあたっては、奈良国立文化財研究所所蔵の発掘調査報告書類や雑誌などから官衙関連の遺跡や文献を抽出するとともに、そこに引用・紹介されている官衙遺跡名や書名等をも収録するようにした。掲載した各項目については、できるだけ原典に当たって確認するよう努めたが、実見できなかった文献も多く、誤脱も少なくなく、また、逸脱している文献も多いと予想される。後日、補足・訂正をおこなう予定ですので、収録分の訂正箇所や補足すべき文献や遺跡などについて当センターまでご連絡ください。

〔表紙：国衙・郡衙関係政庁遺構配置図〕（縮尺統一）

- ①福岡県大宰府政庁
- ②宮城県多賀城政庁（陸奥国庁Ⅰ期）
- ③栃木県下野国庁（Ⅱ期）
- ④佐賀県肥前国庁
- ⑤鳥取県伯耆国庁（Ⅲ期）
- ⑥滋賀県近江国庁
- ⑦広島県下本谷遺跡（備後国三次郡庁）
- ⑧宮城県名生館遺跡城内地区（陸奥国玉造郡庁）
- ⑨岡山県宮尾遺跡（美作国久米郡庁）
- ⑩宮城県東山遺跡（陸奥国賀美郡庁）
- ⑪京都府正道遺跡（山背国久世郡庁Ⅲ期）
- ⑫茨城県神野向遺跡（常陸国鹿島郡庁Ⅰ期）
- ⑬茨城県神野向遺跡（常陸国鹿島郡庁Ⅱ期）
- ⑭神奈川県今小路西遺跡（武蔵国鎌倉郡庁Ⅱ期）
- ⑮福岡県小郡遺跡（筑後国御原郡庁Ⅱ期）
- ⑯鳥取県戸島遺跡（因幡国気多評衙支所の政庁か）
- ⑰滋賀県岡遺跡（近江国栗太郡庁）

総論

地方官衙全体

長野県考古学会	『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号—地方官衙のあり方—	長野県考古学会	1982
遮那藤麻呂	「地方官衙のあり方」『長野県考古学会誌』45号	長野県考古学会	1983
奈良国立文化財研究所	「陶硯関係文献目録」『埋蔵文化財ニュース』41号	奈良国立文化財研究所	1983
辰巳和弘	「古代官衙と交通・交易」『考古学と移住・移動』	同志社大学考古学シリーズ刊行会	1985
山中敏史・佐藤興治	『古代日本を発掘する5 古代の役所』	岩波書店	1985
向日市文化資料館	『よみがえる古代の文字—近畿の文字資料が語る都城・郡衙・寺院・集落—』	向日市文化資料館	1986
横浜市港北ニュータウン埋蔵文化財調査団	「古代の役所とその周辺」『古代のよこはま』	横浜市教委	1986
岡田茂弘編	『復元日本大観3 都城と国府』	世界文化社	1988
平井美典	「律令官衙政庁部の構造」『滋賀県埋蔵文化財センター紀要』1号 昭和60年度	滋賀県埋蔵文化財センター	1989
津野 仁	「地方官衙跡出土の墨書土器—所管名墨書土器からみた土器の供給・管理・消費をめぐる—」『古代』89号 地域特集(6)—栃木—	早稲田大学考古学会	1990
茨城県考古学協会	『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協会	1990
木簡学会編	『日本古代木簡選』	岩波書店	1990
九州古文化研究会	「古代官衙とその周辺 討論および総括」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
高島英之	「地方出土の古代木簡について」『研究紀要』8号	(財)群馬県埋文調査事業団	1991
山口英男	「墨書土器と官衙遺跡」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
平川 南	「古代の内神について—胆沢城跡出土木簡から発して—」『国立歴史民俗博物館研究報告』45集	国立歴史民俗博物館	1992
津野 仁	「地方官衙の墨書土器」『月刊文化財』No.362	第一法規出版	1993
平川 南	「『厨』墨書土器論」『山梨県史研究』創刊号	山梨県	1993

国府

町田 章	「国府と郡衙」『草戸千軒』6巻6号	広島県草戸千軒町遺跡調査研究所	1979
木下 良	「国府の立地と形態」『歴史地理学プロシーディングス』	古今書院	1982
木下 良	「国府付属寺院について 角田博士の「国府寺」説を承けて」『古代学叢論』	角田文衛博士古稀記念事業会	1983
小田富士雄	「国府・国衙調査の成果と展望」『中世の考古学—遺跡発掘の新資料—』	名著出版	1983

総論

米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
佐藤 信	「国府所在地一覧」『日本史総覧Ⅰ 考古・古代Ⅰ』	新人物往来社	1983
阿部義平	「都城発掘史14 国府と郡衙」『月刊文化財』№255	第一法規出版	1984
石松好雄・ 桑原滋郎	『古代日本を発掘する4 大宰府と多賀城』	岩波書店	1985
木下 良	「古辞書類に見る国府所在郡について」『国立歴史民俗博物館研究報告』10集	国立歴史民俗博物館	1986
国立歴史民俗博物館編	「共同研究 古代の国府の研究」『国立歴史民俗博物館研究報告』10集	国立歴史民俗博物館	1986
木下 良	「国府と国分寺の関係について」『人文地理学の視園』	大明堂	1986
木下 良	「国府の歴史地理的諸問題」『古代を考える』45号	古代を考える会	1987
木下 良	「歴史地理学における地域復原の資料としての地名 国府の場合」『大学院紀要文学研究科』18号	國學院大學	1987
井上満郎	「国府と都市規制」『古代文化』39巻10号	(財)古代学協会	1987
木下 良	『教育社歴史新書 国府 その変遷を主にして』	教育社	1988
国立歴史民俗博物館編	「共同研究 古代の国府の研究(続)」『国立歴史民俗博物館研究報告』20集	国立歴史民俗博物館	1989
木下 良	「国府と条里、再考—米倉二郎説を批判して—」『条里制研究』5号	条里制研究会	1989
山中敏史	「国府のしくみと役割」『第5回市原市文化財センター遺跡発表会要旨 平成元年度』	(財)市原市文化財センター	1990
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
阿部義平	「国府と郡衙」『古代の役所—下野国府とその周辺—』	栃木県教委	1992
山中敏史	「官衙・寺院と地方支配」『新版古代の日本4 中国・四国』	角川書店	1992
田熊清彦	「東国の国府と郡家」『新版古代の日本8 関東』	角川書店	1992
加藤友康	「国府と郡家」『新版古代の日本7 中部』	角川書店	1993
阿部義平	「国府と郡衙」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報7(平成4年度版)』	栃木県教委	1993
栗東歴史民俗博物館	『古代・地方の役所 岡遺跡と郡衙』	栗東歴史民俗博物館	1993
坪井清足	「国府の調査と文化財の保護」『特別講演会 まぼろしの上総国府をもとめて—講演会資料—』	市原市教委	1993
木下 良	「古代官道と国府」『特別講演会 まぼろしの上総国府をもとめて—講演会資料—』	市原市教委	1993
郡衙			
町田 章	「国府と郡衙」『草戸千軒』6巻6号	広島県草戸千軒町遺跡調査研究所	1979
松村恵司	「古代稲倉をめぐる諸問題」『文化財論叢 奈良国立文化財研究所創立30周年記念論文集』	同朋舎出版	1983
山中敏史	「評・郡衙の成立とその意義」『文化財論叢 奈良国立文化財研究所創立30周年記念論文集』	同朋舎出版	1983

山中敏史	「遺跡からみた郡衙の構造」『日本古代の都城と国家』	塙書房	1984
阿部義平	「都城発掘史14 国府と郡衙」『月刊文化財』No.255	第一法規出版	1984
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討ー郡衙・郷家・一般集落ー」『研究紀要』5号	(財)埼玉県埋文調査事業団	1989
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
阿部義平	「国府と郡衙」『古代の役所ー下野国府とその周辺ー』	栃木県教委	1992
田中広明	「郡衙造営事始め」『研究紀要』9号	(財)埼玉県埋文調査事業団	1992
高橋公一	「郡衙の正倉についての覚え書き」『平成3年度高槻市文化財年報』	高槻市教委	1992
山中敏史	「官衙・寺院と地方支配」『新版古代の日本4 中国・四国』	角川書店	1992
田熊清彦	「東国の国府と郡家」『新版古代の日本8 関東』	角川書店	1992
雨森智美	「郡庁の変遷と近江の郡衙」『滋賀考古』8号	滋賀考古学研究会	1992
加藤友康	「国府と郡家」『新版古代の日本7 中部』	角川書店	1993
阿部義平	「国府と郡衙」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館年報7(平成4年度版)』	栃木県教委	1993
栗東歴史民俗博物館	『古代・地方の役所 岡遺跡と郡衙』	栗東歴史民俗博物館	1993
山中敏史	「遺跡からみた郡衙のしくみ」『シンポジウムー古代・地方の役所を考えるー』	栗東町教委	1993
小笠原好彦	「郡衙遺跡の諸問題」『シンポジウムー古代・地方の役所を考えるー』	栗東町教委	1993
足利健亮	「古代の郡衙と交通」『シンポジウムー古代・地方の役所を考えるー』	栗東町教委	1993
郷家			
関和彦	「古代村落「官衙」研究への提言」『共立女子第二中学高等学校研究論集』12号	共立女子第二中学高等学校	1989
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討ー郡衙・郷家・一般集落ー」『研究紀要』5号	(財)埼玉県埋文調査事業団	1989
井上尚明	「郷家に関する一試論」『埼玉考古学論集ー設立10周年記念論文集ー』	(財)埼玉県埋文調査事業団	1991
津野仁	「遺跡から見た郷長の性格ー茨城県大塚新地遺跡の検討を中心としてー」『太平台史窓』10号	史窓会	1991
浅野充	「律令制下の地方行政について」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
駅家			
木下良	「山陽道の駅ー播磨を中心にー」『古代を考える』17号	古代を考える会	1979
高橋美久二	「駅家の門」『京都府埋蔵文化財論集第1集ー創立5周年記念誌ー』	(財)京都府埋文調査研究センター	1987
森浩一編	『図説日本の古代6 文字と都と駅』	中央公論社	1990
高橋美久二	「山陽道古瓦の系譜」『新修国分寺の研究 第四巻 山陰道と山陽道』	吉川弘文館	1991

総論

木下 良	「近年の発掘成果による日本の古代道路－市原市における道路跡にもふれて－」『第6回市原市文化財センター遺跡発表会要旨 平成2年度』	(財)市原市文化財センター	1991
木下 良	「古代交通研究上の諸問題」『古代交通研究』創刊号	古代交通研究会	1992
木下 良	「『国府と駅家』再考－坂本太郎博士説の再検討－」『國學院大學紀要』30	國學院大學	1992
高橋美久二	「山陽道の駅家」『古代交通研究』2号	古代交通研究会	1993

関

白川順子	「律令制下の関について」『滋賀考古学論叢』2集	滋賀考古学論叢	1985
原秀三郎	「日本古代の寺院と交通－関寺考－」『古代交通研究』2号	古代交通研究会	1993

城柵

古代城柵官衙遺跡検討会	『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
平川 南	「古代東北城柵再論」『東北歴史資料館研究紀要』5号	東北歴史資料館	1979
高島正人	「東国出土の木簡・漆紙文書の意義」『月刊考古学ジャーナル』No.160	ニュー・サイエンス社	1979
古代城柵官衙遺跡検討会	『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
古代城柵官衙遺跡検討会	『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
古代城柵官衙遺跡検討会	『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
平川 南	「古代における東北の城柵について」『日本史研究』236号	日本史研究会	1982
阿部義平	「古代の城柵跡について」『国立歴史民俗博物館研究報告』1集	国立歴史民俗博物館	1982
古代城柵官衙遺跡検討会	『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
桑原滋郎	「多賀城跡と東北城柵の発掘」『中世の考古学－遺跡発掘の新資料－』	名著出版	1983
後藤勝彦	「城柵一覧」『日本史総覧1 考古・古代1』	新人物往来社	1983
古代城柵官衙遺跡検討会	『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
三舟隆之	「古代城柵と附属寺院」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
平川 南	「木簡から見た城柵」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
桑原滋郎	「東北地方の城柵について」『歴史と地理』352号	山川出版社	1984
桑原滋郎	『日本の美術213 多賀城跡』	至文堂	1984
岡田茂弘ほか	『東日本における古代城柵遺跡の研究』	国立歴史民俗博物館	1985

古代城柵官 衙遺跡検討 会	『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1985
石松好雄・ 桑原滋郎	『古代日本を発掘する4 大宰府と多賀城』	岩波書店	1985
小田富士雄	「西日本の古代山城跡」『九州古代文化の形成 下』	学 生 社	1985
古代城柵官 衙遺跡検討 会	『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1986
佐藤宗淳	「日本古代の“城”についての覚書」『国立歴史民俗博物館研究報告』10 集	国立歴史民俗博 物館	1986
古代城柵官 衙遺跡検討 会	『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1987
佐藤宗淳	「古代・中世の城-1 古代の城への一視覚」『月刊文化財』No.283	第一法規出版	1987
進藤秋輝	「古代・中世の城-2 東北古代城柵の出現とその構造」『月刊文化財』 No.285	第一法規出版	1987
桑原滋郎	「東北の城柵について」『季刊明日香風』25号	(財)飛鳥保存財 団	1988
古代城柵官 衙遺跡検討 会	『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1988
岡田茂弘	「東北の古代城柵」『一粒の初・定期講演会講演録2』	学習院大学考古 学研究会	1988
古代城柵官 衙遺跡検討 会	『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1989
木村浩二	「東北における官衙の成立」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1989
村田晃一・ 丹羽 茂・ 佐久間賢	「八世紀後半から九世紀の律令支配の強化と蝦夷の抵抗」『月刊文化財』 No.335	第一法規出版	1989
古川雅清	「古代城柵官衙遺跡の整備と活用」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1989
白鳥良一	「東北の古代城柵と東山道」『文化財信濃』15-3	長野県文化財保 護協会	1989
工藤雅樹	『城柵と蝦夷』	ニュー・サイエ ス社	1989
古代城柵官 衙遺跡検討 会	『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1990
進藤秋輝	「多賀城創建以前の律令支配の様相」『考古学古代史論攷』	今野印刷	1990
桑原滋郎	「東北城柵のいわゆる柵木について」『考古学古代史論攷』	今野印刷	1990
岡田茂弘	「日本古代の城柵-平成2年度秋田考古学協会研究大会記念講演記録-」 『秋田考古学』41号	秋田考古学協会	1991
今泉隆雄	「律令と東北の城柵」『新野直吉、諸戸立雄両教授退官記念歴史論集 秋 田地方史の展開』	新野直吉、諸戸 立雄両教授退官 記念会	1991

進藤秋輝	「城柵の設置とその意義」『日本考古学協会1991年度大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1991
大塚初重・岡田茂弘・工藤雅樹	『みちのく古代蝦夷の世界』	山川出版社	1991
古代城柵官衙遺跡検討会	『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
進藤秋輝	「城柵の設置とその意義」『日本考古学協会宮城・仙台大会シンポジウム資料集 北からの視点』	日本考古学協会 1991年度宮城・仙台実行委員会	1991
古代城柵官衙遺跡検討会	『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
桑原滋郎	「城柵を中心とする古代官衙」『新版古代の日本9 東北・北海道』	角川書店	1992
古代城柵官衙遺跡検討会	『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993

山城

小野忠熙	「大陸系山城の考古地理学的考察-神籠石式山城の残された3つの問題-」『地表空間の組織』	立命館大学文学部地理学教室@	1981
佐田 茂	「神籠石系山城の再検討」『古文化論集 下』	森貞次郎博士古稀記念論文集刊行会	1982
北垣聡一郎	「朝鮮式山城と神籠石をめぐる諸問題」『日本書紀研究』12冊	塙 書 房	1982
河本 清	「古代山城一覧」『日本史総覧Ⅰ 考古・古代Ⅰ』	新人物往来社	1983
小田富士男編	『日本城郭史研究叢書第10巻 北九州瀬戸内の古代山城』	名著出版	1983
西川 宏	「古代山城の基礎的研究 瀬戸内地方の遺構を中心として」『小野忠熙博士退官記念論集-高地性集落と倭国大乱-』	雄 山 閣	1984
出宮徳尚	「古代山城の機能性の検討」『小野忠熙博士退官記念論集-高地性集落と倭国大乱-』	雄 山 閣	1984
高橋学而	「古代山城研究における課題」『歴史評論』No.417	校倉書房	1985
小田富士男編	『日本城郭史研究叢書第13巻 西日本古代山城の研究』	名著出版	1985
石松好雄・桑原滋郎	『古代日本を発掘する4 大宰府と多賀城』	岩波書店	1985
佐藤宗淳	「日本古代の“城”についての覚書」『国立歴史民俗博物館研究報告』10集	国立歴史民俗博物館	1986
佐藤宗淳	「古代・中世の城-1 古代の城への一視覚」『月刊文化財』No.283	第一法規出版	1987
葛原克人	「古代・中世の城-3 西日本古代山城研究の現状」『月刊文化財』No.287	第一法規出版	1987
小田富士雄	「西日本古代城郭遺跡の研究動向」『古文化談叢』26集 発刊記念論集(下)	九州古文化協会	1989
第28回研究会実行委	『初期山城の再照明』	埋蔵文化研究会	1990

向井一雄	「西日本の古代山城遺跡 ―類型化と編年についての試論―」『古代学研究』125号	古代学研究会	1991
堤 亮二	「神籠石の魅力」『都府楼』12号 特集：神籠石・朝鮮式山城	(財)古都大宰府を守る会	1991
出宮徳尚	「瀬戸内海沿岸城の神籠石系山城」『都府楼』12号 特集：神籠石・朝鮮式山城	(財)古都大宰府を守る会	1991
出宮徳尚	「瀬戸内の古代山城」『新版古代の日本4 中国・四国』	角川書店	1992
小田富士雄	「遺構からみた神籠石式山城について」『月刊考古学ジャーナル』No.369	ニュー・サイエンス社	1993
小田富士雄	「古代防衛プランナー山城―」『九州歴史大学講座』32号	九州歴史大学講座	1993
長 洋一	「神籠石と「朝鮮式山城」と朝倉宮」『九州歴史大学講座』32号	九州歴史大学講座	1993
葛原克人	「神籠石と朝鮮式山城」『環境管理』22号	九州環境管理協会	1993

津

木下 良	「北陸道の国津と国府津」『日本海学会誌』4号	日本海学会	1980
松原弘宣	『日本古代水上交通史の研究』	吉川弘文館	1985
千田 稔	「古代畿内の水運と機能」『探訪古代の道』2	法 蔵 館	1988
森 浩一	「潟と港を発掘する」『日本の古代』3	中央公論社	1990
松原弘宣	「海上交通の展開」『新版古代の日本』4 (中国・四国)	角川書店	1992

牧

土屋長久	「発掘された古代の牧」『歴史公論』No.66	雄 山 閣	1981
山口英男	「八・九世紀の牧について」『史学雑誌』95-1	山川出版社	1986
山口英男	「第四章 律令支配の変質と信濃 第三節 駒と信濃布」『長野県史 通史編 第一巻 原始・古代』	長野県史刊行会	1989

岩手県

陸奥国 磐井・江刺・膽澤・気仙郡。他19郡（宮城県）・12郡（福島県）。

しわじょう（おおたほうちょう）

志波城（太田方八丁）

志波城

盛岡市中太田方八丁・吉原・宮田

国生 尚・ 新田 賢	「太田方八丁遺跡の性格―遺構からの検討―」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
佐々木博康	「太田方八丁遺跡関係主要資料」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
吉田 努	「太田方八丁遺跡調査概要―東北自動車道関連―」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
吉田義昭・ 八木光則・ 千田和文	「太田方八丁遺跡内城部」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
伊藤博幸	「胆沢城・志波城創建段階の土器様相―9世紀前半代の須恵器と土師器」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
盛岡市教委	『太田方八丁遺跡 昭和53年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1979
盛岡市教委	『古代城柵跡 太田方八丁遺跡』	盛岡市教委	1979
吉田義昭・ 八木光則	「岩手県盛岡市太田方八丁遺跡―志波城擬定地―」『日本考古学協会昭和54年度大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1979
盛岡市教委	『古代城柵跡 太田方八丁遺跡』	盛岡市教委	1979
吉田義昭・ 八木光則・ 千田和文	「太田方八丁遺跡」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
盛岡市教委	『太田方八丁遺跡 昭和54年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1980
八木光則	「志波城跡」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
盛岡市教委	『志波城跡Ⅰ 太田方八丁遺跡範囲確認調査報告』	盛岡市教委	1981
盛岡市教委	『志波城跡 昭和55年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1981
盛岡市教委	「志波城跡―昭和56年度発掘調査概要―」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
盛岡市教委	『志波城跡 昭和56年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1982
県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第68集 東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書XⅢ 太田方八丁遺跡（志波城跡）』	県教委・日本道路公団	1982
(財)県埋文センター	『岩手県埋蔵文化財センター文化財調査報告書第33集 岩手県埋蔵文化財発掘調査略報 昭和56年度分』	(財)県埋文センター	1982
(財)県埋文センター	『岩手県埋蔵文化財センター文化財調査報告書第45集 太田地区県営圃場整備事業関連発掘調査』	(財)県埋文センター	1982
似内啓邦	「志波城跡第27次調査」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
盛岡市教委	『志波城跡 昭和57年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1983
盛岡市教委	「志波城跡政庁北門部の調査」『第10回古代東北城柵官衙検討会』	盛岡市教委	1984
盛岡市教委	『志波城跡 昭和58年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1984

八木光則	「岩手県志波城跡」『日本考古学年報34（1981年度版）』	日本考古学協会	1984
盛岡市教委	「志波城跡」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
八木光則	「志波城跡の政庁」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
盛岡市教委	『志波城跡 昭和59年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1985
盛岡市教委	『盛岡市埋蔵文化財調査年報 昭和55～58年度』	盛岡市教委	1985
西野 修	「志波城・徳丹城周辺の集落」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
盛岡市教委	「志波城跡－南東官衙域の調査」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
似内啓邦	「志波城内の堅穴住居跡」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
盛岡市教委	『盛岡市埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』	盛岡市教委	1986
盛岡市教委	『志波城跡 昭和60年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1986
八木光則	「志波城跡第37次調査－政庁南西部－」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
盛岡市教委	『志波城跡 昭和61年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1987
盛岡市教委	「志波城跡」『盛岡市埋蔵文化財調査年報－昭和60・61年度－』	盛岡市教委	1987
似内啓邦	「志波城跡第38次調査－政庁南方－」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
盛岡市教委	『志波城跡 昭和62年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1988
似内啓邦	「志波城跡第44次調査－外郭南辺南東部」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
盛岡市教委	『志波城跡 昭和63年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1989
似内啓邦	「平成元年度志波城跡発掘調査の概要－第48・49次調査」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
盛岡市教委	『志波城跡 平成元年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1990
小原俊巳	「志波城跡第53次調査－外郭南辺東部」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
盛岡市教委	『志波城跡 平成2年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1991
小原俊巳	「志波城跡第57次調査－外郭南辺中央部」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
盛岡市教委	『志波城跡 平成3年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1992
盛岡市教委	『陸奥国最北端の古代城柵 国指定史跡 志波城跡』	盛岡市教委	1992
盛岡市教委	『志波城跡－第58次調査現地説明会資料－』	盛岡市教委	1992
小原俊巳	「志波城跡外郭南門跡」『月刊考古学ジャーナル』No.356	ニュー・サイエンス社	1993
小原俊巳	「志波城跡発掘調査の概要」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
盛岡市教委	『志波城跡 平成4年度発掘調査概報』	盛岡市教委	1993

盛岡市教委 | 『古代城柵 志波城跡』

| 盛岡市教委 |

よこまくら
横枕Ⅱ

胆沢城関連

水沢市佐倉河字横枕

いさわじょう
胆沢城

胆沢城

水沢市佐倉河字浜田ほか

伊藤博幸	「胆沢城・志波城創建段階の土器様相－9世紀前半代の須恵器と土師器」 『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
新田 賢	「胆沢城 昭和53年の調査・成果」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
伊藤博幸	「東北古代官衙遺跡における考古学上の成果－調査成果の総括と問題点－ 胆沢城の場合」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和53年度発掘調査概報』	水沢市教委	1979
桑原滋郎	「陸奥・出羽の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
伊藤博幸	「岩手県水沢市 胆沢城跡」『日本考古学協会昭和54年度大会研究発表要 旨』	日本考古学協会	1979
平川 南	「東北地方出土の木簡について」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
伊藤博幸	「胆沢城と古代村落」『日本史研究』210号	日本史研究会	1980
伊藤博幸	「史跡胆沢城の発掘調査概報 正殿跡の調査」『第6回古代城柵官衙遺跡 検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和54年度発掘調査概報』	水沢市教委	1980
伊藤博幸	「胆沢城と古代村落－自然村落と計画村落－」『日本史研究』215号	日本史研究会	1980
山田安彦	「日本の古代都市・胆沢城」『地理』25巻9号	古今書院	1980
佐久間賢	「胆沢城跡」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和55年度発掘調査概報』	水沢市教委	1981
山田安彦	「胆沢城の地域空間構成」『地表空間の組織』	古今書院	1981
西野 修	「地鎮祭跡が発見された史跡胆沢城跡－第38次発掘調査概要－」『月刊考 古学ジャーナル』No.188	ニュー・サイエ ンス社	1981
水沢市教委	『胆沢城跡現地説明会資料 第39次北方官衙（二月）地区調査』	水沢市教委	1981
西野 修	「胆沢城跡－第39次・北方官衙二月地区発掘調査－」『第8回古代城柵官 衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
水沢市教委	『胆沢城展 発掘された古代の城柵跡』	水沢市教委	1982
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和56年度発掘調査概報』	水沢市教委	1982
佐久間賢	「1981年出土の木簡 岩手・胆沢城跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
山田安彦	「多賀城と胆沢城」『講座考古地理学2』	学生社	1983
佐久間賢	「胆沢城跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和57年度発掘調査概報』	水沢市教委	1983
水沢市教委	『水沢風土記 第二巻 平安時代と胆沢城』	水沢市教委	1983

伊藤博幸	「史跡胆沢城跡の発掘調査」『日本歴史』419号	古川弘文館	1983
伊藤博幸・佐久間賢	「胆沢城跡」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和58年度発掘調査概報』	水沢市教委	1984
伊藤博幸・佐久間賢・西野 修	「岩手県胆沢城跡」『日本考古学年報34（1981年度版）』	日本考古学協会	1984
伊藤博幸	「胆沢城東方官衙南地区出土の施釉陶器」『考古学雑誌』70巻1号	日本考古学会	1984
佐久間賢	「胆沢城跡－東方官衙地区発掘調査の概要」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
伊藤博幸	「胆沢城跡の政庁について」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和59年度発掘調査概報』	水沢市教委	1985
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和60年度発掘調査概報』	水沢市教委	1985
(財)県埋文センター	『岩手の遺跡』	(財)県埋文センター	1985
平川 南	「胆沢城出土の漆紙文書」『えとのす』26号	新日本教育図書	1985
佐久間賢・土沼章一	「胆沢城とその周辺」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
相原康二	「胆沢城周辺のムラ」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
佐久間賢	「胆沢城跡－昭和60年度調査・政庁北区画線中央地区－」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
水沢市教委	『胆沢城昭和61年度発掘調査現地説明会資料 第52次外郭南門東方官衙地区』	水沢市教委	1986
佐久間賢	「1985年出土の木簡 岩手・胆沢城跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
佐久間賢・土沼章一	「昭和61年度第52次発掘調査概要 胆沢城跡」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
伊藤博幸	「胆沢城出土の瓦について」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和61年度発掘調査概報』	水沢市教委	1987
佐久間賢・土沼章一	「政庁厨屋の発見 胆沢城跡第52次発掘調査概要」『月刊考古学ジャーナル』No.275	ニュー・サイエンス社	1987
佐久間賢	「1986年出土の木簡 岩手・胆沢城跡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
佐久間賢・伊藤博幸	「史跡胆沢城跡－第55次発掘調査－」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和62年度発掘調査概報』	水沢市教委	1988
伊藤博幸	「岩手県胆沢城跡（第52次発掘調査）」『日本考古学年報39（1986年度版）』	日本考古学協会	1988
佐久間賢	「胆沢城跡第56次「政庁南門地区」調査」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
水沢市教委	『胆沢城跡 昭和63年度発掘調査概報』	水沢市教委	1989

岩手県

佐久間賢	「胆沢城跡第59次発掘調査—政庁北西地区—」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
水沢市教委	『胆沢城跡 平成元年度発掘調査概報』	水沢市教委	1990
佐久間賢	「1989年出土の木簡 岩手・胆沢城跡」『木簡研究』12号	木簡学会	1990
佐久間賢	「胆沢城跡平成2年度発掘調査」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
水沢市教委	「平成3年度第65次外郭北門地区 胆沢城跡発掘調査概要」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
伊藤博幸	「胆沢城跡の調査」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993

にしおほはたけ
西大畑

糠澤郡街か駅家 水沢市佐倉河字西大畑

県教委・日本道路公団	『岩手県文化財調査報告書第60集 東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書X I 水沢地区』	県教委・日本道路公団	1981
(財)県埋文センター	『岩手の遺跡』	(財)県埋文センター	1985

かみおにやなぎ
上鬼柳Ⅲ

郷倉か駅家か他の公的施設 北上市鬼柳町

伊藤 格・川村 均	「上鬼柳Ⅲ遺跡発掘調査概要」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
佐藤嘉広	「各都道府県の動向 岩手県」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992

さらきほってん
更木八天

和賀郡街か 北上市更木町八天王

かみかわざし
上川岸Ⅱ

官衙関連集落か 北上市黒沢尻町里分

にっぺい
新平

磐基駅家か 北上市新平

にしの
西野

集落、官営鉄器製作工房か 北上市相去町字西野

県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第34集 東北新幹線関係埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』	県教委ほか	1979
-------	--------------------------------------	-------	------

しもやち
下谷地A・B

和賀郡街関連 北上市北鬼柳

県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第72集 東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書XⅦ 北上地区』	県教委・日本道路公団	1982
(財)県埋文センター	『岩手の遺跡』	(財)県埋文センター	1985

いわさきじょう
岩崎城

和賀郡街か 北上市和賀町

おちあい 落合Ⅱ	公的施設	江刺市愛宕字落合		
県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第50集 東北新幹線関係埋蔵文化財調査報告書VI』		県教委ほか	1980
(財)県埋文 センター	『岩手の遺跡』		(財)県埋文セン ター	1985
かみひらさわしんでん 上平沢新田	官衙関連集落	紫波郡紫波町上平沢新田		
県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第52集 東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』		県教委・日本道 路公団	1980
(財)県埋文 センター	『岩手の遺跡』		(財)県埋文セン ター	1985
ふんだて 墳館	集落、官営鉄器製作工房か	紫波郡紫波町大字片寄字漆立		
県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第52集 東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅲ』		県教委・日本道 路公団	1980
たかただて 高田館	徳丹城関連集落か官衙関連	紫波郡矢巾町高田		
とくだんじょう 徳丹城	徳丹城	紫波郡矢巾町大字西徳田		
佐々木博康	「徳丹城跡―第18次発掘調査(昭和55年7-8)の成果についての中間報告―」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺 跡検討会	1981
矢巾町教委	『徳丹城跡 第18次発掘調査略報 岩手県紫波郡矢巾町徳田所在古代城柵 昭和55年7-8月調査』		矢巾町教委	1981
佐々木博康	「徳丹城跡 第20次発掘調査」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺 跡検討会	1982
矢巾町教委	『徳丹城跡 第19次緊急発掘調査略報―岩手県紫波郡矢巾町所在古代城柵―』		矢巾町教委	1982
矢巾町教委	『徳丹城跡 第20次発掘調査略報―岩手県紫波郡矢巾町所在古代城柵―』		矢巾町教委	1982
西野 修	「徳丹城跡 第22次発掘調査成果」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺 跡検討会	1983
矢巾町教委	『徳丹城跡 昭和57年度発掘調査概報』		矢巾町教委	1983
西野 修	「徳丹城跡発掘調査成果」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺 跡検討会	1984
矢巾町教委	『徳丹城跡 昭和58年度発掘調査概報』		矢巾町教委	1984
西野 修	「徳丹城跡―昭和59年度第27次発掘調査―」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺 跡検討会	1985
(財)県埋文 センター	『岩手の遺跡』		(財)県埋文セン ター	1985
矢巾町教委	『徳丹城跡 昭和59年度発掘調査概報』		矢巾町教委	1985
矢巾町教委	『国指定史跡 徳丹城跡』		矢巾町教委・矢 巾町歴史民俗資 料館	1985

矢巾町教委	「徳丹城跡－昭和60年度第28次発掘調査－」 『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
矢巾町教委	『徳丹城跡 昭和60年度発掘調査概報』	矢巾町教委	1986
(財)県文化振興事業団埋文センター	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第135集 岩手県埋蔵文化財発掘調査略報(昭和63年度分)』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1989
西野 修	「平成元年度第31次発掘調査概要 徳丹城跡」 『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
(財)県文化振興事業団埋文センター	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第147集 岩手県埋蔵文化財発掘調査略報(平成元年度分)』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1990
矢巾町教委	『徳丹城跡 国道4号線拡幅工事に伴う緊急発掘調査』	矢巾町教委	1990
西野 修	「史跡徳丹城跡 第34次発掘調査」 『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
西野 修	「徳丹城跡 第35次発掘調査」 『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
(財)県文化振興事業団埋文センター	『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第167集 徳丹城発掘調査報告書－国道4号線拡幅工事関連遺跡発掘調査』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1992
西野 修	「徳丹城－第37次発掘(詳細範囲確認)調査概要－」 『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
つまね 妻根	胆沢城関連官衙 胆沢郡金ヶ崎町西根油地		
金ヶ崎町教委	『金ヶ崎町文化財調査報告書第27集 妻根遺跡』	金ヶ崎町教委	1993
とのみ 鳥海	鳥海柵か 胆沢郡金ヶ崎町宇鳥海ほか		
県 教 委	『岩手県文化財調査報告書第59集 東北縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告書X(金ヶ崎地区)』	県教委・日本道路公団	1981
みょうござわ 明後沢	覚堂城か 胆沢郡前沢町小城字明後沢		

宮 城 県

陸奥国 刈田・柴田・名取・伊具・亙理・宮城・黒川・賀美・色麻・玉造・志太・栗原・長岡・新田・小田
トコナ・トヨネ・ヤセノフ・フシカ
 ・遠田・登米・桃生・牡鹿郡。他4郡（岩手県）、12郡（福島県）。

つばめさわ

燕沢	寺院か官衙	仙台市宮城野区燕沢		
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第39集 燕沢遺跡 発掘調査報告書』		仙台市教委	1982
仙台市教委 ほか	『仙台市文化財調査報告書第62集 燕沢遺跡』		仙台市教委	1984
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第107集 年報8 昭和61年度燕沢遺跡出土の軒丸瓦（資料紹介）』		仙台市教委	1987
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第116集 燕沢遺跡』		仙台市教委	1988
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第154集 燕沢遺跡 第4・5・6次発掘調査報告書』		仙台市教委	1991

しんめいしゃよう（ます元）

神明社窯（枅江） 瓦窯、工房（造瓦所） 仙台市宮城野区枅江

かみさく

神柵	郷家か郡衙出先施設	仙台市若林区冲野		
仙台市教委	『仙台市神柵遺跡現地説明会資料』		仙台市教委	1991
木村浩二	「神柵遺跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1992
仙台市教委	『仙台市文化財発掘調査報告書第159集 神柵遺跡—発掘調査報告書—』		仙台市教委	1992
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第167集 年報13 平成3年度』		仙台市教委	1992

こおりやま

郡山	名取評衙か城柵か初期陸奥国衙	仙台市太白区郡山		
仙台市教委	『仙台市郡山遺跡略報告資料』		仙台市教委	1979
仙台市教委	「仙台市郡山遺跡」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1980
仙台市教委	『仙台市郡山遺跡現地説明会資料1』		仙台市教委	1980
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第23集 年報1 郡山遺跡発掘調査概報』		仙台市教委	1980
仙台市教委	『仙台市郡山遺跡現地説明会資料2』		仙台市教委	1980
木村浩二	「仙台市郡山遺跡」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1981
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第29集 郡山遺跡Ⅰ 昭和55年度発掘調査概報』		仙台市教委	1981
早坂春一	「仙台市郡山遺跡の調査」『日本考古学協会第47回総会研究発表要旨』		日本考古学協会	1981
木村浩二・ 青沼一民	「郡山遺跡の調査」『月刊考古学ジャーナル』No.198		ニュー・サイエンス社	1981
木村浩二	「仙台市郡山遺跡」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1981

宮城県

仙台市教委	『仙台市郡山遺跡現地説明会資料3』	仙台市教委	1981
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書第37集 仙台平野の遺跡群Ⅰ 昭和56年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1981
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第38集 郡山遺跡Ⅱ 昭和56年度発掘調査概報』	仙台市教委	1982
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第42集 郡山遺跡 宅地造成に伴う緊急発掘調査報告』	仙台市教委	1982
木村浩二	「仙台市郡山遺跡」『日本歴史』409号	吉川弘文館	1982
平川 南	「1981年出土の木簡 宮城・郡山遺跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
仙台市教委	『グラフせんだい 原始・古代の仙台を訪ねて』	仙台市教委	1982
木村浩二	「仙台市郡山遺跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
木村浩二	「仙台市郡山遺跡の発掘調査」『古代文化』35巻2号	(財)古代学協会	1983
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第46集 郡山遺跡Ⅲ 昭和57年度発掘調査概報』	仙台市教委	1983
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書第47集 仙台平野の遺跡群Ⅱ 昭和57年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1983
仙台市教委	『仙台市郡山遺跡現地説明会資料5』	仙台市教委	1983
木村浩二・長島栄一	「仙台市・郡山遺跡」『月刊考古学ジャーナル』No.224	ニュー・サイエンス社	1983
木村浩二・長島栄一	「仙台市郡山遺跡」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第64集 郡山遺跡Ⅳ 昭和58年度発掘調査概報』	仙台市教委	1984
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書第65集 仙台平野の遺跡群Ⅲ 昭和58年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1984
木村浩二・青沼一民	「宮城県郡山遺跡」『日本考古学年報34（1981年度版）』	日本考古学協会	1984
長島栄一	「仙台市郡山遺跡（昭和59年度の概要）」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第74集 郡山遺跡Ⅴ 昭和59年度発掘調査概報』	仙台市教委	1985
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書第75集 仙台平野の遺跡群Ⅳ 昭和59年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1985
仙台市教委	「郡山遺跡第1次五ヶ年発掘調査の概要」『仙台市文化財調査報告書第83集 年報6 昭和59年度』	仙台市教委	1985
仙台市教委	『仙台市文化財パンフレット第10集 幻の城柵郡山遺跡』	仙台市教委	1985
木村浩二	「仙台市郡山遺跡―第6次調査の概要（昭和60年度）―」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第86集 郡山遺跡Ⅵ 昭和60年度発掘調査概報』	仙台市教委	1986
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書第87集 仙台平野の遺跡群Ⅴ 昭和60年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1986
仙台市教委	『仙台市郡山遺跡現地説明会資料7』	仙台市教委	1986

木村浩二	「仙台市郡山遺跡—第7次調査の概要（昭和61年度）—」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
木村浩二	「仙台市郡山遺跡における古代瓦の様相」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
仙台市教委	「郡山遺跡第64次発掘調査」『仙台市文化財調査報告書第107集 年報8 昭和61年度』	仙台市教委	1987
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第96集 郡山遺跡Ⅶ 昭和61年度発掘調査概報』	仙台市教委	1987
仙台市教委	「郡山遺跡」『仙台市文化財調査報告書第97集 仙台平野の遺跡群Ⅵ 昭和61年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1987
仙台市教委	『郡山遺跡第65次調査現地説明会資料』	仙台市教委	1987
長島栄一	「仙台市郡山遺跡」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第110集 郡山遺跡Ⅷ 昭和62年度発掘調査概報』	仙台市教委	1988
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第111集 仙台平野の遺跡群Ⅶ 昭和62年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1988
木村浩二	「宮城県郡山遺跡」『日本考古学年報39（1986年度版）』	日本考古学協会	1988
木村浩二	「仙台市郡山遺跡」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
白鳥良一	「郡山遺跡と名生館遺跡 多賀城以前の官衙」『季刊明日香風』25号	飛鳥保存財団	1988
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第124集 郡山遺跡Ⅸ 昭和63年度発掘調査概報』	仙台市教委	1989
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第125集 仙台平野の遺跡群Ⅷ 昭和63年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1989
木村浩二・長島栄一	「仙台市郡山遺跡その後」『日本歴史』497号	吉川弘文館	1989
仙台市教委	『仙台市郡山遺跡第65・83・85次調査現地説明会資料10』	仙台市教委	1989
阿部義平	「城柵と国府・郡家の関連—仙台市郡山遺跡をめぐる—」『国立歴史民俗博物館研究報告』20集 共同研究「古代の国府の研究」（統）	国立歴史民俗博物館	1989
木村浩二	「仙台市郡山遺跡」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第133集 郡山遺跡Ⅹ 平成元年度発掘調査概報』	仙台市教委	1990
仙台市教委	「郡山遺跡（第83次調査）」『仙台市文化財調査報告書第143集 年報11 平成元年度』	仙台市教委	1990
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第145集 郡山遺跡 第84・85次発掘調査報告書』	仙台市教委	1990
仙台市教委	『郡山遺跡第65・86・87次調査現地説明会資料』	仙台市教委	1990
仙台市教委	「郡山遺跡（第86～89次調査）」『仙台市文化財調査報告書第155集 年報12 平成2年度』	仙台市教委	1991
木村浩二・長島栄一	「郡山遺跡発掘調査の成果—変遷と性格—」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
長島栄一	「仙台市郡山遺跡第65・86・87・89次調査」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991

宮城県

仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第146集 郡山遺跡XⅠ 平成2年度発掘調査概報』	仙台市教委	1991
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第147集 仙台平野の遺跡群X 平成2年度発掘調査報告書』	仙台市教委	1991
木村浩二	「宮城県仙台市郡山遺跡」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991
木村浩二・長島栄一	「郡山遺跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第161集 郡山遺跡XⅡ－平成3年度発掘調査概報－』	仙台市教委	1992
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第162集 仙台平野の遺跡群XⅠ－平成3年度発掘調査報告書－』	仙台市教委	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所－下野国府とその周辺－』	栃木県教委	1992
仙台市教委	「郡山遺跡（93次調査）」『仙台市文化財調査報告書第167集 年報13 平成3年度』	仙台市教委	1992
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第169集 宮城県仙台市郡山遺跡XⅢ－平成4年度発掘調査概報－』	仙台市教委	1993
仙台市教委	『仙台市文化財調査報告書第170集 仙台平野の遺跡群XⅡ（平成4年度発掘調査報告書・山田条里遺構発掘調査報告書）』	仙台市教委	1993
仙台市教委	「郡山遺跡－第94次発掘調査報告書－」『仙台市文化財発掘調査報告書第177集』	仙台市教委	1993
長島栄一・稲葉俊一	「郡山遺跡」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
なかだみなみ 中田南	官衙関連集落か 仙台市太白区中田町南		
しみずじり 清水尻	牡鹿郡衙か 石巻市字清水尻西		
たみちちよう 田道町	牡鹿郡衙か牡鹿柵かその関連集落 石巻市田道町		
岡 道夫・平川 南	「田道町遺跡」『木簡研究』14号	木簡学会	1992
石巻市教委	『石巻市文化財調査報告書第5集 田道町遺跡－B・C地点発掘調査概報－』	石巻市教委	1993
みやざわ 宮沢	長岡城か覚家城 古川市宮沢・川熊・長岡		
県教委・日本道路公団	『宮城県文化財調査報告書第69集 東北自動車道遺跡調査報告書Ⅲ』	県教委・日本道路公団	1980
県 教 委	『宮城県文化財調査報告書第105集 古川市宮沢遺跡 化女沼ダム建設関係Ⅰ』	県 教 委	1985
ごんげんやま 権現山	官衙 古川市荒谷字権現山		

こでら 小寺	城柵 古川市清水字三丁目小寺		
古川市教委	『小寺遺跡発掘調査現地説明会』	古川市教委	1992
みょうだて 名生館	賀美郡街、玉造郡街か玉造柵 古川市大崎字名生館・城内・名生小館・名生北館・弥栄		
古川市教委	『名生館遺跡 玉造柵跡推定地現地説明会資料』	古川市教委	1980
桑原滋郎	「宮城県古川市名生館遺跡の調査－玉造柵推定地の発掘－」『月刊歴史教育』2巻10号	東京法令出版	1980
進藤秋輝	「名生館遺跡」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
後藤勝彦	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第6冊 名生館遺跡Ⅰ 玉造柵跡推定地』	県多賀城跡調査研究所	1981
県多賀城跡調査研究所 ・古川市教委	『名生館遺跡現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所・古川市教委	1981
進藤秋輝	「名生館遺跡の調査」『日本歴史』400号	吉川弘文館	1981
白鳥良一	「名生館遺跡」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
高野芳宏・仲田茂司	「宮城県名生館遺跡の調査」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第7冊 名生館遺跡Ⅱ 玉造柵跡推定地』	県多賀城跡調査研究所	1982
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第8冊 名生館遺跡Ⅲ 玉造柵跡推定地』	県多賀城跡調査研究所	1983
後藤秀一	「宮城県名生館遺跡の調査」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第9冊 名生館遺跡Ⅳ 玉造柵跡推定地』	県多賀城跡調査研究所	1984
県多賀城跡調査研究所	『名生館遺跡 玉造柵推定地（現地説明会資料5）』	県多賀城跡調査研究所	1984
後藤秀一	「宮城県名生館遺跡の調査」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第10冊 名生館遺跡Ⅴ』	県多賀城跡調査研究所	1985
県多賀城跡調査研究所	「名生館遺跡」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第11冊 名生館遺跡Ⅵ』	県多賀城跡調査研究所	1986
鈴木勝彦	「名生館遺跡－第7次調査の概要－」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
後藤秀一	「名生館遺跡の瓦」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
古川市教委	『古川市文化財調査報告書第6集 名生館遺跡Ⅶ－昭和61年度発掘調査概報－』	古川市教委	1987

宮城県

鈴木勝彦	「名生館官衙遺跡第8次調査の概要」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
古川市教委	『古川市文化財調査報告書第7集 名生館官衙遺跡Ⅶ－昭和62年度発掘調査概報－』	古川市教委	1988
白鳥良一	「郡山遺跡と名生館遺跡 多賀城以前の官衙」『季刊明日香風』25号	(財)飛鳥保存財団	1988
鈴木勝彦	「国指定史跡名生館官衙遺跡第9次調査の概要」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
県多賀城跡調査研究所	『古川市文化財調査報告書第8集 名生館官衙遺跡Ⅸ－昭和63年度発掘調査概報－』	県多賀城跡調査研究所	1989
高橋誠明	「国指定史跡名生館官衙遺跡第10次調査の概要」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
古川市教委	『古川市文化財調査報告書第9集 国指定史跡 名生館官衙遺跡Ⅹ－平成元年度発掘調査概報－』	古川市教委	1990
古川市教委	『古川市文化財調査報告書第10集 国指定史跡 名生館官衙遺跡ⅩⅠ－平成2年度発掘調査概報－』	古川市教委	1991
鈴木勝彦	「名生館官衙遺跡」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
高橋誠明	「名生館官衙遺跡第11次調査の概要」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
古川市教委	『名生館官衙遺跡第12次発掘調査現地説明会資料』	古川市教委	1991
鈴木勝彦	「名生館官衙遺跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所－下野国府とその周辺－』	栃木県教委	1992
古川市教委	『古川市文化財調査報告書第11集 国指定史跡 名生館官衙遺跡ⅩⅡ－平成3年度発掘調査概報－』	古川市教委	1992
古川市教委	『古川市文化財調査報告書第31集 国指定史跡 名生館官衙遺跡ⅩⅢ－平成4年度発掘調査概報－』	古川市教委	1993
鈴木勝彦	「名生館官衙遺跡と周辺の城柵官衙遺跡」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993

みわだ
三輪田

官衙か寺院 古川市長岡字三輪田

古川市教委	『古川市文化財調査報告書第4集 三輪田遺跡』	古川市教委	1980
-------	------------------------	-------	------

かしまやま
鹿島山

刈田郡衙関連 白石市郡山

おおはた
大畑

刈田郡衙 白石市東大畑

県教委	「館南田遺跡(ほか)」『宮城県文化財調査報告書第144集』	県教委	1991
-----	-------------------------------	-----	------

清野俊太郎	「大畑遺跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
-------	-------------------------	-------------	------

阿部博志	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
みょうじんわき 明神脇	刈田郡衙関連集落か 白石市福岡深谷字明神脇		
県教委	『宮城県文化財調査報告書第71集 東北自動車道関係遺跡調査報告書IV』	県教委・日本道路公団	1980
県教委	『宮城県文化財調査報告書第79集 仙南・仙塩・広域水道関係遺跡調査報告書I』	県教委	1981
どうでん 堂田	官衙 白石市福岡八宮字堂田		
ほくどうみやした 北東宮下	郷倉か 名取市愛島笠島字北東宮下		
名取市教委	『名取市文化財調査報告書第16集 愛島東部丘陵遺跡群遺跡詳細分布調査II』	名取市教委	1986
かくだこおりやま 角田郡山	伊具郡衙か寺院 角田市枝野字郡山・上沼尻		
角田市教委	『角田市文化財調査報告書第3集 角田郡山遺跡』	角田市教委	1980
新庄屋元春・手塚均	「角田市郡山遺跡」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
角田市教委	『角田市文化財調査報告書第10集 角田郡山遺跡I』	角田市教委	1993
たがじょう 多賀城	陸奥国府 多賀城市市川・浮島		
東北歴史資料館	『多賀城と関連遺跡』	東北歴史資料館	1978
桃 裕行	「多賀城跡出土の具注暦の年代について」『日本歴史』368号	吉川弘文館	1979
工藤雅樹	「多賀城の調査とその周辺」『歴史評論』346号	校倉書房	1979
鎌田俊昭	「多賀城跡における昭和53年度発掘調査の成果」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所資料I 多賀城跡漆紙文書』	東北歴史資料館	1979
県教委・県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1978 多賀城跡 昭和53年度発掘調査概要』	県教委・県多賀城跡調査研究所	1979
岡田芳朗	「多賀城出土具注暦断簡について」『女子美大紀要』9号	女子美術大学	1979
桑原滋郎	「多賀城跡出土の古代文書」『月刊考古学ジャーナル』No.160	ニュー・サイエンス社	1979
岡田芳朗	『多賀城址の暦』	暦の会	1979
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第34次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1979
たなかしげひさ	「多賀城址出土の具注暦紙片」『史迹と美術』491号	史迹美術同致会	1979

宮城県

北村文治	「昭和54年度後期の史跡等指定（多賀城跡付寺跡）」『日本歴史』379号	吉川弘文館	1979
桑原滋郎	「多賀城跡の重要性について」『宮城の文化財』42号	県文化財保護協会	1980
氏家典和	「特別史跡多賀城跡について」『宮城の文化財』42号	県文化財保護協会	1980
白鳥良一	「多賀城跡出土土器の変遷」『研究紀要』Ⅶ	県多賀城跡調査研究所	1980
県教委・県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 政庁跡 図録編』	県教委・県多賀城跡調査研究所	1980
県多賀城跡調査研究所	「多賀城跡第34次・35次発掘調査の中間報告」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
伊沢平勝	「漆紙文書の発見」『宮城の文化財』43号	県文化財保護協会	1980
平川 南	「多賀城漆紙文書について」『宮城の文化財』43号	県文化財保護協会	1980
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1979 多賀城跡 昭和54年度発掘調査概報』	県多賀城跡調査研究所	1980
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第36次発掘調査現地説明会資料（政庁東方作費地区）』	県多賀城跡調査研究所	1980
服部昌之	「日本の古代都市・多賀城」『地理』25巻9号	古今書院	1980
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第37次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1980
東北歴史資料館	『多賀城跡（史跡めぐり案内書）』	至文堂	1981
米田雄介	「多賀城跡出土の漆紙文書」『歴史研究』241号	歴史研究会	1981
高野芳宏	「多賀城跡（第36次調査・第37次調査）」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1980 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1981
東北歴史資料館	『多賀城展 復元された政庁（展示リーフレット）』	東北歴史資料館	1981
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第38次発掘調査現地説明会資料（作費南端地区）』	県多賀城跡調査研究所	1981
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第39次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1981
平川 南	「1980年出土の木簡 宮城・多賀城跡」『木簡研究』3号	木簡学会	1981
平川 南	「掘り出された東北の古代文書」『家庭と電気』303号	(株)東北電力	1981
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第40次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1982
佐藤則之	「多賀城跡（第38次・39次・40次調査）」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1981 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1982

県教委・県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡 政庁跡 本文編』	県教委・県多賀城跡調査研究所	1982
佐藤則之	「多賀城跡第36・39次調査の概要」『日本考古学協会第48回総会研究発表要旨』	日本考古学協会	1982
朝倉治彦	「多賀城碑」『歴史手帖』10巻8号	名著出版	1982
高野芳宏	「多賀城跡作貴地区の調査」『月刊考古学ジャーナル』No.209	ニュー・サイエンス社	1982
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第41次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1982
佐藤則之	「1981年出土の木簡 宮城・多賀城跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
古川雅清	「特別史跡多賀城跡附寺跡」『宮城の文化財』51号	県文化財保護協会	1982
山田安彦	「多賀城と胆沢城」『講座考古地理学2 古代都市』	学生社	1983
後藤秀一	「多賀城跡第41・42次調査」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
今西康二	『多賀城・胆沢城と漆紙文書の暦』	暦の会	1983
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1982 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1983
東北歴史資料館	「多賀城展 昭和57年度後期の史跡等の指定（多賀城跡附寺跡）」『日本歴史』423号	吉川弘文館	1983
桑原滋郎	「多賀城跡と東北城柵の発掘」『中世の考古学』	名著出版	1983
後藤秀一・佐藤和彦	「1982年出土の木簡 宮城・多賀城跡」『木簡研究』5号	木簡学会	1983
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第43・44次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1983
高野芳宏	「多賀城跡第43・44次調査」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
桑原滋郎	「多賀城跡」『日本の美術』213号	至文堂	1984
高橋富雄	「秋田城と多賀城」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
吉沢幹夫	「宮城県出土の墨書土器について」『東北歴史資料館研究紀要』10号	東北歴史資料館	1984
佐藤和彦	「多賀城跡出土の歴名作成用木簡について」『東北歴史資料館研究紀要』10号	東北歴史資料館	1984
東北歴史資料館	『東北歴史資料館報13 多賀城跡の史跡めぐり』	東北歴史資料館	1984
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1983 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1984
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第46次発掘調査現地説明会資料 外郭西門地区』	県多賀城跡調査研究所	1984
工藤雅樹	『日本の古代遺跡15 宮城』	保育社	1984
桑原滋郎	「都城発掘史13 多賀城跡」『月刊文化財』No.253	第一法規出版	1984
佐藤和彦	「1983年出土の木簡 宮城・多賀城跡」『木簡研究』6号	木簡学会	1984

宮城県

県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第47次発掘調査現地説明会資料 外郭線西辺中央部』	県多賀城跡調査研究所	1984
古川雅清	「多賀城政庁」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
佐藤則之	「多賀城跡」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
桑原滋郎・石松好雄	『古代日本を発掘する4 大宰府と多賀城』	岩波書店	1985
東北歴史資料館ほか 賀城跡調査	『多賀城と古代東北』	東北歴史資料館・県多賀城跡調査研究所	1985
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1984 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1985
高野芳宏・佐藤和彦	「1984年出土の木簡 宮城・多賀城跡」『木簡研究』7号	木簡学会	1985
高野芳宏	「多賀城跡第48次調査」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1985 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1986
進藤秋輝	「多賀城創建をめぐる諸問題」『東北古代史の研究』	吉川弘文館	1986
進藤秋輝	「多賀城跡の瓦」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
高野芳宏	「多賀城跡第50次調査（政庁南道路跡）」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1986 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1987
丹羽 茂	「多賀城跡第53次調査」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1987 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1988
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第54・55次現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1988
高野芳宏	「多賀城と官衙」『季刊明日香風』25号	(財)飛鳥保存財団	1988
丹羽 茂	「多賀城跡東門地区（第54次調査）」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
後藤秀一	「多賀城外郭東辺地区（第55次調査）」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
佐々木和博	「払田柵跡と多賀城跡－政庁の比較を中心に－」『國學院大学考古学資料館紀要』5号 乙益重隆先生古稀記念号	國學院大学考古学資料館	1989
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1988 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1989
後藤秀一・柳澤和明	「古代東北の官衙多賀城」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1989
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第56次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1989

後藤秀一	「多賀城跡第56次調査」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1989 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1990
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1990 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1991
後藤秀一	「多賀城の創建期について」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
柳澤和明・後藤秀一	「多賀城跡第58次、59次調査の概要」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第60・61次発掘調査現地説明会資料』	県多賀城跡調査研究所	1991
桑原滋郎	「城柵を中心とする古代官衙」『新版古代の日本9 東北・北海道』	角川書店	1992
真山 悟	「多賀城跡大畑地区」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
鈴木拓也	「1991年出土の木簡 宮城・多賀城跡」『木簡研究』14号	木簡学会	1992
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1991 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1992
県多賀城跡調査研究所	『多賀城跡第64次発掘調査現地説明会資料—外郭東門・大畑地区官衙—』	県多賀城跡調査研究所	1993
多賀城市埋文調査センター	『東北の古代都市 多賀城』	多賀城市埋文調査センター	1993
高倉敏明	「多賀城周辺の計画的地割について」『条里制研究』8号	条里制研究会	1992
平川 南	「多賀城の創建時代—木簡の検討を中心として—」『国立民俗博物館研究報告』50集	国立歴史民俗博物館	1993
柳澤和明・真山 悟	「多賀城跡 第62・63次調査の概要」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
県多賀城跡調査研究所	『宮城県多賀城跡調査研究所年報1992 多賀城跡』	県多賀城跡調査研究所	1993
にいだ 新田	陸奥国府関連集落 多賀城市新田		
多賀城市教委	『多賀城周辺の遺跡展』	多賀城市教委	1986
多賀城市埋文調査センター	「新田遺跡（第7・8・9次）」『多賀城市文化財調査報告書第20集 年報3』	多賀城市埋文調査センター	1989
多賀城市埋文調査センター	「新田遺跡（第11次調査）」『多賀城市文化財調査報告書第25集 年報4』	多賀城市埋文調査センター	1990
千葉孝弥	「多賀城周辺の道路遺構」『古代交通研究』2号	古代交通研究会	1993
みずいり 水入	陸奥国府関連集落 多賀城市高崎字水入		
県教委	『宮城県文化財調査報告書第84集 水入遺跡発掘調査報告書』	県教委ほか	1982

宮城県

たかさき
高崎

陸奥国府関連集落 多賀城市高崎

かしわぎ
柏木

官営製鉄鍛冶工房 多賀城市大代

相沢清利	「柏木遺跡」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書第17集 柏木遺跡Ⅱ 古代製鉄炉の発掘調査報告書7』	多賀城市埋文調査センター	1989
石川俊英・相沢清利	「宮城県柏木遺跡」『月刊文化財』No.306	第一法規出版	1989

さんのう
山王

国司館、国府関連集落 多賀城市南宮字八幡～市川字多賀前・伏石

県教委	『宮城県文化財発掘調査略報（昭和53年度分）』	県教委	1979
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第2集 山王・高崎遺跡発掘調査概報』	多賀城市教委	1981
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第9集 山王遺跡 昭和60年度発掘調査報告書Ⅰ』	多賀城市教委	1986
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第10集 山王遺跡 昭和60年度発掘調査報告書Ⅱ』	多賀城市教委	1986
千葉孝弥	「新田・山王遺跡」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
多賀城市埋文調査センター	「山王遺跡（7・8次）」『多賀城市文化財調査報告書第20集 年報3』	多賀城市埋文調査センター	1989
相沢清利	「多賀城市山王遺跡第8次・仙塩道路関連（八幡地区）の発掘調査」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
県教委	『宮城県文化財調査報告書第138集 山王遺跡 仙塩道路建設関係遺跡八幡地区調査概報』	県教委	1990
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書第22集 山王遺跡 第8次発掘調査報告書』	多賀城市埋文調査センター	1990
多賀城市埋文調査センター	「山王遺跡（第8次・八幡地区調査）」『多賀城市文化財調査報告書第25集 年報4』	多賀城市埋文調査センター	1990
千葉孝弥	「山王遺跡（八幡地区）」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
石川俊秀	「山王遺跡第9次調査」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書第26集 山王遺跡-第9次発掘調査報告書-』	多賀城市埋文調査センター	1991
県教委・多賀城市教委	『山王遺跡現地説明会資料』	県教委・多賀城市教委	1991
平川 南	「多賀城市山王遺跡第9次調査の木簡について」『月刊考古学ジャーナル』No.339	ニュー・サイエンス社	1991

県教委・多賀城市教委	「山王遺跡八幡地区」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
県教委	『宮城県文化財調査報告書第147集 山王遺跡 仙塩道跡建設関係遺跡平成3年度調査概報』	県教委	1992
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書第30集 山王遺跡一第12次調査概報（仙塩道路建設に伴う八幡地区調査）一』	多賀城市埋文調査センター	1992
高倉敏明	「宮城県多賀城市山王遺跡」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
県教委	『山王遺跡一多賀前地区一現地説明会資料』	県教委	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ．東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所一下野国府とその周辺一』	栃木県教委	1992
高倉敏明	「多賀城周辺の計画的地割について」『条里制研究』8号	条里制研究会	1992
岩見和泰・窪田忍	「山王遺跡 多賀前地区発掘調査の概要」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
県教委ほか	『宮城県文化財調査報告書第153集 山王遺跡一多賀前地区第1次調査一仙塩道路建設関係遺跡 平成4年度調査概要』	県教委・建設省東北地方建設局	1993
県教委・多賀城市教委	「山王遺跡（八幡地区）」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
県教委	『山王遺跡現地説明会資料』	県教委	1993
多賀城市埋文調査センター	『多賀城市文化財調査報告書第34集 山王遺跡ほか一発掘調査報告書一』	多賀城市埋文調査センター	1993
多賀城市埋文調査センター	「山王遺跡第13次調査」「山王遺跡第14次調査」『多賀城市文化財調査報告書第33集 年報6 平成元年度』	多賀城市埋文センター	1993
渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』	木簡学会	1993
千葉孝弥	「多賀城周辺の道路遺構」『古代交通研究』2号	古代交通研究会	1993
いちかわぼし 市川橋	国司館、陸奥国府関連集落 多賀城市浮島・高崎・市川		
県教委	『宮城県文化財発掘調査略報（昭和53年度分）』	県教委	1979
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第3集 高崎・市川橋遺跡調査報告書 昭和56年度発掘調査報告書』	多賀城市教委	1982
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第4集 市川橋遺跡調査報告書 昭和57年度発掘調査報告書』	多賀城市教委	1983
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第5集 市川橋遺跡調査報告書 昭和58年度発掘調査報告書』	多賀城市教委	1984
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第8集 市川橋遺跡 昭和59年度発掘調査報告書』	多賀城市教委	1985
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第13集 市川橋遺跡 昭和61年度発掘調査報告書』	多賀城市教委	1987
鈴木真一郎	「市川橋遺跡（西半部）」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989

宮城県

多賀城市埋文調査センター	「市川橋遺跡（第7・8・9次調査）」『多賀城市文化財調査報告書第25集 年報4』	多賀城市埋文調査センター	1990
高倉敏明	「多賀城周辺の計画的地割について」『条里制研究』8号	条里制研究会	1992
たてまえ 館前	国司館か陸奥国街曹司 多賀城市浮島字館前		
多賀城市教委	『館前遺跡現地説明会資料』	多賀城市教委	1979
多賀城市教委	『多賀城市文化財調査報告書第1集 館前遺跡 昭和54年度発掘調査報告』	多賀城市教委	1980
高倉敏明	「館前遺跡報告資料」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
高倉敏明	「多賀城周辺の計画的地割について」『条里制研究』8号	条里制研究会	1992
たかひら 高平	陸奥国府関連集落 多賀城市浮島字高平		
高野芳弘	「高平遺跡の概要」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
みやこ 都	官衙か 刈田郡蔵王町大字平沢字都		
なかやしき 中屋敷	柴田郡衙か 柴田郡大河原町大谷字中屋敷		
阿部博志	「各都道府県の動向 宮城県」『日本考古学年報43（1990年度）』	日本考古学協会	1992
さんじゅうさんげんどう 三十三間堂	亶理郡衙 亶理郡亶理町逢隈下郡字椿山		
佐藤則之	「三十三間堂遺跡」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
県教委	『宮城県文化財調査報告書第124集 亶理町三十三間堂遺跡ほか 昭和61年度遺跡詳細分布調査報告書』	県教委	1987
県教委	『三十三間堂遺跡－亶理郡衙現地説明会資料－』	県教委	1987
佐藤則之	「三十三間堂遺跡」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
県教委	『宮城県文化財調査報告書第127集 亶理町三十三間堂遺跡ほか』	県教委	1988
佐藤則之	「宮城県三十三間堂遺跡」『日本考古学年報39（1986年度版）』	日本考古学協会	1988
県教委	『現地説明会資料 三十三間堂遺跡』	県教委	1988
佐藤則之	「三十三間堂遺跡の発掘調査」『日本歴史』487号	吉川弘文館	1988
佐藤則之	「三十三間堂遺跡第四次調査」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
県教委	『宮城県文化財調査報告書第131集 亶理町三十三間堂遺跡他』	県教委	1989
亶理町教委・県教委	『亶理町三十三間堂遺跡 昭和61・62・63年度遺跡詳細分布調査報告書』	亶理町教委・県教委	1989

ごうらく 郷楽	陸奥国府関連集落、公的施設	宮城県利府町加瀬字十三塚付近・森郷字川袋付近		
県教委	『宮城県文化財調査報告書第123集 宮城町西遺跡、利府町郷楽・天神台遺跡（愛子・仙塩バイパス関連遺跡発掘調査報告書）』		県教委・東北地方建設局仙台工事事務所	1987
庄子 敦	「利府町郷楽遺跡－北地区3次調査を主として－」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1989
いりりづか 一里塚	正倉別院か館か豪族居宅、集落	黒川郡大和町吉田字檢木		
県教委	『宮城県文化財調査報告書第135集 一里塚遺跡』		県教委	1990
大和町教委 ・県教委	『黒川郡大和町一里塚遺跡第5次調査現地説明会資料』		大和町教委・県教委	1991
大和町教委 ・県教委	『一里塚遺跡第6次調査現地説明会資料』		大和町教委・県教委	1992
大和町教委 ・県教委	『黒川郡大和町一里塚遺跡現地説明会資料』		大和町教委・県教委	1993
かめおか 亀岡	集落か官衙	黒川郡大衡村大衡字亀岡		
東北学院大学考古学研究部	「亀岡遺跡発掘調査報告」『温故』12号		東北学院大学考古学研究部	1979
くまのどう 熊野堂	寺院か城柵	加美郡中新田町上猿塚熊野堂・岩出		
菅原祥夫	「熊野堂遺跡発掘調査概要」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1985
菅原祥夫	「熊野堂遺跡」『温故』14号		東北学院大学考古学研究部	1987
渡辺泰伸	「官衙・前方後円墳形方形周溝墓の調査」『仙台育英学園高等学校研究紀要2 宮城県加美郡中新田町熊野堂遺跡調査略報』		仙台育英学園高等学校	1987
じょう（じょうのま） 城生（城生柵）	玉造柵か色麻柵か質美郡衙	加美郡中新田町城生		
中島 直	「城生遺跡の成果」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1979
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第2集 城生遺跡』		中新田町教委	1979
中新田町教委	『城生遺跡（第3次）現地説明会資料』		中新田町教委	1979
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第4集 城生柵跡』		中新田町教委	1980
中新田町教委	「城生柵跡の成果」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1980
中島 直	「城生柵跡の成果」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1981

宮城県

中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第5集 城生柵跡』	中新田町教委	1981
中新田町教委	『城生遺跡（第5次）現地説明会資料』	中新田町教委	1981
中新田町教委	「城生柵跡」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第6集 城生柵跡』	中新田町教委	1982
中島 直	「城生遺跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第7集 城生柵跡』	中新田町教委	1983
中新田町教委	「城生柵跡—第7次調査—」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第8集 城生柵跡 1984年度第8次発掘調査報告』	中新田町教委	1984
中島 直	「城生柵跡—第8次発掘調査—」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第10集 城生柵跡』	中新田町教委	1985
中新田町教委	「城生柵跡」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第12集 城生柵跡』	中新田町教委	1986
中島 直	「城生柵跡」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
菅原祥夫・中島 直	「城生柵跡の瓦」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第14集 城生柵跡』	中新田町教委	1987
中島 直	「城生柵跡」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第15集 城生柵跡』	中新田町教委	1988
中島 直	「城生柵跡」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第16集 城生柵跡』	中新田町教委	1989
中島 直	「城生柵跡」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
中新田町教委	『中新田町文化財調査報告書第17集 城生柵跡』	中新田町教委	1990
中島 直	「城生柵跡」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
中新田町教委	「城生柵跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992

ひがしやま 東山	賀美郡衙	加美郡宮崎町鳥嶋字東山・鳥屋ヶ崎字八幡裏		
白鳥良一	「東山遺跡第1次調査」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1987
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第12冊 東山遺跡Ⅰ』		県多賀城跡調査研究所	1987
村田晃一	「東山遺跡第2次調査」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1988
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第13冊 東山遺跡Ⅱ』		県多賀城跡調査研究所	1988
県多賀城跡調査研究所	『東山遺跡第3次調査現地説明会資料』		県多賀城跡調査研究所	1988
村田晃一	「東山遺跡第3次調査」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1989
井上尚明	「古代集落の再検討—郡衙、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号		(財)埼玉県埋文調査事業団	1989
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第14冊 東山遺跡Ⅲ 賀美郡衙推定地』		県多賀城跡調査研究所	1989
県多賀城跡調査研究所	『東山遺跡第4次現地調査説明会資料』		県多賀城跡調査研究所	1990
村田晃一	「東山遺跡第4次調査」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1990
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第15冊 東山遺跡Ⅳ 賀美郡衙推定地』		県多賀城跡調査研究所	1990
村田晃一	「東山遺跡第5次調査」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1991
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第16冊 東山遺跡Ⅴ—賀美郡衙跡推定地—』		県多賀城跡調査研究所	1991
県多賀城跡調査研究所・宮崎町教委	『東山遺跡—古代賀美郡衙推定地第6次現地説明会資料』		県多賀城跡調査研究所・宮崎町教委	1991
村田晃一	「東山遺跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会資料』		古代城柵官衙遺跡検討会	1992
県多賀城跡調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第17冊 東山遺跡Ⅵ—賀美郡衙跡推定地—』		県文化財保護協会	1992
県多賀城跡調査研究所・宮崎町教委	『東山遺跡—古代賀美郡衙跡推定地—第7次調査現地説明会資料』		県多賀城跡調査研究所・宮崎町教委	1992
宮崎町文化財保護委員会・県多賀城跡調査研究所ほか	『よみがえる古代のロマン 賀美郡衙 東山遺跡』		宮崎町文化財保護委員会・県多賀城跡調査研究所・東北歴史資料館	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』		栃木県教委	1992

宮城県

村田晃一	「東山遺跡第7次調査—陸奥国賀美郡衙跡推定地—」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
いらのせき 一の関	色麻柵か 加美郡色麻町一の関		
こまつ 小松	新田柵か 遠田郡田尻町小松		
おおみねほらまん 大嶺八幡	新田柵か 遠田郡田尻町八幡・大嶺		
県 教 委	「八幡遺跡・大嶺八幡遺跡」『宮城県文化財調査報告書第140集 合戦原遺跡ほか』	県 教 委	1991
いじじょう 伊治城	伊治城 栗原郡築館町字城生野		
県多賀城跡 調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第3冊 伊治城跡Ⅰ』	県多賀城跡調査 研究所	1978
進藤秋輝	「伊治城（昭和53年度）の発掘調査の成果」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1979
深沢博美	「伊治城考」『史聚』10号	駒沢大学大学院 史学会古代史部 会	1979
県多賀城跡 調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第4冊 伊治城跡Ⅱ 昭和53年度発掘調査報告書』	県多賀城跡調査 研究所	1979
県多賀城跡 調査研究所	「伊治城跡」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1980
県多賀城跡 調査研究所	『多賀城関連遺跡発掘調査報告書第5冊 伊治城跡Ⅲ 昭和54年度発掘調査報告書』	県多賀城跡調査 研究所	1980
菅原祥夫	「昭和62年度伊治城発掘調査概要」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1988
築館町教委	『築館町文化財調査報告書第1集 伊治城跡 昭和62年度発掘調査概報』	築館町教委	1988
菅原祥夫	「昭和63年度伊治城発掘調査」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1989
築館町教委	『築館町文化財調査報告書第2集 伊治城跡 昭和63年度発掘調査概報』	築館町教委	1989
菅原祥夫	「平成元年度伊治城発掘調査成果概要」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1990
築館町教委	『築館町文化財調査報告書第3集 伊治城跡 平成元年度発掘調査概報』	築館町教委	1990
菊池逸夫	「伊治城跡」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1991
築館町教委	『築館町文化財調査報告書第4集 伊治城跡』	築館町教委	1991
築館町教委 ・ 県教委	『宮城県栗原郡築館町伊治城跡現地説明会資料』	築館町教委・県 教委	1991
菊池逸夫	「伊治城跡」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡 検討会	1992
県 教 委	『宮城県文化財調査報告第146集 下草古城跡他』	県 教 委	1992

県文化財保護協会	『築館町文化財調査報告書第5集 伊治城跡-平成3年度発掘調査概報-』	県文化財保護協会	1992
築館町教委	『伊治城跡平成4年度発掘調査現地説明会』	築館町教委	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所-下野国府とその周辺-』	栃木県教委	1992
菊池逸夫	「伊治城跡」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
築館町教委	『築館町文化財調査報告書第6集 伊治城跡-平成4年度発掘調査報告書-』	築館町教委	1993

ものうじょう

桃生城

桃生郡街か桃生城

桃生郡河北町大字飯野・小池

県多賀城跡調査研究所	『桃生城跡Ⅰ』	県多賀城跡調査研究所	1975
県多賀城跡調査研究所	『桃生城跡Ⅱ』	県多賀城跡調査研究所	1976

あかい

赤井

牡鹿郡街か牡鹿柵

桃生郡矢本町赤井

三宅宗義	「赤井遺跡-1986年度調査の概要-」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
矢本町教委	『矢本町文化財調査報告書第1集 赤井遺跡 第1次発掘調査報告』	矢本町教委	1987
進藤秋輝・三宅宗義	「赤井遺跡-古代牡鹿柵推定地の調査-」『日本歴史』469号	吉川弘文館	1987
三宅宗義・茂木好光	「宮城県矢本町赤井遺跡第2次発掘調査概要」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
三宅宗義	「宮城県赤井遺跡」『日本考古学年報39(1986年度版)』	日本考古学協会	1988
矢本町教委	「赤井遺跡」『矢本町文化財調査報告書第2集 小松遺跡・赤井遺跡』	矢本町教委	1991
県教委	『宮城県文化財調査報告書第146集 下草古城跡他』	県教委	1992

かめおか

亀岡

官衙か

桃生郡鳴瀬町野蒜字亀岡

秋 田 県

出羽国 マカキ ヒラカ アイダ ヤマモト カワノヘ 雄勝・平鹿・秋田・山本・河邊郡。他6郡（山形県）。

あきたじょう

秋田城

出羽櫓、出羽国府、雄勝城が 秋田市寺内

小松正夫	「秋田城跡発掘調査概要」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和53年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1979
平川 南	「秋田城跡出土の木簡」『月刊考古学ジャーナル』No.160	ニュー・サイエンス社	1979
小松正夫	「1978年出土の木簡 秋田・秋田城跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和54年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1980
小松正夫	「秋田城跡発掘調査について」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
秋田市教委	「秋田城跡発掘調査概要」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
小松正夫	「秋田城跡」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和55年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1981
西鳥羽礼子	「秋田城跡出土木器（4）」『秋田考古学』37号	秋田考古学協会	1981
秋田市教委	『秋田城跡第33次発掘調査現地説明会資料』	秋田市教委	1981
佐藤宗諱	「伊治公磐麻呂の反乱と秋田城」『歴史学研究会古代史部会』	歴史学研究会古代史支部	1981
小松正夫	「秋田城跡発掘調査の現状」『月刊考古学ジャーナル』No.199	ニュー・サイエンス社	1982
秋田市教委	「昭和56年度秋田城跡発掘調査概要」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和56年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1982
日野 久	「秋田城跡（第35次発掘調査概要・第36次発掘調査概要）」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
庄内昭男	「秋田城内外検出の竪穴住居跡」『秋田県立博物館研究報告8』	県立博物館	1983
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和57年度発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1983
小松正夫	「秋田城跡第38次調査概要」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
日野 久	「秋田城跡第36次調査出土の漆紙文書」『秋大史學』30号	秋田大学史学会	1984

秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和58年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡発掘調査 事務所	1984
瀧音能之	「古四王神社の由来について」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
阿部義平	「古代の城柵像と秋田」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
新野直吉	「秋田県の古代城柵」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
小松正夫	「秋田城—遺構と遺物—」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
高橋富雄	「秋田城と多賀城」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
宇佐見正利	「秋田城の成立と展開」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
秋田市教委 ほか	『秋田城跡発掘調査事務所研究紀要Ⅰ 秋田城出土文字資料集』	秋田市教委・秋 田城跡発掘調査 事務所	1984
小松正夫	「秋田城跡」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1985
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和59年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡発掘調査 事務所	1985
長瀬福男	「秋田城跡と弘田柵跡で新知見」『月刊考古学ジャーナル』No.246	ニュー・サイエ ンス社	1985
小松正夫	「秋田城跡の発掘調査」『日本歴史』445号	吉川弘文館	1985
日野 久	「秋田城跡—第41次・42次調査概要—」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1986
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和60年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡発掘調査 事務所	1986
船木義勝	「「秋田城跡」についての一考察—8世紀の土器と施設の創建年代—」 『秋田県埋蔵文化財センター研究紀要』1号	県埋文センター	1986
日野 久	「1985年出土の木簡 秋田・秋田城跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
小松正夫	「秋田城跡出土瓦」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1987
小松正夫	「昭和61年度秋田城跡—発掘調査概要—」『第13回古代城柵官衙遺跡検討 会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1987
秋田市・秋 田市教委	『昭和61年度史跡等保存管理計画策定事業報告書 史跡・秋田城跡保存管 理計画』	秋田市・秋田市 教委	1987
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和61年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡発掘調査 事務所	1987
日野 久	「昭和62年度発掘調査概要 秋田城跡」『第14回古代城柵官衙遺跡検討 会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1988
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和62年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡発掘調査 事務所	1988
秋田市教委 ほか	『秋田城跡 昭和63年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋 田城跡発掘事務 所	1989

秋田県

日野 久	「昭和63年度秋田城跡発掘調査概要」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
小松正夫・日野 久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1989
日野 久	「秋田城跡第54次調査」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
小松正夫	「秋田城跡発掘調査の成果—遺構の変遷と性格—」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	『秋田城跡 平成元年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1990
日野 久	「1989年出土の木簡 秋田・秋田城跡」『木簡研究』12号	木簡学会	1990
日野 久	「秋田城跡第54次調査の概要」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
日野 久	「秋田県秋田市秋田城跡」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991
西谷 隆	「秋田城跡 平成3年度発掘調査の概要」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
秋田市教委	『秋田城跡 平成3年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1992
秋田市教委・秋田城跡調査事務所	『秋田城跡調査事務所研究紀要Ⅱ 秋田城出土文字資料集Ⅱ』	秋田市教委・秋田城跡調査事務所	1992
伊藤武士	「秋田城跡 平成4年度発掘調査の概要」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
金 曜 会	『最北の古代城柵遺跡『史跡秋田城跡』—発掘調査20周年記念 史跡指定から環境整備まで—』	秋田城を語る友の会	1993
秋田市教委	『秋田城跡 平成四年度秋田城跡発掘調査概報』	秋田市教委・秋田城跡発掘調査事務所	1993
日野 久	「史跡秋田城跡の発掘調査」『秋大史學』39	秋田大学史学会	1993
平川 南	「秋田城跡出土の上総国関係木簡」『千葉県史研究』創刊号	千葉県	1993

したの
下夕野

出羽国府 秋田市川尻町字下夕野

おおとりいやま
大島井山

出羽国府 横手市大島町・新坂町

てとりしみず
手取清水

官衙、館 横手市清水町新田字四川端

県 教 委

『秋田県文化財調査報告書第190集 東北横断自動車道秋田線発掘調査報告書Ⅴ 手取清水遺跡』

県 教 委

1990

わかもと
脇本

官衙、館か 男鹿市脇本

ふじき 藤木	官衙か	大曲市藤木字一本柳谷地			
県教委	『秋田県文化財調査報告書第80集 藤木遺跡、内村遺跡、桐木田遺跡、杉沢谷遺跡、竹生遺跡発掘調査概報』		県教委	1981	
いしざき 石崎	秋田郡衙か	南秋田郡五城目町大川石崎			
はしろめ 羽白目	秋田城外壘烽か秋田郡衙か	南秋田郡昭和町豊川			
ほったのさく 払田柵	雄勝城か出羽国府か山本郡衙	仙北郡仙北町払田・千畑村本堂城回			
小西秀典	『払田柵跡 第12次補足・第13次発掘調査の中間報告』	『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979	
平川 南	『第3回木簡研究集会記録 東北地方出土の木簡 払田柵・胆沢城跡』		奈良国立文化財研究所	1979	
県教委・払田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第65集 払田柵跡調査事務所年報1978 払田柵跡 第12次補足・第13～22次発掘調査概要』		県教委・払田柵跡調査事務所	1979	
船木義勝	『払田柵跡出土の木簡』	『月刊考古学ジャーナル』No.160	ニュー・サイエンス社	1979	
関口 明	『古代東北における建郡と城柵ー出羽国雄勝郡を中心にー』	『続日本紀研究』202号	続日本紀研究会	1979	
払田柵跡調査事務所	『払田柵跡第28次発掘調査現地説明会資料』		払田柵跡調査事務所	1979	
栄原永遠男	『1977年以前出土の木簡 秋田・払田柵跡』	『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979	
船木義勝	『秋田県 払田柵遺跡』	『角川日本地名大事典』	角川書店	1980	
県教委・払田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第75集 払田柵跡調査事務所年報1979 払田柵跡 第23～30次発掘調査概要』		県教委・払田柵跡調査事務所	1980	
船木義勝	『払田柵跡』	『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980	
船木義勝	『出土木簡事始』	『古代学研究』92号	古代学研究会	1980	
船木義勝	『1979年出土の木簡 秋田・払田柵跡』	『木簡研究』2号	木簡学会	1980	
小西秀典	『払田柵跡 第35次発掘調査の概要』	『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981	
県教委・払田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第87集 払田柵跡調査事務所年報1980 払田柵跡 第31～37次発掘調査概要』		県教委・払田柵跡調査事務所	1981	
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 払田柵跡 第1回 後藤宙外と藤井東一』		仙北町総務課	1981	
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 払田柵跡 第2回 東北地方の古代城柵』		仙北町総務課	1981	
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 払田柵跡 第3回 政庁』		仙北町総務課	1981	
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 払田柵跡 第4回 内郭と外』		仙北町総務課	1981	

秋田県

	郭その1』		
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 弘田柵跡 第5回 木簡』	仙北町総務課	1981
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 弘田柵跡 第6回 埋蔵文化財センターその1・2』	仙北町総務課	1981
船木義勝	『広報せんぼく 遠い祖先からの語りかけ 弘田柵跡 第7回 墨書土器』	仙北町総務課	1981
船木義勝	『弘田柵遺跡』『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第98集 弘田柵跡調査事務所年報1981 弘田柵跡 第38～45次発掘調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1982
新野直吉	『秋田の歴史』	秋田魁新報社	1982
高橋 崇	「『弘田柵』出土木簡について」『アルテス・リベラレス』30号	岩手大学	1982
県教委・弘田柵跡調査事務所	『弘田柵跡第47次発掘調査現地説明会資料』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1982
船木義勝・山崎文幸	「弘田柵跡 第47次・第49次・第51次発掘調査について」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第104集 弘田柵跡調査事務所年報1982 弘田柵跡 第46次～52次発掘調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1983
弘田柵跡調査事務所	『弘田柵跡第53次発掘調査現地説明会資料』	弘田柵跡調査事務所	1983
船木義勝	「1982年出土の木簡 秋田・弘田柵跡」『木簡研究』5号	木簡学会	1983
船木義勝・山崎文幸	「弘田柵跡 第49-2・3次・第58次発掘調査の概要」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第113集 弘田柵跡調査事務所年報1983 弘田柵跡 第49-2～3・53・54次発掘調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1984
山崎文幸	「通称ホイド清水の語源について」『字母連木』10号	仙北町史談会	1984
阿部義平	「古代の城柵像と秋田」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
荒井秀規	「古代出羽城柵研究史」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
三舟隆之	「古代城柵と附属寺院」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
新野直吉	「秋田県の古代城柵」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
船木義勝	「弘田柵跡 調査10年間の概要」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
平川 南	「木簡から見た城柵」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
矢野和之	「歴史絵草紙21 弘田柵」『Voice』81号	PHP研究所	1984
高橋 崇	「再び『弘田柵』出土木簡について」『アルテス・リベラレス』35号	岩手大学	1984
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第121集 弘田柵跡調査事務所年報1984 弘田柵跡遺跡第55～59次発掘調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1985
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第122集 弘田柵跡Ⅰ 政庁跡』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1985

山崎文幸	「弘田柵跡—第55次発掘調査の概要」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
船木義勝	「弘田柵跡の政庁」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
船木義勝	「弘田柵跡の政庁 付 出土文字資料」『日本歴史』450号	吉川弘文館	1985
船木義勝	「1984年出土の木簡 秋田・弘田柵跡」『木簡研究』7号	木簡学会	1985
船木義勝	「弘田柵跡—第60・61次発掘調査の概要—」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第139集 弘田柵跡調査事務所年報1985 弘田柵跡 第60～64次調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1986
船木義勝	「弘田柵跡—第65次調査の概要—」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第154集 弘田柵跡調査事務所年報1986 弘田柵跡 第65～67次調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1987
船木義勝	「1986年出土の木簡 秋田・弘田柵跡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
児玉 準	「弘田柵跡—第68次調査の概要—」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第168集 弘田柵跡調査事務所年報1987 弘田柵跡 第68～73次調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1988
県埋文センター	『秋田県埋蔵文化財センター年報6 昭和62年度』	県埋文センター	1988
児玉 準	「弘田柵跡—第74次調査の概要—」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
仙北町歴史環境計画研究所	『史跡弘田柵跡環境整備基本計画 昭和63年度』	仙北町歴史環境計画研究所	1989
県教委・弘田柵跡調査事務所	『秋田県文化財調査報告書第185集 弘田柵跡調査事務所年報1988 弘田柵跡 第74～78次発掘調査概要』	県教委・弘田柵跡調査事務所	1989
佐々木和博	「弘田柵跡と多賀城跡—政庁の比較を中心に—」『國學院大学考古学資料館紀要』5号 乙益重隆先生古稀記念号	國學院大学考古学資料館	1989
小松正夫・日野 久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1989
児玉 準	「弘田柵跡—第81次調査の概要—」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
児玉 準	「弘田柵跡の変遷と性格」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
新野直吉・船木義勝	『弘田柵の研究』	文献出版	1990
県 教 委	『秋田県文化財調査報告書第200集 弘田柵跡調査事務所年報1989 弘田柵跡 第79～88次調査概要』	県 教 委	1990
児玉 準	「弘田柵跡—第85次調査の概要—」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991

秋田県

富樫泰時	「弘田柵跡」『図説日本の史跡 第4巻 古代1』	同朋舎出版	1991
児玉 準	「弘田柵跡-第90次調査の概要-」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
県 教 委	『秋田県文化財調査報告書第225集 弘田柵跡-第88~91次調査概要-』	県 教 委	1992
県 教 委	『秋田県文化財調査報告書第238集 弘田柵跡調査事務所年報1992 弘田柵跡第92・93次調査概要』	県教委・県教育庁弘田柵跡調査事務所	1993
児玉 準	「弘田柵跡-第92次・93次調査の概要-」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
児玉 準	「弘田柵跡」『センター年報11 平成4年度』	県埋文センター	1993

ひらか
平鹿

出羽国府か平鹿郡街 平鹿郡増田町平鹿

県 教 委	『秋田県文化財調査報告書第101集 平鹿遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1983
-------	--------------------------------	-------	------

たらた
足田

雄勝城か集落 雄勝郡羽後町足田

山形県

出羽国 最上・村山・置賜・飽海・田川・出羽郡。他5郡（秋田県）。

いまづか 今塚	官衙か集落	山形市大字今塚		
(財)県埋文センター	『山形県今塚遺跡現地説明会資料』		(財)県埋文センター	1991
(財)県埋文センター	『山形市今塚遺跡調査説明資料』		(財)県埋文センター	1993
渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』		木簡学会	1993
内城	最上都衙か	山形市鈴川町二丁目		
かみあさかわ 上浅川	官衙か	米沢市大字浅川字上浅川		
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第14集 上浅川 1次・2次調査報告書』		米沢市教委	1985
米沢市教委	『上浅川遺跡 第3次発掘調査中間報告会資料』		米沢市教委	1985
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第15集 上浅川 第3次発掘調査報告書』		米沢市教委	1986
おほうら 大浦遺跡群	置賜都衙か集落	米沢市中田町		
菊地政信	「1984年出土の木簡 山形・大浦遺跡」『木簡研究』7号		木簡学会	1985
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第18集 大浦 大浦A遺跡 大浦C遺跡発掘調査報告書 奈良時代～平安時代の集落及び官衙跡』		米沢市教委	1987
菊地政信	「大浦B遺跡」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1991
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第28集 遺跡詳細部分布調査報告書第4集』		米沢市教委	1991
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第29集 大浦 大浦B遺跡発掘調査概報第1集』		米沢市教委	1991
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第33集 大浦-大浦C遺跡発掘調査報告書』		米沢市教委	1992
手塚 孝	「山形県米沢市大浦B遺跡」『日本考古学年報43（1990年度版）』		日本考古学協会	1992
米沢市教委	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第36集 大浦-大浦B遺跡発掘調査報告書』		米沢市教委	1993
米沢市教委	『大浦B遺跡発掘調査（第3次）現地説明会資料』		米沢市教委	1993
さきはら 笹原	広瀬郷家関連	米沢市中田町笹原		
米沢市教委ほか	『米沢市埋蔵文化財調査報告書第7集 笹原』		米沢市教委・米沢市都市計画・まんざり会	1981
ごひゃくがひ 五百刈	出羽柵か	鶴岡市大字下川字五百刈		

山形県

なかきょうてん 中京田	出羽国府か	鶴岡市中京田	県 教 委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第26集 平形遺跡、周辺遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1980
かみのた 上ノ田	出羽国府関連	酒田市大字境興野字上ノ田	県 教 委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第52集 農林・土木事業関係遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1982
くまのた 熊野田	公的施設	酒田市大字熊野田字高砂	県教委ほか	『酒田市 熊野田遺跡 調査説明資料』	県教委・県埋文 緊急調査団	1987
県教委ほか			『酒田市平田地区遺跡群 熊野田遺跡 調査説明資料』	県教委・県埋文 緊急調査団	1988	
県教委ほか			『酒田市熊野田遺跡第2次調査説明資料』	県教委・県埋文 緊急調査団	1988	
県教委ほか			『酒田市熊野田遺跡第3次調査説明資料』	県教委・県埋文 緊急調査団	1988	
県 教 委			『山形県埋蔵文化財調査報告書第137集 大槻新田遺跡 手蔵田3遺跡 横代遺跡 熊野田遺跡 発掘調査報告書』	県 教 委	1989	
県 教 委			『山形県埋蔵文化財調査報告書第146集 熊野田遺跡 第3次発掘調査報告書』	県 教 委	1989	
野尻 侃			「1988年出土の木簡 山形・熊野田遺跡」『木簡研究』11号	木簡学会	1989	
てくらた 手蔵田3	出羽国府関連集落	酒田市大字手蔵田字仁田	県 教 委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第137集 大槻新田遺跡 手蔵田3遺跡 横代遺跡 熊野田遺跡 発掘調査報告書』	県 教 委	1989
てくらた 手蔵田5	出羽国府関連集落	酒田市大字手蔵田	県 教 委	『酒田市中平田東遺跡群 手蔵田5・6・9遺跡 本川遺跡調査説明資料』	県 教 委	1988
県 教 委			『山形県埋蔵文化財調査報告書第138集 中平田東地区遺跡群手蔵田5・6・9遺跡、本川遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1989	
てくらた 手蔵田6	出羽国府関連集落	酒田市大字手蔵田字杉ノ先	県 教 委	『酒田市中平田東遺跡群 手蔵田5・6・9遺跡 本川遺跡調査説明資料』	県 教 委	1988
県 教 委			『山形県埋蔵文化財調査報告書第138集 中平田東地区遺跡群 手蔵田5・6・9遺跡、本川遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1989	
てくらた 手蔵田9	出羽国府関連集落	酒田市大字手蔵田	県 教 委	『酒田市中平田東遺跡群 手蔵田5・6・9遺跡 本川遺跡調査説明資料』	県 教 委	1988

県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第138集 中平田東地区遺跡群 手蔵田5・6・9遺跡、本川遺跡発掘調査報告書』	県教委	1989
てくらた 手蔵田10・11	出羽国府関連集落 酒田市大字手蔵田		
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第124集 手蔵田10・11遺跡発掘調査報告書』	県教委	1988
きただ 北田	出羽国府関連集落 酒田市大字上安田字北田		
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第53集 北田遺跡 第2次発掘調査報告書』	県教委	1982
きのわさく 城輪柵	出羽国府、出羽柵 酒田市大字城輪・刈穂・大豊田ほか		
小野 忍	「城輪柵遺跡 1978年度調査の成果（中間報告）」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
古川雅清	「東北地方古代城柵官衙の外部施設」『研究紀要』IV	県多賀城跡調査研究所	1979
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和53年度発掘調査概要』	酒田市教委	1979
保角里志	「出羽柵と大室塞」『山形考古』3巻2号	山形考古学会	1979
桑原滋郎	「陸奥・出羽の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
佐藤禎宏	「仁和三年条の出羽国府移転に関する覚書」『庄内考古学』16号	庄内考古学研究会	1979
小野 忍	「1978年出土の木簡 山形・城輪柵遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
佐藤禎宏	「平安時代の出羽国府 城輪柵跡と八森遺跡の調査から」『山形教育』198号	県教育研究所	1980
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和54年度発掘調査略報』	酒田市教委	1980
日本歴史学会	「昭和55年後期の史跡等新指定」『日本歴史』391号	吉川弘文館	1980
小野 忍	「酒井忠一氏還暦記念特集 城輪柵遺跡関係論文目録（1）」『庄内考古学』17号	庄内考古学研究会	1980
川崎利夫	「城輪柵周辺の諸遺跡—最近の発掘調査から—」『羽陽文化』112号	県文化遺産保存協会	1980
小野 忍	「出羽南半の古代城柵」『日本城郭大系3』	新人物往来社	1981
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和55年度発掘調査略報』	酒田市教委	1981
桑原滋郎	「東北の古代城柵について」『北海道考古学会だより』10号	北海道考古学会	1981
小野 忍	「城輪柵遺跡」『月刊考古学ジャーナル』No.199	ニュー・サイエンス社	1982
小野 忍	「城輪柵遺跡 最近の調査成果から」『山形県地域史研究協議会第8回研究大会発表要旨』	県地域史研究協議会	1982
庄内教育事務所	『古代の庄内—最近の発掘調査に見る』	庄内教育事務所	1982
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和56年度発掘調査概報（1）』	酒田市教委	1982

山形県

酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和56年度発掘調査略報(2)』	酒田市教委	1982
小野 忍	「城輪柵遺跡 第29次調査の中間報告」『山形考古学会第21回研究大会発表要旨』	山形考古学会	1982
小野 忍	「城輪柵遺跡 政庁城外の建物群について」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
酒田市教委	『城輪柵跡発掘調査報告書』	酒田市教委	1983
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和57年度発掘調査概報(1)』	酒田市教委	1983
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和57年度発掘調査概報(2)』	酒田市教委	1983
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和57年度発掘調査概報(3)』	酒田市教委	1983
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和57年度発掘調査概報(4)』	酒田市教委	1983
小野 忍	『酒田市政50年 古代の謎の解明 城輪柵遺跡の調査と保存』	酒 田 市	1983
佐藤禎宏	「庄内地方と出羽国」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
酒田市教委	「城輪柵跡 第32・33・34次調査の概要」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
小野 忍	「城輪柵跡の構造と性格」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
佐藤庄一	「城輪柵跡周辺の村落」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和58年度発掘調査概報』	酒田市教委	1984
荒井秀視	「古代出羽城柵研究史」『歴史手帖』12巻5号	名著出版	1984
小野 忍	「城輪柵遺跡の政庁について」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
小野 忍	「城輪柵跡の構造と性格」『庄内考古学』19号	庄内考古学研究会	1985
酒田市教委	『史跡城輪柵跡 昭和59年度遺構調査概報』	酒田市教委	1985
庄内考古学研究会	「城輪柵周辺の村落(第10回古代東北城柵官衙遺跡検討会より)」『庄内考古学』19号	庄内考古学研究会	1985
伊藤邦弘・小野 忍	「城輪柵跡出土の瓦について」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
小野 忍	「史跡城輪柵跡と周辺の古代村落」『山形県地域史研究』13号	県地域史研究協議会	1987
川崎利夫	「城輪柵遺跡とその周辺」『玉口時雄先生古稀記念論集 古代集落の諸問題』		1988
酒田市教委	『酒田市埋蔵文化財調査報告書第2集 史跡城輪柵跡 庄内地区農村基盤総合整備パイロット事業に係わる発掘調査の概要』	酒田市教委	1989
小松正夫・日野 久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1991
小野 忍	「城輪柵遺跡発掘調査概要」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
児玉 準	「払田柵跡-第85次調査の概要-」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991

おいし 生石2	出羽国府関連（館か）	酒田市大字生石字登路田		
県教委ほか	『酒田市生石2遺跡調査説明資料』		県教委・県埋文 緊急調査団	1984
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第89集 生石2遺跡発掘調査報告書』		県教委	1985
県教委ほか	『酒田市生石2遺跡第2次調査説明資料』		県教委・県埋文 緊急調査団	1985
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第99集 生石2遺跡発掘調査報告書(2)』		県教委	1986
県教委ほか	『山形県生石2遺跡第3次調査説明資料』		県教委・県埋文 緊急調査団	1986
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書117集 生石2遺跡発掘調査報告書(3)』		県教委	1987
安部 実	「1986年出土の木簡 山形・生石2遺跡」『木簡研究』9号		木簡学会	1987
安部 実	「山形県生石2遺跡」『日本考古学年報39（1986年度版）』		日本考古学協会	1988
みなみこうや 南興野	出羽国府関連集落か	酒田市大字南興野字南大坪		
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第114集 南興野遺跡 発掘調査報告書』		県教委	1987
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第122集 南興野遺跡 第2次発掘調査報告書』		県教委	1988
とよはら 豊原B	出羽国府関連集落か	酒田市大字豊原字纏向2		
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第55集 豊原B 遺跡発掘調査報告書』		県教委	1982
みょうじょうじ 明成寺	出羽国府	酒田市大字豊川字明成寺		
たかせやま 高瀬山	官衙関連	寒河江市大字山西		
寒河江市教委	『山形県寒河江市埋蔵文化財調査報告書第5集 高瀬山K・L遺跡 発掘調査報告書』		寒河江市教委	1986
寒河江市教委	『山形県寒河江市埋蔵文化財調査報告書第6集 高瀬山B・L遺跡 発掘調査報告書』		寒河江市教委	1987
こおりやま 郡山	村山郡衙	東根市郡山		
東根市教委	『東根市郡山遺跡発掘調査概報』		東根市教委	1984
にしはらほりのうち 西原堀之内	村山郡衙か	尾花沢市大字丹生字西原堀之内		
やのめだて 矢ノ目館	赤井郷家か置賜郡衙	南陽市郡山		
佐藤鐘雄・ 吉野一郎	「山形県南陽市郡山矢ノ目館遺跡の調査」『第10回古代東北城柵官衙遺跡検討会』		古代城柵官衙遺跡検討会	1984

山形県

南陽市教委	『南陽市埋蔵文化財調査報告書第1集 郡山矢ノ目館遺跡県道柵塚郡山西線造成地区埋蔵文化財調査報告書』	南陽市教委	1984
どうでん 道伝	置賜郡街か 東置賜郡川西町大字下小松字道伝前		
川西町教委	『川西町道伝遺跡発掘調査現地説明会資料』	川西町教委	1979
手塚 孝・ 藤田有宣	「道伝遺跡」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
藤田有宣	「1979年出土の木簡 山形・道伝遺跡」『木簡研究』2号	木簡学会	1980
川西町教委	『川西町埋蔵文化財調査報告書第2集 山形県川西町道伝遺跡発掘調査報告書』	川西町教委	1981
川西町教委	『川西町埋蔵文化財調査報告書第3集 道伝遺跡Ⅰ（第1次調査概報）』	川西町教委	1981
藤田有宣・ 渡辺源二	「道伝遺跡－昭和56年度調査－」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
川西町教委	『川西町埋蔵文化財調査報告書第4集 道伝遺跡 第2次重要遺跡確認調査概報』	川西町教委	1982
佐藤庄一	「山形県道伝遺跡」『日本考古学年報32（1979年度版）』	日本考古学協会	1982
藤田有宣	「山形県道伝遺跡出土絵馬」『月刊考古学ジャーナル』No.202	ニュー・サイエンス社	1982
藤田有宣	「1981年出土の木簡 山形・道伝遺跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
川西町教委	『川西町埋蔵文化財調査報告書第5集 山形県川西町道伝遺跡第3次重要遺跡確認調査概報』	川西町教委	1983
川西町教委	『川西町埋蔵文化財調査報告書第8集 山形県川西町道伝遺跡発掘調査報告書 置賜郡街推定地』	川西町教委	1991
いしかけ 石欠	祭祀、官衙関連か 東田川郡藤島町大字川尻字石欠		
藤島町教委	『藤島町埋蔵文化財調査報告書第2集 石欠遺跡 発掘調査報告書』	藤島町教委	1981
ひらかた 平形	官衙関連 東田川郡藤島町大字平形		
県 教 委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第26集 平形遺跡・周辺遺跡発掘調査報告書』	県 教 委	1980
おおつば 大坪	出羽国府関連集落 飽海郡遊佐町佐野沢		
しもながはし 下長橋	官衙 飽海郡遊佐町大字小原田字道の下		
県 教 委	『山形県埋蔵文化財調査報告書145集 県道遊佐(停)藤崎線 下長橋遺跡 発掘調査報告書』	県 教 委	1989
はちもり 八森	出羽国府 飽海郡八幡町市条字八森		
八幡町教委	『八森遺跡－第1次・第2次発掘調査報告－』	八幡町教委	1978

佐藤禎宏	『山形県地域史研究5 八森遺跡と出羽国府』	山形県地域史研究協議会	1980
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第54集 八森遺跡第6次発掘調査報告書』	県教委	1982
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書第2集 八森遺跡第7次発掘調査概報』	八幡町教委	1986
佐藤禎宏	「八森遺跡第7次発掘調査概要」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
八幡町教委	『山形県八幡町八森遺跡第8次調査説明資料』	八幡町教委	1986
八幡町教委	『八森遺跡第8次調査概報』	八幡町教委	1987
八幡町教委	『八森遺跡第9次調査説明資料』	八幡町教委	1987
佐藤禎宏・酒井英一	「山形県八森遺跡」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
八幡町教委	『八森遺跡第10次調査説明資料』	八幡町教委	1988
佐藤禎宏	「出羽国八森遺跡の調査—その性格と歴史的位位置の見通し—」『日本歴史』486号	吉川弘文館	1988
佐藤禎宏・酒井英一	「山形県八森遺跡」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書第3集 八森遺跡第8・9・10次発掘調査報告』	八幡町教委	1989
小松正夫・日野久	「出羽国府」『月刊文化財』No.335	第一法規出版	1989
佐藤禎宏・酒井英一	「山形県八森遺跡」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
佐藤禎宏	「山形県飽海郡八幡町八森遺跡」『日本考古学年報41（1988年度版）』	日本考古学協会	1990
八幡町教委	『八森遺跡第12次発掘調査概報』	八幡町教委	1990
佐藤禎宏・酒井英一	「山形県八森遺跡（第12次調査）」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
八幡町教委	『八森遺跡第13次発掘調査概報』	八幡町教委	1992
八幡町教委	『八森遺跡第14次調査説明資料』	八幡町教委	1993
佐藤禎宏・酒井英一	「山形県八森遺跡（第13・14次調査）」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
八幡町教委	『八幡町埋蔵文化財調査報告書第4集 八森遺跡—第11～14次発掘調査報告—』	八幡町教委	1993
たわらだ 俵田	出羽国府関連（祭祀） 飽海郡八幡町大字岡島田字俵田		
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第77集 俵田遺跡第2次発掘調査報告書』	県教委	1984
佐藤庄一	「俵田遺跡の祭祀遺構」『えとのす』26	新日本教育図書	1985
阿部実	「山形県俵田遺跡第2次調査」『日本考古学年報36（1983年度版）』	日本考古学協会	1986
ぬまた 沼田	出羽国府関連集落 飽海郡八幡町大字大島田字沼田		
県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第78集 沼田遺跡発掘調査報告書』	県教委	1984

山形県

うしろだ

後田 出羽国府関連か国分尼寺か 飽海郡八幡町大字政所字後田・遠沖

県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第64集 農村事業関連遺跡(2)発掘調査報告書』	県教委	1983
-----	--	-----	------

どうのまえ

堂の前 寺院か官衙 飽海郡八幡町法蓮寺字堂

尾形典典	「1978年出土の木簡 山形・堂の前遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
------	--------------------------------	------	------

県教委	『八幡町堂の前遺跡第8次発掘調査説明資料』	県教委	1979
-----	-----------------------	-----	------

県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第30集 堂の前遺跡 昭和53・54年度調査略報』	県教委	1980
-----	---	-----	------

さくらばやしこうや

桜林興野 出羽国府関係集落か飽海郡衙近接集落 飽海郡平田町大字桜林興野字東田

県教委ほか	『平田町桜林興野遺跡調査説明資料』	県教委・県埋文緊急調査団	1986
-------	-------------------	--------------	------

県教委	『山形県埋蔵文化財調査報告書第115集 桜林興野遺跡発掘調査報告書』	県教委	1987
-----	------------------------------------	-----	------

福島県

陸奥国 シラカハ、イハヒ、アヒツ、ヤツ、アサカ、アタチ、シノブ、キタカ、イハキ、シホバ、ナメカワ、ウツ
 白河・磐瀬・會津・耶麻・安積・安達・信夫・菊多・磐城・標葉・行方・宇多郡。
 他19郡（宮城県）・4郡（岩手県）。奈良時代の郡 栖葉郡

福島県全体

高松俊雄	「古代郡衙についての一試考―特に陸奥南部に関して―」『福島考古』20号 伊東信雄前会長古稀記念号	県考古学会	1979
鈴木 啓	「磐城・岩代地方の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
大越忠士	「一般集落内における掘立建物跡について(県南・県中地区を中心として)」『福島考古』23号	県考古学会	1982
大竹憲治	「石城における官衙研究の現状と課題」『いわき地方史研究』22号	いわき地方史研究会	1985

こしはまほいじ
腰浜廃寺

寺院か信夫郡衙 福島市腰浜町・浜田町

やだま
矢玉

會津郡衙の補助施設か居宅か集落 会津若松市高野町大字柳川・界沢

会津若松市教委	『県営高度利用集積ほ場整備事業発掘調査概報（高野柳川地区） 矢玉遺跡 下吉田遺跡』	会津若松市教委・会津若松農地事務所	1993
---------	---	-------------------	------

もんでんじょうりせい(もんでん)

門田条里制(門田) 津か他の官衙関連 会津若松市門田町大字御山

平野幸伸	「平成元年度門田条里制跡(古川)発掘調査概要」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
平野幸伸	「1989年出土の木簡 福島・門田条里制跡」『木簡研究』12号	木簡学会	1990
坂内三彦	「門田条里遺跡出土木簡と古代会津郡」『福島考古』第34号	県考古学会	1993

しみずだい
清水台

安積郡衙 郡山市字清水台一・二丁目・虎丸町・神明町

郡山市教委	『清水台遺跡第6次発掘調査概報』	郡山市教委	1979
高松俊雄	「郡山市清水台遺跡の概要」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
郡山市教委	『清水台遺跡第8次発掘調査概報』	郡山市教委	1984
戸田有二	「古代安積郡出土古瓦の需給関係-推定安積郡衙跡出土古瓦とその瓦屋-」『国士舘大学文学部考古学研究室報告 甲種4冊』	国士舘大学	1985
郡山市教委	『清水台遺跡第9次発掘調査概要』	郡山市教委	1986
郡山市教委	『清水台遺跡第10次A地点発掘調査概報』	郡山市教委	1987
郡山市教委	『清水台遺跡第10次B地点発掘調査概要』	郡山市教委	1987
郡山市教委	『清水台遺跡第11次A地点発掘調査概要』	郡山市教委	1987
郡山市教委	『清水台遺跡第11次B地点発掘調査概要』	郡山市教委	1987
郡山市教委	『清水台遺跡第11次C地点発掘調査概報』	郡山市教委	1987

福島県

戸田有二	「古代陸奥国推定安積郡衙跡出土瓦とその供給瓦屋」『郡山市文化財研究紀要』4号	郡山市教委	1987
郡山市教委	『清水台遺跡第11次D地点発掘調査概報』	郡山市教委	1988
郡山市教委	『清水台遺跡第13次B地点発掘調査概報』	郡山市教委	1990
柳沼賢治	「清水台遺跡第15次調査B地点」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	栃木県教委	1992
田中 敏	「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
(財)郡山市埋文発掘調査事業団	『清水台遺跡—16次A地点調査報告—』	郡山市教委・(財)郡山市埋文発掘調査事業団	1993
(財)郡山市埋文発掘調査事業団	『清水台遺跡—16次B地点調査報告—』	郡山市教委・(財)郡山市埋文発掘調査事業団	1993
柳沼賢治	「清水台遺跡第16次調査A地点—陸奥国安積郡衙跡推定地—」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
なかやらい 中柵	軍団か他の公的施設か集落 郡山市大槻町字中柵		
高松俊雄	「郡山市中柵遺跡の再検討—安積軍団説への疑問—」『福島考古』21号	県考古学会	1980
県 教 委	『福島県文化財調査報告書第47集 東北自動車道遺跡調査報告 本文編第20編 中柵遺跡』	県教委・日本道路公団	1985
ひがしやまだ 東山田	集落、軍団関連か 郡山市田村町		
しょうじき 正直C	居宅か官衙関連 郡山市田村町正直字天井田		
ばんしょうち 番匠地	官営鑄造工房か いわき市郷御既町番匠地・久世原		
樺村友延・吉田生哉	「福島県番匠地遺跡」『日本考古学年報40（1987年度版）』	日本考古学協会	1989
ねざし 根岸	磐城郡衙 いわき市平下大越字根岸・宇上ノ内作～平藤間字中之内・宇ドウボウジ		
いわき市教委	『夏井廃寺跡Ⅱ 県指定史跡夏井廃寺塔跡周辺範囲確認調査概報』	いわき市教委	1988
(財)いわき市教育文化事業団	『発掘ニュース 根岸遺跡第1次範囲確認調査 古代郡衙推定地の調査』30号	(財)いわき市教育文化事業団	1991
(財)いわき市教育文化事業団	『根岸遺跡—平成2年度・3年度範囲確認発掘調査概報—』	いわき市教委	1992
猪狩忠雄	「いわき市根岸遺跡」『第35回福島県考古学会大会研究発表要旨』	県考古学会	1993

猪狩忠雄	「福島県いわき市根岸遺跡」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
(財)いわき市教育文化事業団	『根岸遺跡—平成4年度範囲確認発掘調査概報—』	いわき市教委	1993
こちやえん 小茶円	集落、公的施設 いわき市平山崎字小茶円・馬場		
(財)いわき市教育文化事業団	『いわき市教育文化事業団年報3—平成3年度—』	(財)いわき市教育文化事業団	1992
木簡学会	「1991年出土の木簡—福島・小茶円遺跡—」『木簡研究』14号	木簡学会	1992
吉田生哉	「小茶円遺跡の調査」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
吉田生哉	「1992年出土の木簡—福島・小茶円遺跡—」『木簡研究』15号	木簡学会	1993
吉田生哉	「いわき市小茶園遺跡」『第35回福島県考古学会大会研究発表要旨』	県考古学会	1993
あつためじょうり 荒田目条里	磐城郡街関連集落か豪族居宅か郡街出先施設 いわき市平菅波・荒田目		
櫻村友延	「1990年出土の木簡—福島・荒田目条里制遺構—」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
(財)いわき市教育文化事業団	『荒田目条里遺跡—古代の川の発掘調査—』	(財)いわき市教育文化事業団	1993
(財)いわき市教育文化事業団	「荒田目条里遺跡発掘調査終る」『発掘ニュース』39号	(財)いわき市教育文化事業団	1993
櫻村友延	「荒田目条里制遺構・砂畑遺跡第265号溝跡の調査」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』	木簡学会	1993
すなはに 砂畑	集落か磐城郡街か磐城軍団か他の官衙 いわき市平菅波字菅波・荒田目		
いわき市教委ほか	『荒田目条里制遺構—砂畑遺跡第2回現地説明会資料—』	いわき市教委・(財)いわき市教育文化事業団	1990
大竹憲治	「古代磐城軍団の位置について」『潮流』20報	いわき地域学会	1990
玉川一郎	「各都道府県の動向—福島県—」『日本考古学年報43(1990年度版)』	日本考古学協会	1992
こおり 郡	菊多郡街 いわき市勿来町窪田字郡・大高字応時		
大竹憲治ほか	「いわき市郡遺跡の調査」『月刊考古学ジャーナル』No.242	ニュー・サイエンス社	1985
いわき市教委	『郡遺跡範囲確認調査報告書』	いわき市教委	1985
せきのもり 関之森	白河関か駅家 白河市大字旗宿字関之森		

福島県

とりうちざわ
鳥打沢遺跡群 軍団武器供給地か 原町市金沢字鳥打沢

たてまえ・そうがさわ
館前・惣ヶ沢 行方郡衙か寺院 原町市泉字館前・惣ヶ沢

いずみ
泉（泉庵寺） 行方郡衙か寺院 原町市泉字宮前

しょうにんだん
上人壇庵寺 寺院か磐瀬郡衙か石甯国府 須賀川市上人壇・岩瀬森

阿武隈考古学研究会 『上人壇庵寺跡発掘調査概報』 阿武隈考古学研究会 1981

いわぶらさかい
岩淵境 官衙関連か 須賀川市大字岩淵字境

県教委 『福島県文化財調査報告書第80集 東北新幹線関連遺跡発掘調査報告Ⅰ』 県教委・日本国有鉄道 1980

ぬまだいらひがし
沼平東 集落、官衙関連か 須賀川市大字小倉字沼平

県教委 『沼平東遺跡』『福島県文化財調査報告書第96集 国営総合農地開発事業母畑地区遺跡発掘調査報告Ⅶ 大久保A遺跡 沼平遺跡 沼平東遺跡 沼平塚群 細梓地跡』 県教委 1981

ちょうしゃやしき
長者屋敷 磐瀬郡衙か 須賀川市

うまや 国府官人居住集落 須賀川市中宿

くろきだ（なかの）
黒木田（中野庵寺） 寺院か宇多郡衙 相馬市中野字黒木田

辻 秀人 『各都道府県の動向 福島県』『日本考古学年報42（1989年度版）』 日本考古学協会 1989

こおりやまだい
郡山台 安達郡衙 二本松市杉田字郡山台・長者宮

鈴木 啓 『郡山台遺跡』『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』 古代城柵官衙遺跡検討会 1979

二本松市教委 『二本松市文化財調査報告書第5集 郡山台Ⅲ』 二本松市教委 1979

二本松市教委 『二本松市文化財調査報告書第6集 郡山台Ⅳ』 二本松市教委 1980

辻 秀人 『郡山台遺跡第4次調査』『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』 古代城柵官衙遺跡検討会 1980

辻 秀人 『郡山台遺跡第5次調査』『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』 古代城柵官衙遺跡検討会 1981

鈴木 啓 『二本松市文化財調査報告書第7集 郡山台Ⅴ』 二本松市教委 1981

二本松市 『二本松市史 第3巻 資料編1』 二本松市 1981

辻 秀人・ 根本豊徳	「(福島県二本松市)郡山台遺跡6ヶ年の調査成果について」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
二本松市教委	『二本松市文化財調査報告書第8集 郡山台VI』	二本松市教委	1982
根本豊徳	「(福島県二本松市)郡山台遺跡-第7次発掘調査概要-」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
二本松市教委	『二本松市文化財調査報告書第9集 郡山台VII』	二本松市教委	1983
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「II. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所-下野国府とその周辺-』	栃木県教委	1992
ゆあうた 油王田	官衙関連 安達郡安達町字油王田		
安達町教委	『油王田遺跡発掘調査報告書』	安達町教委・建設省福島工事事務所	1981
あさみのうち 薊ノ内B	官衙・集落 岩瀬郡長沼町小中		
田中正能	「薊ノ内B遺跡」『福島県考古学年報8(1978年度) 資料集成2』	県考古学会	1989
ふたつか 二塚	磐瀬郡衙関連か 岩瀬郡長沼町大字木之崎字二塚・末子五郎内		
長沼町教委	『福島県岩瀬郡長沼町 二塚遺跡』	長沼町教委	1982
しこやま 志古山	磐瀬郡衙か 岩瀬郡天栄村大字白子宇志古山		
天栄村教委	「天栄村志古山遺跡」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1985
天栄村教委	『志古山遺跡試掘調査報告Ⅰ』	天栄村教委	1986
天栄村教委	『志古山遺跡試掘調査報告Ⅱ』	天栄村教委	1987
かんのんやしき 観音屋敷	官衙か居宅 耶麻郡猪苗代町大字堅田字入江村		
猪苗代町教委	『猪苗代町文化財調査報告諸第4集 観音屋敷跡・田辺館跡-平安時代集落跡の調査-』	猪苗代町教委	1990
猪苗代町教委	『猪苗代町文化財調査報告諸第7集 観音屋敷跡 県道川桁(停)堅田線付替工事に伴う発掘調査』	猪苗代町教委	1991
あおき 青木	寺院か官衙 河沼郡会津坂下町大字青木字青木		
会津坂下町教委	『会津坂下町文化財調査報告書第39集 福島県営ほ場整備事業 阿賀河Ⅱ期地区遺跡発掘調査報告書 青木遺跡』	会津坂下町教委	1990
ふるやしき 古屋敷	官衙・館 河沼郡会津坂下町大字大上字古屋敷		

福島県

辻 秀人 | 「各都道府県の動向 福島県」『日本考古学年報42（1989年度版）』 | 日本考古学協会 | 1989

こおりやま
郡山

會津郡街

河沼郡河東町郡山

いたくらまえ
板倉前B

白河郡街関連集落

西白河郡東村上野出島字板倉前

せきわくかみちょう
関和久上町

白河郡街か白河軍団

西白河郡泉崎村関和久上町・関和神社・漆久保

木本元治	「関和久上町遺跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
県教委	『福島県文化財調査報告書第110集 関和久上町遺跡Ⅰ 史跡指定調査報告』	県教委	1983
県教委・泉崎村	『昭和58年度関和久上町遺跡発掘調査現地説明会資料』	県教委・泉崎村	1983
木本元治	「関和久上町遺跡Ⅱ」『第10回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1984
県教委	『福島県文化財調査報告書第137集 関和久上町遺跡Ⅱ 史跡指定調査概報』	県教委	1984
県教委	『福島県文化財調査報告書第154集 関和久上町遺跡Ⅲ 史跡指示調査概報』	県教委	1985
県教委	「関和久上町遺跡」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1986
県教委	『福島県文化財調査報告書第167集 関和久上町遺跡Ⅳ 史跡指定調査概報』	県教委	1986
木本元治	「関和久上町遺跡（第5次調査）」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
県教委	『福島県文化財調査報告書第181集 関和久上町遺跡Ⅴ 史跡指定調査概報』	県教委	1987
玉川一郎	「関和久上町遺跡（第6次調査）」『第14回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1988
県教委	『福島県文化財調査報告書第195集 関和久上町遺跡Ⅵ 史跡指定調査概報』	県教委	1988
玉川一郎	「関和久上町遺跡（第7次調査）」『第15回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1989
県教委	『福島県文化財調査報告書第209集 関和久上町遺跡Ⅶ 史跡指定調査概報』	県教委	1989
玉川一郎	「関和久上町遺跡（第8次調査）」『第16回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1990
佐藤利夫	「関和久上町遺跡（第9次調査）」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
県教委	『福島県文化財調査報告書第258集 関和久上町遺跡Ⅸ-史跡指定調査概報-』	県教委	1991
県教委	『福島県文化財調査報告書第277集 関和久上町遺跡Ⅹ-史跡指定調査概報-』	県教委	1992

栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代役所」『第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県教委	1992
せきわく 関和久	白河都衙 西白河郡泉崎村関和久上町字中宿・明地～北平山字古寺		
木本元治	「関和久遺跡第7次調査」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979
県教委	『福島県文化財調査報告書第71集 関和久遺跡Ⅶ 史跡指定調査概報』	県教委	1979
県教委	『福島県文化財調査報告書第79集 関和久遺跡Ⅷ 史跡指定調査概報』	県教委	1980
木本元治	「関和久遺跡第8次調査」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
木本元治	「関和久遺跡第9次調査」『第7回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1981
県教委	『福島県文化財調査報告書第91集 関和久遺跡Ⅸ 史跡指定調査概報』	県教委	1981
県教委・泉崎村教委	『関和久遺跡調査現地説明会資料』	県教委・泉崎村教委	1981
鈴木啓・木本元治	「関和久遺跡」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
県教委	『福島県文化財調査報告書第102集 関和久遺跡Ⅹ 史跡指定調査概報』	県教委	1982
木本元治	「関和久遺跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
県教委	『福島県文化財調査報告書第153集 関和久遺跡』	県教委	1985
辻秀人・木本元治	「関和久遺跡出土の瓦について」『第13回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1987
木本元治	「関和久遺跡」『シンポジウム 関東の官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協会	1990
長島雄一	「関和久上町遺跡(第10次調査)」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会資料』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	栃木県教委	1992
かみれいどう 上礼堂	寺院か官衙 西白河郡泉崎村太田川字上礼堂		
おぼまだい 小浜代	標葉(檜葉)都衙 双葉郡富岡町大字小浜字小浜代		
富岡町教委	『小浜台遺跡—範囲確認調査概報(第2次)—』	富岡町教委	1993
こおりやまごぼん 郡山五番	標葉郡衙 双葉郡双葉町大字郡山字五番・堂の上		
渡辺一雄	「郡山五番遺跡の調査—海道五郡の官衙遺跡—」『第5回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1979

福島県

双葉町教委	『郡山五番遺跡Ⅱ』	双葉町教委	1979
双葉町教委	『郡山五番遺跡Ⅲ』	双葉町教委	1980
渡辺一雄	「郡山五番遺跡・第3次調査の成果－推定陸奥国標葉郡衙の調査－」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
双葉町教委	『郡山五番遺跡 双葉町大字郡山字五番一番地区における試掘調査報告』	双葉町教委	1982

さんかんじ

三貫地

宇多郡衙か官衙関連 相馬郡新地町駒ヶ嶺字原口

県教委ほか	『福島県文化財調査報告書第179集 国道113号バイパス遺跡調査報告Ⅲ』	県教委・(財)県文化センター	1987
-------	--------------------------------------	----------------	------

まのしんじょう

真野新城

行方軍団か

相馬郡鹿島町江垂

茨 城 県

下総国 セトツク 猿嶋・結城・豊田郡、相馬郡（～千葉県）、他7郡（千葉県）。
 常陸国 ヒトツク 新治・真壁・筑波・河内・信太・茨城・行方・鹿島・那珂・久慈・多珂郡

おおつかあらち
大塚新地

集落か郷長居宅か郷家 水戸市大塚町字高根

津野 仁 | 「遺跡からみた郷長の性格—茨城県大塚新地遺跡の検討を中心として—」 | 史 窓 会 | 1991
 『大平臺史窓』10号

しらしい
白石

河内駅家か寺院 水戸市田谷町

(財)県教育財団 | 「白石遺跡」『茨城県教育財団文化財調査報告第82集』 | (財)県教育財団 | 1993

樫村宣行 | 「白石遺跡で検出された遺構について」『茨城県教育財団 研究ノート』 | (財)県教育財団 | 1993
 2号

かじうち
梶内

寺院か駅家関連集落 水戸市大串町

ちようじやま
長者山

那珂郡街 水戸市渡里町

どうちない
堂地内

那珂郡街 水戸市文京1丁目堂地内

よこうち
横内

官街か居宅 日立市小木津町

日立市教委 | 『日立市文化財調査報告第5集 日立市小木津町横内遺跡発掘調査報告書』 | 日立市教委 | 1979

しかのぼ
鹿野場

城堀か 日立市宮田町顔ヶ作

たむら・おきじゆく
田村・沖宿遺跡群

集落、村落寺院、常陸国府出先施設か 土浦市田村町・沖宿町

ひたち
常陸国府推定地

常陸国府 石岡市大字石岡ほか

瓦吹 堅 | 「常陸国府」『市制三十周年記念 石岡の歴史』 | 石 岡 市 | 1984

黒沢彰哉 | 「古代の常陸国府」『婆良岐考古』12号 | 婆良岐考古同人会 | 1990

かのこ
鹿の子C

常陸国衙曹司（工房） 石岡市鹿の子

(財)県教育財団 | 『昭和54年度埋蔵文化財発掘調査報告 南守谷地区土地区画整理事業地内、谷本南台地区土地区画整理事業地内』 | (財)県教育財団 | 1980

(財)県教育財団 | 『常陸国鉾鬼塚遺跡調査報告 付 同国鹿の子遺跡予報』 | 県道路公団 | 1980

茨城県

(財)県教育財団	『鹿の子C遺跡』	(財)県教育財団	1981
(財)県教育財団	『鹿の子C遺跡現地説明会資料』	(財)県教育財団	1981
寺内 寛	「石岡市鹿の子C遺跡の概要-漆紙文書の発見」『月刊歴史教育』3巻8号	東京法令出版	1981
石岡ロータリークラブ記念事業団	『語りかける古代のいしおか』	石岡ロータリークラブ記念事業団	1982
(財)県教育財団	『茨城県教育財団文化財調査報告書第16集 常磐自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書第4集』	(財)県教育財団	1982
川井正一	「鹿の子C遺跡」『第5回茨城県考古学研究会発表会要旨』	県考古学協会	1982
佐藤正好	「常陸国鹿の子C遺跡発掘調査」『日本歴史』405号	吉川弘文館	1982
(財)県教育財団	「日本道路公団受託事業 石岡鹿ノ子・木戸・東海地区 鹿の子C遺跡」『年報1 昭和56年度』	(財)県教育財団	1982
豊崎 卓	「常陸国府の変遷」『歴史手帖』10巻3号	名著出版	1982
佐藤正好	「茨城県鹿の子C遺跡」『日本考古学年報33(1980年度版)』	日本考古学協会	1983
石岡市教委	『鹿の子C遺跡範囲確認調査報告書』	石岡市教委	1983
(財)県教育財団	『茨城県教育財団文化財調査報告書第20集 常磐自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書 鹿の子C遺跡 漆紙文書本文編、漆紙文書図版編、遺構・遺物編(上)、遺構・遺物編(下)』	(財)県教育財団	1983
井上満郎	「鹿の子C遺跡出土の漆紙文書」『史学研究会大会総会』	史学研究会	1983
義江彰夫	「中世前期の都市と文化」『講座日本歴史3 中世』	東京大学出版会	1984
瓦吹 壱	「鹿の子C遺跡」『市制三十周年記念 石岡の歴史』	石 岡 市	1984
川崎純徳 ^他	『シンポジウム鹿の子遺跡と常陸の古代』	斎 書 房	1984
川井正一	「石岡市鹿の子C遺跡」『茨城県史研究』52号	県史編集委員会	1984
(財)県教育財団	『よみがえる鹿の子C遺跡(教育普及版)』	(財)県教育財団	1984
石岡市教委	『鹿の子C遺跡範囲確認発掘調査報告書(第2次)』	石岡市教委	1984
(財)県教育財団	「鹿の子C遺跡出土の漆関係遺物について」『年報3 昭和58年度』	(財)県教育財団	1984
川井正一	「鹿の子遺跡 蝦夷征討のための常陸国衙工房跡」『えとのす』28	新日本教育図書	1985
石岡市教委	『鹿の子遺跡発掘調査報告書(第1次)』	石岡市教委	1985
川井正一	「漆関係遺物からみた鹿の子C遺跡」『常陸風土記と考古学』	雄 山 閣	1985
(財)県教育財団	「鹿の子C遺跡出土鉄器の金属学的調査結果」『年報4 昭和59年度』	(財)県教育財団	1985
義江彰夫	「中世前期の国府 常陸国府を中心に」『国立歴史民俗博物館研究報告』8集	国立歴史民俗博物館	1985
石岡市教委	『鹿の子遺跡発掘調査報告書(第2次)』	石岡市教委	1986
県 教 委	『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書IV(昭和56~58年度)』	県 教 委	1986
西山良平	「鹿の子C遺跡とその歴史的背景」『古代を考える』40号 鹿の子C遺跡の検討	古代を考える会	1986

川井正一	「鹿の子C遺跡の調査について」『古代を考える』40号 鹿の子C遺跡の検討	古代を考える会	1986
(財)県教育財団	「調査課10年のあゆみ」『年報6 昭和61年度』	県教育財団	1987
(財)県教育財団	「鹿の子C遺跡」『年報8 昭和63年度』	県教育財団	1989
阿久津久	「国衙工房にみる鉄器生産について—鹿の子C遺跡を中心として—」『茨城県立歴史館報』17号	県立歴史館	1990
かのこ 鹿の子	常陸国衙曹司(工房) 石岡市若松		
県教委	『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅳ(昭和56～58年度)』	県教委	1986
県教委	『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅴ(昭和59～61年度)』	県教委	1989
みねさき 峯崎	結城郡衙か 結城市結城字峯崎		
結城市教委・山武考古学研究所	『峯崎遺跡現地説明会資料』	結城市教委・山武考古学研究所	1991
結城市教委・山武考古学研究所	『峯崎遺跡現地説明会資料』	結城市教委・山武考古学研究所	1993
山武考古学研究所	「峰崎遺跡」『山武考古学研究所年報No.12 平成5年度』	山武考古学研究所	1993
ほそはら 細原	官衙関連 北茨城市中郷町日棚字細原		
ひらさわ 平沢	筑波郡衙(正倉) つくば市大字平沢字平		
県教委	『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅱ(昭和41～50年度)』	県教委	1979
県住宅供給公社	『平沢遺跡』	県住宅供給公社	1979
西宮一男	「平沢遺跡について」『歴史みつかいどう』創刊号	水海道市史編さん委員会	1979
高井徳三郎	「北関東の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
西宮一男	「平沢遺跡」『上総の歴史』3号	崙書房	1989
黒沢彰哉	「平沢遺跡」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討会』	県考古学協会	1990
山武考古学研究所	「史跡平沢遺跡」『山武考古学研究所年報No.12』	山武考古学研究所	1993
にしづば 西坪	河内郡衙 つくば市大字金田		
なかさい 那珂西	日下郷家か郷長居宅 東茨城郡常北町那珂西		

茨城県

関 和彦	『古代村落「官衙」研究への提言』『共立女子第二中学高等学校研究論集』12号	共立女子第二中学高等学校	1989
たかおさき 高尾崎	官衙関連 鹿島市平井字高尾崎		
かのむかい 神野向	鹿島郡衙 鹿島郡鹿島町大字宮中字神野向・荒原		
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第12集 鹿島町内遺跡発掘調査報告Ⅰ』	鹿島町教委	1980
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第17集 鹿島町内遺跡発掘調査報告Ⅱ 鹿島郡衙推定地ほか』	鹿島町教委	1981
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第20集 埋もれた古代鹿島』	鹿島町教委	1981
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第21集 神野向遺跡Ⅰ 鹿島郡衙推定遺跡』	鹿島町教委	1981
鹿島町教委	『神野向遺跡（郡衙推定遺跡）現地説明会資料』	鹿島町教委	1981
鹿島町教委	『神野向遺跡現地説明会講演会資料』	鹿島町教委	1981
鹿島町教委	『先史とのふれあい 昭和56年度発掘出土品展』5	鹿島町教委・文化愛護協会	1982
本田 勉	「神野向遺跡－鹿島町大字宮中字神野向・荒原－」『第5回茨城県考古学研究会発表会要旨』	県考古学協会	1982
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第24集 神野向遺跡Ⅱ 昭和56年度発掘調査概報』	鹿島町教委	1982
森下松寿・ 本田 勉	「茨城県神野向遺跡－常陸国鹿島郡衙推定遺跡－」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第29集 神野向遺跡Ⅲ 昭和57年度発掘調査概報』	鹿島町教委	1983
森下松寿	「茨城県神野向遺跡」『日本考古学年報33（1980年度版）』	日本考古学協会	1983
森下松寿	「茨城県神野向遺跡」『日本考古学年報34（1981年度版）』	日本考古学協会	1984
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第35集 鹿島町内遺跡発掘調査報告Ⅴ』	鹿島町教委	1984
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第36集 神野向遺跡Ⅳ 昭和58年度発掘調査概報』	鹿島町教委	1984
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第46集 神野向遺跡Ⅴ 昭和59年度発掘調査概報』	鹿島町教委	1985
森下松寿	「常陸国鹿島郡衙推定地（神野向遺跡）の調査」『茨城県史研究』55号	県史編集委員会	1985
森下松寿・ 本田 勉	「神野向遺跡－鹿島郡衙推定地－の調査」『日本歴史』448号	吉川弘文館	1985
本田 勉	「茨城県神野向遺跡」『日本考古学年報38（1985年度版）』	日本考古学協会	1987
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第53集 鹿島町内遺跡発掘調査報告Ⅷ』	鹿島町教委	1987
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第54集 神野向遺跡Ⅵ 昭和60・61年度発掘調査概報』	鹿島町教委	1987
県 教 委	『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅴ（昭和59～61年度）』	県 教 委	1989
森下松寿	「神野向遺跡（常陸国鹿島郡衙跡）の調査」『上総の歴史』3号	崙 書 房	1989
本田 勉	「神野向遺跡（鹿島郡衙跡）」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』	県考古学協会	1990
県 教 委	『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅵ（昭和62～平成元年度）』	県 教 委	1991
県 教 委	「鹿島町内№57・58遺跡」『茨城県遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅵ（昭和62～平成元年度）』	県 教 委	1991

くりやだい 厨台	集落か官衙	鹿島郡鹿島町大字宮中字厨台		
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第61集 鹿島神宮駅北部埋蔵文化財調査報告Ⅲ 道51号鹿島バイパス』	一般国	鹿島町遺跡保護調査会	1989
県教委	『茨城県 遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅴ（昭和59～61年度）』		県教委	1989
鹿島町教委	『鹿島町の文化財第63集 鹿島神宮駅北部埋蔵文化財調査報告Ⅳ』		鹿島町遺跡保護調査会	1989
はるうち 春内	郡衙付属鍛冶工房	鹿島郡鹿島町大字佐田		
みやわき 宮脇	官衙関連	稲敷郡阿見町大字阿見		
宮脇遺跡調査会	『宮脇遺跡』		宮脇遺跡調査会	1985
宮脇遺跡調査会	『宮脇遺跡（第Ⅱ期）』		宮脇遺跡調査会	1990
宮脇遺跡調査会	『宮脇遺跡第3次調査報告書』		宮脇遺跡調査会	1993
宮脇遺跡調査会	『宮脇遺跡第4次調査報告書』		宮脇遺跡調査会	1993
たかく 竹束	信太郎衙	稲敷郡阿見町大字竹束		
かしわぎ 柏木古墳	集落、官衙関連	稲敷郡桜川村大字柏木		
(財)県教育財団	『年報9 平成元年度』		(財)県教育財団	1990
みやわき 宮の脇	祭祀か公的施設か倉	稲敷郡桜川村大字浮島		
(財)県教育財団	『茨城県 遺跡・古墳発掘調査報告書Ⅴ（昭和59～61年度）』		(財)県教育財団	1988
(財)県教育財団	『尾島貝塚・宮の脇遺跡・後九郎兵衛遺跡』		(財)県教育財団	1988
こうだだい 幸田台	集落、官衙関連	稲敷郡東村幸田		
山武考古学研究所	「幸田台遺跡」『山武考古学研究所年報10』		山武考古学研究所	1993
ふるごおり 古郡	新治郡衙	真壁郡協和町大字古郡		
高井梯三郎	「北関東の官衙遺跡」『仏教芸術』124号		毎日新聞社	1979
高井梯三郎	「新治郡衙跡」『茨城県史 原始古代編』		県教委	1985
瀬谷昌良	「新治郡衙跡」『シンボジュウム 関東官衙遺跡の検討』		県考古学協会	1990

茨城県

井上尚明 | 「北武蔵における郡衙関連遺跡について」『公開シンポジウム「中宿遺跡を
考える」』 | 岡部町教委ほか | 1991

こくしよもとやしき

国生本屋敷 | 豊田郡衙か居宅か官衙関連集落 | 結城郡石下町国生

石下町史編纂室 | 『石下町史資料第1集 国生本屋敷遺跡発掘調査報告書』 | 石下町史編纂室 | 1987

栃木県

アンカガ ヤナガ サムカハ コツチ ハカ アジ ツネ ノヤ ナス
 下野国 足利・梁田・寒川・河内・芳賀・安蘇・都賀・鹽屋・那須郡。

栃木県全体

小森紀男	「I. 下野国の古代の役所」『第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県教委	1992
阿部義平	「国府と郡衙」『第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県教委	1992

つじのうち (つじのうち・かきのうち)

辻の内 (辻の内・柿の内) 官衙か 宇都宮市西川町字辻の内

(財)県文化振興事業団	『栃木県文化振興事業団年報 昭和62年度』	(財)県文化振興事業団	1988
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第99集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 (昭和62年度)』	県教委	1988
(財)県文化振興事業団	「辻の内・柿の内遺跡—宇都宮外環状線3、3、104建設工事に伴う発掘調査—」『栃木県文化振興事業団年報 昭和63年度』	(財)県文化振興事業団	1989

こうの

国府野

足利郡衙

足利市伊勢町

足利市教委	「字十念寺遺跡発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第4集 昭和55年度埋蔵文化財発掘調査概報』	足利市教委・毛野古文化研究所	1981
足利市教委・足利市遺跡調査団	「字十念寺遺跡第5次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第5集 昭和56年度埋蔵文化財発掘調査概報』	足利市教委・足利市遺跡調査団	1982
足利市教委	「字十念寺遺跡第6次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第6集 昭和57年度埋蔵文化財発掘調査概報』	足利市教委	1983
県教委	「字十念寺遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第53集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県教委	1983
足利市教委	「字十念寺遺跡第7次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第7集 昭和58年度埋蔵文化財発掘調査概報』	足利市教委	1984
県教委	「字十念寺遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第81集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県教委	1986
足利市教委	「国府野(字十念寺)遺跡第10次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第15集 昭和61年度埋蔵文化財発掘調査年報』	足利市教委	1987
足利市教委	『足利市埋蔵文化財調査報告第17集 国府野遺跡 第9次調査報告—正倉遺構—』	足利市遺跡調査団・足利市教委・上岡学園	1987
県教委	「国府野(字十念寺の遺跡)」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第88集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 (昭和61年度)』	県教委	1987
足利市教委	「国府野遺跡第11次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告書第19集 昭和62年度埋蔵文化財発掘調査年報』	足利市教委	1988
県教委	「国府野遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第99集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 (昭和62年度)』	県教委	1988
足利市教委	「国府野遺跡第12次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第20集 昭和63年度埋蔵文化財発掘調査年報』	足利市教委	1989

栃木県

県教委	「国府野遺跡第12次発掘調査」『栃木県埋蔵文化財調査報告第105集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（昭和63年度）』	県教委	1989
県教委	「国府野遺跡第13次発掘調査」『栃木県埋蔵文化財調査概報第106集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（平成元年度）』	県教委	1990
足利市教委	「国府野遺跡第13次発掘調査・ハヤミズ試掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第22集 平成元年度埋蔵文化財発掘調査年報』	足利市教委	1990
足利市教委	「国府野遺跡第14次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第23集 平成2年度埋蔵文化財発掘調査年報』	足利市教委	1991
足利市教委	「国府野遺跡第15次発掘調査」『足利市埋蔵文化財調査報告第25集 平成3年度埋蔵文化財発掘調査年報』	足利市教委	1993
大澤申啓・足立佳代・市橋一郎	「国府野遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第129集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 平成3年度』	県教委	1993

しもつけ

下野国府	下野国府 栃木市田村町字宮野辺・大房地・大和内・権現		
県教委	「下野国府跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第26集 栃木県埋蔵文化財行政年報』	県教委	1979
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第30集 下野国府跡Ⅰ 昭和51～53年度発掘調査概報』	県教委	1979
高井悌三郎	「北関東の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
高井悌三郎	「下野国府発掘調査概要」『下野史談』39号	下野史談会	1979
高橋英雄	「下野国府跡」『自治とちぎ』	県地方自治研究会	1980
県教委	「特集 下野国府」『教育とちぎ』353号	県教委	1980
大金宣亮	「下野国府跡」『第6回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1980
大金宣亮	「国府と官衙」『栃木県史 通史編2 古代Ⅱ』	県	1980
大金宣亮	「下野国府跡発掘調査概況について」『下野史談』40号	下野史談会	1980
県教委ほか	「下野国府跡 昭和54年度（第6～8次）調査」『栃木県埋蔵文化財調査報告第33集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県教委ほか	1980
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第35集 下野国府跡Ⅱ 昭和54年度発掘調査概報』	県教委	1980
木村 等	「下野国府跡調査の概要」『栃木県考古学会誌』5	県考古学会	1980
日本考古学協会	「下野国府跡第6次調査（昭和54年度）」『日本考古学協会第46回総合研究発表要旨』	日本考古学協会	1980
大金宣亮	「下野国府跡」『栃木県大百科辞典』	下野新聞社	1980
金坂清則	「日本の古代都市・下野国府」『地理』25巻9号	古今書院	1980
大金宣亮	「1979年度出土の木簡 栃木・下野国府跡」『木簡研究』2号	木簡学会	1980
大金宣亮	「下野国府跡の発掘調査」『日本歴史』390号	吉川弘文館	1980
大金宣亮	「下野国府跡」『栃木県の遺跡案内』	県考古学会	1981
県教委	「下野国府跡 昭和55年度発掘調査（第9次～15次）」『栃木県埋蔵文化財調査報告第37集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県教委	1981

県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第42集 下野国府跡Ⅲ 昭和55年度発掘調査概報』	県教委	1981
木村 等	「下野国府跡」『第8回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1982
県教委	「下野国府跡 昭和56年度発掘調査(第12、16～19次)」『栃木県埋蔵文化財調査報告第44集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県教委	1982
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第50集 下野国府跡Ⅳ 昭和56年度発掘調査概報』	県教委	1982
仲野 浩	「昭和56年度後期の史跡等の指定(1) 下野国府跡」『日本歴史』410号	吉川弘文館	1982
大金宣亮 ¹⁾	「1981年出土の木簡 栃木・下野国府跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
大金宣亮 ¹⁾	「下野国府跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1983
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第53集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 下野国府跡 昭和57年度発掘調査(第18、20～24次)』	県教委	1983
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第54集 下野国府跡Ⅴ 昭和57年度発掘調査概報』	県教委	1983
田熊清彦 ¹⁾	「栃木県下野国府跡」『日本考古学年報33(1980年度版)』	日本考古学協会	1983
田熊清彦・大金宣亮	「1982年出土の木簡 栃木・下野国府跡」『木簡研究』5号	木簡学会	1983
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第56集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 下野国府跡 昭和58年度発掘調査(第25～36次)』	県教委	1984
大金宣亮 ¹⁾	「栃木県下野国府跡」『日本考古学年報34(1981年度版)』	日本考古学協会	1984
田熊清彦	「1983年出土の木簡 栃木・下野国府跡」『木簡研究』6号	木簡学会	1984
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第63集 下野国府跡Ⅵ 昭和58年度発掘調査概報』	県教委	1985
県教委ほか	『下野国府跡資料集Ⅰ(木簡・漆紙文書)』	県教委・(財)県文化振興事業団	1985
(財)県文化振興事業団	「下野国府跡」『創立5周年記念 栃木県文化振興事業団のあゆみ 沿革・事業概要・埋蔵文化財』	(財)県文化振興事業団	1985
県教委ほか	『下野国府跡資料集Ⅱ(墨書土器・硯)』	県教委・(財)県文化振興事業団	1986
県教委ほか	『下野国府跡 木簡記録稿Ⅰ』	県教委・(財)県文化振興事業団	1986
県教委ほか	『下野国府跡 木簡記録稿Ⅱ』	県教委・(財)県文化振興事業団	1986
県教委ほか	『下野国府跡 木簡記録稿Ⅲ』	県教委・(財)県文化振興事業団	1986
県教委ほか	『下野国府跡 木簡記録稿Ⅳ』	県教委・(財)県文化振興事業団	1986
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第78集 下野国府寄居地区遺跡 県道小山・都賀線建設に伴う発掘調査』	県教委	1986
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第74集 下野国府跡Ⅶ 木簡・漆紙文書調査報告(本文)』	県教委	1987

栃木県

県教委ほか	『下野国府跡資料集Ⅲ（施釉陶器）』	県教委・(財)県文化振興事業団	1987
栃木市教委	『栃木市文化財調査報告第1集 史跡下野国府跡Ⅰ 昭和61年度整備事業概報』	栃木市教委	1987
木村 等	「下野国府跡の発掘調査について」『古代を考える』45号 下野国府跡の検討	古代を考える会	1987
田熊清彦	「下野国府跡出土の遺物について」『古代を考える』45号 下野国府跡の検討	古代を考える会	1987
木下 良	「国府の歴史地理的諸問題」『古代を考える』45号 下野国府跡の検討	古代を考える会	1987
県 教 委	「下野国府跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第88集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（昭和61年度）』	県 教 委	1987
県 教 委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第90集 下野国府跡Ⅶ 土器類調査報告』	県 教 委	1988
栃木市教委	『栃木市文化財調査報告第3集 史跡下野国府跡Ⅱ 昭和62年度整備事業概報』	栃木市教委	1988
県 教 委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第99集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（昭和62年度）』	県 教 委	1988
田熊清彦	「下野国府小考」『考古学叢考 中巻』	吉川弘文館	1988
小川 信	「下野国府と府中について」『栃木史学』2号	國學院大学栃木短期大学史学会	1988
県 教 委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第100集 下野国府跡Ⅸ 瓦類調査報告』	県 教 委	1989
県 教 委	「下野国府跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第105集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 昭和63年度』	県 教 委	1989
田熊清彦	「下野国府と文字瓦」『古代文化』41巻12号	考古学協会	1989
栃木市教委	『栃木市文化財調査報告第4集 史跡下野国府跡Ⅲ 昭和63年度整備事業概報』	栃木市教委	1989
加藤友康	「下野国府の木簡」『フォーラム古代東国と木簡 木簡学会公開研究会資料』	木簡学会	1989
栃木市教委	『栃木市遺跡詳細分布調査報告』	栃木市教委	1990
田熊清彦	「古代下野国の国府」『第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県 教 委	1992
県立しもつけ風土記の丘資料館	「I. 下野国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県 教 委	1992
田熊清彦	「東国の国府と郡家」『新版古代の日本8 関東』	角川書店	1992

しもつけこくみあとよりい

下野国府跡寄居地区 下野国府関連集落 栃木市寄居町字行人塚地区

県 教 委	「下野国府跡寄居地区遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第53集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県 教 委	1983
県 教 委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第78集 下野国府跡寄居地区遺跡 県道小山・都賀線建設に伴う発掘調査』	県 教 委	1986

はくさんじんじや
白山神社

下野国府関連か 栃木市田村町字大房地

栃木市教委	『栃木市遺跡詳細分布調査報告』	栃木市教委	1990
ごんげんのみや 権現宮	下野国府関連か	栃木市田村町権現	
栃木市教委	『栃木市遺跡詳細分布調査報告』	栃木市教委	1990
しもつけ 下野国府隣接地	都賀郡衙か	栃木市田村町	
あんらくじ 安楽寺	安蘇郡衙	佐野市並木大字町大門	
高崎 寿	『郷土史の謎』		1991
たてのまえ 館之前	寺院関連集落か安蘇郡衙関連集落	佐野市並木町大字大門字館之前	
青木健二	『栃木県佐野市館之前遺跡』	佐野市教委	1990
せんだづかせんげん 千駄塚浅間	寒川郡衙か正倉別院	小山市千駄塚	
竹澤 謙	「千駄塚浅間遺跡」『小山市史 史料編原始古代』	小山市	1981
小山市教委	『千駄塚浅間遺跡現地説明会資料』	小山市教委	1992
県立しもつけ 風土記の 丘資料館	「1. 下野国の古代の役所」『第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県教委	1992
野口静男	「千駄塚浅間遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第129集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 平成3年度』	県教委	1993
やはたねむし 八幡根東	集落か館	小山市大字中久喜	
どうほうだ 堂法田(旧塔法田)	芳賀郡衙	真岡市京泉字堂法田	
高井悌三郎	「北関東の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
県考古学会	「塔法田遺跡」『栃木の遺跡案内』	県考古学会	1981
大川 清 ¹⁴⁾	「V全国の推定官衙址 2 関東地方(2) 下野国における郡衙遺跡」『長野県考古学会誌』44	長野県考古学会	1982
屋代方子	「堂法田(塔法田堂跡)遺跡」『栃木県考古学会誌』8号	県考古学会	1984
なかむら 中村	芳賀郡衙か郷倉	真岡市中字間木堀地区	
県教委	『栃木埋蔵文化財調査報告書第28集 栃木県真岡市中村遺跡調査報告書』	県教委	1979
高井悌三郎	「北関東の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
県考古学会	「中村遺跡」『栃木の遺跡案内』	県考古学会	1981
大川 清 ¹⁴⁾	「V全国の推定官衙址 2 関東地方(2) 下野国における郡衙遺跡」『長野県考古学会誌』44	長野県考古学会	1982

栃木県

県教委	「中村遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第53集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報』	県教委	1983
日本窯業史研究会	『栃木県真岡市中村遺跡第7・8次調査報告書』	日本窯業史研究会	1984
大金宣亮	「中村遺跡」『真岡市史 第1巻 考古資料編』	真岡市	1984
大川 清	「中村遺跡」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協会	1990

ほっこり

観込 鹽屋都衛が 矢板市片岡

矢板市教委	『ふるさと矢板のあゆみ』	矢板市教委	1989
-------	--------------	-------	------

たこう

多功 河内郡衛か正倉別院か寺院 河内郡上三川町大字多功字天神町

田熊清彦・田熊信之	『下野國河内郡内出土の古瓦－茂原・上神主神社、多功遺跡、水道山瓦窯出土の遺物－』	中國・日本史學文學研究會	1980
県教委	『栃木県埋蔵文化財調査報告第99集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（昭和62年度）』	県教委	1988
県教委	「多功遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査概報第106集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（平成元年度）』	県教委	1990
県立しもつけ風土記の丘資料館	「I. 下野国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所－下野国府とその周辺－』	県教委	1992
秋元陽光	「多功遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第122集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報（平成2年度）』	県教委	1992
進藤敏雄	「各都道府県の動向 栃木県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
上三川町教委	『上三川町埋蔵文化財調査報告書第11集 多功遺跡II』	上三川町教委	1993
秋元陽光	「多功遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第129集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 平成3年度』	県教委	1993

たこうはいじ

多功廃寺 河内郡衛か寺院 河内郡上三川町多功

たこうみなみはら

多功南原 田部駅家か三川郷家か郷倉 河内郡上三川町大字多功字南原

前沢輝政編	『多功南原遺跡－奈良・平安時代集落址－』	上三川町教委	1985
(財)県文化振興事業団埋文センター	「多功南原遺跡－住宅・都市整備公団多功南原地区埋蔵文化財発掘調査－」 『栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター年報第1号（平成3年度）』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1991
大塚光一・藤田典夫・山口耕一	「多功南原遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第122集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 [平成2年度]』	県教委	1992
(財)県文化振興事業団埋文センター	「多功南原遺跡」『栃木県文化振興事業団埋蔵文化財センター年報第2号（平成4年度）』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1992

(財)県文化振興事業団埋文センター	「多功南原遺跡」『埋蔵文化財センター年報3(平成5年度)』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1993
大塚光一・片柳茂・山口耕一	「多功南原遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第129集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 平成3年度』	県教委	1993
にしあかほり 西赤堀	郷倉・集落 河内郡上三川町大字西汗字西赤堀		
県教委	『栃木県埋文調査報告第122集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報(平成2年度)』	県教委	1992
めんのうちだい 免の内台	集落・郡衙関連 芳賀郡芳賀町大字下高根沢字三日字台・久保・免の内台		
しもやた 下谷田	河内郡衙関連か 下都賀郡石橋町大字石橋		
たまたがおか 畳岡	安蘇郡衙か寺院 下都賀郡岩舟町畳岡字山の越		
渡辺竜端	「畳岡遺跡」『栃木県史 資料編2』	県	1979
県考古学会	「畳岡遺跡」『栃木の遺跡案内』	県考古学会	1981
県立しもつけ風土記の丘資料館	「I. 下野国の古代役所」『第6回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	県教委	1992
いさべ 砂部	塩屋郡衙関連 塩谷郡高根沢町大字太田字砂部・平田		
菊井和美・藤田典夫・仲山英樹	「砂部遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第105集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 昭和63年度』	県教委	1989
県教委ほか	『栃木県埋蔵文化財調査報告第108集 砂部遺跡 高根沢町砂部地区工業用地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査』	県教委・(財)県文化振興事業団	1990
ちょうじやがだいら 長者平	新田駅家 那須郡南那須町大字鴻野山字殿久保		
うわじやく 上宿	集落か官衙工房 那須郡小川町大字小川		
小川町教委	『上宿遺跡発掘調査現地説明会資料』	小川町教委	1992
うめそ 梅曾(那須官衙)	那須郡衙 那須郡小川町大字小川		
県考古学会	「那須官(郡)衙跡」『栃木の遺跡案内』	県考古学会	1981
県教委	『小川町の遺跡』	小川町	1982
大川清ほか	「V 全国の推定官衙址 2 関東地方 (2) 下野国における郡衙遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982

栃木県

県教委ほか	『栃木県埋蔵文化財調査報告第67集 那須官衙跡関連遺跡発掘調査報告』	県教委・(財)県文化振興事業団	1985
大川 清 新井 潔	「那須官衙跡関連遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告第105集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 昭和63年度』	県 教 委	1989
(財)県文化振興事業団	『栃木県文化振興事業団年報 平成元年度 那須官衙関連遺跡 県道小川-福原線改良工事に伴う発掘調査』	(財)県文化振興事業団	1990
県 教 委	「那須官衙関連遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査概報第106集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 (平成元年度)』	県 教 委	1990
県立しもつけ風土記の丘資料館	「I. 下野国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所-下野国府とその周辺-』	県 教 委	1992
県 教 委	『那須官衙関連遺跡現地説明会資料』	県 教 委	1992
(財)県埋文センター	「那須官衙関連遺跡」『埋蔵文化財センター年報3 (平成5年度)』	(財)県埋文センター	1993
県立なす風土記の丘資料館	「那須の郡役所跡」『栃木県立なす風土記の丘資料館常設展示解説 那須の歴史と文化』	県 教 委	1993
進藤敏雄	「各都道府県の動向 栃木県」『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993
大橋泰夫・安永真一	「那須官衙関連遺跡」『栃木県埋蔵文化財調査報告書第129集 栃木県埋蔵文化財保護行政年報 平成3年度』	県 教 委	1993
うえのだい 上の台	那須郡衙関連工房か 那須郡小川町大字小川字上の台		
こまつばら 小松原	盤上駅家関連集落 那須郡湯津上村小松原		
県 教 委	『栃木県埋蔵文化財調査報告書第27集 県営圃場整備事業地内遺跡発掘調査報告 茶臼塚古墳群 小松原遺跡』	県 教 委	1979
県考古学会	「小松原遺跡」『栃木の遺跡案内』	県考古学会	1981
なす 那須郡衙推定地	那須郡衙 那須郡湯津上村湯津上		
大川 清	「那須郡衙跡 (梅曾遺跡)」『シンポジウム関東官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協会	1990
(財)県文化振興事業団埋文センター	『埋蔵文化財センター年報第2号 (平成4年度)』	(財)県文化振興事業団埋文センター	1992

群馬県

ウズレ カダイカ カンク タコ ミトフ ナハ マルマ アカツト トホ セク セキ ニツク ヤマタ ヨハツキ
 上野国 碓氷・片岡・甘楽・多胡・緑野・那波・群馬・吾妻・利根・勢多・佐位・新田・山田・邑楽郡。

群馬県全体

桜岡正信 「群馬県内出土の暗文土師器について」『群馬県史研究』30号 県史編さん委員会 1989

こうづけ
上野国府

こうづけ

上野国府

上野国府

前橋市元総社町

県教委	『群馬県の文化財 原始・古代編』	県教委	1979
川原喜久治	「推定上野国府跡他 覚え書き試み1」『鳥羽遺跡月報』16		1980
近藤義雄	「上野国府をめぐる古代交通路」『信濃』33巻2号	信濃史学会	1981
近藤義雄	「上野国府付近交通路の推移」『信濃』33巻3号	信濃史学会	1981
横倉興一	「上野国府及び周辺条里復元図」『条里制の諸問題Ⅲ』	奈良国立文化財研究所	1984
前沢和之	「上野国府・郡衙・国分寺・神社」『群馬文化』200号	県地域文化研究協議会	1984
木暮 誠	「上野国府の現在」『前橋市文化財調査報告書第15集』	前橋市教委	1985
横倉興一	「上野国府周辺における条里遺構の問題点」『条里制研究』2号	条里制研究会	1986
松島栄治	「元総社小学校校庭遺跡」『群馬県史 資料編2 原始古代2』	県	1986
石川克博	「上野国府と郡衙」『群馬県史 通史編2』	県	1991

かんせんとい

閑泉橋

上野国府

前橋市元総社町

前原 豊 「閑泉橋遺跡（立見建設によるマンション建設に伴う発掘調査）」『前橋市文化財調査報告書第13集』 前橋市教委 1983

もとそうじやてらだ

元総社寺田

上野国府、祓所か

前橋市元総社町

(財)県埋文調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第156集 一級河川牛池川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書第1集 元総社寺田遺跡Ⅰ』	(財)県埋文調査事業団	1993
渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』	木簡学会	1993

もとそうじやみょうじん

元総社明神

上野国府、国府関連集落

前橋市元総社町字屋敷

岸田治男	「元総社明神遺跡」『前橋市文化財調査報告書第13集』	前橋市教委	1983
前橋市教委	『元総社明神遺跡Ⅰ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財確認調査概報』	前橋市教委	1983
前橋市教委	『元総社明神遺跡Ⅱ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財確認調査概報』	前橋市教委	1984
前橋市埋文発掘調査団	『元総社明神遺跡Ⅲ、Ⅳ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』	前橋市埋文発掘調査団	1986
前橋市埋文発掘調査団	『元総社明神遺跡Ⅴ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』	前橋市埋文発掘調査団	1987

群馬県

前橋市埋文 発掘調査団	『元総社明神遺跡Ⅵ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』	前橋市埋文発掘 調査団	1988
前橋市埋文 発掘調査団	『元総社明神遺跡Ⅶ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』	前橋市埋文発掘 調査団	1989
前橋市埋文 発掘調査団	『元総社明神遺跡Ⅷ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』	前橋市埋文発掘 調査団	1990
前橋市教委	「元総社明神遺跡Ⅷ」 『平成元年度文化財調査報告書第20集』	前橋市教委	1990
前橋市埋文 発掘調査団	『元総社明神遺跡Ⅸ土地区画整理事業に先立つ埋蔵文化財発掘調査概報』	前橋市埋文発掘 調査団	1991

こうづけこくふんにじちゅうかんちいき

上野国分二寺中間地域 官衙関連集落 前橋市元総社町小見～群馬郡群馬町大字東国分村前・業師道南・中道南・上野道南（榎野道南）・高井道東

(財)県埋文 調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第103集 上野国分僧 寺・尼寺中間地域(4)一関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘 調査報告書第33集-』	(財)県埋文調査 事業団	1990
(財)県埋文 調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第127集 上野国分僧 寺・尼寺中間地域(7)一関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘 調査報告書第38集』	(財)県埋文調査 事業団	1992

かみにしほら

上西原 勢多郡衛か寺院 前橋市下大屋町字上西原

(財)県埋文 調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団年報4 荒砥上西原遺跡』	(財)県埋文調査 事業団	1985
県 教 委	『上西原・向原・谷津 昭和60年度荒砥北部遺跡群発掘調査報告』	県 教 委	1986
松田 猛	「群馬県における文字瓦と墨書土器 前橋市上西原遺跡の文字資料」 『信 濃』38巻11号	信濃史学会	1986

やなぎくぼ

柳久保 勢多郡衛関連集落 前橋市荒口町字諏訪～荒子町字柳久保・下鶴谷・中鶴谷・頭無

はがとうぶだんち 芳賀東部団地	集落、郷家関連 前橋市小坂町・鳥取町・五代町		
前橋市教委	『芳賀東部団地遺跡Ⅱ』	前橋市教委	1988
井上尚明	「集落遺跡としての南鍛冶山遺跡」 『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991

いまいみちうえ

今井道上 館か官衙か寺院 前橋市今井町字道上

(財)県埋文 調査事業団	「今井道上遺跡 国道50号線拡幅部」 『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団 年報 7』	(財)県埋文調査 事業団	1989
-----------------	---	-----------------	------

とりば

鳥羽 神社か上野国府関連集落 前橋市鳥羽町・群馬郡群馬町大字塚田

県教委ほか	『関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第11集 鳥羽遺 跡G・H・I区 本文編・図版編』	県教委・(財)県 埋文調査地業団	1986
県教委ほか	『関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書第21集 鳥羽遺 跡I・J・K区 本文編・図版編』	県教委・(財)県 埋文調査事業団	1988

県教委ほか	『関越自動車道（新潟線）地域埋蔵文化財発掘調査報告書第31集 鳥羽遺跡L・M・N・O区 本文編・図版編』	県教委・(財)県埋文調査事業団	1990
まえやま 前山Ⅱ	寺院か官衙関連 前橋市荒子町		
前橋市教委	「前山Ⅱ遺跡」『平成元年度文化財調査報告書第20集』	前橋市教委	1990
なかつらがや 中鶴谷	ミヤケ 前橋市鶴が谷町		
前原 豊・ 関口功一	「前橋市中鶴谷遺跡出土の『田部』の墨書のある土器」『古代文化』42巻2号	古代学協会	1990
あらとあらいばし 荒砥洗橋（二之宮洗橋）	集落、郷家関連 前橋市二之宮町字洗橋		
県教委ほか	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団発掘調査報告書第85集 荒砥洗橋遺跡 荒砥宮西遺跡』	県教委・(財)県埋文調査事業団	1989
しんぼ 新保	郷家関係 高崎市新保		
真下高幸	「新保遺跡」『群馬県史 資料編2 原始古代2』	県	1986
おおやまやしき 大八木屋敷	集落、群馬都街支所か郷倉 高崎市大八木町		
(財)県埋文 調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団年報12』	(財)県埋文調査事業団	1993
高島英之・ 中東耕志・ 遠藤俊爾	「群馬県高崎市大八木屋敷遺跡の調査」『日本考古学協会59回総会研究発表要旨』	日本考古学協会	1993
わたぬき 綿貫	寺院、群馬都街関連 高崎市綿貫		
松田 猛	「地方定額寺についての一考察—「上野国交替実録帳」と古代寺院跡—」『群馬県史研究』32号	県史編さん委員会	1990
てんらしちどう 天良七堂	新田都街か新田駅家か寺院関連 太田市大字天良・新田郡新田町小金井		
須田 茂	「天良七堂遺跡」『群馬県史 資料編2 原始古代2』	県	1986
新田町教委	『天良七堂遺跡の概要』	新田町教委	1990
右島和夫・ 木村 収	「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
天笠洋一	「天良七堂遺跡の調査」『群馬文化』230号	県地域文化研究協議会	1993
おおつか・あいのほら 大塚・間之原	社寺か館 太田市大字天良内ヶ島字川向		
太田市教委	『大塚・間之原遺跡 川向・中西田地区（第2次）』	太田市教委	1983

群馬県

はんたなかほら・みなみほら

半田中原・南原 郡衙出先施設か集落 渋川市半田中原

かみくりす・しもおおづか

上栗須・下大塚 緑野郡衙か 藤岡市上栗須字白山・岡前・寺東～下大塚字三之久保・水入・東原

(財)県埋文 調査事業団 ・県教委	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第88集 主要地方道前橋・長瀬道路改良事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書 上栗須遺跡・下大塚遺跡・中大塚遺跡』	(財)県埋文調査 事業団・県教委	1989
-------------------------	---	---------------------	------

なかのや

なかほら

中野谷地区遺跡群(中原) 牧か 安中市中野谷(字東横野)

坂口 一 | 「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報42(1989年度版)』 | 日本考古学協会 | 1991

どうじょう

道場Ⅱ 豪族居宅か官衙 群馬郡榛名町本郷

高橋信雄 | 「1992年の考古学界の動向 古代(東日本)」『月刊考古学ジャーナル』No.361 | ニュー・サイエ
ンス社 | 1993

みつでら

三ツ寺Ⅱ 上野国府関連集落か 群馬郡群馬町三ツ寺

(財)県埋文 調査事業団 ・県教委	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告書第93集 上越新幹線関係埋蔵文化財発掘調査報告第13集 三ツ寺Ⅱ遺跡本文編』	(財)県埋文調査 事業団・県教委	1991
-------------------------	--	---------------------	------

おおくほ

大久保A 牧関連集落か 北群馬郡吉岡村大字大久保

吉岡村教委 | 「大久保A遺跡Ⅰ区 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書 K. C. Ⅱ(第一分冊)」 | 吉岡村教委 | 1986

吉岡村教委 | 「大久保A遺跡Ⅱ区 関越自動車道(新潟線)地域埋蔵文化財発掘調査報告書 K. C. Ⅱ(第二分冊)」 | 吉岡村教委 | 1986

やた

矢田 多胡郡衙か集落かミヤケか郷長居宅 多野郡吉井町大字矢田・多胡

(財)県埋文 調査事業団	『(財)群馬県埋蔵文化財調査事業団調査報告115集 関越自動車道(上越線)地域埋蔵文化財調査報告書第6集 矢田遺跡Ⅱ 平安時代住居跡編(2)』	(財)県埋文調査 事業団	1991
-----------------	---	-----------------	------

はら

原 坂本駅家か居宅か碓水坂関 碓水郡松井田町大字原字西浦

水田 稔 | 「群馬県碓水郡松井田町「原遺跡」で発見された堀立柱建物跡について」『月刊考古学ジャーナル』No.332 | ニュー・サイエ
ンス社 | 1991

ごりょうこうはか

五料高墓 牧か 碓水郡松井田町大字五料

てんじん

天神 吾妻郡衙 吾妻郡中之条町大字伊勢町字天神

右島和夫・木村 収 | 「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報43(1990年度版)』 | 日本考古学協会 | 1992

やぶた 藪田	官衙関連集落	利根郡月夜野町藪田			
(財)県埋文 調査事業団	『藪田遺跡』		(財)県埋文調査 事業団	1985	
じゅうさんぼうづか 十三宝塚	寺院か佐位郡衙	佐波郡境町大字伊与久			
高井悌三郎	「北関東の官衙遺跡」『仏教芸術』124号		毎日新聞社	1979	
境町教委	『群馬県佐波郡境町教委文化財調査報告書 十三宝塚遺跡第5次発掘調査概報IV』		境町教委	1981	
井上唯雄	「十三宝塚遺跡」『群馬県史 資料編2 原始古代2』		県	1986	
十三宝塚遺 跡発掘調査 団	『十三宝塚遺跡第6次発掘調査 サンデン株式会社境工場正門設置工事に 係る緊急発掘調査の記録』		十三宝塚遺跡発 掘調査団・サン デン(株)	1987	
県 教 委	『史跡十三宝塚遺跡』		県 教 委	1992	
いちまんた 一万田	官衙か豪族居宅	佐波郡玉村町橘越			
藤巻幸男・ 徳江秀夫	「各都道府県の動向 群馬県」『日本考古学年報44(1991年度版)』		日本考古学協会	1993	
いりや 入谷	新田駅家か新田郡衙	新田郡新田町大字村田字新生・大字小金井字原口			
新田町教委	『新田町文化財調査報告書第3冊 入谷遺跡 律令期の瓦葺建築遺構の調 査』		新田町教委	1981	
新田町教委	『新田町文化財調査報告書第6冊 入谷遺跡Ⅱ 第2次・第3次(範囲確 認)調査報告』		新田町教委	1985	
須田 茂	「入谷遺跡」『群馬県史 資料編2 原始古代2』		県	1986	
新田町教委	『新田町文化財調査報告書第8冊 入谷遺跡Ⅲ』		新田町教委	1987	
須田 茂	「東山道と上野国の駅家」『群馬県史 通史編2』		県	1991	
須田 茂	「第六章 第3節 東山道と新田駅」『新田町誌 通史編』		新 田 町	1991	
さかいがやと 境ヶ谷戸	新田郡衙か新田駅家か寺院	新田郡新田町大字村田字境ヶ谷戸			
小宮俊久	「境ヶ谷戸遺跡出土の唐三彩」『月刊文化財』No.348		第一法規出版	1993	
なかみぞ 中溝	官衙関連	新田郡新田町			
須田 茂	「上野国新田郡における古代寺院について—地方寺院の形態とその形成背 景に関する試論—」『研究紀要』7号		(財)県埋文調査 事業団	1990	
あげはら 揚原	新田郡衙か	新田郡新田町市野井			

埼玉県

トシマ アタチ ニヒクワ イルマ コヤ ヒキ コホク ナイタマ オホサト フノヌマ ハラ ハンザハ ナカ コタマ コエ
 武蔵国 豊嶋・足立・新座・入間・高麗・比企・横見・埼玉・大里・男衾・碓氷・榛澤・那珂・児玉・賀美
 ナチフ トシマ アタチ
 ・秩父郡、豊嶋・足立郡（～東京都）、他2群（東京都）・3群（神奈川県）。

埼玉県全体

酒井清治	「竊・郡寺・郡家—勝呂廃寺の歴史的背景の検討—」『柳田敏司先生還暦記念論文集 埼玉の考古学』	新人物往来社	1986
井上尚明	「北武蔵の古代道路について—集落を結ぶ道・主要生活道の復元—」『研究紀要』10号	(財)県埋文調査事業団	1993
かずみがせき 霞ヶ関	集落、入間郡衙関連か 川越市大字的場字地藏堂		
酒井清治	「竊・郡寺・郡家—勝呂廃寺の歴史的背景の検討—」『柳田敏司先生還暦記念論文集 埼玉の考古学』	新人物往来社	1987
はちまんまゑ・わかみや 八幡前・若宮	駅家、集落 川越市市場		
渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』	木簡学会	1993
きたじま 北島	集落、国府出先施設か郡衙か荘所 熊谷市大字上川字西北島		
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第81集 熊谷市北島遺跡 スポーツ文化公園用地内埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査事業団	1989
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第88集 熊谷市北島遺跡(第9・10・11地点) スポーツ文化公園用地内埋蔵文化財発掘調査報告書(Ⅱ)』	(財)県埋文調査事業団	1989
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第103集 熊谷市北島遺跡(第12・13地点) スポーツ文化公園用地内埋蔵文化財発掘調査報告書(Ⅲ)』	(財)県埋文調査事業団	1991
いけがみ 池上	官衙関連 熊谷市大字上之字東覚		
県教委	『池守・池上 一般国道125号埋蔵文化財発掘調査報告書』	県教委	1984
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討—郡衙、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989
ひかわじんじやびがし 氷川神社東	宗教的施設か官衙関連 大宮市高鼻町		
こしきだ 小敷田	埼玉評衙か官衙関連 行田市大字小敷田字桜町		
(財)県埋文調査事業団	『年報4 昭和58年度』	(財)県埋文調査事業団	1984
今泉泰之・関義則	「埼玉県熊谷市小敷田遺跡の調査」『日本考古学協会第52回総会研究要旨』	日本考古学協会	1986
関義則・吉田稔	「埼玉県小敷田遺跡」『日本考古学年報38(1985年度版)』	日本考古学協会	1987
(財)県埋文	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第95集 小敷田遺跡』	(財)県埋文調査	1991

調査事業団	事業団		
あづまのうえ 東の上	集落が駅家か入間郡街か郷家	所沢市大字久米ほか	
飯田充晴	「東の上（あづまのうえ）遺跡」『新編埼玉県史 資料編3』	県	1984
所沢市教委	「東の上遺跡 第17次の調査」「東の上遺跡第20次調査」『柳瀬川流域遺跡群（V）』	所沢市教委	1987
飯田充晴	「所沢市東の上遺跡の調査」『第20回遺跡発掘調査報告会発表要旨』	埼玉考古学会	1987
飯田充晴	「東の上遺跡」『所沢市史 原始・古代史料』	所沢市	1987
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討—郡街、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989
市毛 勲	「武蔵国入間郡の郡街について」『古代』87号 武蔵の地域文化の動態	早稲田大学考古学会	1989
飯田充晴	「埼玉県所沢市東の上遺跡」『日本考古学年報』42 1989年度版	日本考古学協会	1991
はりまくぼ 張摩久保	公的施設	飯能市芦刈場・平松	
飯能市教委	『飯能市遺跡群分布調査報告書』	飯能市教委	1984
飯能市教委	『飯能の遺跡（4） 張摩久保遺跡（第2・4次）発掘調査報告書』	飯能市教委	1986
飯能市教委	「張摩久保遺跡第7次調査」『飯能市内遺跡群発掘調査報告書4 飯能の遺跡（6） 堂前遺跡第4次調査 張摩久保遺跡第7次調査他』	飯能市教委	1987
飯能市教委	『飯能市内遺跡群発掘調査報告書6 飯能の遺跡（8） 加能里遺跡第8・9次調査 張摩久保遺跡第9・10次調査』	飯能市教委	1989
飯能市教委	『飯能市内遺跡発掘調査報告書7 飯能の遺跡（9） 張摩久保遺跡第12次調査』	飯能市教委	1990
飯能市教委	『飯能市内遺跡発掘調査報告書8 飯能の遺跡（10） 張摩久保遺跡第13・14・15次調査』	飯能市教委	1991
しょうげんづか・ふるいど 将監塚・古井戸	官衙関連集落か郷家	本庄市共栄字北共和～児玉郡児玉町共栄字南共和	
埼玉考古学会	『児玉町・本庄市古井戸・将監塚遺跡の調査』	埼玉考古学会	1982
(財)県埋文調査事業団	「将監塚遺跡（団地内2号）」 「古井戸遺跡（児玉工業団地内1号）」『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報3』	(財)県埋文調査事業団	1983
(財)県埋文調査事業団	「将監塚遺跡（団地内2号）」 「古井戸遺跡（児玉工業団地内1号）」『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報4』	(財)県埋文調査事業団	1984
井上尚明・石塚和則	「埼玉県将監塚・古井戸遺跡」『日本考古学年報36（1983年度版）』	日本考古学協会	1986
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第64集 将監塚・古井戸 古墳・歴史時代編Ⅰ 児玉工業団地関係埋蔵文化財発掘調査報告』	(財)県埋文調査事業団	1986
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第71集 将監塚・古井戸 歴史時代編Ⅱ 児玉工業団地関係埋蔵文化財発掘調査報告』	(財)県埋文調査事業団	1988
みやじ 宮地	入間郡関連か	狭山市笹井	

埼玉県

うつき
揚櫃木

集落、郷家関連か豪族居宅 狭山市大字上奥富字揚櫃木

狭山市教委	『狭山市文化財報告12 狭山市埋蔵文化財調査報告書第4 揚櫃木遺跡』	狭山市教委	1986
狭山市教委	『狭山市文化財報告14 狭山市埋蔵文化財調査報告書第7 小山ノ上遺跡2次～5次 宮ノ越遺跡2次 中原遺跡 揚櫃木遺跡7次・9次 御所の内遺跡3次』	狭山市教委	1988
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討－郡衙、郷家、一般集落－」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989

みやのこし
宮ノ越

駅家か駅家関連集落か渡河施設か牧 狭山市大字柏原字宮越・宮原

県遺跡調査会	『埼玉県遺跡調査会報告第44集 宮ノ越遺跡』	県遺跡調査会	1982
狭山市教委	『狭山市文化財報告14 狭山市埋蔵文化財調査報告書第7 小山ノ上遺跡2次～5次 宮ノ越遺跡2次 中原遺跡 揚櫃木遺跡7次・9次 御所の内遺跡3次』	狭山市教委	1988
狭山市教委	『狭山市文化財報告16 狭山市埋蔵文化財調査報告書 小山ノ上遺跡6次 城ノ越遺跡5、6次 八木遺跡 御所の内遺跡5次 宮ノ越遺跡3、5次』	狭山市教委	1989
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討－郡衙・郷家・一般集落－」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989

しんやしきひがし
新屋敷東

幡羅郡正倉別院か豪族居宅か集落 深谷市明戸字駒佛

(財)県埋蔵文化財調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第111集 深谷市新屋敷東・本郷前東一般国道17号深谷バイパス関東埋蔵文化財発掘調査報告－Ⅲ－』(第1・2分冊)	(財)県埋蔵文化財調査事業団	1992
----------------	---	----------------	------

みやまち
宮町

入間郡衙か駅家か官衙関連集落 坂戸市大字青木字塚ノ内

(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第96集 坂戸市宮町遺跡Ⅰ 県道上伊草坂戸線関係埋蔵文化財発掘調査報告』	(財)県埋文調査事業団	1991
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第97集 坂戸市宮町遺跡Ⅱ 県道上伊草坂戸線関係埋蔵文化財発掘調査報告』	(財)県埋文調査事業団	1991

やまだ・すもつば
山田・相撲場(山田)

牧関連集落か 坂戸市大字片柳字相撲場

県教委	『埼玉県埋蔵文化財調査報告書第10集 埼玉県埋蔵文化財発掘調査要覧Ⅲ(昭和46年度～昭和49年度)』	県教委	1981
-----	--	-----	------

つかのこし
塚の越

郡衙関連か 坂戸市大字小山字塚の越

(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第101集 塚の越遺跡』	(財)県埋文調査事業団	1991
-------------	-------------------------------	-------------	------

いなりまえ
稲荷前

集落、官人居宅か郷家か村落寺院 坂戸市大字竹之内字稲荷前

県教委	「考古ニュース 稲荷前遺跡で獣脚付短頸壺・円面硯など出土」『月刊考古学ジャーナル』No.286	ニュー・サイエンス社	1988
-----	---	------------	------

(財)県埋文調査事業団	「稲荷前遺跡 (A区)」『年報9 昭和63年度』	(財)県埋文調査事業団	1989
県教委	「稲荷前遺跡 (A区)」『埼玉県埋蔵文化財調査年報 昭和63年度』	県教委	1990
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第120集 稲荷前遺跡 (A区)』	(財)県埋文調査事業団	1992

わかばだい

若葉台

集落か人間郡衙か郷家が居宅か在所 坂戸市大字千代田・鶴ヶ島市大字富士見

鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 第1次発掘調査概報 若葉台遺跡C地点』	鶴ヶ島町教委	1979
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 第2次発掘調査概報 若葉台遺跡D・E地点』	鶴ヶ島町教委	1980
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 第3次発掘調査概報 若葉台遺跡F地点』	鶴ヶ島町教委	1981
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 第4次発掘調査概報 若葉台遺跡G・H地点』	鶴ヶ島町教委	1982
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 C～I地点発掘調査報告書』	鶴ヶ島町教委	1983
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡シンポジウム』	鶴ヶ島町教委	1983
県教委	『埼玉県埋蔵文化財調査報告書第12集 埼玉県埋蔵文化財発掘調査要覧V (昭和52年度～昭和53年度)』	県教委	1983
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 A・B・B地点南発掘調査報告書』	鶴ヶ島町教委	1984
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 J・K・L地点発掘調査概報』	鶴ヶ島町教委	1984
鶴ヶ島町教委	『若葉台遺跡群 M・N地点発掘調査概報』	鶴ヶ島町教委	1985
井上高明	「古代集落遺跡の再検討—郡衙、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989
鶴ヶ島町遺跡調査会	『若葉台遺跡 S地点発掘調査報告書』	鶴ヶ島町遺跡調査会	1989
坂戸市遺跡発掘調査団	『若葉台遺跡 若葉台遺跡発掘調査報告書I』	坂戸市遺跡発掘調査団	1989
坂戸市遺跡発掘調査団	『若葉台遺跡 若葉台遺跡発掘調査報告書II』	坂戸市遺跡発掘調査団	1993

きたがいに

北貝戸

郷家が官人居住集落 児玉郡美里町大字駒衣字北貝戸

県史編さん室編	『新編埼玉県史 資料編3 古代1 奈良・平安』	県	1984
井上高明	「古代集落遺跡の再検討—郡衙、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989

さいかちばら・ひのきした

自樹原・檢下

郷家関連施設か

児玉郡神川町元阿保自樹原ほか

埼玉県

神川村遺跡調査会	『臼樹原・楡下遺跡試掘報告』	神川村遺跡調査会	1980
臼樹原・楡下遺跡調査会	『臼樹原・楡下遺跡 発掘調査概報Ⅰ』	臼樹原・楡下遺跡調査会	1986
臼樹原・楡下遺跡調査会	『臼樹原・楡下遺跡 発掘調査概報Ⅱ』	臼樹原・楡下遺跡調査会	1987
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討—郡衙、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989
臼樹原・楡下遺跡調査会	『臼樹原・楡下遺跡調査会報告書第1集 臼樹原・楡下遺跡Ⅰ(阿保境の館跡) 中世編 朝日工業(株)児玉工場関係埋蔵文化財発掘調査報告書』	臼樹原・楡下遺跡調査会	1989
臼樹原・楡下遺跡調査会	『臼樹原・楡下遺跡調査会報告書第2集 臼樹原・楡下遺跡Ⅱ』	臼樹原・楡下遺跡調査会	1990
臼樹原・楡下遺跡調査会	『臼樹原・楡下遺跡調査会報告書第3集 臼樹原・楡下遺跡Ⅲ』	臼樹原・楡下遺跡調査会	1991

あぐはらちちぶのみさき

阿久原秩父牧 秩父牧か 児玉郡神泉村大字上阿久原

鈴木徳雄	「古代児玉郡における山野の問題」『橋ノ入遺跡Ⅰ』	児玉町教委	1985
------	--------------------------	-------	------

はちまんたいじんみなみ(くまの)

八幡太神南(熊野A) 賀美評衝か 児玉郡上里町大字嘉美

坂本和俊	「埼玉県所沢市東の上遺跡」『日本考古学年報42(1989年度版)』	日本考古学協会	1991
------	-----------------------------------	---------	------

ごみょう

五明遺跡群 賀美郡衝関連 児玉郡上里町大字五明

井上尚明	「北武蔵における郡衙関連遺跡について」『公開シンポジウム「中宿遺跡」を考える』	岡部町教委ほか	1991
------	---	---------	------

てんじんばやし

天神林 集落、郷倉か 児玉郡上里町大字五明字天神

井上尚明	「古代集落遺跡の再検討—郡衙、郷家、一般集落—」『研究紀要』5号	(財)県埋文調査事業団	1989
------	----------------------------------	-------------	------

なかほり(かみさと)

中堀(上里3号) 寺院か集落か豪族居宅か荘所か賀美郡衙 児玉郡上里町大字堤字中堀南

県教委	『埼玉県埋蔵文化財調査報告書第10集 埼玉県埋蔵文化財発掘調査要覧Ⅲ(昭和46年度～昭和49年度)』	県教委	1981
-----	--	-----	------

(財)県埋文調査事業団	「中堀遺跡」『埼玉県埋蔵文化財調査事業団年報13 平成4年度』	(財)県埋文調査事業団	1993
-------------	---------------------------------	-------------	------

くまの

熊野 榛澤郡衙か郡衙関連集落 大里郡岡部町大字岡字熊野ほか

井上尚明	「北武蔵における郡衙関連遺跡について」『公開シンポジウム「中宿遺跡」を考える』	岡部町教委ほか	1991
------	---	---------	------

なかじょうく 中宿	榛澤郡衙正倉	大里郡岡部町大字岡字中宿		
井上尚明	「北武蔵における郡衙関連遺跡について」『公開シンポジウム「中宿遺跡」を考える』		岡部町教委ほか	1991
鳥羽政之	「中宿遺跡の調査成果－榛澤郡衙正倉跡について－」『日本考古学協会第58回総会研究発表要旨』		日本考古学協会	1992
栃木県立しもつけ風土記の丘資料館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所－下野国府とその周辺－』		栃木県教委	1992
岡部町郷土文化会	『岡部史話』13号		岡部町郷土文化会	1993
鳥羽政之	「埼玉県大里郡岡部町中宿遺跡」『日本考古学年報44（1991年度版）』		日本考古学協会	1993
にしうらきた 西浦北	榛澤郡衙関連集落か	大里郡岡部町		
井上尚明	「古代集落遺跡の再検討－郡衙、郷家、一般集落－」『研究紀要』5号		(財)県埋文調査事業団	1989
いしまき 石蔭A	郷家関連か	大里郡岡部町大字後榛沢		
またさか 北坂	榛澤郡衙官人居住集落か 検前牧か他の公的施設	大里郡岡部町大字本郷字北坂		
(財)県埋文調査事業団	『埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告第1集 関越自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告XⅠ 清水台・安光寺・北坂』		(財)県埋文調査事業団	1981
ひがしほんぼち 東伴場地	寺院か官衙	大里郡寄居町富田		

千葉県

- アハ ハケリ アサヒナ ナカ子
安房国 安房・平群・朝夷・長狭郡。
 イチハラ ウナカミ アヒキ コウジ エニ アマハ イシミ ハニフ ナカラ ムサ
上総国 市原・海上・味苺・望陀・周准・天羽・夷満・殖生・長柄・山邊・武射郡。
 カトシカ ナハ イシハ ナツサ カナカミ カトリ ハニフ オウフ
下総国 葛劔・千葉・印播・匝瑳・海上・香取・殖生郡。相馬郡（～茨城）、地3郡（茨城県）。

千葉県全体

栗田則久	「旧香取郡出土の墨書土器」『古代』83号	早稲田大学考古学会	1987
------	----------------------	-----------	------

おおきた 大北

駅家の補完施設か他の官衙関連 千葉市中央区宮崎町

(財) 千葉県文化財センター	『千葉急行線内埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅱ 大北遺跡・谷津遺跡・瓜作遺跡・池田古墳群』	千葉急行電鉄(株)・(財) 千葉県文化財センター	1986
萩原恭一	「律令制下東国の一様相 千葉市大北遺跡の検討」『千葉県文化財センター研究紀要』10号 10周年記念論集	(財) 千葉県文化財センター	1986
(財) 千葉市文化財調査協会	『(財) 千葉市文化財調査協会年報1－昭和60・61年度－大北遺跡』	(財) 千葉市文化財調査協会	1989

なかのこ 中鹿子

上総国府関連集落か官衙 千葉市緑区小山町

(財) 千葉市文化財調査協会	『中鹿子第2遺跡（遺跡見学会資料）』	(財) 千葉市文化財調査協会	1987
(財) 千葉市文化財調査協会	「中鹿子第2遺跡」『昭和62年度千葉県遺跡調査研究発表会発表要旨』	県文化財法人連絡協議会	1988
(財) 千葉市文化財調査協会	『(財) 千葉市文化財調査協会年報1－昭和60・61年度－中鹿子第2遺跡』	(財) 千葉市文化財調査協会	1989
横田正美	「千葉県中鹿子第2遺跡」『日本考古学年報40（1987年度版）』	日本考古学協会	1989

たむかい 田向

山邊郡衙関連集落 千葉市緑区土気町

千葉市遺跡調査会ほか	『千葉市土気・田向遺跡発掘調査報告書』	千葉市遺跡調査会・田向遺跡発掘調査会	1981
------------	---------------------	--------------------	------

しもうさ 下総国府推定地

下総国府 市川市国府台

県立房総風土記の丘	『房総の原始・古代（図録）』	県立房総風土記の丘	1979
総南博物館	『房総の原始・古代（見学のしおり）』	総南博物館	1979
市川市教委	『昭和55年度埋蔵文化財発掘調査報告』	市川市教委	1981
佐々木和博	「「博士館」墨書土器私考」『史館』17号	弘文社	1984

しさいそうごうらんどうじょうない

市営総合運動場内 下総国府関連集落 市川市国府台

すわだ

須和田 博士館か国府関連集落 市川市須和田・真間

さかはな

坂花 下総国府関連か 松戸市紙敷関台

新橋

官衙関連か 松戸市紙敷

かみしき

紙敷 下総国府関連か 松戸市紙敷

おの

小野 下総国府関連工房か 松戸市胡録台字小野

かみふくだわだ やつ

上福田和田谷津 集落か居宅か官衙関連 成田市上福田字保町

(財)県文化財センター 「上福田和田谷津遺跡」 『千葉県文化財センター年報』13

(財)県文化財センター 1989

おおぶくろこやづ

大袋小谷津 集落か居宅か郷家 成田市大袋字小谷津

(財)印旛都市文化財センター 「成田市大袋小谷津遺跡」 『(財)印旛都市文化財センター年報4-昭和62年度-』

(財)印旛都市文化財センター 1989

こうづがはら

公津原 官衙関連集落か 成田市郷部・山口・米野・松崎・八代・船形・台方・江井須・飯田町・成田

県教委・(財)県埋文センター 『公津原Ⅱ 成田ニュータウン内遺跡の考古学的調査』

県教委・(財)県埋文センター 1981

むかいほら

向原 郷家関連集落か 佐倉市寺崎

寺崎遺跡群調査会 『寺崎遺跡群発掘調査報告書』

寺崎遺跡群調査会 1987

(財)県文化財センター 『千葉県文化財センター調査報告第157集 佐倉市向原遺跡 佐倉第三工業団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書VI』

県土地開発公社・(財)県文化財センター 1989

たかおかおおよま

高岡大山 集落か郷家か館 佐倉市高岡宇大山

(財)印旛都市文化財センター 「高岡大山遺跡」 『昭和61年度千葉県遺跡調査研究発表会発表要旨』

県文化財法人連絡協議会 1986

(財)印旛都市文化財センター 『(財)印旛都市文化財センター年報2-昭和60年度-高岡大山遺跡』

(財)印旛都市文化財センター 1986

千葉県

(財)印旛郡 市文化財セ ンター	『(財)印旛郡市文化財センター年報3-昭和61年度-佐倉市高岡大山遺 跡-』	(財)印旛郡市文 化財センター	1987
県 教 委	『(財)印旛郡市文化財センター発掘調査報告書第71集 千葉県佐倉市高岡 遺跡群Ⅱ 佐倉市高岡地区住宅造成予定地内埋蔵文化財調査報告書(Ⅱ) (本文編)』	(財)印旛郡市文 化財センターほ か	1993
やまだみずのみ 山田水吞	集落、居宅か山邊郡館別院か山口郷家 東金市大字山田字水吞新田		
やなぎだい 柳台	集落か軍団 八日市場市飯塚柳台		
桜井茂隆・ 高木博彦	「八日市場市出土の「干枝針」と記された墨書土器について」『史館』12号	市川ジャーナル 社	1980
(財)県文化 財センター	「柳台遺跡」『千葉県文化財センター年報14』	(財)県文化財セ ンター	1989
ひらぎ 平木	匠磋郡衙出先施設(厨家別院) 八日市場市平木字大天六		
(財)県文化 財センター	『八日市場町平木遺跡 県立海匝地区(仮称)養護学校建設に伴う埋蔵文 化財調査』	(財)県文化財セ ンター	1988
(財)県文化 財センター	「平木遺跡」『千葉県文化財センター年報13』	(財)県文化財セ ンター	1989
こうやだい 高野台	於賦家関連集落か 柏市根戸高野台		
かずさ 上総国府推定地	上総国府 市原市		
市原市教委	『市原市史 資料集 古代編』	市原市教委	1983
市原市教委	『市原の歴史と文化財』	市原市教委	1983
(財)市原市 文化財セン ター	『市原市文化財センター年報 昭和57・58年度』	(財)市原市文化 財センター	1985
(財)市原市 文化財セン ター	『市原市文化財センター年報 昭和59年度』	(財)市原市文化 財センター	1985
(財)県文化 財センター	『千葉県文化財センター調査報告第161集 一般国道297号市原バイパス建 設事業に伴う埋蔵文化財調査 市原市西野遺跡・白山遺跡・村上遺跡発 掘調査報告書』	(財)県文化財セ ンター	1989
須田 勉	「上総国府の所在地について」『第5回市原市文化財センター遺跡発表会 要旨 平成元年度』	(財)市原市文化 財センター	1990
高橋康男	「上総国府推定地確認調査の現状」『特別講演会 まぼろしの上総国府を もとめて-講演会資料-』	市原市教委	1993
石井 進	「中世の上総国府」『特別講演会 まぼろしの上総国府をもとめて-講演 会資料-』	市原市教委	1993
ふるこう 古甲	上総国府か 市原市郡本		

じょうやま 城山	上総国府関連か	市原市村上	(財) 県文化財センター	『千葉県文化財センター年報12』	(財) 県文化財センター	1987
むらかみ 村上	上総国府津か国府関連	市原市村上	(財) 県文化財センター	『千葉県文化財センター年報12』	(財) 県文化財センター	1987
			(財) 県文化財センター	『千葉県文化財センター年報16 平成2年度』	(財) 県文化財センター	1991
いなりだい 稲荷台	上総国府曹司	市原市山田橋字稲荷台				
こおりもと 郡本	上総国府か市原郡衙	市原市郡本	(財) 市原市文化財センター	『(財) 市原市文化財センター調査報告書第14集 市原市郡本遺跡』	(財) 市原市文化財センター	1987
			木對和紀	「郡本遺跡」『市原市文化財センター年報 昭和61年度』	(財) 市原市文化財センター	1988
かどわき 門脇	集落か里長居宅か郷家	市原市磯ヶ谷				
うるいどにしやま 潤井戸西山	居宅か濃津郷家か	市原市潤井戸字西山	(財) 市原市文化財センター	「西山遺跡」『市原市文化財センター年報 昭和59年度』	(財) 市原市文化財センター	1985
			(財) 市原市文化財センター	『潤井戸西山遺跡』	(財) 市原市文化財センター	1986
にしの 西野	海上郡衙(厨家)	市原市西野字南口	(財) 県文化財センター	『千葉県文化財センター調査報告第161集 一般国道297号市原バイパス建設事業に伴う埋蔵文化財調査 市原市西野遺跡・白山遺跡・村上遺跡発掘調査報告書』	(財) 県文化財センター	1989
ひびりにし 日秀西	相馬郡衙(正倉)	我孫子市日秀	(財) 県文化財センター	「日秀西遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
			県教委ほか	『千葉県我孫子市日秀西遺跡発掘調査報告書』	県教委・(財) 県文化財センター	1980
			我孫子市教委	『我孫子市埋蔵文化財調査報告書第2集』	我孫子市教委	1982
			(財) 県文化財センター	『日秀西遺跡遺構確認調査概報』	(財) 県文化財センター	1982

千葉県

後藤和民・熊野正也	「古代地方官衙の倉庫」『日本の古代遺跡 千葉北部』	保育社	1984
(財)県文化財センター	『我孫子市日秀西遺跡 昭和60年度 発掘された遺跡展』	(財)県文化財センター	1986
大野康男	「下総国相馬郡正倉跡の再検討」『千葉県文化財センター研究紀要』10号 10周年記念論集	(財)県文化財センター	1986
大野康男	「日秀西遺跡」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協会	1990

ひびり

日秀

相馬郡衙

我孫子市日秀

県教委	『日秀遺跡遺構確認調査概報』	県教委	1980
県教委	『日秀遺跡遺構確認調査概報』	県教委	1981
県教委	『日秀遺跡遺構確認調査概報』	県教委	1982
我孫子市教委	『我孫子市埋蔵文化財調査報告書第2集 日秀遺跡遺構確認調査 別当地遺跡発掘調査』	我孫子市教委	1982
我孫子市教委	『我孫子市埋蔵文化財調査報告書第3集』	我孫子市教委	1983

そとみわ

外箕輪

工房、官衙か

君津市外箕輪字新屋敷・辻

(財)県文化財センター	『千葉県文化財センター調査報告第180集 一般国道127号拡幅工事に伴う埋蔵文化財調査 君津市外箕輪遺跡・八幡神社古墳 発掘調査報告書』	(財)県文化財センター・建設省	1989
-------------	--	-----------------	------

こおり

郡

周准郡衙か

君津市郡字上赤磯

(財)県文化財センター	『千葉県文化財センター調査報告第198集 (二) 江川住宅宅地関連公共施設整備促進事業に伴う埋蔵文化財調査 君津市郡遺跡発掘調査報告書』	(財)県文化財センター・県土木部	1991
君津都市文化財センター	『君津都市文化財センター年報9 平成2年度』	君津都市文化財センター	1991

たまだい

滝台

山邊郡衙関連

八街市滝台

大塚初重	「「山辺郡印」とその周辺」『古代学研究』94号	古代学研究会	1980
------	-------------------------	--------	------

きたおしだし

北押出

印旛郡衙(館)か郡衙出先施設

印旛郡酒々井町本佐倉

あぶらきく

油作第2

館か集落

印旛郡印旛村平賀字油作

おおはた・むこうだい

大畑・向台遺跡群

おおはた

大畑 I

埴生郡衙

印旛郡栄町大字酒直字向台・大字竜角寺字大畑

(財)県文化財センター	『栄町大畑Ⅰ遺跡発掘調査現地説明会資料』	(財)県文化財センター	1982
(財)県文化財センター	「大畑Ⅰ (No.1) 遺跡」『千葉県文化財センター年報9』	(財)県文化財センター	1984
石田広美	「大畑Ⅰ遺跡－堆生郡衙推定地－の調査」『日本歴史』429号	吉川弘文館	1984
(財)県文化財センター	『栄町大畑Ⅰ－2遺跡 県単道路成田安食線埋蔵文化財調査報告書』	(財)県文化財センターほか	1985
県教委	『栄町埴生郡衙跡確認調査報告書』	県教委	1986
県教委・(財)県文化財センター	『栄町埴生郡衙跡確認調査報告書Ⅱ』	県教委・(財)県文化財センター	1987
(財)県文化財センター	『千葉県文化財センター年報12』	(財)県文化財センター	1987
県教委・(財)県文化財センター	『栄町埴生郡衙跡確認調査報告書Ⅲ』	県教委・(財)県文化財センター	1988
石田広美	「大畑遺跡」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協会	1990
(財)印旛都市文化財センター	「栄町大畑Ⅰ－3遺跡」『(財)印旛都市文化財センター年報9－平成4年度－』	(財)印旛都市文化財センター	1993
おおほた 大畑Ⅱ	埴生郡衙 印旛郡栄町大字龍角寺字大畑		
(財)印旛都市文化財センター	『(財)印旛都市文化財センター発掘調査報告書第14集－栄町龍角寺ドライブイン建設予定地内埋蔵文化財報告書－大畑Ⅱ遺跡』	(財)印旛都市文化財センター	1987
(財)印旛都市文化財センター	「栄町大畑Ⅱ遺跡」『(財)印旛都市文化財センター年報3 昭和61年度』	(財)印旛都市文化財センター	1987
もこうだい 向台	埴生郡衙 印旛郡栄町大字酒直字向台		
(財)県文化財センター	「向台遺跡 (No.4)」『千葉県文化財センター年報7』	(財)県文化財センター	1983
(財)県文化財センター	『主要地方道成田安食線道路改良工事(住宅宅地関連事業)地内埋蔵文化財発掘調査報告書』	県土木部・(財)県文化財センター	1985
(財)印旛都市文化財センター	「栄町向台Ⅱ遺跡」『(財)印旛都市文化財センター年報9 平成4年度』	(財)印旛都市文化財センター	1993
みょうな 妙名	官衙関連集落か 香取郡山田町小川字妙名		
いきごだなかだい 砂田中台	郷家関連集落か館か居宅 山武郡大網白里町砂田		
(財)山武郡南部地区文化財センター	「砂田中台遺跡」『昭和62年度千葉県遺跡調査研究発表会発表要旨』	県文化財法人連絡協議会	1988

千葉県

(財)山武郡南部地区文化財センター	「砂田中台遺跡」『(財)山武郡南部地区文化財センター年報3 昭和61年度』	昭和61年	(財)山武郡南部地区文化財センター	1988
(財)山武郡南部地区文化財センター	「砂田中台遺跡」『(財)山武郡南部地区文化財センター年報4』		(財)山武郡南部地区文化財センター	1989

くりやまぼろ

栗焼棒 武射郡衙関連施設か 山武郡山武町矢部字日向

ほうじゅいん

宝珠院 安房国府か 安房郡三芳村府中

県 教 委 | 『古代寺院跡（宝珠院）確認調査報告』 | 県 教 委 | 1988

東京都

アヤチ エハラ トシマ タマ
 武蔵国 足立・荏原郡、豊島・多磨郡（ともに埼玉県）、他14郡（埼玉県）・3郡（神奈川県）。

にしがほら
西ヶ原遺跡群なかざと
中里

豊島郡街関連集落 北区上中里

東北新幹線 中里遺跡調 査会	『中里遺跡 発掘調査の概要Ⅰ』	東北新幹線中里 遺跡調査会	1984
東北新幹線 中里遺跡調 査会	『中里遺跡 発掘調査の概要Ⅱ』	東北新幹線中里 遺跡調査会	1985
古泉 弘・ 河村三枝子	「1988年出土の木簡 東京・中里遺跡」『木簡研究』11号	木簡学会	1989

ななしんじんのまえ

七社神社前

豊島郡街（正倉） 北区西ヶ原

北区教委	『北区埋蔵文化財調査報告第3集 七社神社前遺跡Ⅰ』	北区教委	1988
地下鉄7号 線西ヶ原駅 (仮称)遺跡 調査団	『西ヶ原遺跡群西ヶ原駅(仮称)地区 地下鉄7号線西ヶ原駅(仮称)建設に 伴う発掘調査概要レジュメ』	地下鉄7号線西 ヶ原駅(仮称)遺 跡調査団	1988

ごてんまえ

御殿前

豊島郡街 北区西ヶ原・上中里

中島広顕	「(仮)北区農研跡地遺跡の調査」『東京の遺跡』No.2	東京考古談話会	1983
小林三郎・ 工藤信一・ 中島広顕	「御殿前遺跡」『東京都遺跡調査・研究発表会IX発表要旨』	武蔵野文化協会 考古学部会・都 教委ほか	1984
中島広顕	「東京都御殿前遺跡」『第11回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺 跡検討会	1985
小林三郎・ 中島広顕	「北区御殿前遺跡」『東京都遺跡調査・研究発表会X発表要旨』	武蔵野文化協会 考古学部会・都 教委・北区教委	1985
北区教委	『文化財研究紀要』2号	北区教委	1988
北区教委	『北区埋蔵文化財調査報告第4集 御殿前遺跡』	北区教委	1988
北区教委	『北区埋蔵文化財発掘調査報告第5集 御殿前遺跡Ⅱ 一大蔵省印刷局滝 野川工場地区一』	北区教委	1989
中島広顕	「御殿前遺跡」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』	茨城県考古学協 会	1990
栃木県立し もつけ風土 記の丘資料 館	「Ⅱ. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回 企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	栃木県教委	1992
地下鉄7号 線西ヶ原駅 (仮称)遺跡	『西ヶ原遺跡群 地下鉄7号線西ヶ原駅(仮称)地区の調査 本文・表編』	地下鉄7号線西 ヶ原駅(仮称)遺 跡調査団	1992
中島広顕	「武蔵国豊島郡街の構造と変遷」『古代史研究』12号	古代史研究会	1993

東京都

みやまち

宮町二丁目

武蔵国府か多磨郡衙 府中市宮町二丁目

日本製鋼所遺跡調査会	『武蔵国府関連遺跡調査概報 日鋼地区第一次調査』	日本製鉄所遺跡調査会	1990
荒井健治	「武蔵国府における集落の役割」『東京の遺跡』No.30	東京考古談話会	1991
塚原二郎	「多量の石鈔が出土した住居址—武蔵国府関連遺跡の調査から—」『東京の遺跡』No.31	東京考古談話会	1991

むさし

武蔵国府関連

武蔵国府または多磨郡衙 府中市日鋼町

坂詰秀一・塚原二郎	「府中市武蔵国府関連遺跡の調査—三好町タウンホーム地区他—」『東京都遺跡調査・研究発表会VII発表要旨』	武蔵野文化協会考古学部会・都教委	1982
坂詰秀一・荒井健治	「府中市武蔵国府関連遺跡の調査—濱尾ビル地区—」『東京都遺跡調査・研究発表会VII発表要旨』	武蔵野文化協会考古学部会・都教委	1982
府中市教委ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第9集 武蔵国府関連遺跡調査報告IX 天神町遺跡調査報告I』	府中市教委	1988
荒井健治	「東京都府中市武蔵国府関連遺跡」『日本考古学年報41（1988年度版）』	日本考古学協会	1990
府中市教委ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第11集 武蔵国府関連遺跡調査報告11—国府城の調査10—』	府中市教委	1990
武蔵野文化協会	「武蔵国府関連遺跡を中心とした府中市の発掘調査の状況について」『武蔵野』69巻1号	武蔵野文化協会	1991
府中市教委ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第12集 武蔵国府関連遺跡調査報告12 天神町遺跡調査報告II』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1991
府中市教委ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第13集 武蔵国府関連遺跡調査報告13—国府城の調査12—』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1991
荒井健治	「国府（集落）“城”存在の可能性について—武蔵国府西側部分の事例から—」『東京考古』11	東京考古談話会	1993
府中市教委ほか	『武蔵国府—府中市遺跡調査会年報昭和57（1982）年度—』	府中市遺跡調査会	1993

むさし

武蔵国府

武蔵国府 府中市府中・白糸台・寿町

府中市教委・府中市遺跡調査会	『武蔵国府の調査VI 国府関連遺跡調査昭和53年度概報3』	府中市教委・府中市遺跡調査会・榊三井不動産	1979
府中市教委	『武蔵国府と府中の遺跡』	府中市教委	1979
府中市教委ほか	『武蔵国府の調査VII 国府関連遺跡調査昭和53年度概報4』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1979
雪田 孝	「武蔵国府跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
府中市教委ほか	『武蔵国府の調査VIII 国府関連遺跡調査昭和54年度概報1』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1979
府中市教委ほか	『武蔵国府の調査IX 国府関連遺跡調査昭和54年度概報2』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1979
府中市教委ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第1集 武蔵国府関連遺跡発掘調査報告I—糸台地域の調査1—』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1979

荒井健治	「府中市武蔵国府関連遺跡の調査」『東京都遺跡調査・研究発表V発表要旨』	武蔵文化協会考古学部会ほか	1979
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査X 国府関連遺跡調査昭和54年度概報3』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1980
府中市立図書館	『府中市立郷土館報46 武蔵国府展特集』	府中市立図書館	1980
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第2集 武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅱ-国府地域の調査1-』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1980
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査X I 国府関連遺跡調査昭和54年度概報4』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1980
都教委	「特集 武蔵国府」『文化財の保護』12号	都教委	1980
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査X II 国府関連遺跡調査昭和55年度概報1』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1980
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第3集 武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅲ-高倉・美好町地域の調査1-、-国府地域の調査2-』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1981
府中市教委	『武蔵国府と府中の遺跡』	府中市教委	1981
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第4集 武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅳ-国府地域の調査3-』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1981
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査X III 国府関連遺跡調査昭和56年度概報1』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1981
府中市立郷土館	『武蔵国府関連遺跡展 用語のてびき』	府中市立郷土館	1982
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査X IV 国府関連遺跡調査昭和56年度概報2』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1982
坂詰秀一・塚原二郎	「府中市武蔵国府関連遺跡の調査」『東京都遺跡調査・研究発表会Ⅶ発表要旨』	武蔵野文化協会考古学部会	1982
木下良	「国府附属寺院について 角田博士の「国府寺」説を承けて」『角田文衛博士古稀記念 古代学叢論』	角田文衛博士古稀記念事業会	1983
府中市	『府中市の歴史』	府中市	1983
塚原二郎	「武蔵国府関連遺跡」『東京の遺跡』No.2	東京考古談話会	1983
府中市教委	『府中の遺跡-武蔵国府跡の調査について-』	府中市教委	1984
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査X V 国府関連遺跡調査昭和59年度概報1』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1984
府中市遺跡調査会	『武蔵国府の調査X VI 国府関連遺跡調査昭和59年度概報2』	府中市遺跡調査会	1985
山口辰一	「武蔵国府と奈良時代の土器様相」『東京考古』3	東京考古談話会	1985
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第7集 武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅶ 本文篇』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1986
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第7集 武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅶ -国府地域の調査6- -高倉・美好町地域の調査2- 図面・図版篇』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1986
中山真治	「武蔵国府の井戸について-長谷マンション地区の大型井戸の調査から-」『東京の遺跡』No.13	東京考古談話会	1986
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第8集 武蔵国府関連遺跡調査報告Ⅷ-国府地域の調査7-』	府中市教委・府中市遺跡調査会	1987

東京都

坂詰秀一・ 荒井健治	「武蔵国府関連遺跡」『東京都遺跡調査・研究発表会XII発表要旨』	武蔵野文化協会 考古学部会・都 教委・北区教委	1987
荒井健治	「武蔵国府の現状—国衙・国府について—」『東京考古』5	東京考古談話会	1987
塚原二郎	「府中市高橋金三宅地区出土の墨書土器」『東京の遺跡』No.17	東京考古談話会	1987
荒井健治	「武蔵国府跡と国分寺跡（国府）」『月刊考古学ジャーナル』No.286	ニュー・サイエ ンス社	1988
坂詰秀一・ 荒井健治	「府中市武蔵国府関連遺跡の調査」『東京都遺跡調査・研究発表会13発表 要旨』	武蔵野文化協会 考古学部会・都 教委・北区教委	1988
府中市教委 ほか	『府中市埋蔵文化財調査報告第10集 武蔵国府関連遺跡調査報告X 付編 武蔵国分寺調査報告I』	府中市教委・府 中市遺跡調査会	1988
府中市教委 ほか	『武蔵国府の調査XVII 国府関連遺跡調査昭和57年度概報1 国府関連遺 跡調査昭和58年度概報1』	府中市教委・府 中市遺跡調査会	1988
荒井健治	「武蔵国府における街並復元への試み」『東京の遺跡』No.21	東京考古談話会	1988
塚本二郎	「武蔵国府関連遺跡発見の工房跡について」『東京の遺跡』No.21	東京考古談話会	1988
坂詰秀一・ 塚原二郎	「武蔵国府—京所国庁推定地の調査」『東京都遺跡調査・研究発表会XIV 発表要旨』	武蔵野文化協会 考古学部会・都 教委・北区教委	1989
荒井健治	「武蔵国府出土の分銅について」『東京の遺跡』No.24	東京考古談話会	1989
荒井健治	「立川段丘上の開発について—おもに武蔵国府周辺の状況をもって—」 『地方史研究』226号	地方史研究協議 会	1990
荒井健治	「武蔵国府における集落の役割」『東京の遺跡』No.30	東京考古談話会	1991
石井則孝	「武蔵国府域の設定とその範囲について」『研究論集』X 創立10周年記 念論文集	都埋文センター	1991
塚原二郎	「多量の石鈔が出土した住居址—武蔵国府関連遺跡の調査から—」『東京 の遺跡』No.31	東京考古談話会	1991
日本製鉄遺 跡調査会	『武蔵国府関連遺跡調査概報II—日鋼地区第二次調査—』	日本製鉄遺跡調 査会	1991
荒井健治	「武蔵国府にみる古代の住環境」『東京考古』9	東京考古談話会	1991
府中市教委 ほか	『武蔵国府 府中市遺跡調査会年報 昭和56(1981)年度』	府中市遺跡調査 会	1991
荒井健治	「武蔵国府における中世遺構の調査の現状」『府中市埋蔵文化財研究紀 要』1	府中市教委・府 中市遺跡調査会	1992
荒井健治	「東京都府中市武蔵国府関連遺跡」『日本考古学年報43(1990年度版)』	日本考古学協会	1992
栃木県立し もつけ風土 記の丘資料 館	「II. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回 企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』	栃木県教委	1992
かみいしら 上石原	武蔵国府関連集落 調布市上石原		
紀野自由	「時・空を越えた 奈良三彩 多口瓶—上石原遺跡—」『調布の文化財』 13号	調布市郷土博物 館	1993

たま 多摩ニュータウン№243-339	山作所、官営木器工房か	町田市小山	(財)都教育文化財団	『東京都埋蔵文化財センター調査報告書第14集 多摩ニュータウン遺跡 平成2年度(第4分冊)』	(財)都教育文化財団	1992
たま 多摩郡衙推定地	多摩郡衙	東村山市	東村山市教委	『多摩郡衙・瓦塔・郡寺の研究』	東村山市教委	1985
かいどり 貝取	官衙関連か	多摩市貝取	多摩市遺跡調査会	『多摩市埋蔵文化財調査報告17 東京都多摩市貝取遺跡―多摩貝取クリスタルマンション新築工事に伴う調査―』	多摩市遺跡調査会	1988
たま 多摩ニュータウン107号	集落か荘所か官営工房か	多摩市乞田久保谷				

神奈川県

相模国 アシノガハ 足上・足下・餘綾・大住・委甲・高座・鎌倉・御浦郡。

武蔵国 タマキ 久良・都筑・多摩・橋樹郡。他14郡（埼玉県）、2郡（東京都）・2郡（埼玉県～東京都）。

さがみ

相模国全体

官衙関係

小島弘義 | 「古代相模国出土の墨書土器」『國學院大學考古学資料館紀要』2号 | 國學院大学考古学資料館 | 1986

ちょうじやばら

長者原

都筑郡衙

横浜市緑区荏田町

大川 清・北野順敏 | 「横浜市富士塚地区遺跡群長者原遺跡の調査」『第5回神奈川県遺跡調査・研究発表会発表要旨』 | 第5回県遺跡調査・研究発表大会実行委員会 | 1981

大川 清・水野順敏 | 「長者原—都筑郡衙推定地—の調査」『日本歴史』368号 | 吉川弘文館 | 1982

大川 清は | 「V全国の推定官衙址 2 関東地方 (1) 武蔵国における郡衙遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方 | 長野県考古学会 | 1982

大川 清・水野順敏 | 「長者原遺跡—都筑郡衙推定地—の調査」『日本歴史』406号 | 吉川弘文館 | 1982

水野順敏 | 「神奈川県長者原遺跡」『第9回古代城柵官衙遺跡検討会』 | 古代城柵官衙遺跡検討会 | 1983

大川 清・北野順敏 | 「神奈川県長者原遺跡」『日本考古学年報33 (1980年度版)』 | 日本考古学協会 | 1983

横浜市港北ニュータウン埋蔵文化財調査団 | 「古代の役所とその周辺」『古代のよこはま』 | 横浜市教委 | 1986

県 教 委 | 『神奈川の遺跡 先土器から小田原城まで』 | 県 教 委 | 1990

水野順敏 | 「長者原遺跡」『シンポジウム 関東官衙遺跡の検討』 | 茨城県考古学協会 | 1990

栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 | 「II. 東国の古代の役所」『栃木県立しもつけ風土記の丘資料館 第六回企画展 古代の役所—下野国府とその周辺—』 | 栃木県教委 | 1992

ひがしこうち

東耕地

都筑郡衙関連、居宅 横浜市緑区東本郷町

県立埋文センター | 『神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告14 東耕地遺跡県立みどり養護学校建設に伴う調査』 | 県立埋文センター | 1986

さがみ

相模国府

さがみ

相模国府

相模国府

平塚市

湘南砂丘遺跡研究会は | 『大神遠蔵遺跡調査概報 129号線道路拡幅改良工事に伴う発掘調査3』 | 湘南砂丘遺跡研究会 | 1982

平塚市博物館	『掘り起こされた平塚 夏期特別展』	平塚市博物館	1982
木下 良	「相模の国府と駅」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』	有 隣 堂	1984
長谷川 厚	「相模国府・国分寺の所在について」『かながわの考古学第3集 神奈川県 の考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』	県立埋文センタ ー	1993
<small>いなりまえ</small> 稲荷前A	相模国府か国府関連か大住都衙関連 平塚市四之宮字稲荷前		
平塚市教委 ほか	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第23集 山王B・稲荷前A遺跡他』	平塚市教委・平 塚市遺跡調査会	1993
<small>いなりまえ</small> 稲荷前B	相模国府関連集落 平塚市四之宮字稲荷前		
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡 ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989
県 教 委	『神奈川県埋蔵文化財調査報告第31集 昭和62年度神奈川県埋蔵文化財緊急 発掘調査概要 昭和62年度神奈川県内埋蔵文化財発掘調査概要』	県 教 委	1990
<small>さんのう</small> 山王A	相模国府関連集落 平塚市四之宮字山王		
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書第10集 山王A遺跡-第2・3地点-』	平塚市教委	1993
日野一郎・ 上原正人	「平塚市山王A遺跡」『第17回神奈川県遺跡調査・研究発表会要旨』	県考古学会	1993
<small>さんのう</small> 山王B	相模国衙曹司（鍛冶工房） 平塚市四之宮字山王		
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第4集 四之宮山王B遺跡』	平塚市教委	1987
平塚市教委 ほか	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第23集 山王B・稲荷前A遺跡他』	平塚市教委・平 塚市遺跡調査会	1993
<small>こうりんじ</small> 高林寺	相模国府 平塚市四之宮字諏訪前		
平塚市遺跡 調査会	『四之宮高林寺I』	平塚市遺跡調査 会	1982
林 隆朗	「相模国府の有力な擬定地」『日本歴史』425号	吉川弘文館	1983
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書第2集 四之宮高林寺II』	平塚市教委	1985
高林寺遺跡 発掘調査団	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第2集 四之宮高林寺III』	平塚市遺跡調査 会	1986
県 教 委	『神奈川県埋蔵文化財調査報告29 昭和60年度神奈川県埋蔵文化財緊急発 掘調査概要 昭和60年度神奈川県内埋蔵文化財発掘調査概要』	県 教 委	1987
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第6集 諏訪前B・高林寺』	平塚市教委	1988
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書1 昭和61年度発掘調査 高林寺遺跡 ほか8ヶ所』	平塚市教委	1988
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡 ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第16集 梶谷原・高林寺遺跡他』	平塚市教委	1990
長谷川 厚	「相模国府・国分寺の所在について」『神奈川の考古学第3集 神奈川県 の考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』	県立埋文センタ ー	1993

神奈川県

すわまえ 諏訪前A				相模国衛曹司（鍛冶工房）	平塚市四之宮字諏訪前		
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書第4集 四之宮諏訪前A』	平塚市教委	1987				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書1 昭和61年度発掘調査 高林寺遺跡ほか8カ所』	平塚市教委	1988				
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書第6集 諏訪前A遺跡第2地区』	平塚市教委	1989				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989				
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第16集 梶谷原・高林寺遺跡他』	平塚市教委	1990				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第18集 諏訪前A・十七ノ城遺跡他』	平塚市教委	1991				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書4 平成元年度発掘調査 中原D遺跡ほか7ヶ所』	平塚市教委	1991				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第22集 諏訪前A遺跡他 諏訪前A遺跡第10地点』	平塚市教委	1992				
すわまえ 諏訪前B				相模国府	平塚市四ノ宮字諏訪前		
諏訪前・六ノ城遺跡調査団	『諏訪前B・六ノ城』	平塚市遺跡調査会	1982				
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第6集 諏訪前B・高林寺』	平塚市教委	1988				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第13集 諏訪前B・大縄橋遺跡他』	平塚市教委	1989				
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989				
平塚市教委ほか	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第23集 山王B・稲荷前A遺跡他』	平塚市教委・平塚市遺跡調査会	1993				
つばのうち 坪ノ内				相模国衛曹司が国府関連集落	平塚市四之宮字坪ノ内		
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989				
県教委	『神奈川県埋蔵文化財調査報告第31集 昭和62年度神奈川県埋蔵文化財緊急発掘調査概要 昭和62年度神奈川県内埋蔵文化財発掘調査概要』	県教委	1990				
しのみやしもごう 四之宮下郷				相模国府が国府関連	平塚市四之宮字諏訪前ほか		
平塚市遺跡調査会	『四之宮下ノ郷遺跡 129号線拡幅改良事業に伴う発掘調査No.1』	平塚市遺跡調査会	1980				
湘南砂丘遺跡研究会	『四之宮下郷』	湘南砂丘遺跡研究会	1980				
竹内理三	「第二編 古代 第二章第三節 国郡制の成立」『神奈川県史 通史篇 原始・古代・中世』	県	1981				
平塚市遺跡調査会	『四之宮上郷・下郷調査概報 129号線道路拡幅改良事業に伴う発掘調査No.2』	平塚市遺跡調査会	1981				
小島弘義	「神奈川県四之宮下郷・上郷遺跡」『日本考古学年報32（1979年度版）』	日本考古学協会	1982				

神田・大野 遺跡発掘調 査団	『四之宮下郷 129号線道路拡幅改良事業に伴う発掘調査報告書』	平塚市遺跡調査 会	1984
長谷川 厚	「相模国府・国分寺の所在について」『神奈川の考古学』3集 神奈川県 の考古学の問題点とその展望 埋文センター開所10周年記念	県立埋文センタ ー	1993
てんじんまえ 天神前	相模国街曹司（鍛冶工房）か 平塚市四之宮字天神前		
平塚市遺跡 調査会	「天神前遺跡第2地点」「天神前遺跡第6地点」『平塚市埋蔵文化財シリ ーズ第21集 天神前・桜畑遺跡他』	平塚市教委	1992
平塚市遺跡 調査会	「天神前遺跡-第7地点-」『平塚市埋蔵文化財調査報告書第9集』	平塚市教委	1992
よんのいき 四ノ城	相模国府 平塚市真土字四ノ城		
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡 ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989
だいえはら 大会原	相模国府 平塚市真土字四ノ城		
平塚市教委 ほか	『平塚市埋蔵文化財シリーズ23 山王B・稲荷前A遺跡他』	平塚市教委・平 塚市遺跡調査会	1993
すげうらやしき 杉浦屋敷	相模国府 平塚市真土字四ノ城		
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和62年度発掘調査 諏訪前遺跡 ほか9ヶ所』	平塚市教委	1989
ろくのいき 六ノ城	相模国府か国府関連 平塚市真土字六ノ城		
大野小学校 遺跡発掘調 査団	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第1集 真土六の城遺跡』	平塚市教委	1986
大野小学校 遺跡発掘調 査団	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第3集 真土六の城遺跡Ⅱ』	平塚市教委	1987
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書1 昭和61年度発掘調査 高林寺遺跡 ほか8カ所』	平塚市教委	1988
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書3 昭和63年度発掘調査 六ノ城他8 ヶ所』	平塚市教委	1990
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第20集 真土六ノ城遺跡Ⅲ-第9地点-』	平塚市教委	1992
平塚市遺跡 調査会	「六ノ城遺跡第8地点」『平塚市埋蔵文化財シリーズ第21集 天神前・桜 畑遺跡他』	平塚市教委	1992
じゅうななのいき 十七ノ城	相模国府 平塚市真土字十七ノ城		
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財調査報告書第1集 真土十七の城遺跡』	平塚市教委	1984
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書1 昭和61年度発掘調査 高林寺遺跡 ほか8カ所』	平塚市教委	1988
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第16集 梶谷原・高林寺遺跡他』	平塚市教委	1990
平塚市遺跡 調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第18集 諏訪前A・十七ノ城遺跡他』	平塚市教委	1991

神奈川県

	むかいほら 向原	相模国衛工房	平塚市上吉沢字向原		
中田 英	「向原遺跡」『神奈川県埋蔵文化財調査センター調査報告1』			県埋文調査センター	1982
寺崎遺跡群調査会	「向原遺跡の遺構と遺物」『寺崎遺跡群発掘調査報告書』			寺崎遺跡群調査会	1987
穴澤義功	「関東地方」『日本古代の鉄生産』			たたら研究会	1987
	しんめいくぼ 神明久保	相模国衛曹司（鍛冶工房）	平塚市中原下宿字天摩		
神明久保遺跡調査団	『神奈川県平塚市神明久保遺跡第3地区』			神明久保遺跡調査団	1989
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財緊急調査報告書3 昭和63年度発掘調査 六ノ域他8ヶ所』			平塚市教委	1990
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第19集 神明久保遺跡-第1地区-』			平塚市教委	1991
平塚市遺跡調査会	『平塚市埋蔵文化財調査報告書第8集 神明久保遺跡-第4地区-』			平塚市教委	1991
平塚市教委	「平塚市神明久保遺跡出土の鋳前について」『平塚市文化財調査報告書第26集』			平塚市教委	1991
	かじやほら 梶谷原B	相模国府	平塚市中原上宿字梶屋原		
県教委	『神奈川県埋蔵文化財調査報告第30集 昭和61年度神奈川県埋蔵文化財発掘調査概要』			県教委	1988
平塚市教委	『平塚市埋蔵文化財シリーズ第16集 梶谷原・高林寺遺跡他』			平塚市教委	1990
	なかはらかみじゆく 中原上宿	相模国府関連集落	平塚市中原上宿・中原下宿		
中原上宿遺跡調査団	『平塚市中原上宿遺跡調査概報』			中原上宿遺跡調査団	1979
中原上宿遺跡調査団	『中原上宿 平塚海岸・伊勢原線新設工事に伴う発掘調査報告書』			中原上宿遺跡調査団	1981
	かまえのうち 構之内	相模国府関連	平塚市中原上宿字構之内		
	あつぎみち 厚木道	相模国衛曹司	平塚市中原二丁目		
	とよだほんごう 豊田本郷	相模国府関連集落か	平塚市豊田本郷		
豊田本郷遺跡発掘調査団	『豊田本郷 主要地方道平塚・伊勢原線新設工事に伴う発掘調査報告書』			豊田本郷遺跡発掘調査団	1985
	いまこうじにし 今小路西	鎌倉郡衙	鎌倉市御成町		
鈴木靖民	「今日の日本史 伝板蓋宮跡の木簡 鎌倉郡衙跡の木簡」『歴史読本』31巻1号			新人物往来社	1985
河野真知郎	「神奈川県鎌倉市今小路周辺遺跡（御城小学校内）」『第12回古代城柵官衙遺跡検討会』			古代城柵官衙遺跡検討会	1986

河野真知朗	「1985年出土の木簡 神奈川・今小路西遺跡（御成小学校内）」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
河野真知郎	「神奈川県今小路周辺遺跡（御成小学校内）」『日本考古学年報38（1985年度版）』	日本考古学協会	1987
松尾 光	「鎌倉出土の木簡と古代の繻」『学習院女子短期大学紀要』XXV	学習院女子短期大学	1987
鎌倉市教委	『今小路西遺跡（御成小学校内）発掘調査概報』	鎌倉市教委	1988
國平健三・河野一也	「奈良時代寺院成立の一端について（I）－相模国鎌倉郡の古瓦を中心として－」『神奈川考古』24号	神奈川考古同人会	1988
河野真知朗	「1988年出土の木簡 神奈川・今小路西遺跡（福祉センター用地）」『木簡研究』11号	木簡学会	1989
鎌倉市教委	『神奈川県鎌倉市今小路西遺跡（御成小学校内）発掘調査報告書』	鎌倉市教委	1990
今小路西遺跡発掘調査団	『神奈川県鎌倉市今小路西遺跡（御成小学校）平成元年度試掘および確認調査概報』	今小路西遺跡発掘調査団・鎌倉市教委	1990
鈴木靖民	「神奈川県内出土の木簡」『木簡 古代からのメッセージ』	(財)川崎市市民ミュージアム	1990
大上周三	「各都道府県の動向 神奈川県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
鎌倉市教委	『神奈川県鎌倉市今小路西遺跡発掘調査報告書』	鎌倉市教委	1993
鎌倉市教委	『神奈川県鎌倉市今小路西遺跡（御成小学校内）第5次発掘調査概報』	鎌倉市教委	1993
宮田 真	「今小路西遺跡の調査」『第2回鎌倉市遺跡調査・研究発表会発表要旨』	鎌倉考古学研究所・中世都市研研究会	1993
小林泰文	「古代の木簡」『かながわの考古学第3集 神奈川県内の考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』	県立埋文センター	1993

わかみやおおじしゅうへん

若宮大路周辺 鎌倉郡街関連 鎌倉市小町

鎌倉市教委	『鎌倉市埋蔵文化財緊急調査報告書2 昭和60年度発掘調査報告 若宮大路周辺遺跡群』	鎌倉市教委	1986
-------	---	-------	------

みなみかじやま

南鍛冶山 集落、大庭郷家が高座郡街出先施設 藤沢市石川

藤沢市文書館・神奈川地域史研究会	『南鍛冶山遺跡を考えるシンポジウム』	藤沢市文書館・神奈川地域史研究会	1990
井上尚明	「集落遺跡としての南鍛冶山遺跡」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
河野喜映	「土器からみた南鍛冶山遺跡の年代」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
加藤信夫	「南鍛冶山遺跡と下ノ根遺跡の概要について」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
鳥養直樹	「南鍛冶山遺跡のシンポジウム雑感」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
丸山 里	「南鍛冶山遺跡のシンポジウム所感」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
関 和彦	「南鍛冶山遺跡の史的性格」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
荒井秀規	「南鍛冶山遺跡の周辺官衙遺跡と郡郷の問題」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991

神奈川県

平川 南	「墨書人面土器と文字」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
山口英男	「墨書土器と官衙遺跡」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
宮瀬交二	「墨書土器と集落遺跡」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991
浅野 充	「律令制下の地方行政について」『藤沢市史研究』24号	藤沢市文書館	1991

しもが
下曾我

相模国府か足下郡街か集落 小田原市永塚

鈴木靖民	「神奈川県内出土の木簡」『木簡 古代からのメッセージ』	(財)川崎市市民ミュージアム	1990
鈴木靖民	「1991年下曾我遺跡と出土木簡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
小林泰文	「古代の木簡」『かながわの考古学第3集 神奈川県の考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』	県立埋文センター	1993

みつまた
三ツ俣

相模国府津か小総駅家 小田原市国府津字三ツ俣・字高台

県立埋文センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター年報1』	県立埋文センター	1983
県立埋文センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター年報3』	県立埋文センター	1984
県立埋文センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター年報4』	県立埋文センター	1985
県 教 委	『神奈川県立埋蔵文化財センター調査報告13 三ツ俣遺跡都市計画道路飯泉国府津線外1線（六部国府津線）及び主要地方道松田国府津線の改良に伴う小田原市国府津所在遺跡の調査』	県 教 委	1986
県立埋文センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター 三ツ俣遺跡調査の概要』	県立埋文センター	1987
小田原市教委	『小田原市文化財調査報告書第29集 国府津三ツ俣遺跡 市立国府津小学校学校建設に伴う試掘調査報告』	小田原市教委	1989
県立埋文センター	『神奈川県立埋蔵文化財センター年報8 昭和63年度』	県立埋文センター	1989

前ノ田

公的施設 茅ヶ崎市西久保字前ノ田

茅ヶ崎市教委	『第4回茅ヶ崎市遺跡調査発表会発表要旨』	茅ヶ崎市教委	1993
--------	----------------------	--------	------

いむら
居村

高座郡街か 茅ヶ崎市本村

富永富士雄・大村浩司	「茅ヶ崎市居村（B）低湿地遺跡の調査」『第12回神奈川県遺跡調査・研究発表会発表要旨』	第12回県遺跡調査・研究会大会実行委員会	1988
大平 聡	「居村「放生木簡」と古代の放生」『六浦文化研究1』		1989
県地域史研究会	『居村「放生木簡」シンポジウムの記録』	県地域史研究	1989
鈴木靖民	「神奈川県内出土の木簡」『木簡 古代からのメッセージ』	(財)川崎市市民ミュージアム	1990

小林泰文	『古代の木簡』『かながわの考古学第3集 神奈川県 <small>の</small> 考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』	県立埋文センタ ー	1993
------	---	--------------	------

だいいちとうかいじどうしゃどう

第一東海自動車道（東名高速）遺跡群 愛甲郡街か 厚木市愛甲字御屋敷添

さがみ

相模国府推定地 相模国府か 海老名市国分

井上 清	『相模の国府と官道』『県史史談』19	県史史談会	1980
湘南砂丘遺跡研究会 <small>ほか</small>	『大神速蔵遺跡調査概報 129号線道路拡幅改良工事に伴う発掘調査3』	湘南砂丘遺跡研 究会	1982
國平健三	『初期相模国府の所在地について（上）—造瓦技法の比較と分布からみた場合—』『えびなの歴史 海老名市史研究』創刊号	海老名市企画部	1990
國平健三	『初期相模国府の所在地について（下）—造瓦技法の比較と分布からみた場合—』『えびなの歴史 海老名市史研究』2号	海老名市企画部	1991
長谷川 厚	『相模国府・国分寺の所在について』『神奈川の考古学第3集 神奈川県 <small>の</small> 考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』	県立埋文センタ ー	1993

かみはまだ

上浜田 浜田駅家関連集落か 海老名市大谷字上打越・上浜田

県 教 委	『神奈川県埋蔵文化財調査報告15 上浜田遺跡』	県 教 委	1979
-------	-------------------------	-------	------

えびなほんごう

海老名本郷 集落、高座郡街か郡街関連か枝 海老名市本郷字本宿・下谷津

本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（I）』	(株)富士ゼロッ クス	1985
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（III）』	(株)富士ゼロッ クス	1987
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（IV）』	(株)富士ゼロッ クス	1987
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（II）』	(株)富士ゼロッ クス	1988
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（V）』	(株)富士ゼロッ クス	1988
稲生典太郎 ・合田芳正	『海老名本郷遺跡第20次（KE区）調査』『第12回神奈川県遺跡調査・研 究発表会発表要旨』	第12回県遺跡調 査・研究発表会 大会実行委員会	1988
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（VII）』	(株)富士ゼロッ クス	1989
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（VI）』	(株)富士ゼロッ クス	1990
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（VIII）』	(株)富士ゼロッ クス	1991
本郷遺跡調 査団	『海老名本郷（XIII）』	(株)富士ゼロッ クス	1991

神奈川県

へいわざか

平和坂

夷参駅家関連か

座間市入谷

平和坂遺跡発掘調査団

『神奈川県座間市平和坂遺跡』

平和坂遺跡発掘調査団

1993

みやくぼ

宮久保

相模国府か高座郡衙か集落 綾瀬市早川字新堀淵

県立埋文センター

『神奈川県立埋蔵文化財センター年報1』

県立埋文センター

1983

県立埋文センター

『神奈川県立埋蔵文化財センター年報2』

県立埋文センター

1984

県立埋文センター

『神奈川県立埋蔵文化財センター年報3』

県立埋文センター

1984

神奈川地域史研究会

「シンポジウム「宮久保木簡の語る古代の相模」—宮久保遺跡出土の木簡をめぐって—」『神奈川地域史研究』創刊号

神奈川地域史研究会

1984

國平健三

「1983年出土の木簡 神奈川・宮久保遺跡」『木簡研究』6号

木簡学会

1984

鈴木靖民

「宮久保木簡と相模古代史」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

大日方克己

「宮久保木簡と田舎・郡稲長」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

林 隆朗

「宮久保木簡と封戸租交易帳」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

松尾 光

「宮久保木簡の『稲』と税制」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

平川 南

「宮久保木簡の意味するもの」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

國平健三

「宮久保木簡の発見」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

小池栄一

「宮久保木簡の用途」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

中村順昭

「郡の下級役人」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

平野邦雄

「相模の豪族」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

加藤謙吉

「相模の豪族とミヤケ」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

木下 良

「相模の国府と駅」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

鳥養直樹

「相模国の郷里制」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

山里純一

「律令下の移送について」『シンポジウム宮久保木簡と古代の相模』

有隣堂

1984

県立埋文センター

『神奈川県埋蔵文化財センター調査報告15 宮久保遺跡Ⅱ 県立綾瀬高等学校建設に伴う調査』

県立埋文センター

1988

松尾 光

「宮久保木簡をめぐる2・3の問題」『大和市史研究』14号

大和市役所管理部庶務課

1988

県立埋文センター

『神奈川県埋蔵文化財センター調査報告15 宮久保遺跡Ⅲ 県立綾瀬高等学校建設に伴う調査』

県立埋文センター

1990

鈴木靖民

「神奈川県内出土の木簡」『木簡 古代からのメッセージ』

(財)川崎市市民ミュージアム

1990

小林泰文

「古代の木簡」『かながわの考古学第3集 神奈川県内の考古学の問題点とその展望 埋蔵文化財センター開所10周年記念』

県立埋文センター

1993

ばばたい

馬場台

相模国府か綾瀬郡衙

中郡大磯町国府本郷

新潟県

越後国 頸城・古志・三嶋・魚沼・蒲原・沼垂・石船郡。
 佐渡国 羽茂・雑太・賀茂郡。

まとは
 的場

集落か官衙 新潟市流通一丁目的場

新潟市教委	『新潟市小丸山遺跡・的場遺跡範囲等確認調査報告書－昭和62年度－』	新潟市教委	1987
新潟市教委	『平成元年度新潟市文化財調査概要』	新潟市教委	1989
県教委	『的場遺跡現地説明会資料』	県教委	1990
小池邦明・藤塚明・本間桂吉	「古代低湿地性遺跡 新潟市的場遺跡の調査」『新潟県考古学会第2回大会研究発表要旨』	県考古学会	1990
県教委	『1989年度埋蔵文化財発掘調査報告書 的場遺跡発掘調査概要』	県教委	1991
小池邦明・藤塚明・本間桂吉	「的場遺跡」『新潟県埋文調査だより』No.7	県教育庁文化行政課	1991
坂井秀弥	「各都道府県の動向 新潟県」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991
本間桂吉	「1990年出土の木簡 新潟・的場遺跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
藤塚明	「新潟市的場遺跡について」『シンポジウム・八幡林遺跡を考える』	八幡林遺跡保存連絡協議会	1992
小池邦明・本間桂吉	「新潟県新潟市的場遺跡」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
藤塚明	「的場遺跡の概要と予測」『市史にいがた』12号	新潟市	1993

くりはら
 栗原

頭城郡衙か郡司居宅 新井市大字栗原

県教委ほか	『栗原遺跡現地説明会資料』	県教委ほか	1979
新井市教委	『新潟県栗原遺跡発掘調査概報 越後国府・国分（尼）寺推定地』	新井市教委	1979
県教委	『栗原遺跡 第2次発掘調査概報』	県教委	1980
県教委	『栗原遺跡 第3次発掘調査概報』	県教委	1981
県教委・新井市教委	『栗原遺跡 第4次・第5次発掘調査概報』	県教委・新井市教委	1982
県教委	『栗原遺跡 第6次発掘調査概報』	県教委	1983
新井市教委	『栗原遺跡 第7次・第8次発掘調査報告書』	新井市教委	1984

かみうら
 上浦

官衙か 新津市大字福島

みやの
 宮野

支配層の集落か郷倉関連 上越市三ツ橋新田字宮野

県教委	『新潟県埋蔵文化財調査報告書第32集 北陸自動車道埋蔵文化財発掘調査報告書 宮野遺跡』	県教委	1985
-----	---	-----	------

新潟県

こやす 子安	越後国府か	上越市大字子安		
県 教 委	『新潟県埋蔵文化財調査報告書第35集 上新バイパス関係遺跡発掘調査報告Ⅰ』		県 教 委	1984
しもしんまち 下新町	越後国府か	上越市大字下新町		
県 教 委	『新潟県埋蔵文化財調査報告書第35集 上新バイパス関係遺跡発掘調査報告Ⅰ』		県 教 委	1984
いまいけ 今池	越後国府か	上越市大字今池		
県 教 委	『新潟県埋蔵文化財調査報告書第35集 上新バイパス関係遺跡発掘調査報告Ⅰ』		県 教 委	1984
上越市教委	『今池遺跡確認調査報告書』		上越市教委	1987
坂井秀弥	「上越市今池遺跡国府説・本長者原廃寺国分寺説の現状」『新潟考古学談話会会報』11号		新潟考古学談話会	1993
えらご 越後国府推定地	越後国府	上越市直江津		
金子拓男・ 木村宗文	「越後国府と国分寺」『新潟県史 通史編1 原始・古代』		県	1986
ほつきゆう 発久	郷家か寺か沼垂権	北蒲原郡笹神村大字発久宇山伏塚		
川上貞雄	「1988年出土の木簡 新潟・発久遺跡」『木簡研究』11号		木簡学会	1989
川上貞雄	「発久遺跡」『新潟県埋蔵文化財調査だより』No.6		県教育庁文化行政課	1990
平川 南	「地方の木簡」『木簡 古代からのメッセージ』		(財)川崎市市民ミュージアム	1990
川上貞雄・ 平川 南・ 小林昌二	「新潟県北蒲原郡笹神村発久遺跡出土の木簡について」『新潟史学』24号		新潟史学会	1990
笹神村教委	『笹神村文化財調査報告8 発久遺跡発掘調査報告書』		笹神村教委	1991
きね 曾根	集落か蒲原郡街か蒲原津	北蒲原郡豊浦町大字竹俣・天王		
豊浦町教委	『豊浦町文化財報告(三) 曾根遺跡Ⅰ』		豊浦町教委	1981
横山勝榮	「1980年度新潟県考古学の動向について」『かみくひむし』44号		かみくひむしの会	1981
豊浦町教委	『豊浦町文化財報告(四) 曾根遺跡Ⅱ』		豊浦町教委	1982
家田順一郎	「1983年出土の木簡 新潟・曾根遺跡」『木簡研究』6号		木簡学会	1984
おたて 緒立C	集落か官衙	西蒲原郡黒埼町緒立流通一丁目		
黒埼町教委	『緒立C遺跡現地説明会資料』		黒埼町教委	1990

渡辺ますみ	「緒立C遺跡」『新潟県埋文調査だより』No.7	県教育庁文化行政課	1991
渡辺ますみ	「1990年出土の木簡 新潟・緒立C遺跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
渡辺ますみ	「黒崎町緒立の奈良・平安時代の遺構・遺物」『新潟県考古学会第3回大会研究発表会—発表要旨—』	県考古学会	1991
黒崎町教委	『緒立C遺跡発掘調査概報』	黒崎町教委	1993
黒崎町教委	『緒立A遺跡確認調査報告書』	黒崎町教委	1993
かどしん 門新	居宅か官衙 三島郡和島村大字上桐字谷地		
はらまんばやし 八幡林	古志郡衙か関か大家駅家 三島郡和島村大字両高～大字島崎字八幡林		
和島村教委	『八幡林遺跡現地説明会資料』	和島村教委	1990
田中 靖	「新潟県和島村 八幡林遺跡調査の概要」『第17回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1991
田中 靖	「八幡林遺跡」『新潟県埋文調査だより』No.7	県教育庁文化行政課	1991
田中 靖	「1990年出土の木簡 新潟・八幡林遺跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
田中 卓	「「郡司符」木簡（新潟県・八幡林遺跡）と告朔儀」『皇學館大学史料編纂所報』116号	皇學館大学	1991
坂井秀弥・田中 靖	「新潟県八幡林遺跡と出土木簡」『日本歴史』521号	吉川弘文館	1991
山本 肇・田中 靖	「新潟県八幡林遺跡 平成3年度の調査」『第18回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1992
山本 肇	「八幡林遺跡」『新潟県埋蔵文化財調査だより』No.8	県教育庁文化行政課	1992
小林昌二	「和島村八幡林遺跡の木簡」『新潟県考古学会第3回大会研究発表会—発表要旨—』	県考古学協会	1992
金子拓男	「沼垂柵と蒲原津と八幡林遺跡」『新潟古代史セミナー発表要旨』	新潟市教委	1992
熊田亮介	「古代越後と八幡林遺跡」『シンポジウム・八幡林遺跡を考える』	八幡林遺跡保存連絡協議会	1992
小林昌二	「八幡林遺跡出土の木簡」『シンポジウム・八幡林遺跡を考える』	八幡林遺跡保存連絡協議会	1992
金子拓男	「和島村八幡林について—考古学の立場より—」『シンポジウム・八幡林遺跡を考える』	八幡林遺跡保存連絡協議会	1992
坂井秀弥・山本 肇・田中 靖	「新潟県八幡林遺跡の調査」『日本考古学協会第58回（1992年度）総会研究発表要旨』	日本考古学協会	1992
和島村教委	『和島村埋蔵文化財調査報告書第1集 八幡林遺跡』	和島村教委	1992
高橋 保・田中 靖	「新潟県八幡林遺跡 平成4年度の調査」『第19回古代城柵官衙遺跡検討会』	古代城柵官衙遺跡検討会	1993
三上喜孝	「「郡司符」木簡のなかの「申賜」」『史學論叢』12号 笹山晴生先生退官記念	東京大学古代史研究会	1993

新潟県

和島村教委	「八幡林遺跡」『和島村埋蔵文化財調査報告書第2集』	和島村教委	1993
田中 靖	「新潟・八幡林遺跡」『木簡研究』15号	木簡学会	1993
渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』	木簡学会	1993
小林昌二	「八幡林遺跡の調査と保存運動の現在（三）」『新潟史学』28号	新潟史学会	1993
渡辺育子	「八世紀第一四半期の出羽と『沼垂城』—八幡林遺跡出土『沼垂城』木簡をめぐって—」『新潟史学』28号	新潟史学会	1993
木村宗文	「日本史教材としての八幡林遺跡出土木簡と高志君大虫の居住地に関して」『研究年報』38	新潟中央高等学校	1993

よこたきやま
横滝山（廃寺） 寺院か越後国府 三島郡寺泊町大字竹森

ながおもて
長表 魚沼郡衝か寺院関連 南魚沼郡六日町大字小栗山字長表

県 教 委	『新潟県埋蔵文化財調査報告書第43集 長表遺跡』	県 教 委	1986
-------	--------------------------	-------	------

さかいほら
境原 牧か 東頸城郡浦川原村大字飯室字境原

浦川原村教委	『境原遺跡現地説明会資料』	浦川原村教委	1991
秦 繁治	「境原遺跡調査の概要」『新潟県考古学会連絡紙』11	県考古学協会	1992
寺崎裕助	「各都道府県の動向 新潟県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993

きざきやま
木崎山 官衙関連か集落 中頸城郡柿崎町柿崎

泉畑田 雑太郡衝か 佐渡郡金井町大字泉

金井町教委	『金井町文化財調査報告書第IV集 泉畑田遺跡 新潟県佐渡郡金井町泉畑田遺跡発掘調査報告書』	金井町教委	1984
-------	---	-------	------

わかのみや
若宮 佐渡国府か 佐渡郡真野町大字四丁目字若宮

山田源行	『郷土史事典・新潟県』	昌 平 社	1979
------	-------------	-------	------

だんぷうじょう
檀風城 佐渡国府か 佐渡郡真野町大字竹田字内新川

しもこう
下国府 国司館か 佐渡郡真野町大字竹田字畑田

真野町教委	『史跡下国府遺跡 昭和52～54年度環境整備事業報告書』	真野町教委	1980
本間嘉晴	「下国府遺跡」『新潟県史 通史編1 原始・古代』	県	1986

たかの
高野 雑太郡衝か 佐渡郡真野町東方

富山県

越中国 礪波・射水・婦負・新川郡。

くれは 呉羽小竹堤	集落か館	富山市呉羽町字坊森下	富山市教委 「呉羽小竹堤遺跡」 『昭和63年度 富山市埋蔵文化財発掘調査概要』	富山市教委	1989
つねくにじゅうたくだんちない 常国住宅団地内	官衙か豪族居宅	高岡市常国	高岡市教委 「常国住宅団地内遺跡 平成4年度発掘調査現地説明会資料」	高岡市教委	1993
えっちゅう 越中国府関連					
みのしも 美野下	越中国府か射水郡衙	高岡市伏木古府	高岡市教委 「富山県高岡市 美野下遺跡調査概報 高岡古府宿舍建設に伴う調査」	高岡市教委	1986
宇野隆夫			「越中の国府・荘家・村落—食器の構成にみる国家と民衆—」 『歴史学と考古学 高井第三郎先生喜寿記念論集』	真 陽 社	1988
ふしきこう 伏木古府	越中国府か射水郡衙	高岡市伏木古府			
高岡市教委			『高岡市埋蔵文化財調査概報第1冊 越中国府関連遺跡調査概報Ⅰ 昭和61年度御亭地区の試掘調査』	高岡市教委	1987
高岡市教委			『高岡市埋蔵文化財調査概報第2冊 西山丘陵埋蔵文化財調査概報Ⅳ』	高岡市教委	1987
高岡市教委			『昭和62年度越中国府関連遺跡発掘調査現地説明会資料』	高岡市教委	1987
高岡市教委			『高岡市埋蔵文化財調査概報第4冊 越中国府関連遺跡調査概報Ⅱ 昭和62年度勝興寺周辺地区の試掘調査』	高岡市教委	1988
県埋文センター			『富山県埋蔵文化財センター年報 昭和62年度』	県埋文センター	1988
高岡市教委			『高岡市埋蔵文化財調査概報第8冊 越中国府関連遺跡調査概報Ⅲ 昭和63年度勝光寺地区の試掘調査』	高岡市教委	1989
県埋文センター			『富山県埋蔵文化財センター年報 昭和63年度』	県埋文センター	1989
高岡市教委			『高岡市埋蔵文化財調査概報第11冊 越中国府関連遺跡調査概報Ⅳ 平成年度国分寺周辺地区の試掘調査』	高岡市教委	1990
高岡市教委			『高岡市埋蔵文化財調査概報第15冊 越中国府関連遺跡調査概報Ⅴ 平成2年度伏木測候所地区の試掘調査』	高岡市教委	1991
山口辰一			「高岡市越中国府関連遺跡」 『埋文とやま』35号	県埋文センター	1991
あおしまお 阿尾島尾A	官衙か居宅	氷見市阿尾・島尾	氷見市教委 「氷見市埋文調査報告書15冊 氷見バイパス関連遺跡調査報告Ⅱ」	氷見市教委	1993
まつなが 松永	坂本駅家か礪波郡衙か礪波関	小矢部市松永～蓮沼字南島	小矢部市教 「小矢部市埋蔵文化財調査報告書第6冊 小矢部市埋蔵文化財分布調査概	小矢部市教委・	1981

富山県

委ほか	報Ⅱ 1980年度』	小矢部市埋文分 布調査団	
たなだ 棚田	寺か官衛関連施設（厨か） 小矢部市棚田		
小矢部市教 委ほか	『小矢部市埋蔵文化財調査報告書第6冊 小矢部市埋蔵文化財分布調査概 報Ⅱ 1980年度』	小矢部市教委・ 小矢部市埋文分 布調査団	1981
どろりんじ 道林寺	礪波郡衛 小矢部市道林寺		
小矢部市教 委	『小矢部市埋蔵文化財調査報告書第22冊 富山県小矢部市道林寺遺跡』	小矢部市教委	1987
宇野隆夫	「越中の国府・荘家・村落—食器の構成にみる国家と民衆—」『歴史学と 考古学 高井悌三郎先生喜寿記念論集』	真陽社	1988
りたよこまくら 利田横枕	官衛 中新川郡立山町利田横枕		

石川県

加賀国 エホシ ノミ 江沼・能美・加賀・石川郡。

能登国 ハナヒ 羽咋・能登・鳳至・球州郡。

石川県全体

湯尻修平	「シンポジウム特集号 地方官衙のあり方 V 全国の推定官衙址 3 北陸 地方 石川県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44号	長野県考古学会	1982
金沢大学考古学研究会	『金沢大学考古学研究会活動報告 4 能美地域の古墳群と梯川地域』	金沢大学考古学研究会	1986
県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター 設立10年の記録』	県立埋文センター	1990

ちかおか

近岡ナカシマ (近岡) 加賀国衙曹司 金沢市近岡町・御供田町

県立埋文センター	『金沢市近岡遺跡 金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書(7)』	県立埋文センター	1984
県立埋文センター	『近岡遺跡』	県立埋文センター	1986
金沢市教委	『金沢市文化財紀要58 金沢市近岡ナカシマ遺跡』	金沢市教委	1986

とみす

戸水C

加賀国府津か郡津か荘所か国府関連施設か加賀郡衙か客館関連施設 金沢市戸水町・御供田町

県教委	『金沢市戸水C遺跡発掘調査概報 金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書』	県教委	1979
県立埋文センター	『金沢市戸水C遺跡発掘調査概報Ⅲ』	県立埋文センター	1980
県教委	『金沢市戸水C遺跡発掘調査概報 金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書(4)』	県教委	1981
県教委	『金沢市戸水C遺跡発掘調査概報 金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書(5)』	県教委	1982
湯尻修平	「シンポジウム特集号 地方官衙のあり方 V 全国の推定官衙址 3 北陸 地方 石川県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44号	長野県考古学会	1982
県教委	『金沢市戸水C遺跡 金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査概要報告書(6)』	県教委	1983
橋本澄夫	「石川県戸水C遺跡」『日本考古学年報35(1982年度版)』	日本考古学協会	1985
県立埋文センター	『金沢市戸水C遺跡 金沢港泊地造成事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書』	県立埋文センター	1986
県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター 設立10年の記録』	県立埋文センター	1990
北野博司	「戸水C遺跡の発掘調査」『石川県立埋蔵文化財センター所報 拓影』35号	県立埋文センター	1992
平川 南	「戸水C遺跡漆紙文書」『石川県立埋蔵文化財センター所報 拓影』35号	県立埋文センター	1992
橋本澄夫	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報44(1991年度版)』	日本考古学協会	1993

石川県

とみずおおいし 戸水大西	荘所か加賀国府関連施設	金沢市戸水町	渡辺晃宏	「1993年全国出土の木簡」『第15回木簡学会研究集会報告資料』	木簡学会	1993
くろだちよう 黒田町	石川郡衙か他の公的施設か祭祀場	金沢市黒田町	金沢市教委 ほか	『金沢市文化財紀要19 金沢市黒田町遺跡調査報告書』	金沢市教委・金沢市埋文調査委員会	1979
金沢市・金沢市教委				『金沢市文化財紀要75 金沢市黒田町遺跡Ⅱ』	金沢市・金沢市教委	1989
いままち 今町A	官衙関連施設か	金沢市今町	県 教 委	『金沢市今町A遺跡 金沢バイパス関係埋蔵文化財調査概報』	県 教 委	1971
県埋文センター				『石川県金沢市今町A遺跡-金沢バイパス関係埋蔵文化財発掘調査報告-』	県立埋文センター	1982
せんぎ 千木ヤシキダ	加賀郡衙か加賀国府か国府出先機関か居宅	金沢市千木町・疋田町	金沢市教委	『金沢市文化財紀要55 昭和59年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』	金沢市教委	1985
金沢市教委				『金沢市文化財紀要68 金沢市千木ヤシキダ遺跡』	金沢市教委・疋田第2土地区画理組合	1987
金沢市教委				『金沢市文化財紀要79 昭和63年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』	金沢市教委	1989
金沢市教委				『金沢市文化財紀要82 平成元年度 金沢市埋蔵文化財調査年報』	金沢市教委	1990
金沢市教委				『金沢市文化財紀要86 金沢市千木ヤシキダ遺跡・Ⅱ 平成元・二年度発掘調査報告書』	金沢市教委	1991
ぬかだに 額谷	加賀国府支所か	金沢市額谷町				
ふじえ 藤江A	荘所か官衙	金沢市藤江北				
ふじえ 藤江C	荘所か官衙	金沢市藤江北				
の七 能登国府	能登国府	七尾市国下町	湯尻修平	「V全国の推定官衙址 3北陸地方 石川県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
のと 能登国分寺南隣接地	能登国府か能登郡衙正倉	七尾市国分町・古府町	七尾市教委	『七尾市埋蔵文化財調査報告第10集 史跡能登国分寺跡 第5・6・7次発掘調査報告書』	七尾市教委	1989

ふるこ 古府タブノキダ 加賀国府関連か能登郡衛か正倉別院 七尾市古府町			
湯尻修平	「V全国の推定官衙址 3北陸地方 石川県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
県立埋文センター	『七尾市古府タブノキダ遺跡 石川県立七尾工業高等学校第二体育館建設工事に係る埋蔵文化財発掘調査報告書』	県立埋文センター	1983
県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター 設立10年の記録』	県立埋文センター	1990
こいけがわら 小池川原地区 官人居宅か能登国府関連 七尾市小池川原町			
七尾市教委	『七尾市埋蔵文化財調査報告第12集 七尾市小池川原地区遺跡 七尾市小池川原地区圃場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	七尾市教委	1990
おおのぎ 大野木タキシロ 国府関連運河 七尾市大野木町			
ふる 古府 加賀国府関連施設か 小松市古府町			
県立埋文センター	「古府遺跡」『昭和59年度県営ほ場整備事業・県営公害防除 特別土地改良事業関係埋蔵文化財調査概要』	県立埋文センター	1985
県立埋文センター	『小松市古府遺跡 県営ほ場整備事業小松東部地区関係埋蔵文化財調査報告書』	県立埋文センター	1987
たかんどろ 高堂 能美郡衛か集落か寺院 小松市高堂町・寺井町寺井			
県立埋文センター	『高堂遺跡 第1次・2次発掘調査概報』	県立埋文センター	1981
県立埋文センター	『高堂遺跡 第Ⅲ次発掘調査概報』	県立埋文センター	1982
湯尻修平	「V全国の推定官衙址 3北陸地方 石川県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
戸潤幹夫	「1981年出土の木簡 石川・高堂遺跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
県立埋文センター	『小松市高堂遺跡—一般国道8号改築事業（金沢西バイパス）関係埋蔵文化財緊急発掘調査報告書—』	県立埋文センター	1990
うるしまち 漆町 加賀国府関連集落か荘所 小松市漆町・金屋町・白江町・若杉町			
石川考古学協会	「漆町遺跡」『石川考古』136号	石川考古学協会	1981
県立埋文センター	『漆町遺跡』	県埋文センター	1982
県立埋文センター	「漆町遺跡（若杉ヤシキワリ地区）」『昭和59年度県営ほ場整備事業・県営公害防除 特別土地改良事業関係埋蔵文化財調査概要』	県立埋文センター	1985
しのはら 篠原 官衙関連集落か 加賀市篠原町			

石川県

県立埋文センター	『篠原遺跡』	県立埋文センター	1987
県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター 設立10年の記録』	県立埋文センター	1990
しのはら 篠原シンゴウ	加賀郡衙か駅家 加賀市篠原町		
加賀市教委	『加賀市埋蔵文化財調査報告第11集 篠原シンゴウ遺跡発掘調査報告』	加賀市教委	1983
ちよくし 勅使	官衙か 加賀市勅使町		
加賀市教委	『加賀市埋蔵文化財報告書第21集 勅使遺跡 旧勅使小学校跡地の区画整理事業に伴う発掘調査報告書』	加賀市教委	1991
しきじてつきょう 敷地鉄橋	官衙か居宅 加賀市南郷町		
県立埋文センター	『敷地鉄橋遺跡』	県立埋文センター	1987
よつやなぎはくさんした 四柳白山下	横才駅家か駅家関連集落、官衙工房か 羽咋市四柳町・余喜		
羽咋市教委	『四柳白山下遺跡』	羽咋市教委	1990
今井淳一	「見えてきた古代の余喜地区—四柳白山下遺跡の調査を契機として—」 『石川考古』202号	石川考古学協会	1990
羽咋市教委	『四柳白山下遺跡Ⅱ』	羽咋市教委	1991
橋本澄夫	「各都道府県の動向 石川県」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
しけ 寺家	氣多神社政庁、宮社か能登客院 羽咋市寺家町		
県立埋文センター	『1978年度調査概報 寺家』	県立埋文センター	1979
県立埋文センター	『1980年度調査概報 寺家』	県立埋文センター	1981
浅香年木	「氣多神社と寺家の祭祀」『古代を考える』29号 羽咋市寺家遺跡の検討	古代を考える会	1981
小嶋芳孝	「寺家遺跡の諸問題について」『古代を考える』29号 羽咋市寺家遺跡の検討	古代を考える会	1981
湯尻修平	「V全国の推定官衙址 3北陸地方 石川県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
羽咋市教委	『寺家遺跡 住宅建設に伴う緊急発掘調査報告書』	羽咋市教委	1983
羽咋市教委	『寺家』	羽咋市教委	1984
県立埋文センター	『寺家遺跡発掘調査報告書Ⅰ 能登海浜道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅵ』	県立埋文センター	1986
県立埋文センター	『能登海浜道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅵ 寺家遺跡発掘調査報告書Ⅰ』	県立埋文センター	1986
小嶋芳孝	「多雪地帯の遺跡 石川県寺家遺跡」『季刊考古学』15号	雄山閣	1986

県立埋文センター	『寺家遺跡発掘調査報告書Ⅱ 能登海浜道関係埋蔵文化財調査報告書Ⅶ』	県立埋文センター	1988
羽咋市教委	『寺家遺跡跡 第8次発掘調査報告書』	羽咋市教委	1989
県立埋文センター	『石川県立埋蔵文化財センター 設立10年の記録』	県立埋文センター	1990
羽咋市教委	『寺家遺跡第10次調査報告書—個人住宅建設に伴う発掘調査報告書—』	羽咋市教委	1993
ちょうじゃがわ 長者川	羽咋郡衙か	羽咋市兵庫町	
よこえのしょう 横江荘	荘所、郷倉か郡衙正倉か荘倉	松任市横江町	
松任市教委	『横江荘遺跡 倉庫群の発見 市道常願寺団地線建設に係る緊急発掘調査報告書』	松任市教委	1990
おおた 太田シタング	官衙か官人居宅	河北郡津幡町字太田	
津幡町教委	『津幡町太田シタング遺跡 昭和63年度～平成2年度発掘調査概報』	津幡町教委	1992
かも 加茂	英多郷家か加賀郡衙か他の官衙	河北郡津幡町舟橋	
橋本澄夫	『各都道府県の動向 石川県』 『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993
(社)県埋文保存協会	『加茂遺跡 (第2次調査)』 『(社)石川県埋蔵文化財保存協会年報4 平成4年度』	(社)県埋文保存協会	1993
せと 瀬戸	軍団	鹿島郡鳥屋町字瀬戸	
しもかさし 下笠師E	官営漆器工房	鹿島郡中島町笠師	
とくぜん 徳前C	官衙関連集落か	鹿島郡鹿島町徳前	
県教委	『鹿島町徳前C遺跡調査報告 (I) 建設省国道159号線改築事業関係埋蔵文化財発掘調査 第1次報告書』	県教委	1978
もといちひのつかり 本市百刈	官衙か荘所	鳳至郡門前町字本市	

福 井 県

若狭国 ワカサキ 若狭国 三方郡
 遠敷・大飯・三方郡。

越前国 エチノホ 越前国 敦賀郡 丹生郡 今立郡 足羽郡 大野郡 坂井郡
 敦賀・丹生・今立・足羽・大野・坂井郡。

まつばら

松原 客館 敦賀市櫛川町

なか

中 官衙か 敦賀市中

えらげん

越前国府推定地 越前国府 武生市

木下 良	「北陸道の国津と国府津」『日本海学会誌』4	日本海学会	1980
県郷土誌懇談会	『越前若狭の古代史』	県郷土誌懇談会	1980
真柄甚松	「越前の国府とその周辺」『第4回北陸都市史学会大会』	北陸都市史学会 談会	1981
金坂清則	「古代越前国地域整備計画についての一般論 今立・丹生郡を中心に」 『日本海地域史研究』5	日本海地域史研 究会	1984

たかもり

高森 丹生郡衙 武生市高森町字上陣屋ほか

武生市教委	『武生市埋蔵文化財調査報告Ⅰ 高森遺跡発掘調査概報Ⅰ』	武生市教委	1984
武生市教委	『武生市埋蔵文化財調査報告Ⅱ 高森遺跡Ⅰ』	武生市教委	1985
山口 充・ 西野吉幸	「福井県高森遺跡(第三次発掘調査)」『日本考古学年報37(1984年度版)』	日本考古学協会	1986
杉浦 茂	「越前国府の所在について」『武生市史編さんだより』9号	武生市史編さん 委員会	1983

にゅうのごう

丹生郷 丹生郷家か丹生郡衙出先施設 武生市丹生郷町

武生市教委	『丹生郷遺跡発掘調査概要』	武生市教委	
津野 仁	「遺跡から見た郷長の性格―茨城県大塚新地遺跡の検討を中心として―」 『太平台史窓』10号	史窓会	1991

むらくに

村国 郡司居宅 武生市村国

藤原英樹	「村国遺跡第Ⅱ次発掘調査について」『福井県考古学会会報』21号	県考古学会	1988
------	---------------------------------	-------	------

しんちよう

新町 官人居宅 武生市新町

武生市教委	『武生市埋蔵文化財調査報告Ⅳ 新町遺跡 第Ⅰ次発掘調査概要報告書』	武生市教委	1987
-------	-----------------------------------	-------	------

おこづせいえん

岡津製塩 官営製塩所か 小浜市岡津

小浜市教委	『岡津製塩遺跡 第1次・第2次発掘調査報告』	小浜市教委	1980
ふちゅう 府中	若狭国府か 小浜市府中		
県郷土誌懇 談会	『越前若狭の古代史』	県郷土誌懇談会	1980
金坂清則	「若狭国府・濃飯駅家間における古代北陸道」『歴史地理学紀要』28号	歴史地理学会	1986
小浜市教委	『府中遺跡調査概報』	小浜市教委	1986
おにゅう 遠敷	若狭国府か遠敷郡衙か居宅 小浜市遠敷		
ともなが 友永	郷長居宅か集落か郷家 鯖江市		
じみょうじ 持明寺	郷長居宅か集落か郷家 鯖江市持明寺町		
青木豊昭	「各都道府県の動向 福井県」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991
県埋文セン ター	『年報5 平成元年度』	県埋文センター	1991
くになか 国中	今立郡衙 今立郡今立町国中		
うすの 上野	正倉別院か 今立郡池田町谷口		
武生市教委	『武生市埋蔵文化財調査報告Ⅱ 高森遺跡Ⅰ』	武生市教委	1985
たな 田名	三方郡衙か郷家 三方郡三方町田名		
三方町教委	『三方町文化財調査報告書第8集 田名遺跡』	三方町教委	1988
角谷	寺か官衙 三方郡三方町向笠		
とねり 舎人	三方郡衙関連 三方郡三方町黒田		
だいしょうぐん 大將軍	葦田駅家か 三方郡三方町相田		
とりはま 鳥浜	三方郡衙関連 三方郡三方町鳥浜		
たがみ 田上	官衙 三方郡三方町田上		

福井県

たまき

玉置

玉置駅家か居宅

遠敷郡上中町玉置

上中町教委	『上中町文化財調査報告第1集 わかさ上中町 玉置遺跡Ⅰ』	上中町教委	1982
-------	------------------------------	-------	------

上中町教委	『上中町文化財調査報告第2集 玉置遺跡Ⅱ－第2次発掘調査報告（昭和57年度）－』	上中町教委	1983
-------	--	-------	------

ふなおかせいえん

船岡製塩

官営製塩工房か

大飯郡大飯町小堀

山梨県

ナシ ヤマシロ コマノ フル
甲斐国 山梨・八代・巨摩・都留郡。

山梨県全体

八巻興志夫	『山梨考古学論集Ⅰ 古代甲斐国の郷配置の基礎的操作』	県考古学協会	1986
末木 健	「甲斐国巨摩郡の成立と展開」『研究紀要』3号	県立考古博物館 ・県埋文センタ ー	1987
高野玄明	「古代官衙・寺院址詳細分布調査の試掘調査について」『山梨考古』39	県考古学協会	1992
高野玄明	「古代官衙・寺院址詳細分布調査の試掘調査について」『山梨考古』40	県考古学協会	1992
福田正人	「甲斐国における官衙」『山梨県考古学協会誌』5号	県考古学協会	1992

なかだしょうがっこう

中田小学校

駅家か

韮崎市中田町中条

みやのまえ

宮ノ前

官衙か集落か真衣野牧 韮崎市藤井町駒井字宮ノ前

韮崎市教委	「考古ニュース 宮ノ前遺跡で奈良三彩出土」『月刊考古学ジャーナル』No.309	ニュー・サイエ ンス社	1989
平野修ほか	「山梨県韮崎市宮ノ前遺跡」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991
山下孝司	「山梨県韮崎市宮ノ前第2遺跡」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
韮崎市遺跡 調査会	『宮ノ前遺跡－韮崎市立韮崎北東小学校建設に伴う発掘調査報告書－』	韮崎市遺跡調査 会	1992

こう

国府

甲斐国府か山梨郡衙（正倉） 東山梨郡春日居町国府字池の尻

春日居町教 委	『寺本庵寺と古代の春日居』	春日居町教委	1987
春日居町教 委	「考古ニュース レーダーで確認、国府遺跡」『月刊考古学ジャーナル』No.276	ニュー・サイエ ンス社	1987
春日居町教 委	『国府遺跡Ⅰ 国府遺跡第1次発掘調査概報』	春日居町教委	1989
春日居町教 委	『国府遺跡Ⅱ 国府関連遺跡第2次発掘調査概報』	春日居町教委	1990
十菱駿武・ 内田祐一	「山梨県山梨郡春日居町国府遺跡の第1次調査」『日本考古学年報41（1988年度版）』	日本考古学協会	1990
春日居町教 委	『国府遺跡Ⅲ 国府関連遺跡第3次発掘調査概報』	春日居町教委	1991
春日居町教 委	『国府遺跡Ⅳ』	春日居町教委	1992
春日居町教 委	『国府遺跡Ⅴ 平成4年度国府関連遺跡発掘調査概報』	春日居町教委	1993

かい

甲斐国府推定地

甲斐国府

東山梨郡春日居町寺本道万町

山梨県

野沢昌康	『シンポジウム甲斐古代寺院と古代氏族 古代甲斐の寺院と国府』			1986
坂本美夫	「甲斐国府—その環境と展望—」『研究紀要』3号		県立考古博物館 ・ 県埋文センタ ー	1987
ちくげんはら 築前原	甲斐国府	東八代郡一宮町東原		
ゆざわ 湯沢	牧監の館か郷家	北巨摩郡高根町下黒沢字湯沢		
末木 健	「山梨県における平安時代の遺跡について」『日本歴史』426号		吉川弘文館	1983
雨宮正樹	「高根町湯沢遺跡」『山梨考古』10		県考古学協会	1983
雨宮正樹	「山梨県湯沢遺跡」『日本考古学年報36（1983年度版）』		日本考古学協会	1986
みやまだ 宮間田	牧関連集落	北巨摩郡武川村三吹字宮間田		
武川村教委	『宮間田遺跡 県営圃場整備事業に伴う発掘調査概報』		武川村教委	1986
武川村教委	『宮間田遺跡 県営圃場整備事業に伴う平安時代集落遺跡の緊急発掘調査報告書』		武川村教委	1988

長野県

信濃国 イナ スハ シカマ アツシ サランチ ミノチ タカキ ハロシナ ナヒサカタ サラ
 伊那・諏方・筑摩・安曇・更級・木内・高井・埴科・小・縣・佐久郡。

長野県全体

宮下慶正	「信濃の古代牧をたずねて」『伊那路』370号	上伊那郷土研究会	1987
福島正樹	「第三章第四節 奈良時代の村落生活」『長野県史 通史編 第一巻 原 始・古代』	長野県史刊行会	1989
遮那藤麻呂	「地方官衙のあり方」『長野県考古学会誌』45号	県考古学会	1983

たまきいがえり

田牧居掃	官衙関連集落か寺院 長野市稲里町田牧字西居掃		
長野市教委	『長野市の埋蔵文化財52集 田牧居掃遺跡—長野県住宅公社稲里住宅団地 造成地地点—』	長野市教委	1993

さんさいたご

三才田子 多古駅家 長野市三才字田子

あがたまち

県町	水内郡衙 長野市南長野県町		
笹沢 浩	「長野市県町遺跡緊急発掘調査略報」『長野』31号	長野郷土史研究会	1979
県史刊行会	「(2) 主要遺跡(北・東信) 県町遺跡」『長野県史 考古資料編 全 1巻』	県史刊行会	1982

こいけ

小池	居宅か官衙 松本市寿小池		
松本市教委	『小池遺跡—平安時代集落址の発掘調査—』	松本市教委	1991
市澤英利	「各都道府県の動向 長野県」『日本考古学年報43(1990年度版)』	日本考古学協会	1992

しなの

信濃国府推定地	信濃国府(第二次)か 松本市惣社		
松本市教委	『松本市文化財調査報告No.25 松本市惣社宮北遺跡緊急発掘調査報告書』	松本市教委	1982
松本市教委	『松本市文化財調査報告No.28 推定信濃国府 第一次調査報告書』	松本市教委	1983
松本市教委	『松本市文化財調査報告No.33 推定信濃国府 第二次調査報告書』	松本市教委	1984
松本市教委	『松本市文化財調査報告No.37 推定信濃国府 第三次調査報告書』	松本市教委	1985
松本市教委	『松本市文化財調査報告No.37 推定信濃国府 第四次調査報告書』	松本市教委	1986
松本市教委	『松本市文化財調査報告No.56 推定信濃国府 第五次調査報告書』	松本市教委	1987
桐原 健	「素描・筑摩国府」『松本市史研究』2号	松本市総務部行政 管理課	1993

そうじゃみやきた

惣社宮北 信濃国府関連集落か 松本市総社

長野県

しちかん

下神 草茂荘所か官衙か居宅か集落 松本市大字神林字大畑

青沼博之	「長野県中央自動車道長野線用地内の遺跡」『日本考古学年報39（1980年度版）』	日本考古学協会	1980
松本市教委	『松本市文化財調査報告書No.29 松本市下神・町神遺跡緊急発掘調査報告書』	松本市教委	1984
松本市教委	『松本市文化財調査報告書No.72 松本市下神遺跡 県営ほ場整備事業に伴う緊急発掘調査報告書』	県埋文センター	1989

しなのもくげんちょう

信濃牧監庁 牧か 松本市大字中山

松本市教委	『松本市文化財調査報告No.101 植原北・中山屋敷・推定信濃諸牧牧監庁Ⅱ・小丸山古墳』	松本市教委	1993
-------	--	-------	------

みなみくり

南栗 館か集落 松本市大字島立字宮原・南原

林 和男	「信州大学繊維学部敷地遺跡出土の高杯」『上小考古』10	上小考古研究会	1982
青沼博之	「長野県中央自動車道長野線用地内の遺跡」『日本考古学年報39（1986年度版）』	日本考古学協会	1989
県教委・(財)県埋文センター	『(財)長野県埋蔵文化財センター発掘調査報告書7 中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書7 松本市内その4南栗遺跡』	日本道路公団名古屋建設局・県教委・(財)県埋文センター	1990

たかだ

高田 官衙 上田市大字小泉

しなの

信濃国府推定地 信濃国府（第一次）か 上田市大字古里

一志茂樹	「信濃国府の創置とその史的考察」『信濃』31巻5号	信濃史学会	1979
一志茂樹	「信濃国府の創置について」『信濃』31巻5号	信濃史学会	1979
小穴喜一	「信濃国府跡を中心とした神科台地の開発」『信濃』31巻5号	信濃史学会	1979
高野豊文	「信濃国府跡を中心とした神科台地の微地形史的研究」『信濃』31巻5号	信濃史学会	1979
上田小泉郷土研究会	『創置の信濃国府跡 その確認の研究』	上田小泉郷土研究会	1979
小穴喜一	「地域研究 条里遺構調査の視点」『条里制の諸問題Ⅰ』	奈良国立文化財研究所	1982
上田市教委	『上田市文化財調査報告書第21集 創置の信濃国府跡推定地第1次発掘調査概報 東之手・西之手遺跡』	上田市教委	1983
上田市教委	『上田市文化財調査報告書第22集 創置の信濃国府跡推定地確認調査概報Ⅱ 東之手・西之手遺跡第2次発掘調査』	上田市教委	1984
上田市教委	『上田市文化財調査報告書第24集 染屋台条里水田跡遺跡調査概報 創置の信濃国府推定地確認調査概報Ⅲ』	上田市教委	1985
上田市教委	『上田市文化財調査報告書第25集 創置の信濃国府跡推定地確認調査概報Ⅳ』	上田市教委	1986

上田市教委	『上田市文化財調査報告書第29集 創置の信濃国府跡推定地確認調査概報V』	上田市教委	1987
市立信濃国分寺資料館	『古代の役所 信濃国分寺とその時代』	市立信濃国分寺資料館	1989
えのきがいと 榎垣外	諏訪都衙か諏訪国府関連 岡谷市長地宇東堀		
岡谷市教委	『榎垣外・志平・清水田遺跡発掘調査報告書(概報) 昭和63年度榎垣外遺跡ほか分布調査報告書』	岡谷市教委	1989
岡谷市教委	『榎垣外・梨久保遺跡発掘調査報告書(概報) 平成元年度榎垣外遺跡ほか分布調査報告書』	岡谷市教委	1990
岡谷市教委	『榎垣外・広畑・新井南遺跡発掘調査報告書(概報) 平成2年度榎垣外遺跡ほか発掘調査報告書』	岡谷市教委	1991
岡谷市教委	『榎垣外遺跡ほか発掘調査報告書』	岡谷市教委	1993
ごんが 恒川	伊那郡衙 飯田市座光寺		
今村善興	「座光寺恒川遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
座光寺バイパス遺跡調査団	「飯田市座光寺恒川遺跡群発掘調査概報」『信濃』31巻4号	信濃史学会	1979
今村善興	「恒川遺跡の官衙址と古寺ー飯田市座光寺字恒川遺跡群の一性格ー」『伊那』610号 恒川遺跡群特集号	伊那史学会	1979
小林正春	「恒川遺跡の掘立柱建物址」『伊那』610号	伊那史学会	1979
県考古学会	「恒川遺跡保存問題特集」『信濃考古』No.49.50	県考古学会	1979
座光寺バイパス遺跡調査団	「飯田市座光寺恒川遺跡群発掘調査概報」『信濃』31巻4号	信濃史学会	1979
県考古学会	『ごんが』No.2	県考古学会	1979
県考古学会	『ごんが』No.3	県考古学会	1980
県考古学会	『ごんが』No.4	県考古学会	1980
大沢和夫	「長野県恒川遺跡群」『日本考古学年報32(1979年度版)』	日本考古学協会	1982
宮沢恒之ほか	「恒川遺跡群関連調査概要」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	県考古学会	1982
小林正春	「恒川遺跡群発掘調査概報」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	県考古学会	1982
今村善興	「恒川遺跡群の周辺の地名」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	県考古学会	1982
市沢英利	「恒川遺跡群の周辺の分布調査」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	県考古学会	1982
宮沢恒之	「恒川遺跡群の研究史と課題」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	県考古学会	1982
小平和夫	「恒川遺跡群の古墳の分布」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	県考古学会	1982

長野県

小林正春	「1981年出土の木簡 長野・恒川遺跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
工楽善通	「講演 恒川遺跡群を通じて見た古代官衙について」『長野県考古学会誌』45号	県考古学会	1983
小林正春	「恒川遺跡群」『長野県史 考古資料編 南信』	県	1983
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和57年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1983
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和58年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1984
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和59年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1985
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和60年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1986
飯田市教委	『恒川遺跡群 一般国道153号座光寺バイパス用地内埋蔵文化財発掘調査報告 遺物編・遺構編』	飯田市教委	1986
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和61年度範囲確認調査概要報告書』	飯田市教委	1987
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和62年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1988
飯田市教委	『恒川遺跡《田中・倉垣外地籍》 店舗等建設に先立つ埋蔵文化財緊急発掘調査報告書』	飯田市教委	1988
飯田市教委	『恒川遺跡群現地説明会』	飯田市教委	1988
飯田市教委	『恒川遺跡群 昭和63年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1989
飯田市教委	『恒川遺跡群 平成元年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1990
飯田市教委	『恒川遺跡群 平成2年度範囲確認調査概報』	飯田市教委	1991
飯田市教委	『恒川遺跡群 新屋敷遺跡 飯田チーゼル株式会社工場建設に伴う埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書』	飯田市教委	1991
飯田市教委	『恒川遺跡 田中・倉垣外地籍 店舗・住宅建設に先立つ埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書』	飯田市教委	1991
飯田市教委	『恒川遺跡群 白山遺跡 飯田市座光寺下段整備事業農道新設に先立つ埋蔵文化財包蔵地緊急発掘調査報告書』	飯田市教委	1992
小林正春	「恒川遺跡は伊那郡家か」『新版古代の日本7 中部』	角川書店	1993

ひま

久井 育良駅家か 飯田市松尾久井

宮下健司	「各都道府県の動向 長野県」『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993
------	-------------------------------------	---------	------

いもじや

鑄師屋遺跡群(全体) 塩野牧か長倉駅家 小諸市～佐久市～北佐久郡御代田町

堤 隆	「ヴェールをぬいだ古代の村 鑄師屋遺跡群の発掘調査から」『文化財情報』13巻2号	県文化財保護協会	1987
牛山佳幸	「第三章 第四節 奈良時代の村落生活」『長野県史 通史編 第一巻 原始・古代』	県史刊行会	1989

いもじ

鑄師屋遺跡群・鑄物師 郷倉か塩野牧か長倉駅家か牧間連集落 小諸市大字御影新田字鑄物師屋

小諸市教委	『小諸市埋蔵文化財発掘調査報告第11集 鑄師屋遺跡群 鑄物師屋―長野県小諸市鑄物師屋遺跡発掘調査報告書―』	小諸市教委	1988
-------	---	-------	------

まえだ

鑄師屋遺跡群・前田 塩野牧か長倉駅家 佐久市大字小田井字前田・前田原

佐久市教委	『鑄師屋遺跡群 前田遺跡（第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次） 長野県佐久市鑄師屋遺跡群 前田遺跡（第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ次）発掘調査報告書 本文編』	佐久市教委	1989
	鑄師屋遺跡群・ ^{いもじや} 鑄師屋 塩野牧か長倉駅家 佐久市大字小田井宇前田・鑄師屋		
佐久市教委	『鑄師屋遺跡群 鑄師屋遺跡 長野県佐久市小田井鑄師屋遺跡発掘調査報告書』	佐久市教委	1985
	鑄師屋遺跡群・ ^{まえだ} 前田 長倉駅家か塩野牧か集落 北佐久郡御代田町前田原・原田・竹の花		
御代田町教委	『鑄師屋遺跡群 前田遺跡 長野県北佐久郡御代田町前田遺跡発掘調査報告書』	御代田町教委	1987
	鑄師屋遺跡群・ ^{じゅうに} 十二 塩野牧か長倉駅家関連集落 北佐久郡御代田町大字御代田字下十二		
御代田町教委	『鑄師屋遺跡群 十二遺跡 長野県北佐久郡御代田町十二遺跡発掘調査報告書』	御代田町教委	1988
	鑄師屋遺跡群・ ^{ねぎし} 根岸 塩野牧か長倉駅家 北佐久郡御代田町大字御代田字根岸		
御代田町教委	『鑄師屋遺跡群 根岸遺跡 長野県北佐久郡御代田町根岸遺跡発掘調査報告書』	御代田町教委	1989
	鑄師屋遺跡群・ ^{のびつけ} 野火付 塩野牧か 北佐久郡御代田町大字御代田字野火付・前田原		
堤 隆	「長野県野火付遺跡」『日本考古学年報37（1984年度版）』	日本考古学協会	1986
堤 隆	「野火付遺跡における埋葬馬をめぐって」『信濃』38巻4号	信濃史学会	1986
ありづかじょう 蟻塚城	笠原牧 伊那市大字美築笠原		
すたがみね 須多ヶ峯	常石牧 飯山市飯山字須多峰		
よしだかわにし 吉田川西	館か官衙 塩尻市広吉吉田		
(財)県埋文センター	『中央自動車道長野線埋蔵文化財発掘調査報告書3 吉田川西遺跡』	(財)県埋文センター	1989
ひらいで 平出	集落、郷倉か 塩尻市宗賀		
やしろ 屋代遺跡群	集落、水田、祭祀、埴科郡衙か初期国府か寺院 更埴市大字雨宮		
(財)県埋文センター	「屋代遺跡群」『長野県埋蔵文化財センター年報9 1992』	(財)県埋文センター	1993
しゃぐらじ 社宮司	官衙か居宅 更埴市大字八幡字森下		
更埴市遺跡調査会	『長野県更埴市社宮司遺跡 西部沖泉宮園場整備に伴う発掘調査報告書』	更埴市教委	1985

長野県

またいぬつけ

北稲付（八幡遺跡群） 更級郡衝か 更埴市大字八幡字北稲付

更埴市遺跡調査会	『八幡遺跡群北稲付遺跡－西部沖ほ場整備に伴う発掘調査報告書』	更埴市教委	1984
----------	--------------------------------	-------	------

あおき

青木 更級郡衝か寺院 更埴市大字八幡字青木

まただ

鑄師屋遺跡群・前田 塩野牧か長倉駅家 佐久市大字小田井字前田・前田原

→鑄師屋遺跡群（全体）の項を参照

いもじや

鑄師屋遺跡群・鑄師屋 塩野牧か長倉駅家 佐久市大字小田井字前田・鑄師屋

→鑄師屋遺跡群（全体）の項を参照

ひじりはら

聖原 集落、官衙関連 佐久市長土呂上聖端・新城・下聖原・中聖原・上聖原

佐久埋文調査センター	「聖原遺跡Ⅰ」『佐久埋蔵文化財センター年報Ⅰ』	佐久埋文調査センター	1990
------------	-------------------------	------------	------

佐久市教委・佐久埋文調査センター	『佐久埋蔵文化財センター調査報告書第23集 長土呂遺跡群 聖原遺跡Ⅰ 長野県佐久市長土呂聖原遺跡Ⅰ発掘調査概報』	佐久市教委・佐久埋文調査センター	1990
------------------	--	------------------	------

なみやしき

中屋敷 長倉牧 北佐久郡軽井沢町大字長倉

しろのこし

城之腰 塩野牧か 北佐久郡御代田町大字塩野

かわらだ

河原田 塩野牧か 北佐久郡御代田町大字塩野

いもじや

鑄師屋遺跡群

まただ

鑄師屋遺跡群・前田 長倉駅家か塩野牧か集落 北佐久郡御代田町前田原・原田・竹の花

→鑄師屋遺跡群（全体）の項を参照

じゅうに

鑄師屋遺跡群・十二 塩野牧か長倉駅家関連の集落 北佐久郡御代田町大字御代田字下十二

→鑄師屋遺跡群（全体）の項を参照

ねざし

鑄師屋遺跡群・根岸 塩野牧か長倉駅家 北佐久郡御代田町大字御代田字根岸

→鑄師屋遺跡群（全体）の項を参照

のびつけ

鑄師屋遺跡群・野火付 塩野牧か 北佐久郡御代田町大字御代田字野火付・前田原

→鑄師屋遺跡群（全体）の項を参照

すわだ 諏訪田	官衙か集落	小県郡丸子町大字御岳堂宇諏訪田			
丸子町教委	『三角遺跡群（諏訪田遺跡・社軍神遺跡）緊急発掘調査概報』			丸子町教委	1981
おかいし 岡石	浦野駅家か駅家関連集落	小県郡青木村大字当郷岡石・惣門			
上田市立博物館	『郷土の歴史 原始・古代文化』			上田市立博物館	1979
県史刊行会	「（2）主要遺跡（北・東信） 岡石遺跡」『長野県史 考古資料編 全1巻』			県史刊行会	1982
青木村教委	『岡石遺跡調査概報 浦野駅跡推定地』			青木村教委	1986
はんへいぞう 半平蔵	平出牧	上伊那郡辰野町平出			
なかみち 中道	深沢駅家	上伊那郡箕輪町中箕輪字大出			
ちゃどう 茶堂	駅家か	上伊那郡中川村片桐			
どうがいと 堂垣外	伊那郡衛関連集落か	下伊那郡上郷町飯沼丹保			
上郷町	『堂垣外遺跡 弥生中期、奈良・平安時代を中心とした埋蔵文化財発掘調査報告書』			上郷町	1983

岐 阜 県

美濃国 タケ イシツ フハ マハナ イケタ モトス ムシロウ サタカタ アツミ カサミ ヤマカタ ユキ タム
 多藝・石津・不破・安八・池田・大野・本巣・席田・方縣・厚見・各務・山縣・武藝・群上・賀茂
カニ トキ エナ
 ・可兒・土岐・惠那郡。
 飛騨国 オホノ マシタ アサキ
 大野・益田・荒城郡。

じょうのうち

城之内	方縣駅家	岐阜市長良字城之内		
八賀 晋			『古代の交通と生産』『岐阜市史 通史編 原始・古代・中世』	岐 阜 市 1980
県 教 委			『城之内遺跡』	県 教 委 1990
岐阜市教委			『岐阜市文化財報告1990-1 城之内遺跡 長良高等学校体育館建設に伴う岐阜大学跡地の緊急発掘調査報告書』	岐阜市教委 1990
県文化財保護センター			『城之内遺跡Ⅱ』	県文化財保護センター 1991

おいぼらこようしくん

老洞古窯跡群	官営工房（窯）	岐阜市芥見字老洞		
岐阜市教委			『老洞古窯跡群発掘調査概報』	岐阜市教委 1979
岐阜市教委			『老洞古窯跡群発掘調査報告書』	岐阜市教委 1981

みろくじひがし

弥勒寺東 武義郡街（正倉） 関市池尻字弥勒寺

おちあいごろう

落合五郎 坂本駅家か他の公的施設 中津川市落合字向町ほか

中津川市教委			『落合五郎遺跡発掘調査報告書』	中津川市教委 1993
--------	--	--	-----------------	-------------

そりみ

祖理見 惠那郡街か大井駅家 惠那市長島町永田字祖理見

惠那市教委			『祖理見遺跡』	惠那市教委 1984
-------	--	--	---------	------------

だいだ

太田1号窯 官営須恵器窯か 各務原市須衛町太田

のぐち

野口庵寺 寺院か各務郡街 各務原市蘇原新栄町

高木 洋			『各都道府県の動向 岐阜県』『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会 1993
------	--	--	------------------------------------	--------------

みの

美濃国府 美濃国府 不破郡垂井町府中

垂井町教委			『美濃国府跡（第1次）及び若宮古墳発掘調査現地説明会資料』	垂井町教委 1991
垂井町教委			『美濃国府跡現地説明会資料』	垂井町教委 1992
垂井町教委			『美濃国府跡（第3次）発掘調査現地説明会資料』	垂井町教委 1993

ふわのほき
不破関

不破関

不破郡関ヶ原町大字松尾

八賀 晋	「飛鳥・奈良時代」『図説発掘が語る日本史 第3巻 東海・北陸編』	新人物往来社	1986
八賀 晋	「不破関跡」『関ヶ原町史 通史編上巻』	関ヶ原町	1992
八賀 晋	「「不破関を塞ぐ」考」『論苑考古学』	天山舎	1993

かみまち
上町

飛騨国府関連集落か居宅か官衙 吉城郡古川町大字上町字上畑

古川町教委 ほか	『上町遺跡C地点発掘調査報告書』	古川町教委・上町C地点遺跡調査団	1989
河合英夫	「上町遺跡」『第2回飛騨国府シンポジウム 飛騨と文化』	国府町	1991
古川市教委 ほか	『岐阜県吉城郡古川町 上町遺跡D地点発掘調査報告書』	古川町教委・上町C地点遺跡調査団	1991

静岡県

静岡県

遠江国 ハマナ フチ イナサ フラタマ ナカガミ イハタ キカフ ヤマカ スサ 濱名・敷智・引佐・龜王・長上・磐田・城飼・山香・周智・山名・佐野・長下・榛原郡。
 駿河国 マシタ タド アベ イホハラ 志太・益頭・有度・安倍・虞原・富士・駿河郡。
 伊豆国 ヌカタ ナカ 田方・那賀・加茂郡

静岡県全体

県教委	『静岡県文化財調査報告書第20集 静岡県歴史の道調査報告書 東海道』	県教委	1980
八木勝行	「墨書土器からみた静岡県の古代官衙」『日本歴史』447号	吉川弘文館	1985
平野吾郎	「東海地方における郡衙推定遺跡とその立地について」『考古学叢考 中巻』	吉川弘文館	1988
平野吾郎	「遠江・駿河における屋瓦と寺院」『静岡県史研究』6号	県教委	1990
飯坂盛泰	「静岡県における官衙遺跡について」『新潟考古学談話会会報』12号	新潟考古学談話会	1993

すんぷじょうない

駿府城内（駿河国府） 駿河国府か安倍郡衙 静岡市駿府町ほか

原秀三郎	「古代の静岡」『静岡市史 原始 古代 中世』	静岡市	1981
静岡市教委	『駿府城跡三ノ丸（市立城内中学校地点）現地説明会資料』	静岡市教委	1988
(財)県埋文調査研究所	『昭和63年度埋蔵文化財調査報告会 静岡の原像をさぐる！』	(財)県埋文調査研究所	1989
静岡市教委	『静岡市の埋蔵文化財発掘調査の概要 昭和62年度』	静岡市教委	1989
静岡市教委	『静岡市の埋蔵文化財発掘調査の概要 昭和63年度』	静岡市教委	1990
矢田 勝	「静岡平野における条里型地割の復原研究第1報 静岡平野北部における条里型地割の復原と立地環境の変遷 静岡バイパス関連遺跡の発掘調査によせて」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 研究紀要』Ⅲ	(財)県埋文調査研究所	1990
平野吾郎	「第2章 歴史時代 第3節 歴史時代の重要遺跡の解説 駿河国府跡」『静岡県史 資料編2 考古2』	県	1990

しんめいばら・もとみやがわ

神明原・元宮川 有度郡衙関連遺跡ほか 静岡市水上・西大谷

(財)駿府博物館付属県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財 調査研究だより』No.16	(財)駿府博物館付属県埋文調査研究所	1983
(財)駿府博物館付属県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財 調査研究だより』No.17	(財)駿府博物館付属県埋文調査研究所	1983
(財)駿府博物館付属県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財 調査研究だより』No.18	(財)駿府博物館付属県埋文調査研究所	1983
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第5集 大谷川Ⅰ 昭和58年度巴川（太田川）総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書（神明原・元宮川遺跡）』	(財)県埋文調査研究所	1984

栗野克己	「1984年出土の木簡 静岡・神明原・元宮川遺跡」『木簡研究』7号	木簡学会	1985
(財)県埋文調査研究所	『静岡県神明原・元宮川遺跡木簡概要』	(財)県埋文調査研究所	1985
成島 仁	「神明原・元宮川遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅰ』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『昭和59年度の発掘調査 神明原遺跡(静岡市)原川遺跡(掛川市)川合遺跡(静岡市)椿野遺跡(浜松市)祝田遺跡(細江町)茶木畑遺跡(長泉町)』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『昭和60年度の発掘調査 原川遺跡(掛川市)川合遺跡(静岡市)能島遺跡(清水市)神明原・元宮川遺跡(静岡市)』	(財)県埋文調査研究所	1986
(財)県埋文調査研究所	『神明原・元宮川遺跡 大谷川放水路建設に伴う発掘調査概報』	(財)県埋文調査研究所	1986
栗野克己・及川 司	「神明原・元宮川遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅱ』	(財)県埋文調査研究所	1986
栗野克己	「1985年出土の木簡 静岡・神明原・元宮川遺跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第11集 大谷川Ⅱ(遺構編) 昭和59・60年度巴川(大谷川)総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書(神明原・元宮川遺跡)』	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	「古代の水辺の祭祀遺構とその変遷—神明原・元宮川遺跡—」『昭和61年度の発掘調査』	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	「神明原・元宮川遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅲ』	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第12集 大谷川(稲妻地区) 昭和60年度巴川(大谷川放水路Ⅰ区)特定河川緊急整備事業埋蔵文化財発掘調査報告書(神明原・元宮川遺跡)』	(財)県埋文調査研究所	1988
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第13集 大谷川Ⅲ(遺物編) 巴川(太田川)総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書(神明原・元宮川遺跡)3』	(財)県埋文調査研究所	1988
(財)県埋文調査研究所	「神明原・元宮川遺跡(稲妻含む)」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅳ(昭和62年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1988
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第20集 大谷川Ⅳ(遺物・考察編) 巴川(大谷川)総合治水対策特定河川事業埋蔵文化財発掘調査報告書(神明原・元宮川遺跡)4』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	『設立七周年記念企画展 古代からのメッセージ いのりとまつり 太谷川の発掘調査から』	(財)県埋文調査研究所	1990
せな 瀬名	水田. 官衛か 静岡市瀬名字柳原		
(財)県埋文調査研究所	『瀬名遺跡 昭和61年度発掘調査概報 静岡バイパス(瀬名地区)埋蔵文化財発掘調査』	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	『瀬名遺跡—昭和63年度静岡バイパス(瀬名地区)埋蔵文化財発掘調査概報—』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	『瀬名遺跡—平成元年度・平成2年度静岡バイパス(瀬名地区)埋蔵文化財発掘調査概報—』	(財)県埋文調査研究所	1991
栗野克己	「1990年出土の木簡 静岡・瀬名遺跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅶ(平成2年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1991

静岡県

(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅶ(平成3年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1992
うちあけ 内荒	安倍郡街か郡街出先施設(館)か集落 静岡市川合		
(財)県埋文調査研究所	「宮下遺跡・内荒遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅰ』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『宮下遺跡・内荒遺跡・川合遺跡 静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査の概要』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第10集 内荒遺跡(遺構編) 昭和60年度静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1986
平野吾郎	「静岡県内荒遺跡」『日本考古学年報37(1984年度版)』	日本考古学協会	1986
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第16集 内荒遺跡(遺物編) 昭和62年度静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1988
平野吾郎	「東海地方における郡街推定遺跡とその立地について」『考古学叢考 中巻』	吉川弘文館	1988
かわい 川合	官街関係集落か安倍郡街か郡街出先施設(館) 静岡市川合・川合新田・南沼上		
県教委・静岡市教委	『昭和58年度静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査概報 川合遺跡第1次調査』	県教委・静岡市教委	1984
(財)県埋文調査研究所	『昭和59年度の発掘調査 神明原遺跡(静岡市)原川遺跡(掛川市)川合遺跡(静岡市)椿野遺跡(浜松市)祝田遺跡(細江町)茶木畑遺跡(長泉町)』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『川合遺跡 昭和60・61年度静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査概報』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『川合遺跡現地説明会第3回 川合の歴史』	(財)県埋文調査研究所	1986
(財)県埋文調査研究所	「川合遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅳ(昭和62年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1988
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第21集 川合遺跡(遺構編) 昭和63年度静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	『昭和63年度の発掘調査』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	「川合遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅴ(昭和63年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅵ(平成元年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1990
佐藤正知	「1989年出土の木簡 静岡・川合遺跡八反田地区」『木簡研究』12号	木簡学会	1990
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第25集 川合遺跡(遺構編)本文編 平成元年度静岡バイパス(川合地区)埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1990
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅶ(平成2年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1992
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅷ(平成3年度事業概要)』	(財)県埋文調査研究所	1992
(財)県埋文	『川合遺跡八反田地区-平成3・4年度県営住宅南沼上団地建替工事に伴	(財)県埋文調査	1993

調査研究所	う埋蔵文化財発掘調査概報一』	研究所	
みやした 宮下	安倍郡街か豪族居宅か郡街出先施設（館）か 静岡市川合字宮下		
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第9集 宮下遺跡（遺構編）和59年度静岡バイパス（川合地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』	昭 研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『宮下遺跡・内荒遺跡・川合遺跡 静岡バイパス（川合地区）埋蔵文化財発掘調査の概要』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報Ⅰ』	(財)県埋文調査研究所	1985
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第31集 宮下遺跡（遺物編）成2年度静岡バイパス（川合地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』	平 研究所	1991
まじ(し)きどう 佐敷堂	水上交通関係官街か 静岡市南沼上		
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第9集 宮下遺跡（遺構編）和59年度静岡バイパス（川合地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』	昭 研究所	1985
県 教 委	『静岡県文化財地名表Ⅰ』	県 教 委	1988
矢田 勝	『静岡平野北部における条里型地割の復原と立地環境の変遷』『(財)静岡県埋蔵文化財調査研究所 研究紀要Ⅲ』	(財)県埋文調査研究所	1990
いしがみ 石神	安倍郡街か 静岡市麻機		
いば 伊場	敷智郡街か敷智郡街関連か栗原駅家か 浜松市東伊場		
向坂鋼二	『伊場遺跡』『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
浜松市教委	『国鉄東海道線線路敷内埋蔵文化財発掘調査報告書 伊場遺跡第12次の1期調査概報』	浜松市教委	1979
川江秀孝	『1978年出土の木簡 静岡・伊場遺跡』『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
浜松市教委	『伊場遺跡発掘調査報告書第4冊 伊場遺跡 遺物編2』	浜松市教委	1980
浜松市遺跡調査会	『伊場遺跡第8～13次発掘調査概報』	浜松市遺跡調査会	1981
竹内理三編	『伊場木簡の研究』	東京堂出版	1981
浜松市教委	『伊場遺跡発掘調査報告書第5冊 伊場遺跡 遺物編3』	浜松市教委	1982
しろやま 城山	敷智郡街 浜松市東若林町		
川江秀孝	『1978年出土の木簡 静岡・城山遺跡』『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
辰巳 均	『1979年出土の木簡 静岡・城山遺跡』『木簡研究』2号	木簡学会	1980
可美村教委	『静岡県浜名郡可美村城山遺跡調査報告書』	可美村教委	1981
原秀三郎	『静岡県城山遺跡出土の注暦木簡について』『木簡研究』3号	木簡学会	1981
向坂鋼二	『静岡県城山遺跡』『日本考古学年報32（1979年度版）』	日本考古学協会	1982

静岡県

浜松市博物館	『静岡県浜松市城山遺跡V』	(財)浜松市文化協会	1993
かじこ 梶子	敷智郡衛曹司か郡衛関連集落 浜松市南伊場町小字梶子		
浜松市遺跡調査会	『国鉄浜松工場内(梶子)遺跡第VI次発掘調査概報』	浜松市遺跡調査会	1983
漆畑 敏	「1982年出土の木簡 静岡・梶子遺跡(国鉄浜松工場内)」『木簡研究』5号	木簡学会	1983
浜松市遺跡調査会	『国鉄浜松工場内遺跡第VII次発掘調査概報』	浜松市遺跡調査会	1983
(財)県埋文調査研究所	「梶子遺跡で伊場から続く大溝発見ー第9次調査ー」『平成5年度埋蔵文化財発掘調査報告会 静岡の原像をさぐる』	(財)県埋文調査研究所	1993
鈴木敏則・鬼頭清明	「静岡・梶子遺跡」『木簡研究』15号	木簡学会	1993
かじこきた 梶子北	敷智郡衛関連か栗原駅家 浜松市南伊場町		
しもたき 下滝	首長居宅か官衛 浜松市半田町字下滝ほか		
浜松市博物館	『下滝遺跡 半田地区土地区画整備事業に伴う埋蔵文化財範囲確認調査』	浜松市遺跡調査会	1985
えちぜん 越前	寺院か郡衛関連 浜松市和田町字向野		
浜松市遺跡調査会	『静岡県浜松市和田町越前遺跡発掘調査報告書』	浜松市遺跡調査会	1982
かけしたひら 欠下平	官衛か居宅か官衛関連集落 浜松市有玉西町		
しゃくち 社口	郷家か 浜松市恒武町		
みゆきちょう 御幸町	集落、官衛出先施設か 沼津市御幸町		
のうじま 能島	津か 清水市能島		
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第15集 能島遺跡 昭和60～62年度静岡バイパス(能島地区)埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1988
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第19集 能島遺跡 昭和60～63年度静岡バイパス(能島地区)埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1989
みしまたいしゃけいだい 三嶋大社境内	伊豆国府か 三島市大宮町		
矢田 勝	「三嶋大社境内遺跡第1地点 巨大柱穴6個発見」『研究所報』No.10	(財)県埋文研究所	1987

三島市教委	『静岡県三島市 三嶋大社境内遺跡Ⅰ 三嶋大社客殿・社務所建設に伴う発掘調査報告書』	三島市教委	1990
とうのもり 塔の森	伊豆国府 三島市大宮町		
なかじま 中島	田方郡衙（館または厨家）か 三島市中島		
渋谷昌彦	『静岡県』『日本考古学年報39（1986年度版）』	日本考古学協会	1988
平野吾郎	『第2章 歴史時代 第3節 歴史時代の重要遺跡の解説 中島遺跡』 『静岡県史 資料編2 考古Ⅱ』	県	1990
かみさいづか 上才塚	官衙か居宅 三島市東本町		
三島市教委	『静岡県三島市 上才塚遺跡第1地点 中高層住宅建設に伴う発掘調査報告書』	三島市教委	1992
三島市教委	『静岡県三島市 上才塚遺跡第2地点 日栄マンション建設に伴う発掘調査報告書』	三島市教委	1992
三島市教委	『上才塚第2地点』	三島市教委	1993
みやうえ 宮上	初倉駅家 島田市阪本		
島田市教委	『静岡県島田市埋蔵文化財報告書 宮上遺跡・尼沢遺跡発掘調査報告書』	島田市教委	1990
(財)県埋文調査研究所	「「驛」の墨書陶器の発見—宮上遺跡—」『平成2年度埋蔵文化財発掘調査報告会 静岡の現像をさぐる!』	(財)県埋文調査研究所	1990
なかはら・あおきほら 中原・青木原	初倉駅家関連 島田市阪本		
ちくりんじ 竹林寺（廃寺）	寺院か榎原郡衙 島田市船木字南原		
島田市教委	『竹林寺遺跡Ⅳ（昭和53年度発掘調査概報）』	島田市教委	1979
島田市教委	『竹林寺廃寺跡』	島田市教委	
いぐら 居倉	志太郡衙か大津郷家か津 島田市野田		
島田市教委	『静岡県島田市埋蔵文化財調査報告 居倉遺跡発掘調査報告書』	島田市教委	1987
澁谷昌彦	「1986年出土の木簡 静岡・居倉遺跡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
ひがしだいら 東平	郷倉か館、郡衙周辺集落 富士市伝法字杉の木		
県教委・富士市教委ほか	『西富士道路・岳南広域都市計画道路・田子浦臨港線埋蔵文化財発掘調査概報 昭和54年度』	県教委・富士市教委ほか	1980
富士市教委	『岳南広域都市計画道路田子浦臨港線埋蔵文化財発掘調査概報 昭和55年度』	富士市教委・県富士土木事務所	1981

静岡県

富士市教委	『富士市の埋蔵文化財（遺跡編）』	富士市教委	1986
(財)県埋文調査研究所	『昭和63年度埋蔵文化財調査報告会 静岡の原像をさぐる！』	(財)県埋文調査研究所	1989
富士市教委	『富士市埋蔵文化財発掘調査報告書第3集 東平遺跡第3次調査』	富士市教委	1993
ごてん・にのみや 御殿・二之宮 遠江国府が駅家（第一次） 磐田市中泉字御殿・二之宮			
平野和夫	「1978年出土の木簡 静岡・二之宮遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡発掘調査報告I』	磐田市教委	1981
中嶋郁夫	「1980年度出土の木簡 静岡御殿・二之宮遺跡」『木簡研究』3号	木簡学会	1981
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡発掘調査 土地区画整理事業に伴う範囲確認調査』	磐田市教委	1987
義江彰夫	「国府から宿町へーの谷遺跡を手懸りにみる中世都市見付の構成と展開ー」『東京大学教養学部人文科学科紀要第87輯 歴史と文化XVI 歴史学研究報告第20集』	東京大学教養学部人文科学科	1988
磐田市埋文センター	『御殿・二之宮遺跡 市立二之宮保育園建設に伴う発掘調査報告書』	磐田市教委	1991
安藤 寛	「考古 第1章 遺跡各説 第5章 歴史時代 御殿・二之宮遺跡」『磐田市史 史料編1 考古・古代・中世』	磐田市	1992
御殿二之宮遺跡調査会	『御殿・二之宮遺跡第6次発掘調査現地説明会資料』	御殿・二之宮遺跡調査会	1993
(財)県埋文調査研究所	「遠江最古の寺院と古代の官衙ー大宝院廃寺遺跡（7次調査）及び御殿・二之宮遺跡（8次調査）ー」『平成5年度埋蔵文化財発掘調査報告会 静岡の原像をさぐる』	(財)県埋文調査研究所	1993
磐田市教委	『御殿・二之宮遺跡第8次発掘調査現地説明会資料』	磐田市教委	1993
みつけはじょう 見付端城 遠江国府（第二次） 磐田市見付			
磐田市教委	『昭和六十年 見付端城発掘調査概報』	磐田市教委	1986
義江彰夫	「国府から宿町へーの谷遺跡を手懸りにみる中世都市見付の構成と展開ー」『東京大学教養学部人文科学科紀要第87輯 歴史と文化XVI 歴史学研究報告第20集』	東京大学教養学部人文科学科	1988
安藤 寛	「考古 第1章 遺跡各説 第5節 歴史時代 見付端城遺跡」『磐田市史 史料編1 考古・古代・中世』	磐田市	1992
磐田市教委	『見付端城発掘調査報告』	磐田市教委	1993
こうのだい 国府台 遠江国分寺関連か遠江国府 磐田市見付字境松			
磐田市教委	『遠江国分寺周辺遺跡（国分寺西遺跡）発掘調査報告書』	磐田市教委	1986
磐田市教委	『昭和61年度遠江国分寺跡周辺 国分寺・国府台遺跡 発掘調査報告書』	磐田市教委	1987
磐田市教委	『昭和62年度遠江国分寺跡周辺 国分寺・国府台遺跡 発掘調査報告書』	磐田市教委	1988
磐田市教委	「遠江国分寺跡周辺遺跡」『昭和62年度 埋蔵文化財発掘調査報告会 静岡の原像をさぐる！』	(財)県埋文調査研究所	1988
磐田市教委	『昭和63年度遠江国分寺跡周辺 国分寺・国府台遺跡 発掘調査報告書』	磐田市教委	1989

県教委	『静岡県文化財調査報告書第43集 国分寺・国府台遺跡 県立磐田南高等学校仮設校舎およびプール・給食棟建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	県教委	1990
県教委	『静岡県埋蔵文化財年報（昭和63年度）』	県教委	1990
磐田市埋文センター	『平成元年度遠江国分寺跡周辺 国分寺・国府野台遺跡 発掘調査報告書』	磐田市教委	1990
磐田市埋文センター	『昭和63年度遠江国分寺跡周辺 国分寺・国府台遺跡 第57次発掘調査報告書』	磐田市教委	1991
磐田市埋文センター	『平成2年度遠江国分寺跡周辺 国分寺・国府野台遺跡 発掘調査報告書』	磐田市教委	1991
磐田市埋文センター	『国分寺・国府台遺跡 第5地点 県立磐田南高等学校はぐま会館建設に伴う発掘調査報告書』	磐田市教委	1992
ちょうじややしき 長者屋敷	豪族居宅か館 磐田市寺谷		
平野吾郎	「第2章 歴史時代 第3節 歴史時代の重要遺跡の解説 県史跡 長者屋敷遺跡」『静岡県史 資料編2 考古二』	県	1990
安藤 寛	「考古 第1章 遺跡各説 第5章 歴史時代 県史跡 長者屋敷遺跡」『磐田市史 史料編1 考古・古代・中世』	磐田市	1992
かまた・くわかけ 鎌田・鍬影	寺院関連集落か厨家 磐田市鎌田		
磐田市埋文センター	『鎌田・鍬影遺跡発掘調査報告書』	磐田市教委	1987
いぬま 犬間	官衛か 磐田市鎌田・新貝		
安藤 寛	「考古 第1章 遺跡各説 第5章 歴史時代 犬間遺跡」『磐田市史 史料編1 考古・古代・中世』	磐田市	1992
磐田市教委	『犬間遺跡発掘調査報告書』	磐田市教委	1993
のざわ 野際	官衛か官衛関連集落 磐田市東貝塚		
磐田市教委	『野際遺跡Ⅰ・Ⅱ地点発掘調査概報』	磐田市教委	1984
中嶋郁夫	「第2章 歴史時代 第3節 歴史時代の重要遺跡の解説 野際遺跡」『静岡県史 資料編2 考古二』	県	1990
安藤 寛	「考古 第1章 遺跡各説 第5章 歴史時代 野際遺跡」『磐田市史 史料編1 考古・古代・中世』	磐田市	1992
どうじょうだ-こがわじょう 道場田・小川城	小河駅家か 焼津市小川		
焼津市教委	『焼津市埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅴ 道場田・小川城遺跡Ⅱ』	焼津市教委・小川第二土地区画整理組合	1987
らくのつぼ 六ノ坪	関か佐野郡街か居宅か寺院 掛川市大池		

静岡県

掛川市教委	『第3回レイクヒルタウン遺跡見学会』	掛川市教委	1991
前田庄一	「奈良時代～平安時代の掘立柱建物群跡－六ノ坪遺跡－」『静岡の原像をさぐる－平成3年度－』	(財)県埋文調査研究所	1991
松本一男・前田庄一	「静岡県掛川市六ノ坪遺跡」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992
うめはしきた 梅橋北			
佐野郡衙の一部か 掛川市徳泉字野添			
掛川市教委	『梅橋北遺跡発掘調査報告書』	掛川市教委	1985
佐藤正知	「資料紹介 陶硯と墨書土器－梅橋北遺跡」 「梅橋北遺跡の調査を終わって」『研究所報』No.12	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第14集 梅橋北遺跡 昭和62年度二級河川太田川中小河川改修事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1988
(財)県埋文調査研究所	「梅橋北遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報IV（昭和62年度事業概要）』	(財)県埋文調査研究所	1988
はらかわ 原川			
佐野郡衙か日根駅家 掛川市領家字原川			
(財)県埋文調査研究所	『原川遺跡 昭和58年度発掘調査概報 袋井バイパス（掛川地区）埋蔵文化財発掘調査』	(財)県埋文調査研究所	1984
(財)県埋文調査研究所	「原川遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報I』	(財)県埋文調査研究所	1985
八木勝行	「墨書土器からみた静岡県の古代官衙」『日本歴史』447号	吉川弘文館	1985
(財)県埋文調査研究所	『原川遺跡 昭和61年度発掘調査概報 袋井バイパス（掛川地区）埋蔵文化財発掘調査』	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	「原川遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報III』	(財)県埋文調査研究所	1987
(財)県埋文調査研究所	「原川遺跡（掛川市）」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報V（昭和63年度事業概要）』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第24集 原川遺跡III 平成元年度袋井バイパス（掛川地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1990
(財)県埋文調査研究所	「原川遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報VI（平成元年度事業概要）』	(財)県埋文調査研究所	1990
みこがや 御子ヶ谷			
志太郡衙（館・厨家）か郡司居宅 藤枝市駿河台一丁目			
八木勝行	「御子ヶ谷遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
八木勝行	「1978年出土の木簡 静岡・御子ヶ谷遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
藤枝市教委	『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財調査報告書III 奈良・平安時代編 志太郡衙跡（御子ヶ谷遺跡・秋合）遺跡』	藤枝市教委・藤枝市土地開発公社	1981
藤枝市教委	『国指定史跡志太郡衙出土の文字資料 木簡と墨書土器』	藤枝市教委	1982
望月董弘	「V全国の推定官衙址 2 東海地方」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982

あきあわせ 秋合	志太郡街（館か厨家）か居宅	藤枝市瀬古字御子ケ谷・秋合		
藤枝市教委	『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財発掘調査概報 昭和53年度』		藤枝市教委・同市土地開発公社	1979
藤枝市教委	『静岡県藤枝市秋合遺跡発掘調査報告書』		藤枝市教委	1980
藤枝市教委	『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ 奈良・平安時代編 志太郡街跡（御子ケ谷遺跡・秋合遺跡）』		藤枝市教委・同市土地開発公社	1981
藤枝市教委	『静岡県藤枝市秋合遺跡発掘調査報告書Ⅱ 昭和57年度』		藤枝市教委	1983
郷土博物館 文化財係	『静岡県藤枝市秋合遺跡発掘調査報告書Ⅲ 昭和59年度』		藤枝市教委	1985
磯部武男	「1984年出土の木簡 静岡・秋合遺跡」『木簡研究』7号		木簡学会	1985
郷土博物館 文化財係	『静岡県藤枝市秋合遺跡発掘調査報告書Ⅳ 昭和63年度』		藤枝市教委	1988
藤枝市教委	『秋合遺跡発掘調査報告書Ⅳ 昭和63年度』		藤枝市教委	1989
はぎ 萩ケ谷	志太郡街関連	藤枝市大字瀬古字萩ケ谷		
やまかわり 山廻	志太郡街付属工房か集落	藤枝市大字南新屋字秋合		
藤枝市教委	『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財発掘調査概報 昭和53年度』		藤枝市教委・同市土地開発公社	1979
藤枝市教委	『日本住宅公団藤枝地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅳ 奈良時代～近世編 滝ケ谷古窯跡・内瀬戸火葬墓群他』		藤枝市教委・同市土地開発公社	1981
こおり 郡	益頭郡街	藤枝市立花・郡		
磯部武男・ 池田将男	「藤枝市郡遺跡・平島遺跡出土の遺物について」『静岡県考古学研究』8		県考古学会	1980
藤枝市教委	『静岡県藤枝市郡遺跡発掘調査概報 昭和56年度立花地区の調査』		藤枝市教委	1982
藤枝市教委	『静岡県藤枝市郡遺跡発掘調査概報Ⅱ 昭和58年度立花地区の調査』		藤枝市教委	1984
及川 司	「益頭郡街跡と見られる郡遺跡」『別冊考古学ジャーナル』246号		ニュー・サイエンス社	1985
八木勝行	「1984年出土の木簡 静岡・郡遺跡」『木簡研究』7号		木簡学会	1985
藤枝市教委	『静岡県藤枝市郡遺跡発掘調査概報Ⅲ 昭和59・60年度立花地区の調査』		藤枝市教委	1986
ながはらおいわけ 永原追分	横走駅家	御殿場市萩原		
佐野五十三	「清郷型甕の研究 煮沸形態からみた古代末の東海地方」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 研究紀要』Ⅲ		(財)県埋文調査研究所	1990
さかじり 坂尻	佐野郡街か日根駅家か館別院	袋井市国本字坂尻ほか		
県教委・袋 井市教委	『一般国道1号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財調査報告書 坂尻遺跡第1次調査』		県教委・袋井市教委ほか	1981

静岡県

県教委・袋井市教委	『一般国道1号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査概報 坂尻遺跡第2次調査』	県教委・袋井市教委ほか	1982
吉岡伸夫	「1981年出土の木簡 静岡・坂尻遺跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
県教委・袋井市教委	『一般国道1号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査概報 坂尻遺跡第3次調査』	県教委・袋井市教委ほか	1983
袋井市教委	『坂尻遺跡 工場用地造成に伴う緊急発掘調査』	袋井市教委	1983
袋井市教委	『坂尻遺跡—昭和62年度静岡小松フォークリフト株式会社整備工事等建設に伴う緊急発掘調査報告書—』	袋井市教委	1983
県教委・袋井市教委	『一般国道1号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査概報 坂尻遺跡第4次調査』	県教委・袋井市教委ほか	1984
袋井市教委	『坂尻遺跡 県道掛川袋井線道路改築工事に伴う緊急発掘調査報告書』	袋井市教委	1984
吉岡伸夫	「静岡県坂尻遺跡」『日本考古学年報34（1981年度版）』	日本考古学協会	1984
袋井市教委	『袋井市坂尻遺跡 昭和59年度緊急発掘調査概報』	袋井市教委	1985
吉岡伸夫	「1984年出土の木簡 静岡・坂尻遺跡」『木簡研究』7号	木簡学会	1985
袋井市教委	『坂尻遺跡 県営圃場整備事業広岡地区内埋蔵文化財発掘調査報告書』	袋井市教委	1986
袋井市教委ほか	『坂尻遺跡 シノムラ化学工業（株）静岡工場内埋蔵文化財発掘調査報告書』	袋井市教委ほか	1986
袋井市教委ほか	「坂尻遺跡—第5次調査—」『昭和60年度 一般国道1号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査報告書 坂尻遺跡』	袋井市教委ほか	1986
袋井市教委ほか	「坂尻遺跡—第6次調査—」『昭和60年度 一般国道1号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査報告書 坂尻遺跡』	袋井市教委ほか	1986
袋井市教委	『坂尻遺跡—昭和62年度静岡小松フォークリフト株式会社整備工事等建設に伴う緊急発掘調査報告書—』	袋井市教委	1988
(財)県埋文調査研究所	『坂尻遺跡 昭和63年度袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査概報』	(財)県埋文調査研究所	1989
(財)県埋文調査研究所	『坂尻遺跡 平成元年度袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査概報』	(財)県埋文調査研究所	1990
袋井市教委	『坂尻遺跡 シノムラ化学工業（株）事務所の増設工事に伴う発掘調査概報』	袋井市教委	1990
(財)県埋文調査研究所	「坂尻遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所 年報VI（平成元年度事業概要）』	(財)県埋文調査研究所	1990
袋井市教委	『古墳時代が近づいた！ 坂尻遺跡発掘調査現地説明会』	袋井市教委	1990
袋井市教委	『古墳時代が近づいた！ 坂尻遺跡発掘調査現地説明会』	袋井市教委	1991
加藤埋文	「古墳時代後期の集落調査—坂尻遺跡—」『平成3年度埋蔵文化財発掘調査報告会 静岡の原像をさぐる』	(財)県埋蔵文化財調査研究所	1991
袋井市教委	『坂尻遺跡—平成2年度メロンハウス建設に伴う緊急発掘調査概報—』	袋井市教委	1991
袋井市教委	『見えてきた昔の袋井 さかじり遺跡 大和ハウス工業（株）中部工場建設に伴う坂尻遺跡緊急発掘調査概報』	袋井市教委	1991
袋井市教委	『坂尻遺跡—平成3年度貸倉庫建設に伴う緊急発掘調査概報—』	袋井市教委	1992
(財)県埋文調査研究所	『静岡県埋蔵文化財調査研究所調査報告第29集 坂尻遺跡 平成3年度袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文調査研究所	1992

だいもん 大門 I	正倉別院	袋井市高尾大門			
袋井市教委	『大門遺跡－大門 I 遺跡第 2 次発掘調査報告－』		袋井市教委	1983	
袋井市教委	『大門遺跡 V－大門 I 遺跡第 5 次発掘調査報告－』		袋井市教委	1990	
つちはし 土橋	遠江国府出先施設（国厨家か館）か	袋井市土橋			
袋井市教委	『昭和 57 年度一般国道 1 号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査その 2 報告書 土橋遺跡－第 1 次調査－』		袋井市教委	1982	
袋井市教委	『昭和 57 年度一般国道 1 号袋井バイパス（袋井地区）埋蔵文化財発掘調査その 3 報告書 土橋遺跡－第 2 次調査－』		袋井市教委	1983	
永井義博	「袋井市土橋遺跡出土の「国厨」銘墨書土器について」『古代学研究』107号		古代学研究会	1985	
県教委ほか	『土橋遺跡 基礎資料編』		県教委ほか	1985	
袋井市教委	『土橋遺跡－平成 3 年度個人住宅建設に伴う緊急発掘調査概報－』		袋井市教委	1992	
袋井市教委	『土橋遺跡 VI－平成 4 年度緊急発掘調査報告書報告書－』		(株)コジマヤ・袋井市教委	1993	
かけのうえ 掛の上	居宅か官衙	袋井市高尾字掛/上			
袋井市教委	「掛の上遺跡第 3 次調査報告」『大門遺跡 V－大門 I 遺跡第 5 次発掘調査報告書－』		袋井市教委	1990	
ひづめ 日詰	賀茂郡衙	賀茂郡南伊豆町下賀茂日詰			
かみよこやま 上横山	横走駅家関連集落か	駿東郡小山町竹之下字上横山			
小川町教委	『上横山遺跡発掘調査概報』		小川町教委	1981	
小山町教委	『上横山遺跡 発掘調査報告書』		小山町教委	1983	
佐藤達雄	「静岡県上横山遺跡」『日本考古学年報 33（1980 年度版）』		日本考古学協会	1983	
みちのうえ 道の上	集落か官衙	榛原郡榛原町勝間			
榛原町教委	「考古ニュース 道の上遺跡で奈良時代の墨書土器出土」『月刊考古学ジャーナル』No.344		ニュー・サイエンス社	1992	
にいぼり 新堀	長下郡衙か山名郡衙か正倉別院か郷家	磐田郡浅羽町新堀			
(財)県埋文調査研究所	『新堀遺跡 平成 2 年度新堀団地造成に伴う埋蔵文化財発掘調査概報』		(財)県埋文調査研究所	1991	
(財)県埋文調査研究所	「新堀遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所年報 VII（平成 2 年度事業概要）1991』		(財)県埋文調査研究所	1992	
(財)県埋文調査研究所	「新堀遺跡」『平成 3 年度の発掘調査』		(財)県埋文調査研究所	1992	

静岡県

(財)県埋文 調査研究所	「新堀遺跡」『静岡県埋蔵文化財調査研究所年報Ⅶ(平成3年度事業概要)1992』	(財)県埋文調査 研究所	1992
(財)県埋文 調査研究所	「水上交通・交易の拠点—新堀遺跡—」『静岡県埋蔵文化財調査研究所年報Ⅸ(平成4年度事業概要)』	(財)県埋文調査 研究所	1993

はばだいいち
馬場第一

正倉別院か

磐田郡浅羽町梅山・新堀・松原

愛知県

アムヘ ナカシマ ハナリ ニハ カスカヘ セマタ アイチ ナタ
 尾張国 海部・中嶋・葉栗・丹羽・春部・山田・愛智・知多郡。
 アヲミ スカタ ハツ ホイ シタラ ヤナ アツミ
 参河国 碧海・賀茂・額田・幡豆・賈馱・設楽・八名・渥美郡。

いらみち

市道

寺院、渥美郡街か駅家 豊橋市牟呂町字市道

豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『わたしたちの歴史 昭和60年度の発掘調査』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1986
(財)県埋文 センター	『愛知県埋蔵文化財情報1 昭和59年度』	(財)県埋文セン ター	1986
賛 元洋	「愛知県市道遺跡」『日本考古学年報37 (1984年度版)』	日本考古学協会	1986
豊橋市美術 博物館	『埋蔵文化財新出土品展』	豊橋市美術博物 館	1986
(財)県埋文 センター	『愛知県埋蔵文化財情報2 昭和60年度』	(財)県埋文セン ター	1987
豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『わたしたちの歴史 昭和61年度の発掘調査』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1987
豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『わたしたちの歴史Ⅲ 昭和62年度の発掘調査』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1988
(財)県埋文 センター	『愛知県埋蔵文化財情報3 昭和61年度』	(財)県埋文セン ター	1988
豊橋市美術 博物館	『埋蔵文化財新出土品展』	豊橋市美術博物 館	1988
豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『わたしたちの歴史Ⅳ 昭和63年度の発掘調査 (展示説明資料)』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1989
豊橋市教委	『愛知県内遺跡現地説明会資料綴1-4 市道遺跡』	豊橋市教委	1989
(財)県埋文 センター	『愛知県埋蔵文化財情報4 昭和62年度』	(財)県埋文セン ター	1989
豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『市道遺跡現地説明会資料』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1989
(財)県埋文 センター	『愛知県埋蔵文化財情報5 昭和63年度』	(財)県埋文セン ター	1990
豊橋市美術 博物館	『埋蔵文化財新出土品展』	豊橋市美術博物 館	1990
豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『市道遺跡現地説明会資料vol. 4』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1990
(財)県埋文 センター	『愛知県埋蔵文化財情報6 平成元年度』	(財)県埋文セン ター	1991
豊橋市教委 ・牟呂地区 遺跡調査会	『市道遺跡現地説明会資料vol. 7』	豊橋市教委・牟 呂地区遺跡調査 会	1991

愛知県

豊橋市美術博物館	『埋蔵文化財新出土品展』	豊橋市美術博物館	1992
岩瀬彰利	「市道遺跡」『愛知県埋蔵文化財情報8』	(財)県埋文センター	1993
髯元洋	「1991年度に注目された発掘調査の概要 愛知県豊橋市市道遺跡」『日本考古学年報44(1991年度版)』	日本考古学協会	1993
ひろ 牟呂	渥美郡衝関係 豊橋市牟呂町		
やはぎがわかしょう 矢作川河床	碧海郡衝か鳥取駅家 岡崎市渡町		
斉藤嘉彦	「矢作川河床遺跡と遺物」『岡崎市史研究』5号	岡崎市史編さん委員会	1983
荒木敏夫	「矢作川河床遺跡採集の墨書土器」『岡崎市史研究』5号	岡崎市史編さん委員会	1983
岡崎市教委	『矢作川河床遺跡 出土品展』	岡崎市教委	1983
荒木敏夫	「郡府墨書小考—矢作川河床遺跡渡A地区出土の墨書土器」『岡崎市史研究』6号	岡崎市史編さん委員会	1984
岡崎市教委	『矢作川河床遺跡(Ⅰ) 建設省護岸工事に伴う渡地区、大門地区の調査』	建設省中部地方建設局	1988
荒木敏夫	「矢作川河床遺跡採集の「驛」墨書」『岡崎市史研究』10号	岡崎市史編さん委員会	1988
荒木敏夫	「東への海つ道と陸つ道—矢作川河床遺跡を中心に—」『海と列島文化・8 伊勢と熊野の海』	小学館	1992
かみしなの 上品野	官衝関連 瀬戸市上品野町		
瀬戸市教委	『上品野遺跡 中帝電力株式会社「電名北豊田線」No.51鉄塔地点』	瀬戸市教委	1990
からがわ 勝川	祭場、官衝 春日井市勝川町		
(財)県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第3集 勝川遺跡』	(財)県埋文センター	1988
(財)県埋文センター	『年報 昭和62年度』	(財)県埋文センター	1988
しろとり(みかわ) 白鳥(三河国府推定地)	三河国府 豊川市白鳥白鳥町上郷中・下郷・八幡町・久保町・総社		
豊川市教委	「三河国府出土遺物について」『山ノ入遺跡発掘調査報告書』	豊川市教委	1985
豊川市教委	「三河国府跡確認調査の概要」『豊川市内遺跡発掘調査概報Ⅰ』	豊川市教委	1992
豊川市教委	『よみがえる古代三河国 第18回特別展 豊川の遺跡—新出土品を中心として(Ⅲ)—』	豊川市教委	1992
豊川市教委	『発掘だより 三河国府跡確認発掘調査の概要』No.18	豊川市教委	1992
豊川市教委	『豊川市内遺跡発掘調査概報Ⅱ』	豊川市教委	1993

たかはし 高橋	集落、居宅か官衙	豊田市高上・上野町	豊田市教委	『豊田市文化財叢書第8 愛知県豊田市高橋遺跡第13次発掘調査概報』	豊田市教委	1983
うめつぼ 梅坪	交易中継地、郷家関連か	豊田市東梅坪町	(財)県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財情報4 昭和62年度』	(財)県埋文センター	1989
(財)県埋文センター			(財)県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財情報5 昭和63年度』	(財)県埋文センター	1990
おりづじょう 下津城	尾張国府か	稲沢市下津住吉町	稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XXII 下津城跡発掘調査概要報告書(Ⅰ)』	稲沢市教委	1985
稲沢市教委			稲沢市教委・東海農政局	『稲沢市文化財調査報告XXIV 下津城跡緊急発掘調査報告書-濃尾用水第二期農業水利事業用水工事に伴う緊急調査報告-』	稲沢市教委・東海農政局	1985
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XXIX 下津城跡発掘調査報告書(Ⅲ)』	稲沢市教委	1987
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告書XXXI 下津城跡発掘調査報告書(Ⅳ)』	稲沢市教委	1988
おわり 尾張国府	尾張国府	稲沢市松下・国府宮	稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告IV 尾張国府跡発掘調査報告書(Ⅰ)』	稲沢市教委	1979
尾張国府研究会			尾張国府研究会	『あなたに語る尾張国府』	尾張国府研究会	1979
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告IX 尾張国府跡発掘調査報告書(Ⅱ)』	稲沢市教委	1980
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告書XI 尾張国府跡発掘調査報告書(Ⅲ)』	稲沢市教委	1981
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XIII 尾張国府跡緊急発掘調査報告書 松下町高畑所在中型店舗建設に伴う緊急調査』	稲沢市教委	1981
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XV 尾張国府跡発掘調査報告書(Ⅳ)』	稲沢市教委	1982
北条献示			名古屋古代史研究会	『尾張国府の調査について』	名古屋古代史研究会	1982
小池 昭			稲沢市教委	『濃尾平野の歴史 原始・古代編』	稲沢市教委	1982
県郷土資料刊行会			県郷土資料刊行会	『尾張の遺跡と遺物 下』	県郷土資料刊行会	1982
北条献示			木簡学会	「1981年出土の木簡 愛知・尾張国府跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
米倉二郎			史学研究会	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
金田章裕			野外歴史地理学研究会	「尾張の国府・条里・荘園」『FGH』71	野外歴史地理学研究会	1983
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XVII 尾張国府跡発掘調査報告書(V)』	稲沢市教委	1983
稲沢市教委			稲沢市教委	『新修稲沢市史 資料編6 考古』	稲沢市教委	1984
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XX 尾張国府跡発掘調査報告書(VI)』	稲沢市教委	1984
稲沢市教委			稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XXIII 尾張国府跡発掘調査報告書(VII)』	稲沢市教委	1985

愛知県

(財)県埋文センター・稲沢市教委	『愛知県埋蔵文化財情報1 昭和59年度』	(財)県埋文センター・稲沢市教委	1986
稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XXVII 尾張国府跡発掘調査報告書(VII)』	稲沢市教委	1986
稲沢市教委	『稲沢市文化財調査報告XXX 尾張国府跡発掘調査報告書(IX)』	稲沢市教委	1987
(財)県埋文センター	『稲沢市文化財調査報告XXXII 尾張国府跡発掘調査報告書(X)』	(財)県埋文センター	1988
(財)県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財情報3 昭和61年度』	(財)県埋文センター	1988
稲沢市教委	『愛知県埋蔵文化財情報4 昭和62年度』	稲沢市教委	1989
(財)県埋文センター	『稲沢市文化財調査報告XXXIV 尾張国府跡発掘調査報告書(XI)』	(財)県埋文センター	1989
県教委・(財)県埋文センター	『愛知県埋蔵文化財情報5 昭和63年度』	県教委・(財)県埋文センター	1990

とうのこし

塔の越

尾張国府

稲沢市長野町

塔の越遺跡発掘調査団

『塔の越遺跡発掘調査報告書 大型マンション建設に伴う緊急調査報告』

塔の越遺跡発掘調査団・(株)アクト

1988

みやじ

宮地駅家推定地

宮地駅家

宝飯郡音羽町赤坂

荒木敏夫

「三河古代の駅制—宮地駅家の位置比定—」『岡崎市史研究』2号

岡崎市史編さん委員会

1980

三重県

伊賀国	アベ ヤマタ イサ ナハリ 安拜・山田・伊賀・名張郡。
伊勢国	クハド キナハ アサケ イチシ イヒカタ イヒノ サハリ アンキ アノ タケ ワタケヘ 桑名・員辨・朝明・三重・壹志・飯高・飯野・河曲・鈴鹿・奄藝・安濃・多気・度會郡。
志摩国	タフシ アコ 答志・英虞郡。
紀伊国	ムロ 牟婁郡、他6郡（和歌山県）。

おおがいと
大垣内

官衙 津市大里窪田町字大垣内

県埋文センター	『津市大里窪田町 大垣内遺跡』	県埋文センター	1993
県埋文センター	「現場だより2 津市大里窪田町字 大垣内遺跡」『みえ』No.11	県埋文センター	1993

ろくたい
六大B

居宅か郷家か津 津市大里窪田町字竹花・榎垣内ほか

県埋文センター	『中勢道路 調査ニュース』No.11	県埋文センター	1990
県埋文センター	『中勢道路 調査ニュース』No.12	県埋文センター	1990
県埋文センター	『中勢道路 調査ニュース』No.13	県埋文センター	1991
県教委・県埋文センター	「六大B遺跡-B・C・D・E・F・G地区」『一般国道23号 中勢道路 埋蔵文化財発掘調査概報Ⅲ』	県教委・県埋文センター	1991
県埋文センター	『中勢道路 調査ニュース』No.15	県埋文センター	1991
県教委・県埋文センター	「六大B遺跡(B～F地区)」『一般国道23号 中勢道路 埋蔵文化財発掘調査概報Ⅳ』	県教委・県埋文センター	1992
駒田利治	「各都道府県の動向 三重県」『日本考古学年報43(1990年度版)』	日本考古学協会	1992
県埋文センター	『中勢道路 調査ニュース』No.19	県埋文センター	1992
県埋文センター	「六大B遺跡(B～F地区)(H地区)」『一般国道23号 中勢道路 埋蔵文化財発掘調査概報Ⅳ』	県埋文センター	1992
県埋文センター	「六大B遺跡(I地区)」『一般国道23号 中勢道路 埋蔵文化財発掘調査概報Ⅴ』	県埋文センター	1993
県埋文センター	『'92発掘三重』(第2回三重県埋蔵文化財発掘調査速報展)	県埋文センター	1993
中村光司	「1992年出土の木簡 三重・六大B遺跡」『木簡研究』15号	木簡学会	1993

みやのにし
宮の西

官衙関連 四日市市中川原・伊倉

四日市市遺跡調査会	『宮の西遺跡』	四日市市遺跡調査会	1988
春日井恒	「1992年出土の木簡 三重・宮の西遺跡」『木簡研究』15号	木簡学会	1993

三重県

にしがひろ
西ヶ広 官衙 四日市市伊坂町宇松山

こみどうまえ
小御堂前 官衙関連集落 伊勢市磯町小御堂前

とのがいと
殿垣外 館 伊勢市西豊浜町殿垣外

うちだ
打田 官衙か豪族居宅 松阪市岡本町字打田

県埋文センター	『松阪市岡本町 打田遺跡』	県埋文センター	1991
県埋文センター	「松阪市岡本町 打田遺跡」『三重県埋蔵文化財調査報告99-2 ヒタキ 廃寺・打田遺跡・阿形遺跡ほか』	県埋文センター	1992
新田 洋	「各都道府県の動向 三重県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993

しもごおり
下郡 伊賀郡街 上野市下郡

山田 猛	「1978年出土の木簡 三重・下郡遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
県 教 委	『三重県上野市 下郡遺跡第2次試掘調査概報 木津川河川敷』	県 教 委	1980
県 教 委	『三重県埋蔵文化財調査報告書48 三重県上野市下郡遺跡第3・4次発掘調査概報』	県 教 委	1982

とやまおつぼ
外山大坪 安祥郡衙か 上野市外山字大坪

県教委・県埋文センター	「上野市外山 外山大坪遺跡」『平成3年度農業基盤整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告-第一分冊-』	県教委・県埋文センター	1992
-------------	--	-------------	------

おおただ
大多田 安祥郡衙か他の公的施設か集落 上野市佐那具町

上野市教委・上野市遺跡調査会	『上野市文化財調査報告42 佐名具工業団地造成に伴う大多田遺跡発掘調査報告（2次）-三重県上野市佐名具町所在-』	上野市教委・上野市遺跡調査会	1993
----------------	--	----------------	------

いが (くにまろ)
伊賀国府 (園町) 伊賀国府 上野市坂之下・外山

県埋文センター	『上野市坂之下他 伊賀国府推定地』	県埋文センター	1989
穂積裕昌	「1990年出土の木簡 三重・伊賀国府推定地」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
県埋文センター	『上野市坂之下 伊賀国府跡』	県埋文センター	1993
県埋文センター	「現場だより1 上野市外山 伊賀国府跡」『みえ』No.11	県埋文センター	1993
県埋文センター	『三重県埋蔵文化財調査報告書108-5 伊賀国府跡（第5次）・箕升氏館跡ほか』	県埋文センター	1993

県埋文センター	『上野市坂之下 伊賀国府跡』	県埋文センター	1993
県埋文センター	『伊賀国府跡（第5次）・箕升氏館跡ほか』	県埋文センター	1993
泉 雄二	「1991年度に注目された発掘調査の概要 三重県上野市伊賀国府跡」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
はすいけだい 蓮池代	公的施設か 上野市蓮池		
県 教 委	『三重県埋蔵文化財調査報告58 昭和56年度県営園場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』	県 教 委	1982
こおりやま 郡山遺跡群			
にしたかやま 西高山A・B・C・D 奄芸郡衙関連集落 鈴鹿市郡山町			
鈴鹿市教委・鈴鹿市遺跡調査会	「西高山D遺跡の調査」『鈴鹿市文化財調査報告VII 鈴鹿市郡山町 郡山遺跡群発掘調査報告I 西高山D遺跡 西高山古墳群 西川遺跡』	鈴鹿市教委・鈴鹿市遺跡調査会	1983
にしかわ 西川	奄芸郡衙関連集落 鈴鹿市郡山町		
鈴鹿市教委・鈴鹿市遺跡調査会	「西川遺跡の調査」『鈴鹿市文化財調査報告VII 鈴鹿市郡山町 郡山遺跡群発掘調査報告I 西高山D遺跡 西高山古墳群 西川遺跡』	鈴鹿市教委・鈴鹿市遺跡調査会	1983
すえの 末野A・B・C 奄芸郡衙関連集落 鈴鹿市郡山町			
鈴鹿市遺跡調査会	『鈴鹿市概要報告8 鈴鹿市郡山町末野C遺跡調査概報』	鈴鹿市遺跡調査会	1979
鈴鹿市教委	「末野B遺跡」『鈴鹿市史』	鈴鹿市教委	1980
いせ (ちやうじゃやしき) 伊勢国府（長者屋敷） 伊勢国府 鈴鹿市広瀬町～龜山市能褒野町			
村山邦彦	「鈴鹿市広瀬長者屋敷遺跡の研究」『古代学研究』128号	古代学研究会	1992
鈴鹿市教委	『長者屋敷遺跡発掘調査現地説明会資料』	鈴鹿市教委	1992
鈴鹿市教委	『伊勢国分寺跡（5次）・長者屋敷遺跡（1次）』	鈴鹿市教委	1993
きつねづか 狐塚	河曲郡衙（評衙）正倉、豪族居宅か 鈴鹿市国分町		
こうのす 鴻之巣	名張郡衙か居宅 名張市夏見鴻之巣		
名張市教委ほか	『鴻之巣現地説明会資料』	名張市教委・名張市遺跡調査会	1982
県 教 委	『三重県埋蔵文化財年報13 昭和57年度』	県 教 委	1983
名張市教委ほか	『鴻之巣遺跡 第二次調査現地説明会資料』	名張市教委・名張市遺跡調査会	1983

三重県

県 教 委	『第2回三重県埋蔵文化財発掘調査報告会』	県 教 委	1983
名張市遺跡調査会	『鴻巣遺跡・小谷遺跡・小谷古墳群』	名張市遺跡調査会	1991
とうどうやしき 藤堂屋敷	名張郡衙関連	名張市丸之内	
うら 浦	名張郡衙関連	名張市箕曲中村	
てんのうびら 天王平	集落か正倉別院	桑名郡多度町小山	
県 教 委	『三重県埋蔵文化財調査報告52-1 桑名郡多度町 天王平遺跡発掘調査報告書Ⅰ』	県 教 委	1982
やまだ 山田	員弁郡衙か	員弁郡東員町大字山田	
ろくたん 六谷	集落か居宅か郷家関連	三重郡菟野町大字小島字上六谷・下六谷	
しもえびら 下江平	郷家か居宅	三重郡菟野町大字田光字江平	
菟野町教委	『菟野町埋蔵文化財調査報告1 下江平遺跡発掘調査報告Ⅰ』	菟野町遺跡調査会	1987
菟野町教委	『菟野町埋蔵文化財調査報告2 下江平遺跡発掘調査報告Ⅱ』	菟野町遺跡調査会	1988
すずか 鈴鹿関推定地	鈴鹿関	鈴鹿郡関町新所町～中町～木崎町	
八賀 晋	「伊勢国鈴鹿関について」『三重県史研究』8号	県	1992
じょうどうじこめがい 浄土寺米買	官衙関連集落	安芸郡安濃町大字浄土寺米買	
県 教 委	『三重県埋蔵文化財年報12 昭和56年度』	県 教 委	1982
じょうどうじみなみ 浄土寺南	官衙関連	安芸郡安濃町大字浄土寺	
県 教 委	『三重県埋蔵文化財調査報告44 昭和55年度県営圃場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』	県 教 委	1981
県 教 委	『三重県埋蔵文化財年報11 昭和55年度』	県 教 委	1981
カウジデン	官衙関連	多気郡多気町河田	
さいくう 齋宮	齋宮	多気郡明和町齋宮・竹川ほか	
北村文治	「齋宮跡の史跡指定について」『日本歴史』368号	吉川弘文館	1979

県教委	『昭和53年度齋宮跡発掘調査概報Ⅰ』	県教委	1979
県教委	『国史跡齋宮跡 三重県多気郡明和町大字齋宮・竹川』	県教委	1979
三重の文化財と自然を守る会ほか	『保存の声8 古代律令財政と齋王宮』	三重の文化財と自然を守る会・津地域の文化財と自然を守る会	1979
県教委	『三重県埋蔵文化財調査報告43 昭和54年度県営圃場整備事業地域埋蔵文化財発掘調査報告』	県教委	1980
県齋宮跡調査事務所	『三重県齋宮跡調査事務所年報1979 史跡齋宮跡発掘調査概報』	県齋宮跡調査事務所	1980
明和町教委	『昭和54年度史跡保存管理計画策定事業報告 史跡齋宮跡保存管理計画書』	明和町教委	1980
三重の文化財と自然を守る会	『保存の声9 伊勢神宮と齋宮』	三重の文化財と自然を守る会	1980
三重の文化財と自然を守る会ほか	『保存の声10 齋王宮と離宮院の建築』	三重の文化財と自然を守る会・松坂の文化財と自然を守る会	1981
県齋宮跡調査事務所	『三重県齋宮跡調査事務所年報1980 史跡齋宮跡発掘調査概報』	県齋宮跡調査事務所	1981
県齋宮跡調査事務所	『三重県齋宮跡調査事務所年報1981 史跡齋宮跡発掘調査概報』	県齋宮跡調査事務所	1982
山沢義貴	『三重県齋宮跡』 『日本考古学年報32 (1979年度版)』	日本考古学協会	1982
県齋宮跡調査事務所	『三重県齋宮跡調査事務所年報1982 史跡齋宮跡発掘調査概報』	県齋宮跡調査事務所	1983
(財)観光資源保護財団	『齋宮跡史跡整備の課題と展望』 『観光資源調査報告』 vol. 11	(財)観光資源保護財団	1983
倉田直純	『三重県齋宮跡』 『日本考古学年報33 (1980年度版)』	日本考古学協会	1983
県齋宮跡調査事務所	『三重県齋宮跡調査事務所年報1983 史跡齋宮跡発掘調査概報』	県齋宮跡調査事務所	1984
明和町ほか	『明和町埋蔵文化財調査報告 史跡齋宮跡 昭和58年度現状変更緊急発掘調査報告書』	明和町・県齋宮跡調査事務所	1984
県齋宮跡調査事務所	『史跡齋宮跡第48-13次 (齋宮小学校校舎) 現地説明会資料』	県齋宮跡調査事務所	1984
県齋宮跡調査事務所	『史跡齋宮跡第53-1次 (齋宮小学校体育館) 現地説明会資料』	県齋宮跡調査事務所	1984
倉田直純	『三重県齋宮跡 (第37-4次) 調査』 『日本考古学年報34 (1981年度版)』	日本考古学協会	1984
県齋宮跡調査事務所	『史跡齋宮跡第54次 (西前沖地区) 現地説明会資料』	県齋宮跡調査事務所	1984
県齋宮跡調査事務所	『史跡齋宮跡第56次 (東裏地区) 現地説明会資料』	県齋宮跡調査事務所	1984
県齋宮跡調査事務所	『史跡齋宮跡第57次 (東加座地区) 現地説明会資料』	県齋宮跡調査事務所	1985
明和町ほか	『史跡齋宮跡 第37-4次 発掘調査報告』	明和町・県齋宮跡調査事務所	1985

三重県

北原理雄	『斎宮跡とまちづくり』	県斎宮跡調査事務所・明和町教委	1985
明和町教委	『史跡斎宮跡 斎宮小学校内発掘調査報告』	明和町教委	1985
県斎宮跡調査事務所	『よみがえる”竹の都”国史跡斎宮跡』	県斎宮跡調査事務所	1985
県斎宮跡調査事務所	『三重県斎宮跡調査事務所年報1984 史跡斎宮跡発掘調査概報』	県斎宮跡調査事務所	1985
明和町ほか	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 2 史跡斎宮跡 昭和59年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町・県斎宮跡調査事務所	1985
山沢義貴	『三重県斎宮跡』『日本考古学年報35（1982年度）』	日本考古学協会	1985
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第59次（広瀬地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1985
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第60次（東加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1985
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第61次（西加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1985
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第62次（東加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1986
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第63次（西加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1986
明和町ほか	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 3 史跡斎宮跡 昭和60年度現状変更緊急発掘調査報告書』	明和町・県斎宮跡調査事務所	1986
県斎宮跡調査事務所	『三重県斎宮跡調査事務所年報1985 史跡斎宮跡発掘調査概報』	県斎宮跡調査事務所	1986
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第65次（塚山・楽殿）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1986
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第66次（東加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1986
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第67次（古里地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1986
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第68次（古里地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1987
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第69次（東加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1987
明和町ほか	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 4 史跡斎宮跡 昭和61年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町・県斎宮跡調査事務所	1987
県斎宮跡調査事務所	『三重県斎宮跡調査事務所年報1986 史跡斎宮跡 発掘調査概報』	県斎宮跡調査事務所	1987
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第71次（古里地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1987
明和町ほか	『斎宮跡調査ニュース』20号	県教委・県斎宮跡調査事務所	1987
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第72次（古里地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1987

明和町ほか	『斎宮跡調査ニュース』21号	県教委・県斎宮跡調査事務所	1987
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第73次（西加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1987
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第75次（西加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1988
明和町ほか	『斎宮跡調査ニュース』22号	県教委・県斎宮跡調査事務所	1988
県斎宮跡調査事務所	『三重県斎宮跡調査事務所年報1987 史跡斎宮跡発掘調査概報』	県斎宮跡調査事務所	1988
明和町ほか	『斎宮跡調査ニュース』23号	県教委・県斎宮跡調査事務所	1988
県斎宮跡調査事務所・明和町	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 5 史跡斎宮跡 昭和62年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町	1988
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第77次（東加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1988
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第78次（宮ノ前地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1988
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第79次（東加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1988
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第80次（西加座地区）現地説明会資料』	県斎宮跡調査事務所	1989
県斎宮跡調査事務所	『三重県斎宮跡調査事務所年報1988 史跡斎宮跡発掘調査概報』	県斎宮跡調査事務所	1989
県斎宮跡調査事務所・明和町	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 6 史跡斎宮跡 昭和63年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町	1989
県斎宮跡調査事務所	『史跡斎宮跡第82次（上園地区）現地説明会資料』	斎宮歴史博物館	1989
斎宮歴史博物館	『斎宮跡発掘資料選』	斎宮歴史博物館	1989
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡第83次（西加座地区）現地説明会資料』	斎宮歴史博物館	1989
県斎宮跡調査事務所・明和町	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 7 史跡斎宮跡 平成元年度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町	1990
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成元年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1990
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡第84次調査概要』	斎宮歴史博物館	1990
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成2年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1991
相原綾子	「斎宮跡」『古代文化論攷』9号	奈良・平安文化史研究会	1991
上村安生	「三重県多気郡明和町斎宮跡」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991

三重県

県斎宮跡調査事務所・明和町	『明和町斎宮跡埋蔵文化財調査報告 8 史跡斎宮跡 平成2年度度現状変更緊急発掘調査報告』	明和町	1991
田坂 仁・泉 雄二	「国史跡斎宮跡調査の最新成果から一史跡東部の区画造営プランをめぐって」『古代文化』43巻4号	(財)古代学協会	1991
斎宮歴史博物館	「斎宮跡発掘調査 第90次調査」『斎宮歴史博物館年報』	斎宮歴史博物館	1992
斎宮歴史博物館	『史跡斎宮跡 平成3年度発掘調査概報』	斎宮歴史博物館	1992

ふるさと
古里

官衙

多気郡明和町大字竹川字古里・字中垣内

りきゅういん
離宮院

斎王離宮か度会駅家か度会郡衙 度会郡小俣町小俣

小俣町教委 | 『小俣町文化財調査報告I 離宮院跡発掘調査報告』

| 小俣町教委 | 1980

たかぶく
高向

官衙関連集落

度会郡御園村大字高向

滋賀県

シカ クルマト カフネ ヤス カマフ カンサキ エチ イヌカキ サカタ アサ イカゴ タカシマ
 近江国 滋賀・栗太・甲賀・野洲・蒲生・神崎・愛智・犬上・坂田・浅井・伊香・高嶋郡。

滋賀県全体

近藤 滋	「近江二十四郡制について」『滋賀県考古学論集』1集 高橋會一先生退官記念論集	滋賀考古学論叢刊行会	1981
近江風土記の丘資料館	『近江の官衙—墨書土器と硯—』	近江風土記の丘資料館	1983
葛野泰樹	「滋賀県における奈良時代の掘立柱建物について」『滋賀考古学論叢』2集	滋賀考古学論叢刊行会	1985
岡本武憲	「近江出土の墨書土器について」『滋賀県埋蔵文化財センター紀要』3号 昭和62年度	県埋文センター	1989
栗東町歴史民俗博物館	『事例報告会 近江の官衙遺跡 資料』	栗東町歴史民俗博物館	1993

おらみ

近江国府	近江国府 大津市瀬田神領町・瀬田大萱町・橋本町・大江		
丸山竜平	「近江国府跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
大津市教委	「近江国衙跡」『滋賀県埋蔵文化財調査報告書(2) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書』	大津市教委	1981
北村文治	「文化財レポート—昭和56年度前期の史跡等指定(近江国府跡)—」『日本歴史』397号	吉川弘文館	1981
丸山竜平	『草津市史 隣接する近江国府』	草津市	1981
丸山竜平	「近江国衙」『講座考古地理学2 古代都市』	学生社	1983
県教委	『昭和54・55・56年度 滋賀県文化財調査年報』	県教委	1983
近江風土記の丘資料館	『近江の官衙—墨書土器と硯—』	近江風土記の丘資料館	1983
田中 琢	「近江国府に古代都市はあったのか」『新修大津市史 南部地域 第9巻』	大津市役所	1986
井上満郎	「近江国府の古代都市」『季報大津市史』40号	新修大津市史編集委員会	1987
西田 弘	『文化財教室シリーズ(95) 近江の古瓦XⅠ 大津5』	(財)県文化財保護協会	1988
西田 弘	『文化財教室シリーズ(96) 近江の古瓦XⅡ 大津6』	(財)県文化財保護協会	1988
平井美典	「近江国府再考」『紀要』2号	(財)県文化財保護協会	1989
県教委ほか	『近江国府周辺遺跡調査概要Ⅰ』	県教委・(財)県文化財保護協会	1988
細川修平	「「政庁」に先行する建物発見か?」『滋賀文化財だより』No.125	(財)県文化財保護協会	1988
県教委ほか	「近江国府発掘調査概要」『滋賀埋蔵文化財ニュース』112号	県埋文センター	1989
県教委ほか	『近江国府周辺遺跡調査概要Ⅱ』	県教委・(財)県文化財保護協会	1989

滋賀県

県教委ほか	「近江国庁の調査」『錦織・南滋賀遺跡近江国庁跡発掘調査概要Ⅳ』	県教委・(財)県文化財保護協会	1990
県教委ほか	「第3章 近江国庁遺跡の調査」『錦織・南滋賀遺跡発掘調査概要Ⅴ一付・近江国庁周辺遺跡調査概要一』	県教委・(財)県文化財保護協会	1991
県教委ほか	「近江国庁の調査」『錦織・南滋賀遺跡近江国庁跡発掘調査概要Ⅳ』	県教委・(財)県文化財保護協会	1990
林 博通	「国郡支配と畿内の村」『新版古代の日本6 近畿Ⅱ』	角川書店	1991
県教委ほか	「近江国庁遺跡の調査」『錦織・南滋賀遺跡発掘調査概要Ⅵ一付・近江国府周辺遺跡調査概要一』	県教委・(財)県文化財保護協会	1992
黒崎 直	「近江国府と崇香楽宮」『古代を考える 近江』	吉川弘文館	1992
宮崎幹也・林 博通	「各都道府県の動向 滋賀県」『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993
県教委ほか	『錦織・南滋賀遺跡発掘調査概要Ⅶ一付・近江国府周辺遺跡調査概要一』	県教委・(財)県文化財保護協会	1993

どうのうえ
堂ノ上

近江国府か勢多駅家か国司館 大津市瀬田神領町上ノ畑

大津市教委	『滋賀県埋蔵文化財調査報告書(2) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書』	大津市教委	1981
林 博通	『近畿野外地理巡検 瀬田堂ノ上遺跡』	古今書院	1983
宮崎幹也・林 博通	「各都道府県の動向 滋賀県」『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993

のぼたけ
野畑

近江国府関連 大津市瀬田三丁目字野畑

松浦俊和	「瀬田三丁目野畑遺跡出土の遺物について」『滋賀文化財だより』No.27	(財)県文化財保護協会	1979
林 博通・栗本政志	「近江国府関連官衙跡の調査—大津市瀬田野畑遺跡の調査—」『古代文化』35巻1号	(財)古代学協会	1983
林 博通・三宅 弘	「野畑遺跡」『滋賀文化財だより』No.73	(財)県文化財保護協会	1983
林 博通	「1982年出土の木簡 滋賀・野畑遺跡」『木簡研究』5号	木簡学会	1983
林 博通	「滋賀県野畑遺跡」『日本考古学年報34 (1984年度版)』	日本考古学協会	1984
須崎雪博	「近江国庁とかかわる掘立柱建物」『滋賀文化財だより』No.101	(財)県文化財保護協会	1985
大津市教委	『大津市埋蔵文化財調査報告書 (12) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書Ⅱ』	大津市教委	1987

もうやま
惣山

近江国衙曹司か 大津市神領2丁目

県 教 委	『昭和54・55・56年度 滋賀県文化財調査年報』	県 教 委	1983
-------	---------------------------	-------	------

いしひら
石拾

官衙 大津市一里山字石拾

県 教 委	『昭和54・55・56年度 滋賀県文化財調査年報』	県 教 委	1983
-------	---------------------------	-------	------

あのう 穴太	寺院付属施設か穴太駅家か他の官衙か集落	大津市穴太・弥生町		
林 博通	「1979年出土の木簡 滋賀・穴太遺跡」『木簡研究』2号		木簡学会	1980
大津市教委	『滋賀県埋蔵文化財調査報告書(2) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書』		大津市教委	1981
吉永真彦	「大津市穴太遺跡の「溝もち」掘立柱建物について」『考古学研究』29巻1号		考古学研究会	1982
林 博通	「1982年出土の木簡 滋賀・穴太遺跡」『木簡研究』5号		木簡学会	1983
大津市教委	『大津市埋蔵文化財調査報告書(10) 滋賀県・穴太地区遺跡群発掘調査報告書Ⅲ 滋賀里遺跡見世地区・穴田遺跡神田地区・坂本八条遺跡』		大津市教委	1985
県 教 委	『昭和60年度 滋賀県文化財調査年報』		県 教 委	1987
あのうしもだいもん 穴太下大門	滋賀郡衙か	大津市坂本穴太町		
しもはた 下畑	官衙	大津市真野町字下畑		
県 教 委	『昭和54・55・56年度 滋賀県文化財調査年報』		県 教 委	1983
なかむら 中村	郷関連官衙	大津市真野町中村		
大津市教委	『大津市埋蔵文化財調査報告書(12) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書Ⅱ』		大津市教委	1987
ふもんじみなみ 普門寺南	公的施設か居宅	大津市真野普門町		
大津市教委	『大津市埋蔵文化財調査報告書(12) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書Ⅱ』		大津市教委	1987
とうこうじ 東光寺	官衙か寺院	大津市大萱		
県 教 委	『昭和57年度 滋賀県文化財調査年報』		県 教 委	1984
県教委ほか	『東光寺遺跡現地説明会資料』		県教委・(財)県文化財保護協会	1984
岡本武憲	「1983年出土の木簡 滋賀・東光寺遺跡」『木簡研究』6号		木簡学会	1984
(財)川崎市 市民ミュー ジウム	「展示資料出土遺跡解説」『木簡 古代からのメッセージ』		(財)川崎市市民 ミュージウム	1990
すがいけ 菅池	近江国府関連	大津市大江字菅池		
須崎雪博	「最近の近江国府から」『季報大津市史』26号		大津市史編さん 室	1983
大津市教委	『大津市埋蔵文化財調査報告書(11) 近江国府関連遺跡発掘調査報告書菅池遺跡』		大津市教委	1986
大津市教委	『大津市埋蔵文化財調査報告書(12) 埋蔵文化財包蔵地分布調査報告書Ⅱ』		大津市教委	1987

滋賀県

おおつなんぶ 大津南部	近江国府関連	大津市大江字神谷	県教委	『昭和61年度 滋賀県文化財調査年報』	県教委	1988
じぞうやま 地蔵山	近江国府	大津市大江字地蔵山	県教委	『昭和59年度 滋賀県文化財調査年報』	県教委	1986
はつとがま 八斗釜	近江国府	大津市大江字八斗釜	県教委	『昭和59年度 滋賀県文化財調査年報』	県教委	1986
あのをてらだ 穴太寺田	穴太駅家か	大津市唐崎				
げんないとうげ 源内峠	官営製鉄工房	大津市瀬田南大萱				
みやし 宮司	坂田郡衙（第2次）か居宅	長浜市宮司町字八反田	長浜市教委	『長浜市埋蔵文化財調査資料第3集 宮司遺跡調査報告書 住宅地造成に伴う宮司遺跡発掘調査報告書』	長浜市教委	1988
じゅうりちよう 十里町	伊香郡衙関連か	長浜市十里町	宮成良佐	「湖北地方出土の墨書土器」『滋賀文化財だより』No.29	(財)県文化財保護協会	1979
しんじょうばば 新庄馬場	寺か御厨	長浜市新庄馬場町	県教委	「新庄馬場遺跡」『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XIII-4』	県教委	1986
吉田秀則				「柱の残る平安時代の独立柱建物検出」『滋賀文化財だより』No.108	(財)県文化財保護協会	1986
吉田秀則				「滋賀県新庄馬場遺跡」『日本考古学年報38（1985年度版）』	日本考古学協会	1987
おおひがし 大東	坂田郡衙か荘所か寺院関連	長浜市大東町・今川町	県教委ほか	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XVII-2 大東遺跡（1）』	県教委・(財)県文化財保護協会	1991
県教委ほか				『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XX-1 大東遺跡』	県教委・(財)県文化財保護協会	1993
おおいぬい 大戌亥	坂田郡衙の祓所か	長浜市大戌亥町	吉田秀則・重田 勉	「1993年出土の木簡 滋賀県・大戌亥遺跡」『木簡研究』16号	木簡学会	1994

かんがくいん 勸学院	蒲生郡街か居宅か集落	近江八幡市馬淵町・千僧供町		
県教委	「近江八幡市勸学院遺跡」『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XⅢ-2』		県教委	1986
中川 嬉	「1985年出土の木簡 滋賀・勸学院遺跡」『木簡研究』8号		木簡学会	1986
(財)川崎市 市民ミュージアム	「展示資料出土遺跡解説」『木簡 古代からのメッセージ』		(財)川崎市市民 ミュージアム	1990
みたちまえ 御館前	蒲生郡街	近江八幡市馬淵町・千僧供町		
近江風土記 の丘資料館	『近江の官衙—墨書土器と硯—』		近江風土記の丘 資料館	1983
近江八幡市 教委	『御館前遺跡(Ⅱ)現地説明会資料』		近江八幡市教委	1987
近江八幡市 教委	「御館前遺跡3次調査」『近江八幡市埋蔵文化財発掘調査報告書XⅩⅢ』		近江八幡市教委	1992
かきのまち 柿ノ町	集落か官衙	近江八幡市馬淵町・千僧供町・上畑町		
ひがしで 東出	蒲生郡街か	近江八幡市馬淵町		
みくら 御倉(草津川関連)	集落か栗太郡街関連	草津市御倉町		
造酒 豊	「『郡家』の墨書土器」『滋賀文化財だより』No.83		(財)県文化財保 護協会	1984
だいしょうくん 大將軍	集落か居宅か栗太郡街出先施設	草津市追分町字神楽田ほか		
おかだおいわけ 岡田追分	岡田駅家か	草津市追分町字田白・口畑・中尾・室ノ木・稲場		
草津市教委	『草津市文化財調査報告書8 市内遺跡分布調査報告書』		草津市教委	1984
みなみみぎぼた 南溝畑	官衙か邸宅	草津市片岡町・長東町・上寺町		
草津市教委	『草津市文化財調査報告書14 市内遺跡発掘調査報告書(北太田遺跡・南溝畑遺跡・上寺廃寺)』		草津市教委	1988
きたおおがや 北大萱	近江国府関連か荘所か寺院関連	草津市北大萱町字高谷・墓ノ町		
のじおかだ 野路岡田	野路宿	草津市野路町字岡田		
草津市教委	『草津市文化財調査報告書6 野路岡田遺跡発掘調査報告書』		草津市教委	1982

滋賀県

のじおのやま 野路小野山	官営製鉄工房	草津市野路町字小野山		
草津市教委 ほか	『草津市文化財調査報告書5 昭和54年度 草津市埋蔵文化財調査報告』		草津市教委・草津市埋文発掘調査団	1980
大橋信弥	「滋賀県草津市野路小野山遺跡」『日本考古学年報32（1979年度版）』		日本考古学協会	1982
草津市教委	『草津市文化財調査報告書8 市内遺跡分布調査報告書』		草津市教委	1984
草津市教委	『野路小野山遺跡発掘調査概報 滋賀県草津市野路町所在』		草津市教委	1984
きたかや 北萱	官衙か	草津市矢橋町		
草津市教委	『草津市文化財調査報告書8 市内遺跡分布調査報告書』		草津市教委	1984
県教委ほか	『草津川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概報2 御倉・北萱地区』		県教委・(財)県文化財保護協会	1987
草津市教委	『草津市文化財調査報告書17 北大萱・穴村遺跡発掘調査報告書』		草津市教委	1990
やくらくち 矢倉口	岡田駅家か郷倉か他の官衙か集落か居宅	草津市矢倉		
平井寿一・大橋信弥	「草津市矢倉口遺跡発掘調査略報」『滋賀文化財だより』No.45		(財)県文化財保護協会	1980
草津市教委	『草津市文化財調査報告書8 市内遺跡分布調査報告書』		草津市教委	1984
県教委・(財)県文化財保護協会	『矢倉口遺跡発掘調査報告書 国道1号京滋バイパス関連遺跡発掘調査報告書第3冊』		県教委・(財)県文化財保護協会	1987
谷口智樹	「奈良時代の官営鑄造工房か？」『滋賀文化財だより』No.147		(財)滋賀県文化財保護協会	1990
あかのい 赤野井	官衙かミヤケ関連か豪族居宅か集落	守山市赤野井町字六反田		
県教委	『昭和54・55・56年度 滋賀県文化財調査年報』		県教委	1983
かわたかわはらた 川田川原田	行宮	守山市川田町		
守山市教委・守山市埋文センター	『川田の歴史 川田遺跡調査の概要』		守山市教委・守山市埋文センター	1988
はっとり 服部	郷家か集落	守山市服部町		
県教委・守山市教委	『服部遺跡発掘調査概報』		(財)県文化財保護協会	1979
かさほらみなみ 笠原南	荘所か官衙か豪族居宅	守山市笠原町・荒見町		
県教委・(財)県文化財保護協会	『笠原南遺跡発掘調査報告書 一般県道荒見上野近江八幡線特殊改良第1種工事に伴う』		県教委・(財)県文化財保護協会	1987

木戸雅寿	「越殿」、「懸大家」等の墨書土器検出 『滋賀文化財だより』No.116	(財)県文化財保護協会	1987
なかほただ 中畑田	和迹駅家が御厨か小野氏居宅 滋賀郡志賀町大字和運中宇中畑田		
志賀町教委	『滋賀町埋蔵文化財調査報告第1集 中畑田遺跡発掘調査概要報告書』	志賀町教委	1987
てはら 手原 栗東町教委 ほか	寺院か正倉別院か他の官衙 栗太郡栗東町大字手原宇竹の花 『栗東町文化財調査報告書第1冊 手原遺跡発掘調査報告書—栗東町商工会館建設に伴う調査—』	栗東町教委・栗東町埋蔵文化財調査団	1982
(財)栗東町文化体育振興事業団	『埋蔵文化財発掘調査 1990年度年報』	(財)栗東町文化体育振興事業団	1991
(財)栗東町文化体育振興事業団	『埋蔵文化財発掘調査 1991年度年報』	(財)栗東町文化体育振興事業団	1992
(財)栗東町文化体育振興事業団	「手原遺跡」『栗東町埋蔵文化財発掘調査 1992年度年報』	(財)栗東町文化体育振興事業団	1992
県埋文センター	「古代地方官衙の重要な資料を発掘(栗東町・手原遺跡)」『滋賀埋文ニュース』156号	県埋文センター	1993
おか 岡	栗太郡衙 栗太郡栗東町大字岡・目川・下戸川		
岡遺跡発掘担当技師	「スライドによる岡遺跡の調査概要報告」『シンポジウム「栗太郡衙」—「栗太郡衙」発見の意味と古代の栗東を探る—』	滋賀の文化遺産を守る会・皇子山を守る会	1986
山中敏史	「各地の郡衙遺跡からみた岡遺跡」『シンポジウム「栗太郡衙」—「栗太郡衙」発見の意味と古代の栗東を探る—』	滋賀の文化遺産を守る会・皇子山を守る会	1986
足利健亮	「歴史地理学からみた栗太郡衙」『シンポジウム「栗太郡衙」—「栗太郡衙」発見の意味と古代の栗東を探る—』	滋賀の文化遺産を守る会・皇子山を守る会	1986
松村 浩	「岡遺跡の発掘調査について」『古代を考える』46 岡遺跡の検討—推定近江国栗太郡衙—	古代を考える会	1987
山中敏史	「各地の官衙遺構から見た岡遺跡」『古代を考える』46 岡遺跡の検討—推定近江国栗太郡衙—	古代を考える会	1987
鬼頭清明	「木簡からみた郡衙の機能」『古代を考える』46 岡遺跡の検討—推定近江国府栗太郡衙—	古代を考える会	1987
栗東町教委 ほか	『遺跡の発掘 埋蔵文化財展資料』	栗東町教委・(財)栗東町文化体育振興事業団	1987
栗東町教委 ほか	『岡遺跡現地説明会資料』	栗東町教委・(財)栗東町文化体育振興事業団	1987
栗東町 平井寿一	「岡遺跡の発掘調査近況」『滋賀埋蔵文化財ニュース』8号 「滋賀県岡遺跡」『日本考古学年報39(1986年度版)』	県埋文センター 日本考古学協会	1987 1988

滋賀県

県埋文センター	「岡遺跡発掘調査近況」『滋賀埋蔵文化財ニュース』115号	県埋文センター	1989
栗東町教委	『岡遺跡発掘調査報告書 1次・2次・3次調査』	栗東町教委	1990
県教委	『昭和63年度 滋賀県埋蔵文化財調査年報』	県教委	1990
稲垣正宏	「栗東町岡遺跡の発掘調査(1989年度)」『滋賀文化財だより』No.160	(財)県文化財保護協会	1991
林 博通	「国郡支配と畿内の村」『新版古代の日本6 近畿Ⅱ』	角川書店	1991
栗東町教委	『岡遺跡の調査』	栗東町教委	1992
栗東歴史民俗博物館	『古代・地方の役所 岡遺跡と郡衙』	栗東歴史民俗博物館	1993
平井寿一	「岡遺跡の調査」『シンポジウム—古代・地方の役所を考える—』	栗東町教委	1993

にしがわら
西河原

集落、郷家か 野洲郡中主町大字西河原

県埋文センター編	「『女丁』と記された木簡が出土 中主町西河原遺跡」『滋賀埋文ニュース』150号	県埋文センター	1992
徳網克己	「文書木簡が出土」『滋賀文化財だより』No.169	(財)県埋蔵文化財センター	1992
中主町教委	「西河原遺跡第3次発掘調査概要」『中主町文化財調査報告書第36集 平成3年度中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町教委	1993

にしがわらもりのうち
西河原森ノ内

官衙(公田経営の拠点施設)か豪族居宅 野洲郡中主町大字西河原宇森の内

山田謙吾	「歴史時代の建物群」『滋賀文化財だより』No.100	(財)県文化財保護協会	1985
徳網克己	「森ノ内遺跡より3枚の木簡出土」『滋賀文化財だより』No.109	(財)県文化財保護協会	1986
徳網克己	「西河原森ノ内遺跡出土の木簡について」『滋賀県埋蔵文化財センター紀要』1 昭和60年度	(財)県埋文センター	1987
中主町教委ほか	『中主町文化財調査報告書第9集 西河原森ノ内遺跡 第1・2次発掘調査概要』	中主町教委・中主町埋文調査会	1987
中主町教委ほか	『中主町文化財調査報告書第12集 西河原森ノ内遺跡 第3次発掘調査概要』	中主町教委・中主町埋文調査会	1987
稲岡耕二	「国語の表記史と森ノ内遺跡木簡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
中主町教委	『森の内遺跡現地説明会』	中主町教委	1988
中主町教委	『森ノ内遺跡 第2次調査』	中主町教委	1988
県埋文センター	「白鳳時代の官衙跡を発掘(中主町西河原森ノ内遺跡)」『滋賀埋蔵文化財ニュース』113号	県埋文センター	1989
山尾幸久	「中主町・西河原森ノ内遺跡出土の木簡」『滋賀考古』3号 原口正三先生還暦記念号	滋賀考古学研究会	1990
辻 広志	「白鳳時代の木簡9点出土」『滋賀文化財だより』No.147	(財)県文化財保護協会	1990
辻 広志	「1989年出土の木簡 滋賀・西河原森ノ内遺跡」『木簡研究』12号	木簡学会	1990

山尾幸久	「森ノ内遺跡出土の木簡をめぐって」『木簡研究』12号	木簡学会	1990
中主町教委	「西河原森ノ内遺跡第6次発掘調査概要」『中主町文化財調査報告書第30集 平成元年度中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町教委	1991
中主町教委	「西河原森ノ内遺跡第9次発掘調査概要」『中主町文化財調査報告書第30集 平成元年度中主町内遺跡発掘調査年報』	中主町教委	1991
林 博通	「国郡支配と畿内の村」『新版古代の日本6 近畿Ⅱ』	角川書店	1991
徳網克己	「文書木簡が出土」『滋賀文化財だより』No.169	(財)県文化財保護協会	1992
中主町埋文センター	『西河原森の内遺跡』	中主町埋文センター	1999
ゆのべ			
湯ノ部	官街か豪族居宅 野洲郡中主町大字西河原字湯ノ部		
濱 修	「最古の「文書木簡」と弥生中期の木偶」『滋賀文化財だより』No.169	(財)県文化財保護協会	1992
濱 修	「1991年出土の木簡 滋賀・湯ノ部遺跡」『木簡研究』14号	木簡学会	1992
きたひがし			
北東	寺院か官街 野洲郡野洲町上屋北東		
県教委ほか	『県道六条—野洲線工事に伴う関連遺跡発掘調査報告書Ⅰ—北東遺跡—』	県教委・(財)県文化財保護協会	1983
こしのはら			
小篠原	野洲郡街か官人居宅か篠原駅家関連 野洲郡野洲町大字小篠原字岩ノ脇・竹田・堂の後・下池田・上池田		
野洲町教委	『古代人の生活を見よう！—野洲郡街跡推定地周辺遺跡現地説明会資料—』	野洲町教委	1979
野洲町教委	『昭和54年度野洲・祇王地区遺跡発掘調査概要報告』	野洲町教委	1980
野洲町教委	『野洲町文化財資料集1981—2 昭和56年度 三堂・野々宮遺跡他発掘調査概要報告』	野洲町教委	1982
野洲町教委	『滋賀県野洲町 小篠原遺跡現地説明会』	野洲町教委	1983
県 教 委	『昭和54・55・56年度 滋賀県文化財調査年報』	県 教 委	1983
河合集子	「郡街跡との関連か」『滋賀文化財だより』No.76	(財)県文化財保護協会	1983
野洲町教委	『昭和59年度 野洲町内遺跡群発掘調査概要』	野洲町教委	1985
野洲町教委 ほか	『野洲町文化財資料集1987—6 昭和60年度野洲町埋蔵文化財調査年報』	野洲町教委・野洲町埋文調査会	1987
森 隆	「小篠原遺跡の発掘調査」『滋賀文化財だより』No.126	(財)県文化財保護協会	1988
野洲町教委	『野洲町文化財資料集1987—7 昭和62年度野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町教委	1988
野洲町教委	『小篠原遺跡現地説明会資料』	野洲町教委	1989
花田勝弘	「野洲郡街に伴う道路」『滋賀文化財だより』No.147	(財)県文化財保護協会	1990
野洲町教委	『野洲町文化財資料集1991—1 野洲町埋蔵文化財調査集報—1』	野洲町教委	1991
野洲町教委	『平成4年度 野洲町内遺跡発掘調査概要』	野洲町教委	1993

滋賀県

野洲町教委	「小篠原遺跡」『野洲町文化財資料集1993-3 野洲町埋蔵文化財調査集報-2』	野洲町教委・野洲町埋文調査会	1993
こしのほら(わた) 小篠原(和田)	集落、野洲郡衙か駅家関連 野洲郡野洲町大字小篠原字和田		
野洲町教委	『野洲町文化財教室資料 和田遺跡説明会-野洲町小篠原字横枕-』	野洲町教委	1979
野洲町教委	『野洲町文化財教室資料 和田遺跡説明会(2)-野洲町小篠原字金ヶ糸-』	野洲町教委	1979
きたさくらくるま 北桜車	居宅か官衙 野洲郡野洲町北桜字地京		
野洲町教委	『昭和59年度 野洲町内遺跡群発掘調査概要』	野洲町教委	1985
すぎのき 杉ノ木	官衙関連 蒲生郡蒲生町大塚		
斉藤博史	「「田司家」等の墨書土器出土」『滋賀文化財だより』No.136	(財)県文化財保護協会	1989
葛野泰樹・大崎哲人	「各都道府県の動向 滋賀県」『日本考古学年報42(1989年度版)』	日本考古学協会	1991
どうだ 堂田	清水駅家か神崎郡衙関連 神崎郡五個荘町大字石塚小字忠堂前ほか		
五個荘町教委	「堂田遺跡発掘調査報告」『五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報Ⅰ 昭和57年度 山本遺跡・川添遺跡・新堂遺跡・堂田遺跡』	五個荘町教委	1983
五個荘町教委	「堂田遺跡発掘調査報告」『五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報Ⅱ 昭和58年度 堂田遺跡・新堂遺跡・大郡遺跡』	五個荘町教委	1984
林 純	「駅家の建物か」『滋賀文化財だより』No.86	(財)県文化財保護協会	1984
五個荘町教委	「堂田遺跡」『五個荘町文化財調査報告書6 五個荘町内遺跡分布調査報告書』	五個荘町教委	1986
林 純	「清水駅家と堂田遺跡」『滋賀文化財だより』No.137	(財)県文化財保護協会	1989
五個荘町教委	「堂田遺跡(第5次調査)」『五個荘町文化財調査報告19 五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報Ⅶ 平成2年度』	五個荘町教委	1991
ならき 奈良木	官衙か官衙周辺集落 神崎郡五個荘町大字川並		
県教委	『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅶ-6』	県教委	1981
おおごおり 大郡	神崎郡衙か 神崎郡五個荘町大字北町屋~大字塚本字横田		
五個荘町教委ほか	『一般国道8号線歩道敷設工事に伴う大郡遺跡発掘調査報告書』	五個荘町教委・県教委・(財)県文化財保護協会	1983
五個荘町教委	「大郡遺跡発掘調査報告(付、新藤遺跡)」『五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報Ⅱ 昭和58年度 堂田遺跡・新堂遺跡・大郡遺跡』	五個荘町教委	1984
五個荘町教委	「大郡遺跡」『五個荘町文化財調査報告6 五個荘町内遺跡分布調査報告書』	五個荘町教委	1986

五個荘町教委	『五個荘町文化財調査報告7 (近江国神崎郡衙推定地) 大郡遺跡発掘調査報告書』	五個荘町教委	1986
五個荘町教委	『五個荘町文化財調査報告9 五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報IV 昭和60年度 大郡遺跡 (第9次・第10次・第11次)・庵ノ後遺跡』	五個荘町教委	1986
五個荘町教委	『大郡遺跡 (第16次)』、『五個荘町文化財調査報告19 五個荘町埋蔵文化財発掘調査年報VII 平成2年度』	五個荘町教委	1991
やまもと 山本	清水駅家	神崎郡五個荘町山本	
きたまちや 北町屋	神崎郡衙隣接集落	神崎郡五個荘町大字北町屋字宮間田	
五個荘町教委	『北町屋遺跡』、『五個荘町文化財調査報告6 五個荘町内遺跡分布調査報告書』	五個荘町教委	1986
とにし 斗西	集落か神崎郡衙か神主郷家か	神崎郡能登川町佐野	
植田文雄	『斗西遺跡』、『能登川町埋蔵文化財調査報告書10』	能登川町教委	1988
植田文雄	『1990年出土の木簡 滋賀・斗西遺跡』、『木簡研究』13号	木簡学会	1991
能登川町教委	『能登川町埋蔵文化財調査報告書第27集 斗西遺跡 (2次調査) 本文編』	能登川町教委	1993
能登川町教委	『能登川町埋蔵文化財調査報告書第31集 斗西遺跡 (3次調査) 本文編』	能登川町教委	1993
だいげんじ 大間寺	公的施設	愛知郡桑荘町島川	
県教委ほか	『大間寺遺跡発掘調査報告書 愛知郡桑荘町島川』	県教委・(財)県文化財保護協会	1982
くつかげ 谷掛	愛智郡衙	愛知郡愛知川町谷掛	
なまず 鯰	愛智郡衙関連	愛知郡愛知川町大字長野	
愛知川町教委	『滋賀県内遺跡調査報告7 鯰遺跡発掘調査報告書』	愛知川町教委	1989
はただはいじ 畑田廃寺	寺か官衙	愛知郡愛知川町畑田	
県教委	『畑田廃寺』、『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書VI-5』	県教委	1979
しものごう 下之郷	居宅か官衙	犬上郡甲良町大字下之郷	
県教委	『犬上郡甲良町下之郷遺跡』、『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XIII-2』	県教委	1986
ながはた 長畑	豪族居宅か尼子郷家か犬上郡衙	犬上郡甲良町大字尼子字長畑	

滋賀県

葛野泰樹	「滋賀県 長畑遺跡」『日本考古学年報36（1983年度版）』	日本考古学協会	1986
県教委	「犬上郡豊郷町四十九院遺跡・甲良町下之郷遺跡」『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書XIV-2』	県教委・(財)県文化財保護協会	1987
宮崎幹也	「犬上川左岸扇状地における律令期集落の発生と展開」『滋賀県埋蔵文化財センター紀要』2号 昭和61年度	県埋文センター	1988
にしだい 西代	官衛的施設 坂田郡山東町大字滋賀谷字西代		
山東町教委	『山東町埋蔵文化財調査報告書VI ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書 西代遺跡』	山東町教委	1989
ひがしら(きたがたたなか) 東良(北方田中)	郷家が居宅 坂田郡山東町大字北方・年吉		
(財)県文化財保護協会	「奈良～平安時代の地方官衛」『滋賀文化財だより』No.99	(財)県文化財保護協会	1985
県埋文センター	『滋賀埋蔵文化財ニュース』59号	県埋文センター	1985
しもじょうつかい 下定使	官衛か居宅 坂田郡米原町中多良		
米原町教委	『米原町埋蔵文化財調査報告XIII 一般国道8号(米原バイパス)関連遺跡試掘調査報告書』	米原町教委	1989
ちくま 筑摩湖岸	筑摩御厨か坂田郡街関連 坂田郡米原町大字入江・朝妻筑摩		
米原町教委	『米原町埋蔵文化財調査報告書III 筑摩湖岸遺跡・磯湖岸遺跡試掘調査報告書』	米原町教委	1985
米原町教委	『米原町埋蔵文化財調査報告書V 筑摩湖岸遺跡発掘調査報告書』	米原町教委	1986
米原町教委	『米原町埋蔵文化財調査報告書VIII 米原町内遺跡分布調査報告書』	米原町教委	1988
まくらうち 桜内	官衛関連 伊香郡余呉町大字坂口小字桜内		
こあらじとお(う)でら 小荒路十寺	私的関 高島郡マキノ町大字小荒路		
県教委	「小荒路十寺遺跡」『ほ場整備関係発掘調査報告書XII-8』	県教委	1985
白川順子	「律令制下の関について—マキノ町小荒路十寺遺跡の検討—」『滋賀考古学論叢』2集 江南洋先生還暦記念論集	県考古学論叢刊行会	1985
うえのはら 上野原	集落か官衛関連 高島郡今津町		
葛原秀雄	『上野原遺跡発掘調査概要報告書』	今津町教委	1988
いいながた 伊井永田	居宅か官衛関連 高島郡今津町大字日置前		
今津町教委	『今津町文化財調査報告書第2集』	今津町教委	1983

ひろかわ 弘川	善積郷倉か	高島郡今津町大字弘川		
県教委ほか	『滋賀県高島郡今津町 弘川遺跡発掘調査報告書 古代郷倉跡』		県教委・(財)県文化財保護協会	1979
田中勝弘	「古代郷倉について 滋賀県高島郡今津町弘川遺跡の検討」『史想』18号		京都学芸大学考古学研究会	1979
県教委	「高島郡今津町弘川遺跡」『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅶ-Ⅰ』		県教委	1980
県教委	「弘川遺跡」『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅶ-Ⅲ』		県教委	1981
ひおきま 日置前	高嶋郡衛出先施設か牧か居宅	高島郡今津町大字日置前・酒波		
今津町教委	『今津町文化財調査報告書第2集』		今津町教委	1983
今津町教委	『今津町文化財調査報告書第3集』		今津町教委	1984
今津町教委	『今津町文化財調査報告書第4集』		今津町教委	1985
須崎雪博	「数時期にわたる官衙遺構」『滋賀文化財だより』No.102		(財)県文化財保護協会	1985
葛原秀夫	「新たな地方官衙か？」『滋賀文化財だより』No.107		(財)県文化財保護協会	1986
今津町教委	『今津町文化財調査報告書第5集』		今津町教委	1986
今津町教委	『滋賀県高島郡 今津町内遺跡分布調査報告書』		今津町教委	1990
県埋文センター	『滋賀埋文ニュース』157号		県埋文センター	1993
ながた 永田	下級官人居宅	高島郡高島町大字永田		
県教委	「永田遺跡」『ほ場整備関係発掘調査報告書ⅩⅡ-Ⅷ』		県教委ほか	1985
かも 鴨	高島郡衙・祭祀	高島郡高島町大字鴨		
県教委	『鴨遺跡現地説明会』		県教委	1979
丸山竜平	「鴨遺跡の発掘調査」『日本歴史』381号		吉川弘文館	1980
丸山竜平	「文化財レポート124 鴨遺跡の発掘調査」『日本歴史』382号		吉川弘文館	1980
県教委編	『高島町歴史民俗叢書第二輯 鴨遺跡』		高島町教委	1980
丸山竜平	「1979年出土の木簡 滋賀・鴨遺跡」『木簡研究』2号		木簡学会	1980
県教委	「高島郡高島町鴨遺跡」『ほ場整備関係遺跡発掘調査報告書Ⅶ-Ⅳ』		県教委	1981
みその 美園	官衙	高島郡新旭町大字美園字美園		
ほりかわ 堀川	郷倉または高嶋郡衙	高島郡新旭町大字北畑・旭		

京 都 府

山城国	オトクニ カトノ マサキ キイ 乙訓・葛野・愛宕・紀伊・宇治・久世・綴喜・相楽郡。
丹波国	タニタ フナキ アマタ イカサ 桑田・船井・天田・何鹿郡、他2郡（兵庫県）。
丹後国	タセ タシ タニハ タカノ タマン 加佐・與謝・丹波・竹野・熊野郡。

京都府全体

向日市文化資料館	『よみがえる古代の文字 近畿の文字資料が語る都城・郡衙・寺院・集落』	向日市文化資料館	1986
はなぞのたかす 花園鷹司	葛野郡衙か邸宅 京都市右京区花園鷹司町		
ひのたにでらちろう 日野谷寺町	官衙的施設 京都市伏見区日野谷寺町		
(財)京都市埋文研究所	『平安京跡発掘資料選(二)』	(財)京都市埋文研究所	1986
くわがいかみ 桑飼上	公的施設か居宅 舞鶴市宇桑飼上		
(財)府埋文調査研究センター	『京埋セ現地説明会資料No.88-12 舞鶴市桑飼上遺跡』	(財)府埋文調査研究センター	1988
細川康晴	「桑飼上遺跡の掘立柱建物群」『京都府埋蔵文化財情報』31号	(財)府埋文調査研究センター	1989
(財)府埋文調査研究センター	「桑飼上遺跡 昭和63年度発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第35冊』	(財)府埋文調査研究センター	1989
(財)府埋文調査研究センター	『京都府遺跡調査報告書第19冊 桑飼上遺跡』	(財)府埋文調査研究センター	1993
こにしもちだ 小西町田	官衙的施設 綾部市小西町上町田		
三好博喜	「小西町田遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』27号	(財)府埋文調査研究センター	1988
(財)府埋文調査研究センター	「小西町田遺跡」『京都府遺跡調査概報第31冊』	(財)府埋文調査研究センター	1988
あおのみなみ 青野南	何鹿郡衙 綾部市青野町小字青野・西青野・西ノ後ほか		
綾部市教委	「青野南遺跡発掘調査概報」『綾部市文化財調査報告第9集』	綾部市教委	1982
中村孝行	「青野・綾中地区遺跡群の調査」『京都府埋蔵文化財情報』3号	(財)府埋文調査研究センター	1982
綾部市教委	「青野南遺跡 第3次・第4次発掘調査概報」『綾部市文化財調査報告第10集』	綾部市教委	1983
中村孝行	「京都府青野南遺跡」『日本考古学年報34(1981年度版)』	日本考古学協会	1984

綾部市教委	「青野南遺跡 第5次発掘調査概報」『綾部市文化財調査報告書第13集』	綾部市教委	1986
綾部市教委	「青野南遺跡 第6次発掘調査概報」『綾部市文化財調査報告書第17集』	綾部市教委	1990
とどろ 菟道	宇治郡衙か 宇治市菟道		
てらかいどう 寺界道	宇治郡衙隣接集落か 宇治市五ヶ庄野添		
みやむら 宮村	官衙か居宅 宮津市宇宮村小字下岡		
宮津市教委	『宮津市文化財調査報告第14集 宮村遺跡発掘調査報告書』	宮津市教委	1988
なかの 中野	寺関係か丹後国府 宮津市宇中野		
宮津市教委	『中野遺跡 第1次発掘調査概報』	宮津市教委	1980
宮津市教委	『宮津市文化財調査報告書3 中野遺跡第2次発掘調査概要』	宮津市教委	1981
宮津市教委	『宮津市文化財調査報告書5 中野遺跡第3次発掘調査概要』	宮津市教委	1982
宮津市教委	『宮津市文化財調査報告書7 中野遺跡第4次発掘調査概要』	宮津市教委	1983
しの 篠	官衙関連集落 亀岡市篠町篠池ノ下		
亀岡市教委	『篠遺跡第2次発掘調査』	亀岡市教委	1990
ちよかわ 千代川	丹波国府か桑田郡衙 亀岡市千代川町北ノ庄・栞田		
府教委	「国道9号バイパス関係遺跡」『埋蔵文化財発掘調査概報(1980-1)』	府教委	1980
府教委	「千代川遺跡」『埋蔵文化財発掘調査概報(1981-2)』	府教委	1981
村尾政人	「千代川遺跡発掘調査概要」『京都府埋蔵文化財情報』2号	(財)府埋文調査 研究センター	1981
(財)府埋文 調査研究セ ンター	「千代川遺跡他発掘調査概報」『京都府埋蔵文化財情報』7号	(財)府埋文調査 研究センター	1981
(財)府埋文 調査研究セ ンター	『千代川遺跡』	(財)府埋文調査 研究センター	1981
(財)府埋文 調査研究セ ンター	「国道9号線バイパス関係遺跡 千代川遺跡」『京都府遺跡調査概報第1冊』	(財)府埋文調査 研究センター	1982
(財)府埋文 調査研究セ ンター	「千代川遺跡第3次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第7冊』	(財)府埋文調査 研究センター	1983
木下 良	「国府付属寺院について 角田博士の「国府寺」説を承けて」『角田文衛 博士古稀記念 古代学論叢』	角田文衛博士古 稀記念事業会	1983
村尾政人	「千代川遺跡第5次」『京都府埋蔵文化財情報』10号	(財)府埋文調査 研究センター	1983

京都府

(財)府埋文調査研究センター	『京埋文セ中間報告資料No83-15 千代川遺跡第4次』	(財)府埋文調査研究センター	1983
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡第3次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第10冊』	(財)府埋文調査研究センター	1984
森下 衛	「千代川・桑寺遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』11号	(財)府埋文調査研究センター	1984
森下 衛	「千代川・桑寺遺跡の発掘調査」『京都府埋蔵文化財情報』12号	(財)府埋文調査研究センター	1984
森下 衛	「亀岡市千代川・桑寺遺跡の調査」『第2回近畿地方埋蔵文化財担当者研究会資料』	近畿地方埋文センター担当者研究会	1984
森下 衛	「千代川遺跡第9次」『京都府埋蔵文化財情報』14号	(財)府埋文調査研究センター	1984
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡第3次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第12冊』	(財)府埋文調査研究センター	1984
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡第6・7・8次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第14冊』	(財)府埋文調査研究センター	1985
(財)府埋文調査研究センター	『千代川遺跡第10次』	(財)府埋文調査研究センター	1985
高橋誠一	「亀岡盆地の条里と丹波国府」『人文地理学の視園』	大明堂	1986
(財)府埋文調査研究センター	『京埋セ中間報告資料No86-12 千代川遺跡第12次』	(財)府埋文調査研究センター	1986
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡」『京都府遺跡調査概報第21冊』	(財)府埋文調査研究センター	1986
森下 衛	「千代川遺跡第12次の発掘調査」『京都府埋蔵文化財情報』23号	(財)府埋文調査研究センター	1987
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡第12次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第26冊』	(財)府埋文調査研究センター	1987
鶴島三寿	「千代川遺跡第13次」『京都府埋蔵文化財情報』28号	(財)府埋文調査研究センター	1988
土橋 誠	「1987年出土の木簡 京都・千代川遺跡」『木簡研究』10号	木簡学会	1988
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡第13次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第31冊』	(財)府埋文調査研究センター	1988
鶴島三寿	「千代川遺跡第14次」『京都府埋蔵文化財情報』32号	(財)府埋文調査研究センター	1989
(財)府埋文調査研究センター	「国道9号バイパス関係遺跡 昭和63年度発掘調査概要 千代川遺跡14次」『京都府遺跡調査概報第35冊』	(財)府埋文調査研究センター	1989
鶴島三寿	「千代川遺跡第15次」『京都府埋蔵文化財情報』34号	(財)府埋文調査研究センター	1989

竹原一彦	「千代川遺跡第16次」『京都府埋蔵文化財情報』36号	(財)府埋文調査研究センター	1990
(財)府埋文調査研究センター	「国道9号バイパス関係遺跡平成元年度発掘調査概要 千代川遺跡第15次」『京都府遺跡調査概報第40冊』	(財)府埋文調査研究センター	1991
(財)府埋文調査研究センター	「千代川遺跡第16次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第44冊』	(財)府埋文調査研究センター	1991
(財)府埋文化調査研究センター	『京都府遺跡調査報告書第16冊 千代川遺跡』	(財)府埋文化調査研究センター	1992
しばがはら 芝ヶ原	官衙か集落	城陽市久世芝ヶ原	
しょうどう 正道	久世郡衙か寺かミヤケか豪族居宅	城陽市寺田正道	
城陽市教委	「正道遺跡」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第8集』	城陽市教委	1979
高橋美久仁	「正道遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
城陽市教委	「正道遺跡第10次発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第9集』	城陽市教委	1980
城陽市教委	「正道遺跡」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第11集』	城陽市教委	1982
城陽市教委	「正道遺跡発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第13集』	城陽市教委	1984
城陽市教委	「正道遺跡発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第14集』	城陽市教委	1985
伊賀高弘	「山城国久世郡に於けるミヤケ設定の可能性について 正道遺跡の若干の検討を中心として」『奈良古代史論集』1集	奈良古代史談話会	1985
土橋 誠	「正道官衙遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』16号	(財)府埋文調査研究センター	1985
城陽市教委	「正道遺跡の建築遺構について 正道遺跡第20次・21次発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第15集』	城陽市教委	1986
城陽市教委	「正道遺跡第22次発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第17集』	城陽市教委	1987
城陽市教委	「正道遺跡第23次発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第19集』	城陽市教委	1989
城陽市教委	『城陽の文化財案内 遺跡・遺物を中心に』	城陽市教委	1990
城陽市教委	「正道遺跡第24次発掘調査概報」『城陽市埋蔵文化財調査報告書第21集』	城陽市教委	1991
城陽市教委	『城陽市埋蔵文化財調査報告書第24集 正道官衙遺跡』	城陽市教委	1993
しばやま 芝山	公的施設	城陽市寺田南中芝	
(財)府埋文調査研究センター	『芝山遺跡』	(財)府埋文調査研究センター	1986
ながおききょうかろう 長岡宮下層	乙訓郡衙か	向日市鶏冠井町・上植野町	
向日市教委	「長岡宮跡第109次～朝堂院西第一堂・第二堂～発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書第8集』	向日市教委	1982

京都府

向日市教委	「長岡宮跡 第114次 (AN15E-6) 朝堂院南方官衙 発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書第10集』	向日市教委	1983
向日市教委	「長岡宮跡 第201次 (7AN15Q地区) 朝堂院南方官衙、乙訓郡衙発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書第24集』	向日市教委	1988
向日市教委	『向日市埋蔵文化財調査報告書第19集』	向日市教委	1991
向日市教委 ほか	「長岡宮跡 第253次 (7AN15T地区) 朝堂院南面回廊乙訓郡衙 発掘調査略報」『向日市埋蔵文化財調査報告書第31集』	向日市教委・ (財)向日市埋文 センター	1991
向日市教委 ほか	「長岡宮跡 第240次 (7AN14T地区) 朝堂院南面回廊、乙訓郡衙一発掘調査概要」『向日市埋蔵文化財調査報告書第32集』	向日市教委・ (財)向日市埋文 センター	1991
山中 章	「『乙訓郡衙』の変遷」『京都考古』62号	京都考古刊行会	1991
(財)向日市埋文センター -ほか	「長岡宮跡 第253次 (7AN15T地区) ~朝堂院南面回廊、乙訓郡衙発掘調査概要」 「長岡宮跡 第267次 (7AN15U地区) ~朝堂院西方官衙、乙訓郡衙発掘調査概要」『向日市埋文調査報告書第33集』	(財)向日市埋文センター・向日市教委	1992
なかふくち 中福知	山城国府 (第3次) か 向日市上植野町中福知		
(財)府埋文調査研究センター	「中海道遺跡第17次調査概報」『京都府遺跡調査概報-第39冊-』	(財)府埋文調査研究センター	1989
ながおかきょうきょう 長岡京右京370次	郷倉か 長岡京市長岡2丁目		
さらのまち 更ノ町	官衙 (乙訓園) 長岡京市井ノ内・今里		
清水みき	「8世紀の乙訓の園」『長岡京古文化論叢Ⅱ』	三星出版	1992
みなみくりがづか 南粟ヶ塚	山城国府 (第3次) か 長岡京市久貝		
中川和哉	「第3次山城国府に関する新提言」『長岡京古文化論叢Ⅱ』	三星出版	1992
開田城ノ内	郷倉か 長岡京市長岡		
いまざと 今里	豪族居宅、乙訓郡衙か 長岡京市今里		
(財)府埋文調査研究センター	「長岡京右京第83・105次発掘調査概要 (7ANINC-2・3、IHT、IMK地区) 『京都府遺跡調査概報-第9冊-』	(財)府埋文調査研究センター	1984
中尾秀正	「乙訓地方における奈良時代集落の検討」『長岡京古文化論叢Ⅰ』	同朋舎出版	1986
山中 章	「『乙訓郡衙』の変遷」『京都考古』62号	京都考古刊行会	1991
うちざとほつちょう 内里八丁	集落か官衙 八幡市内里八丁		
埋文調査研究センター	「内里八丁遺跡」『企画展 発掘成果速報~平成4年度の調査から~』	府立山城郷土資料館	1993

あらかさか 荒坂	郷家か	八幡市美濃山荒坂・美濃山御毛通		
とど 百々	山城国府（第3次）か	乙訓郡大山崎町字円明寺小字百々		
大山崎町教 委		「長岡京・平安時代—長岡京と大山崎—」『大山崎町の歴史と文化』	大山崎町教委	1984
林 亨		「1984年出土の木簡 京都・百々遺跡（推定第三次山城国府跡）」『木簡研究』7号	木簡学会	1985
やまぎのつ 山崎津推定地	山崎津	乙訓郡大山崎町字下植野小字北細池		
大山崎町教 委ほか		「山崎津第1次発掘調査概要・山崎津第2・3・4・5・6次発掘調査概要」『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第4集』	大山崎町教委・ 長岡京発掘調査 研究所	1984
林 亨		「平安時代前期における山崎津に関する一考察」『長岡京古文化論叢』	同朋舎出版	1986
やまし 山城国府推定地	河陽難宮、山城国府（第4次）か山城国府関連	乙訓郡大山崎町字大山崎・字円明寺		
大山崎町教 委		「山城国府跡第1次発掘調査概要」『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第1集』	大山崎町教委	1980
大山崎町教 委		「山城国府跡第2・3次発掘調査概要」『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第2集』	大山崎町教委	1982
大山崎町教 委		「山城国府跡第4・5次発掘調査概要」『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第3集』	大山崎町教委	1983
笠井純一		「古代の大山崎」『大山崎町史』	大山崎町	1983
大山崎町教 委ほか		「長岡京右京第69次発掘調査概要」『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第4集』	大山崎町教委・ 長岡京発掘調査 研究所	1984
(財)府埋文 調査研究セ ンター		「山崎遺跡（山城国府跡第18次）発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第34冊』	(財)府埋文調査 研究センター	1989
大山崎町教 委		「山城国府跡の発掘 山城国府跡第20次発掘調査略報」『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第7集』	大山崎町教委	1990
大山崎町教 委		『大山崎町埋蔵文化財調査報告書第10集 大山崎町の発掘（山陽道の検出）』	大山崎町教委	1991
大山崎町教 委		「山城国府第24次（7XYS'RK-11地区）発掘調査概要」『大山崎町埋文調査報告書第11集 大山崎町の発掘』	大山崎町教委	1993
やまぎ 山崎駅家推定地	山崎駅家、山城国府（第4次）か	乙訓郡大山崎町大字大山崎		
高橋美久二		「山崎駅と駅家の構造」『長岡京古文化論叢』	同朋舎出版	1986
おおやまざきりゅうこう 大山崎竜光	山城国府か	乙訓郡大山崎町字大山崎小字竜光		
みやのした 宮ノ下	津か綴喜郡街	綴喜郡田辺町大字宮津小字宮ノ下		

京都府

井上和人 | 「1987年の動向 古代(西日本)」『月刊考古学ジャーナル』No.291 | ニュー・サイエンス社 | 1988

こうど
興戸

綴喜郡街関連官衛か館か官衛関連集落 綴喜郡田辺町大字田辺・大字興戸

田辺町教委	『田辺町埋蔵文化財調査報告書第10集 興戸遺跡発掘調査概報 郡家地区の調査』	田辺町教委	1989
(財)府埋文調査研究センター	「興戸遺跡第6・8次発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第42冊』	(財)府埋文調査研究センター	1991
(財)府埋文調査研究センター	「平成2年度発掘調査略報」『京都府埋蔵文化財情報』39号	(財)府埋文調査研究センター	1991
(財)府埋文調査研究センター	『第9回小さな展覧会 京都発掘'91』	(財)府埋文調査研究センター	1991
水谷寿克	「各都道府県の動向 京都府」『日本考古学年報43(1990年度版)』	日本考古学協会	1992
田辺町教委	『田辺町埋蔵文化財調査報告書第15集 興戸遺跡第9次発掘調査概報一都市計画街路新田辺駅前線予定地の調査一』	田辺町教委	1992
伊野近富	「京都府田辺町興戸遺跡の方格地割について」『条里制研究』8号	条里制研究会	1992

やましろ

山城国府推定地 山城国府(第1次)か 相楽郡山城町大字上粕

山城町教委 | 「山城国府跡」『山城町埋蔵文化財調査報告書第10集 山城町内遺跡発掘調査概報Ⅲ』 | 山城町教委 | 1992

きつ

木津 木津 相楽郡木津町大字木津

木津町教委 | 「木津町埋蔵文化財調査報告書第4集」 | 木津町教委 | 1981

こうづ

上津 泉木屋所、泉津 相楽郡木津町大字木津小字宮ノ裏・宮ノ堀

木津町教委 | 「上津遺跡第2次発掘調査概報」『木津町埋蔵文化財調査報告書第3集』 | 木津町教委 | 1980

木津町教委 | 「上津遺跡第3次・第4次」『木津町埋蔵文化財調査報告書第4集』 | 木津町教委 | 1981

木津町教委 | 「上津遺跡第6次」『木津町埋蔵文化財調査報告書第9集』 | 木津町教委 | 1993

にしやま

西山 軍事的施設か 相楽郡木津町大字市坂小字西山

おおはた

大島 官衛か工人住居 相楽郡木津町大字相楽

しょうにんがひら

上人ヶ平 官宮瓦製作工房 相楽郡木津町大字市坂字上人ヶ平

(財)府埋文調査研究センター | 「木津地区所在遺跡 昭和61年度発掘調査概要 上人ヶ平」『京都府遺跡調査概報第26冊』 | (財)府埋文調査研究センター | 1987

(財)府埋文調査研究センター	「木津地区所在遺跡 昭和62年度発掘調査概要 上人ヶ平」『京都府遺跡調査概報第32冊』	(財)府埋文調査研究センター	1989
杉原和雄	「官営の工房跡—京都府上人ヶ平遺跡—」『季刊考古学』30号	雄山閣	1990
石井清司・伊賀高弘	「平成元年度 上人ヶ平遺跡の調査」『京都府埋蔵文化財情報』36号	(財)府埋文調査研究センター	1990
(財)府埋文調査研究センター	「木津地区所在遺跡平成元年度発掘調査概要 上人ヶ平遺跡」『京都府遺跡調査概報第40冊』	(財)府埋文調査研究センター	1991
石井清司	「京都府相楽郡木津町上人ヶ平遺跡」『日本考古学年報42(1989年度版)』	日本考古学協会	1991
ゼズ			
銭司	鑄銭司 相楽郡加茂町大字銭司小字金鑄山		
加茂町教委	『加茂町文化財調査報告書第1集 銭司遺跡』	加茂町教委	1986
土橋 誠	「銭司遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』32号	(財)府埋文調査研究センター	1989
ビのくら			
樋ノ口	離宮か官衛か寺院 相楽郡精華町大字山田小字樋ノ口～木津町大字相楽		
伊野近富	「樋ノ口遺跡の調査」『京都府埋蔵文化財情報』42号	(財)府埋文調査研究センター	1991
足利健亮	「樋ノ口遺跡を山田寺跡にあてる考証」『京都府埋蔵文化財情報』42号	(財)埋文調査研究センター	1991
伊野近富	「樋ノ口遺跡」『京都府遺跡調査概報第48冊』	(財)府埋文調査研究センター	1992
はたのまえ			
畑ノ前	居宅か相楽郡衛 相楽郡精華町大字植田小字新田・畑ノ前		
川西宏幸・定森秀夫・植山 茂・山田邦和	『京都府(仮称)精華ニュータウン予定地内遺跡発掘調査報告書 煤谷川竊跡・畑ノ前遺跡』	精華町教委・(財)古代学協会	1987
かみささき			
上木崎	船井郡衛 船井郡團部町上木崎町		
やぎのしま			
八木嶋	丹波国府関連官衛 船井郡八木町字八木嶋		
鶴島三寿	「平成2年度発掘調査略報 八木嶋遺跡第2次」『京都府埋蔵文化財情報』38号	(財)府埋文調査研究センター	1990
(財)府埋文調査研究センター	『京理セ現地説明会資料No.91-03 八木町八木嶋遺跡第2次』	(財)府埋文調査研究センター	1991
(財)府埋文調査研究センター	『京都府内遺跡現地説明会資料 八木嶋遺跡発掘調査』	(財)府埋文調査研究センター	1991
うえの			
上野	官衛 中郡峰山町字上常吉		

京都府

岡崎研一	「上野遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』34号	(財)府埋文調査 研究センター	1989
(財)府埋文 調査研究セ ンター	「上野遺跡発掘調査概要」『京都府遺跡調査概報第37冊』	(財)府埋文調査 研究センター	1990
しょうがき 正垣	大野郷家か 中郡大宮町字奥大野		
竹原一彦	「正垣遺跡」『京都府埋蔵文化財情報』21号	(財)府埋文調査 研究センター	1986
(財)府埋文 調査研究セ ンター	『府営ほ場整備関係遺跡 (1) 正垣遺跡京都府遺跡調査概報第22冊』	(財)府埋文調査 研究センター	1987
えんじよ 遠所	官営製鉄工房 竹野郡弥栄町木橋小字遠所		
土橋 誠	「遠所遺跡出土木簡」『京都府埋蔵文化財情報』47号	(財)府埋文調査 研究センター	1993

大阪府

河内国 ヨシノリ 錦部・石川・古市・安宿・大縣・若江・志紀・高安・河内・讃良・茨田・交野・葦川・丹比郡。
 和泉国 ワケトリ 大鳥・和泉・日根郡。
 摂津国 セタツ 住吉・百濟・東生・西成・嶋下・豊嶋・嶋上・能勢郡、他5郡（兵庫県）。

おそおの
遠里小野

居宅か公的施設 大阪市住吉区遠里小野

大阪市教委	「遠里小野市営住宅の建替えに伴う遠里小野遺跡発掘調査 (OR88-11) 現地説明会資料」『大阪府内遺跡現地説明会資料(六)』	大阪市教委	1988
積山 洋・清水和明	「柵に囲まれた飛鳥時代の大型建物」『大阪市文化財情報 葦火』19号	(財)大阪市文化財協会	1989

みなみすみよし
南住吉

官衙関連 大阪市住吉区南住吉

武藤 秀	「南住吉遺跡で銅製バックルが出土」『大阪市文化財情報 葦火』1号	(財)大阪市文化財協会	1986
------	----------------------------------	-------------	------

くわづ
桑津

豪族居宅か官衙 大阪市東住吉区桑津・駒川・西今川

高橋 工	「桑津遺跡の掘立柱建物群」『大阪市文化財情報 葦火』34号	(財)大阪市文化財協会	1991
(財)府埋文協会	「桑津」『大阪府下埋文研究会(第25回)資料』	(財)府埋文協会	1991

うりわり
瓜破

官衙か居宅 大阪市平野区瓜破東

大阪市教委	『府営高野大橋第2住宅団地建設に伴う瓜破遺跡発掘調査 (UR86-11) 現地説明会資料』	大阪市教委	1986
南 秀雄	「瓜破遺跡で発見された7世紀の建物群」『大阪市文化財情報 葦火』7号	(財)大阪市文化財協会	1987

きれひがし
喜連東

官衙か居宅 大阪市平野区喜連東五丁目

大阪市教委・(財)大阪市文化協会	『東喜連市営住宅建設に伴う喜連東遺跡発掘調査 (KR89-2) 現地説明会資料』	大阪市教委・(財)大阪市文化財協会	1987
(財)府埋文協会	「東喜連市営住宅に伴う喜連東遺跡発掘調査 (KR89-2) 現地説明会資料」『大阪府下埋蔵文化財研究会(第21回)資料』	(財)府埋文協会	1990
上林史朗	「各都道府県の動向 大阪府」『日本考古学年報42(1989年度版)』	日本考古学協会	1991

ながはら(しろやま)
長原(城山)

丹比郡衛かミヤケか集落 大阪市平野区長吉長原

(財)大阪市文化財協会	『長原遺跡発掘調査報告Ⅱ』	(財)大阪市文化財協会	1982
(財)大阪市文化財協会	『長原遺跡発掘調査報告Ⅲ』	(財)大阪市文化財協会	1983

大阪府

黒田慶一	「長原(城山)遺跡出土の「富官家」墨書土器 長原古水田址をめぐって」『ヒストリア』111号	大阪歴史学会	1986
てんまひがし 天満東中学校内	難波客館か	大阪市北区	
おおさかしりつひがしちゆうがっこう 大阪市立東中学校	難波館か	大阪市中央区釣鐘町	
伊藤 純	「西成郡美努郷の一隅一東中学校跡地における発掘調査」『大阪市文化財情報 葦火』30号	(財)大阪市文化財協会	1991
なにわきゆうかそう 難波宮下層	官衙、集落	大阪市中央区法円坂	
(財)大阪市文化財協会	『難波宮址の研究』第8	(財)大阪市文化財協会	1984
よついで 四ツ池	官衙関連施設	堺市浜寺船尾町東2丁～大鳥北町9丁	
堺市教委	『四ツ池遺跡発掘調査現地説明会資料-YOB103地区-』	堺市教委	1999
上林史朗	「各都道府県の動向 大阪府」『日本考古学年報42(1989年度版)』	日本考古学協会	1991
ながそね 長曾根	難波宮の出先施設か集落	堺市長曾根町	
堺市立埋文センター	『長曾根遺跡現地説明会資料』	堺市立埋文センター	1992
堺市教委	『堺市文化財調査概要報告第39冊 長曾根遺跡発掘調査概要報告-堺市長曾根土地区画整理事業に伴う発掘調査・I-』	堺市教委	1993
森井貞雄	「各都道府県の動向 大阪府」『日本考古学年報44(1991年度版)』	日本考古学協会	1993
みなみはなだ 南花田	官衙か	堺市南花田町	
府 教 委	『南花田遺跡発掘調査概要I』	府 教 委	1986
はまでらいしづちようひがし 浜寺石津町東	大鳥郡衙関連か	堺市浜寺石津町東	
大阪市教委・堺市立埋文センター	『浜寺石津町東遺跡現地説明会資料』	大阪市教委・堺市立埋文センター	1988
堺市教委	「浜寺石津町東遺跡発掘調査概要報告」『堺市文化財調査報告第4冊』	堺市教委	1990
堺市教委	「石津町東遺跡発掘調査報告」『堺市文化財調査報告第34集』	堺市教委	1990
堺市教委	「浜寺石津町東遺跡発掘調査概要報告-堺市浜寺石津町東2丁目(ISH4地点)-」『堺市文化財調査概要報告第36冊』	堺市教委	1993
つるたいけひがし 鶴田池東	寺院か公的施設	堺市菱木	
府 教 委	『西浦橋・鶴田池東遺跡発掘調査概要 堺市菱木所在』	府 教 委	1980

堺市教委	『堺市文化財調査報第42集 鶴田池東遺跡発掘調査報告』	堺市教委	1989
やまだいきた 山直北	官衙 岸和田市田治米町	(財)府埋文協会	『山直北遺跡発掘調査現地説明会資料10』 1987
こうづしま 上津島	居宅か官衙 豊中市上津島		
ほんまち 本町	居宅か官衙 豊中市本町		
井上和人	「1987年の動向 古代(西日本)」『月刊考古学ジャーナル』No.291	ニュー・サイエンス社	1988
ごたんじま 五反島	祭祀、官衙関連 吹田市南吹田		
藤原学ほか	「大阪府五反島遺跡」『日本考古学年報39(1986年度版)』	日本考古学協会	1988
かじらみなみ 梶原南	大原駅家関連か 高槻市梶原		
宮崎康雄	「1987年出土の木簡 大阪・梶原南遺跡」『木簡研究』10号	木簡学会	1988
ぐんげかわにし 郡家川西	嶋上郡衙 高槻市郡家本町・郡家新町・清福寺町・川西町		
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要3』	高槻市教委	1979
原口正三	「嶋上郡衙跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要 嶋上郡衙跡発掘調査概要4』	高槻市教委	1980
堀江門也・藤沢一夫	「嶋上郡衙跡の調査成果」『古代を考える』22号 嶋上郡衙跡の検討	古代を考える会	1980
	「嶋上郡衙と郡衙の前蹤」『古代を考える』22号 嶋上郡衙跡の検討	古代を考える会	1980
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要5』	高槻市教委	1981
高槻市教委	『昭和53・54・55年度 高槻市文化財年報』	高槻市教委	1981
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要VI 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要6』	高槻市教委	1982
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要VII 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要7』	高槻市教委	1983
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要VIII 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要8』	高槻市教委	1984
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要IX 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要9』	高槻市教委	1985
高槻市教委	『昭和56・57・58年度 高槻市文化財年報』	高槻市教委	1985
森田克行	「嶋上郡衙跡新期郡庁院の推定復元」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会(第12回)資料』	(財)大阪文化財センター	1985
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要10』	高槻市教委	1986
鐘ヶ江一郎	「嶋上郡衙跡 芥川庵寺南地区の調査」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会(第16回)資料』	(財)大阪文化財センター	1987

大阪府

高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X I 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要11』	高槻市教委	1987
高槻市教委	『昭和59・60年度 高槻市文化財年報』	高槻市教委	1988
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X II 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要12』	高槻市教委	1988
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X III 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要13』	高槻市教委	1989
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X IV 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要14』	高槻市教委	1990
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X VI 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘調査概要15』	高槻市教委	1991
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X VII 嶋上郡衙跡他関連遺跡発掘 調査概要16』	高槻市教委	1991
高槻市教委	「嶋上郡衙跡」『高槻市文化財年報 平成3年度』	高槻市教委	1992
高槻市教委	『高槻市文化財調査概要X VIII 嶋上遺跡群17』	高槻市教委	1993
高槻市教委	『遺跡ガイド11 嶋上郡衙跡』	高槻市教委	1993

かみたべ

上田部 集落かミヤケか官田 高槻市大字上田部

高槻市教委	『遺跡ガイド12 上田部遺跡』	高槻市教委	1993
-------	------------------	-------	------

かじこうぎきはたけなか

加治神前島中 日根郡衙か集落 貝塚市加治・神前・島中・石才ほか

井上和人	「1987年の動向 古代（西日本）」『月刊考古学ジャーナル』No.291	ニュー・サイエンス社	1988
貝塚市教委	『貝塚市埋蔵文化財調査報告第26集 加治神前島中遺跡発掘調査概要一仮称市民文化会館の調査一』	貝塚市教委	1993
貝塚市教委	『貝塚市埋蔵文化財調査報告第27集 加治神前島中遺跡発掘調査概要一市庁舎第2別館建設に伴う発掘調査一』	貝塚市教委	1993

むらのみなみ

村野南 交野郡衙関連か居宅 枚方市村野本町・村野東町

枚方市教委	「村野南遺跡第16次・21次発掘調査概要」『枚方市文化財調査報告書第27集 枚方市埋蔵文化財発掘調査概要1992』	枚方市教委	1993
-------	---	-------	------

こおり

郡 嶋下郡衙 茨木市五日市緑町・上穂積・郡

茨木市教委	『昭和60年度発掘調査略報』	茨木市教委	1986
茨木市教委	『昭和62年度発掘調査概報I』	茨木市教委	1988

しんじょう

新庄 豪族居宅か寺院か官衙 茨木市新庄町

たかやすじょう

高安城 高安城 八尾市大字服部川～奈良県生駒郡平群町・三郷町

棚橋利光	「倭国の防衛と高安城」『季刊大阪府文化誌』3巻4号	(財)大阪文化財センター	1979
棚橋利光	『夢ふくらむ幻の高安城（第4集）高安城跡範囲確認調査（大阪府）』	高安城を探る会	1979
棚橋利光	「高安城と河内国」『歴史手帖』8巻4号	名著出版	1980

棚橋利光	『夢ふくらむ幻の高安城（第5集）高安城跡範囲確認調査（大阪府）』	高安城を探る会	1980
府教委	『高安城跡範囲確認調査概要Ⅰ 八尾市服部川所在』	府教委	1981
府教委	『高安城跡範囲確認調査概要Ⅱ 八尾市服部川所在』	府教委	1982
棚橋利光	『夢ふくらむ幻の高安城（第6集）高安城跡範囲確認調査（大阪府）』	高安城を探る会	1982
府教委	「高安城跡範囲確認調査説明資料」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会（第6回）資料』	府教委	1982
棚橋利光	「高安城の発掘」『古代文化』34巻9号	(財)古代学協会	1982
棚橋利光	『古代高安城論』	高安城を探る会	1985
奥田 尚・ 芋谷裕之	「大和信貴山の焼米」『古代学研究』122号	古代学研究会	1990
なかの			
中野	官衙	富田林市中野町	
府教委	『中野遺跡発掘調査概要Ⅱ 国道170号線歩道設置に伴う調査』	府教委	1983
たかなぎ			
高柳	官衙関連か	寝屋川市高柳	
寝屋川市教委	『高柳遺跡—府営高柳住宅建て替え工事に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書—』	寝屋川市教委	1991
ふちゅう(いずみ)			
府中(和泉国府)	和泉国府	和泉市府中町	
和泉市教委	『府中遺跡発掘調査概要Ⅲ—和泉市府中町所在—』	和泉市教委	1980
和泉市教委	『府中遺跡発掘調査概要Ⅳ—和泉市府中町所在—』	和泉市教委	1980
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要』	和泉市教委	1981
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅱ』	和泉市教委	1982
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅲ』	和泉市教委	1983
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅳ』	和泉市教委	1984
府教委	『府中遺跡発掘調査概要—府道と泉中央線拡幅工事に伴う発掘調査—』	府教委	1985
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅴ』	和泉市教委	1985
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅵ』	和泉市教委	1986
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅶ』	和泉市教委	1987
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅷ』	和泉市教委	1988
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅸ』	和泉市教委	1989
木下 良	「和泉国府」『国立歴史民俗博物館研究報告』20集	国立歴史民俗博物館	1989
和泉市教委	『府中遺跡群発掘調査概要Ⅹ』	和泉市教委	1990
和泉市教委	『和泉市埋蔵文化財発掘調査概報1』	和泉市教委	1991
和泉市教委	『和泉市埋蔵文化財発掘調査概報2』	和泉市教委	1992

大阪府

まんちょうきた
万町北

官衙関連か 和泉市万町

森 茂	「大阪・万町北遺跡（第二次調査区）」『木簡研究』6号	木簡学会	1984
和泉丘陵内遺跡調査会	『和泉丘陵内遺跡発掘調査報告書V—万町北遺跡I—』	和泉丘陵内遺跡調査会	1993

あんどう
安堂

寺か行宮 柏原市安堂町

柏原市教委	『柏原市文化財概報1983-VI 太平寺・安堂遺跡 1983年度』	柏原市教委	1984
柏原市教委	『柏原市文化財概報1984-VII 柏原市所在遺跡発掘調査概報 大果遺跡・太平寺・安堂遺跡 1984年度』	柏原市教委	1985
柏原市教委	『柏原市文化財概報1986-VIII 安堂遺跡 1986年度』	柏原市教委	1987
柏原市教委	『柏原市文化財概報1986-X 安堂遺跡群発掘調査概報II 太平寺・安堂遺跡 1986年度』	柏原市教委	1988
柏原市教委	『柏原市文化財概報1987-I 柏原市埋蔵文化財発掘調査概報 1987年度』	柏原市教委	1988
柏原市教委	『柏原市文化財概報1988-I 柏原市埋蔵文化財発掘調査概報 1988年度』	柏原市教委	1989
柏原市教委	『柏原市文化財概報1988-V 柏原市所在遺跡発掘調査概報 太平寺遺跡・安堂遺跡 1988年度』	柏原市教委	1989
柏原市教委	『柏原市文化財概報1989-VI 安堂遺跡 新発見遺跡の調査』	柏原市教委	1989
柏原市教委	『柏原市文化財概報1989-I 柏原市埋蔵文化財発掘調査概報 1989年度』	柏原市教委	1990

えんみやう
円明

安宿郡衙 柏原市円明町

たかはらいあんぐうあと（あおたにはいじ）

竹原井行宮跡（青谷庵寺） 竹原井宮 柏原市大字青谷

柏原市教委	『竹原井行宮跡発掘調査略報』	柏原市教委	1984
柏原市教委	「竹原井行宮跡発掘調査略報」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会（第11回）資料』	（財）大阪文化財センター	1985
柏原市教委	『柏原市文化財概報1984-I 柏原市埋蔵文化財調査略報1984年度』	柏原市教委	1985

こんだほくちやう
菅田白鳥

豪族居宅か古市郡衙 羽曳野市白鳥二丁目・白鳥三丁目

羽曳野市教委	「菅田白鳥遺跡」『羽曳野市埋蔵文化財調査報告書16 古市遺跡群IX』	羽曳野市教委	1988
--------	------------------------------------	--------	------

ののうえ
野々上

居宅か官衙的施設 羽曳野市野々上

羽曳野市教委	「野々上遺跡」『羽曳野市埋蔵文化財調査報告書16 古市遺跡群IX』	羽曳野市教委	1988
--------	-----------------------------------	--------	------

たかわしなかのしま
高鷲中島

居宅か官衙 羽曳野市高鷲5丁目

きたおか

北岡

郷閩連官衙が集落か志紀郡衙 藤井寺市岡・北岡・小山・恵美坂

藤井寺市教委	『北岡遺跡現地説明会』	藤井寺市教委	1982
藤井寺市教委	『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会(第8回)資料 北岡遺跡現地説明会』	藤井寺市教委	1983
府教委	『昭和60年度はさみ山遺跡発掘調査概要 羽曳野丘陵北縁上遺跡群の調査』	府教委	1986
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第2集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅱ』	藤井寺市教委	1987
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財保護事業年報 昭和54・55・56年度』	藤井寺市教委	1987
藤井寺市教委	「北岡遺跡現地説明会資料-藤井寺市岡2丁目10-11調査-」『大阪府内遺跡現地説明会資料(五)』	藤井寺市教委	1987
藤井寺市教委	「北岡遺跡現地説明会資料-藤井寺市岡2丁目10-11の調査-」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会(第17回)資料』	(財)大阪文化財センター	1987
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第3集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅲ』	藤井寺市教委	1988
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財保護事業年報 昭和57・58・59年度』	藤井寺市教委	1988
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財保護事業年報 昭和60・61・62年度』	藤井寺市教委	1988
府教委	『南河内遺跡群発掘調査概要Ⅱ』	府教委	1989
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第6集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅴ』	藤井寺市教委	1990
藤井寺市教委	「北岡遺跡(KT89-9)出土の墨書土器について」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会(第22回)資料』	(財)大阪文化財センター	1990
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第7集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅵ』	藤井寺市教委	1991
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第8集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅶ』	藤井寺市教委	1992

こう

国府

河内国府か志紀郡衙、鑄銭司、寺院 藤井寺市国府・惣社・北条・大井・梅ヶ園

府教委	『国府遺跡発掘調査概要Ⅸ 藤井寺市国府・惣社・北条・大井所在』	府教委	1979
府教委	『国府遺跡発掘調査概要Ⅹ 藤井寺市国分・惣社・北条・大井所在』	府教委	1980
佐久間貴士	「1979年出土の木簡 大阪・国府遺跡」『木簡研究』2号	木簡学会	1980
府教委	『国府遺跡発掘調査概要ⅩⅠ』	府教委	1981
府教委	『国府遺跡発掘調査概要ⅩⅡ』	府教委	1982
府教委	『国府遺跡発掘調査概要ⅩⅢ』	府教委	1983
藤井利章	「河内国府と衣縫庵寺」『龍谷史壇』85号	龍谷大学史学会	1984
府教委	『大阪府文化財調査概要 1984年度版』	府教委	1985
府教委	『昭和60年度国府遺跡発掘調査概要 国府台地北半上遺跡群の調査』	府教委	1986

大阪府

藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第3集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅲ』	藤井寺市教委	1988
府教委	『石川左岸幹線管渠築造遺跡群他発掘調査概要Ⅳ』	府教委	1989
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第4集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅳ』	藤井寺市教委	1989
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第6集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅴ』	藤井寺市教委	1990
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第7集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅵ』	藤井寺市教委	1991
<p>はじめと 土師の里 河内国府か 藤井寺市道明寺・国分三丁目</p>			
府教委	『土師の里遺跡発掘調査概要Ⅱ 藤井寺市道明寺・国分三丁目所在』	府教委	1980
府教委	『土師の里遺跡発掘調査概要Ⅲ 藤井寺市道明寺・国分三丁目所在』	府教委	1981
府教委	『土師の里遺跡発掘調査概要Ⅳ 藤井寺市道明寺・国分三丁目所在』	府教委	1982
<p>ふなはし 船橋 河内国府か河内鑄銭司 藤井寺市北篠町・大井～柏原市古町</p>			
府教委	『船橋遺跡(柏原警察)発掘調査概要』	府教委	1979
藤井直正	「河内地方の古代遺跡—後期古墳と官衙・寺院」『歴史手帖』8巻4号	名著出版	1980
府教委	『大阪府埋蔵文化財調査概要1979 船橋遺跡発掘調査概要 藤井寺市船橋・柏原市白鳥所在』	府教委	1980
藤井利章	「河内国府の検討」『橿原考古学研究所論集』6	橿原考古学研究所	1984
<p>やま はさみ山 河内国府か 藤井寺市野中・藤ヶ丘・藤井寺</p>			
府教委	『狭山遺跡発掘調査概要Ⅴ—藤井寺市藤ヶ丘・野中所在—』	府教委	1979
府教委	『昭和54年度はさみ山遺跡発掘調査概要』	府教委	1980
森井貞雄	「はさみ山遺跡昭和54年度の調査を担当して」『古代を考える』23号 はさみ山遺跡の検討Ⅱ	古代を考える会	1980
尾上 実	「はさみ山遺跡の発掘調査(一)」『古代を考える』23号 はさみ山遺跡の検討Ⅱ	古代を考える会	1980
中井貞夫	「はさみ山遺跡の発掘調査(二)」『古代を考える』23号 はさみ山遺跡の検討Ⅱ	古代を考える会	1980
府教委	『昭和55年度はさみ山遺跡発掘調査概要Ⅶ』	府教委	1981
府教委	『はさみ山遺跡発掘調査概要Ⅸ』	府教委	1982
大阪文化誌編輯部	「大阪府狭山遺跡囲欄遺構の重要性—報告書の建築復原を訂して」『大阪府文化誌』15号	(財)大阪文化財センター	1982
府教委	『昭和57年度はさみ山遺跡発掘調査概要』	府教委	1983
府教委	「はさみ山遺跡発掘調査概要」『大阪府文化財調査概要1983年度』	府教委	1984
府教委	『昭和60年度はさみ山遺跡発掘調査概要 羽曳野丘陵北縁上遺跡群の調査』	府教委	1986

藤井寺市教委	『藤井寺市文化財保護事業年報 昭和54・55・56年度』	藤井寺市教委	1987
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第2集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅱ』	藤井寺市教委	1987
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第3集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅲ』	藤井寺市教委	1988
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第4集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅳ』	藤井寺市教委	1989
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第6集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅴ』	藤井寺市教委	1990
藤井寺市教委	『藤井寺市文化財報告第7集 石川流域遺跡群発掘調査報告Ⅵ』	藤井寺市教委	1991
はやし 林	官衙 藤井寺市林・沢田・古室		
府 教 委	『林遺跡発掘調査概要Ⅳ』	府 教 委	1982
わかえじょう 若江城	若江郡衙 東大阪市若江南町		
おかやまのみ 岡山南	官衙関連 四条畷市岡山		
かたの 交野郡衙推定地	交野郡衙 交野市		
交野市教委	『交野市埋蔵文化財発掘調査概要 平成4年度』	交野市教委	1993
こうづ 郡津	交野郡衙 交野市郡津		
瀬川芳則	「古代交野郡の郡衙跡郡津」『まんだ』30号	まんだ編集部	1987
交野市教委	『1988年度交野市埋蔵文化財発掘調査概要』	交野市教委	1989
おおざと 大里	能勢郡衙 豊能郡能勢町大里・宿野		
府 教 委	『大阪府文化財調査概要1984年度』	府 教 委	1985
府 教 委	「豊能郡能勢町大里・宿野所在大里遺跡出土の墨書土器について」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会（第12回）資料』	(財)大阪文化財センター	1985
府 教 委	『大里遺跡発掘調査概要Ⅱ』	府 教 委	1986
府 教 委	『大里遺跡発掘調査概要Ⅲ』	府 教 委	1986
府 教 委	『府道宿野下田線歩道設置工事に伴う大里遺跡発掘調査概要Ⅴ 豊能郡能勢町大里所在』	府 教 委	1988
府 教 委	『大里遺跡発掘調査概要Ⅵ』	府 教 委	1992
府 教 委	『大里遺跡発掘調査概要Ⅶ』	府 教 委	1993

大阪府

ひらお
平尾

丹比郡街か豪族居宅 南河内郡美原町小平尾

府 教 委	『府道堺・富田林線歩道建設に伴う平尾遺跡発掘調査概要 南河内郡美浜町平尾所在』	府 教 委	1982
-------	---	-------	------

たんじょう
丹上

官衙 南河内郡美原町丹上

(財)大阪文化財センター	『丹上その1発掘調査速報』	(財)大阪文化財センター	1985
府教委ほか	『丹上遺跡(その1)発掘調査概要報告書』	府教委・(財)大阪文化財センター	1986
府教委ほか	『丹上遺跡(その2)調査の概要』	府教委・(財)大阪文化財センター	1986
金光正裕	「丹上遺跡の調査報告」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会第14回資料』	(財)大阪文化財センター	1986
鋤柄俊夫	「丹上遺跡発掘調査速報(その2)」『大阪府下埋蔵文化財担当者研究会第14回資料』	(財)大阪文化財センター	1986
府教委ほか	『丹上遺跡(その3・5)調査の概要』	府教委・(財)大阪文化財センター	1887
府教委ほか	『丹上遺跡(その4・6)調査の概要』	府教委・(財)大阪文化財センター	1987

兵庫 県

摂津国	河邊・武庫・八部・能勢・免原・有馬郡、他8郡（大阪府）。
丹波国	多紀・氷上郡、他4郡（京都府）。
但馬国	朝来・養父・出石・気多・城崎・美含・二方・七美郡。
播磨国	明石・賀古・印南・紡磨・指保・赤穂・佐用・完栗・神崎・多可・賀茂・美養
淡路国	津名・三原郡。

兵庫県全体

県埋文調査事務所ほか	『あなたとさがそう古代の役所 展示会図録4』	県埋文調査事務所・日高町教委ほか	1987
------------	------------------------	------------------	------

播磨国駅家全体

今里幾次	「播磨国の瓦葺駅家」『古代を考える』17号	古代を考える会	1979
木下 良	「山陽道の駅 播磨を中心に」『古代を考える』17号	古代を考える会 行会	1979
吉本昌弘	「播磨国山陽道古代駅路」『歴史と神戸』24巻1号	神戸史学会	1985
高橋美久二	「古代山陽道の駅家（うまや）」『特別展「発掘が語る兵庫の歴史」（講演会資料）』	県埋文調査事務所	1986
高橋美久二	「山陽道古瓦の系譜」『新修国分寺の研究 第4巻 山陰道と山陽道』	吉川弘文館	1987
高橋美久二	「古代播磨国の駅家」『今里幾二先生古稀記念播磨考古学論叢』	今里幾二先生古稀記念論文集刊 行会	1990
吉本昌弘	「播磨国邑美・佐突駅家間の山陽道古代バイパス」『今里幾二先生古稀記念播磨考古学論叢』	今里幾二先生古稀記念論文集刊	1990

郡家

神戸市教委	喜谷美宣	免原郡衛か	神戸市東灘区御影町郡家・御影～御影中町	「郡家遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1986
				「郡家遺跡」『兵庫県史 考古資料編』	県	1992

郡家中町

神戸市教委	神戸市教委	免原郡衛か	神戸市東灘区御影中町	「郡家遺跡（地蔵元地区）」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和56年度』	神戸市教委	1983
神戸市教委				「郡家遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和62年度』	神戸市教委	1990
神戸市教委				「郡家遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 平成元年度』	神戸市教委	1992

郡家大蔵

神戸市立考古館	神戸市教委	免原郡衛か	神戸市東灘区御影町郡家字大蔵	『第12回特別展 地下に眠る神戸の歴史展 発掘現場からの報告』	神戸市立考古館	1980
神戸市教委				「郡家遺跡昭和58年度第4次調査現地説明会資料」	神戸市教委	1984
神戸市教委				「郡家遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和57年度』	神戸市教委	1985

兵庫県

くんげしもやまだ
郡家下山田

兔原郡衙関係

神戸市東灘区御影町郡家字下山田

神戸市教委	「郡家遺跡 下山田地区第1次調査」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和61年度』	神戸市教委	1989
-------	--------------------------------------	-------	------

ふかえきたまち

深江北町

兔原郡衙以外の下級官衙

神戸市東灘区深江北町

県教委	『兵庫県文化財調査報告第54冊 神戸市東灘区深江北町遺跡 県営神戸深江団地建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	県教委	1988
-----	---	-----	------

かぐらちよう

神楽町

八部郡衙関連か

神戸市長田区神楽町

神戸市立考古館	『第12回特別展 地下に眠る神戸の歴史展 発掘現場からの報告』	神戸市立考古館	1980
---------	---------------------------------	---------	------

神戸市教委	『神楽遺跡発掘調査報告書』	神戸市教委	1981
-------	---------------	-------	------

神戸市教委	「神楽遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和61年度』	神戸市教委	1989
-------	---------------------------	-------	------

おおたちよう

大田町

播磨駅家か

神戸市須磨区大田町

県教委	「律令期の官道とそれに伴う遺構について」『平成3年度埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1992
-----	---	-----	------

神戸市教委	『地下に眠る神戸の歴史展IX 発掘調査速報展』	神戸市教委	1993
-------	-------------------------	-------	------

渡辺 昇	「各都道府県の動向 兵庫県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
------	------------------------------------	---------	------

しもおなだ

下小名田

有馬郡衙

神戸市北区八多町下小名田

渡辺 昇	「各都道府県の動向 兵庫県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
------	------------------------------------	---------	------

淡神文化財協会	『下小名田遺跡（その1） 都市計画道路北神中央線埋蔵文化財調査概要（I）』	淡神文化財協会	1993
---------	---------------------------------------	---------	------

淡神文化財協会	『下小名田遺跡（その2） 都市計画道路北神中央線埋蔵文化財調査概要（II）』	淡神文化財協会	1993
---------	--	---------	------

淡神文化財協会	『下小名田遺跡（その3） 都市計画道路北神中央線埋蔵文化財調査概要（III）』	淡神文化財協会	1993
---------	---	---------	------

えいばら

宅原

有馬評衙・郡衙か集落か館

神戸市北区長尾町宅原

神戸市教委	『地下に眠る神戸の歴史展IV 発掘調査速報展』	神戸市教委	1986
-------	-------------------------	-------	------

神戸市教委	「宅原遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和60年度』	神戸市教委	1988
-------	---------------------------	-------	------

妙見山麓遺跡調査会	『神戸市北区長尾宅原遺跡宮之元地区の調査（1986年）』	妙見山麓遺跡調査会	1988
-----------	------------------------------	-----------	------

神戸市教委	『宅原遺跡豊浦地区現地説明会資料』	神戸市教委	1988
-------	-------------------	-------	------

神戸市教委	『地下に眠る神戸の歴史展VII 発掘調査速報展』	神戸市教委	1989
-------	--------------------------	-------	------

県埋文調査事務所	『兵庫県文化財調査報告第71集 神戸市北区 麓谷古墳・宅原遺跡』	県埋文調査事務所	1990
----------	----------------------------------	----------	------

神戸市教委	「宅原遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和62年度』	神戸市教委	1990
神戸市教委	「宅原遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 平成元年度』	神戸市教委	1992
安田 滋	「宅原遺跡」『兵庫県史 考古資料編』	県	1992
神戸市教委	「宅原遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 平成2年度』	神戸市教委	1993
神戸市教委	『地下に眠る神戸の歴史展IX 発掘調査速報展』	神戸市教委	1993
おしべ			
押部	明石郡衙以外の官衙 神戸市西区押部谷町押部		
神戸市教委	「押部遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和61年度』	神戸市教委	1989
であい			
出合	明石郡衙関連施設か居宅か集落 神戸市西区玉津町出合		
鎌木義昌・ 亀田修一	「1982年出土の木簡 兵庫・出合遺跡」『木簡研究』5号	木簡学会	1983
県 教 委	「出合遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和57年度』	県 教 委	1985
県 教 委	「出合遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県 教 委	1986
亀田修一・ 鎌木義昌	「出合遺跡」『兵庫県史 考古資料編』	県	1992
かみいけ			
上池	官衙か寺院関連 神戸市西区玉津町上池		
神戸市教委	「上池遺跡」『神戸市埋蔵文化財年報 昭和61年度』	神戸市教委	1989
よしだみなみ			
吉田南	明石郡衙か明石駅家 神戸市西区森友・枝吉		
田辺昭三	「古代地方官衙跡 推定明石郡衙跡の発掘」『日本美術工芸』485号	日本美術工芸社	1979
田辺昭三・ 花田勝弘	「吉田南遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
田辺昭三	「1978年出土の木簡 兵庫・吉田南遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
神戸市教委	『吉田南遺跡現地説明会資料(XI)』	神戸市教委	1980
神戸市立考 古館	『第12回特別展 地下に眠る神戸の歴史展 発掘現場からの報告』	神戸市立考古館	1980
吉田片山遺 跡調査団	「吉田南遺跡」『昭和60年度(後期)埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県 教 委	1986
岡崎正雄	「1988年出土の木簡 兵庫・吉田南遺跡」『木簡研究』11号	木簡学会	1989
ひめじじょう(はりま)			
姫路城(播磨国府推定地)	播磨国府 姫路市本町		
今里幾次	「播磨国の瓦葺駅家」『古代を考える』17号	古代を考える会	1979
姫路市教委	『姫路郵便局増築敷地における埋蔵文化財発掘調査工事 第1次実績報告書』	姫路市教委	1981
名著出版編 集部	「播磨国庁跡の発掘 姫路城下二遺跡の調査から」『歴史手帖』9巻5号	名著出版	1981

兵庫県

県教委	「特別史跡姫路城跡（南中堀）」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県教委	1986
ほんまち 本町	播磨国府か草上駅家	姫路市本町	
姫路市教委	『本町遺跡』	姫路市教委	1984
秋枝 芳・ 山本博利	「本町遺跡—播磨国府推定地—の調査」『日本歴史』455号	吉川弘文館	1986
かみほらだ 上原田	官衛	姫路市花田町上原田～飾東町庄	
県教委	「上原田遺跡調査概報」『播但連絡有料自動車道建設にかかる埋蔵文化財調査報告書Ⅱ』	県教委	1980
県教委	「上原田遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1986
いまじやく（いまじやくちやうだ） 今宿（今宿丁田）	草上駅家か	姫路市今宿字丁田	
つじい 辻井	草上駅家か飴磨郡衛	姫路市辻井字西藤ノ木～東藤ノ木	
姫路市教委	「辻井廃寺・辻井遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1986
きたじやく 北宿	佐突駅家	姫路市別所町北宿	
向山	大市駅家	姫路市太市中字向山	
ちやうはんじ 長坂寺	邑美駅家	明石市魚住町長坂寺	
明石市教委	『明石市城の遺跡詳細分布調査（Ⅰ）1984・1985年度の調査』	明石市教委	1987
たいでらほいじ 太寺廃寺	明石駅家か寺院	明石市太寺二丁目	
しもないぜん 下内膳	官衛か居宅	洲本市下内膳	
県教委・県埋文調査事務所	「奈良時代の役所跡 下内膳遺跡」『兵庫県埋蔵文化財情報 ひょうごの遺跡』12号	県教委・県埋文調査事務所	1993
つち 津知	芦屋駅家か他の官衛	芦屋市津知町	
てらだ 寺田	公的施設、倉	芦屋市三条南町	
(財)古代学協会	『芦屋市寺田遺跡発掘調査報告書』	(財)古代学協会	1985

県教委	「寺田遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』	県教委	1987
ふくじょうじ 福成寺	居宅か城崎郡街 豊岡市福成寺字繩手ほか		
潮崎 誠	「1983年出土の木簡 兵庫・福成寺遺跡」『木簡研究』6号	木簡学会	1983
豊岡市教委	『豊岡市文化財調査報告書13 豊岡市立郷土資料館報告書13 豊岡市文化財調査概報集 中ノ郷・深谷古墳群・福成寺遺跡』	豊岡市教委	1984
豊岡市教委	「福成寺遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1986
県教委	「福成寺遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県教委	1986
みぞのくち 溝之口	館か豪族居宅 加古川市加古川町美乃利字六反田・鶴才		
加古川市教委	「溝之口遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1986
県教委	「溝之口遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県教委	1986
ふるおうち 古大内	賀古駅家 加古川市野口町古大内字大野		
県教委	「古大内遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県教委	1986
県教委	「古大内遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』	県教委	1987
かみよこうち 上横内	官衙か居宅 龍野市神岡町上横内小神・神岡町筒井ほか		
龍野市教委	「上横内遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県教委	1986
こいぬまる 小犬丸	布勢駅家 龍野市楯西町小犬丸字大道ノ上		
県教委	「小犬丸遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和57年度』	県教委	1985
県教委	「小犬丸遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県教委	1986
県教委	「よみがえる古代山陽道と布勢駅家」『兵庫県埋蔵文化財情報 ひょうごの遺跡』10号	県教委	1986
県埋蔵文化財調査事務所	「よみがえる古代山陽道と布勢駅家—小犬丸遺跡速報展—」『埋蔵文化財発掘調査速報展 展示解説2』	県埋蔵文化財調査事務所	1986
今里幾次	「布勢駅家出土墨書土器」『兵庫県の歴史』23号	県	1987
県教委	『兵庫県文化財調査報告書第47冊 推定布勢駅家跡 小犬丸遺跡Ⅰ 県道姫路・上郡線道路工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	県教委	1987
県教委	「小犬丸遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』	県教委	1987
龍野市教委	「古代山陽道と布勢駅家」『龍野市埋蔵文化財情報 大地に刻まれた歴史』No.4	龍野市教委	1988
山下史朗	「小犬丸遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和60年度』	県教委	1988
龍野市教委	「古代山陽道・駅家・郡衙関係文献目録」『龍野市埋蔵文化財情報 大地に刻まれた歴史』No.5	龍野市教委	1988

兵庫県

龍野市教委	『小犬丸遺跡現地説明会資料』	龍野市教委	1988
県教委	『兵庫県文化財調査報告第66冊 龍野市小犬丸遺跡Ⅱ 県道龍野相生線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	県教委	1989
山下史朗	「1988年出土の木簡 兵庫・小犬丸遺跡」『木簡研究』11号	木簡学会	1989
山下史朗	「古代山陽道と布勢駅家」『月刊考古学ジャーナル』No332	ニュー・サイエンス社	1991
龍野市教委	『小犬丸遺跡現地説明会資料 平成2・3年度小犬丸遺跡(布勢駅家)発掘調査の概要-20・21調査区の結果を中心として-』	龍野市教委	1991
岸本道昭	「小犬丸遺跡-布勢駅家-の礎石瓦葺建物」『古代文化』43巻12号	(財)古代学協会	1991
龍野市教委	『龍野の文化財1 甍る布勢駅家-小犬丸遺跡-』	龍野市教委	1992
岸本道昭	「古代山陽道と布勢駅家-礎石瓦葺駅館院」『古代交通研究』創刊号	古代交通研究会	1992
龍野市教委	『龍野市文化財調査報告書8 布勢駅家-小犬丸遺跡1990・1991年度発掘調査概報-』	龍野市教委	1992
岸本道昭	「1991年度に注目された発掘調査の概要 兵庫県龍野市小犬丸遺跡(布勢駅家)」『日本考古学年報44(1991年度版)』	日本考古学協会	1993
平野卓治	「書評 竜野市教育委員会『布勢駅家』」『古代交通研究』2号	古代交通研究会	1993
龍野市教委	『小犬丸遺跡-布勢駅家-発掘調査現地説明会資料 -第6年次、35・36調査区-』	龍野市教委	1993
岸本道昭	「布勢駅家廃絶期の土器」『第12回研究会報告資料』	中世土器研究会	1993

おがみあしほら
小神芦原 指保郡街周辺集落 龍野市播西町小神

ふくだかたおか
福田片岡 集落、館か寺 龍野市菅田町福田

たかお・ねぎ
高雄・根木 公的施設か 赤穂市高雄

赤穂市教委 | 『高雄・根木遺跡現地説明会資料』 | 赤穂市教委 | 1993

にしうね・かみぐみ
西有年・上組 大原郷家か 赤穂市西有年

赤穂市教委 | 『西有年・上組遺跡現地説明会資料』 | 赤穂市教委 | 1992

うねむれ・やまだ
有年羊礼・山田 赤穂郡街か居宅 赤穂市有年羊礼

水口富夫 | 「各都道府県の動向 兵庫県」『日本考古学年報43(1990年度版)』 | 日本考古学協会 | 1992

うねはら・たなか
有年原・田中 官衙か居宅 赤穂市有年原字田中

県教委 | 『有年原・田中遺跡現地説明会資料』 | 県教委 | 1987

赤穂市教委 | 『有年原・田中遺跡発掘調査報告 赤穂市立原小学校新築工事に伴う埋蔵文化財調査報告書』 | 赤穂市教委 | 1991

県教委 | 『兵庫県文化財調査報告第87冊 有年原・田中遺跡』 | 県教委 | 1991

ハゼノ木	多可郡衙以外の下級官衙	西脇市野中町字ハゼノ木			
西脇市教委	『西脇市埋蔵文化財調査報告書2 ハゼノ木遺跡発掘調査報告書』		西脇市教委	1986	
しおた 塩田	ミヤケカ	高砂市曾根町			
高砂市教委	『高砂市文化財調査報告7 塩田遺跡2 第3・4次範囲確認調査概報』		高砂市教委	1979	
黒田慶一	「長原(城山)遺跡出土の「富官家」墨書土器—長原古水田址をめぐる—」『ヒストリア』111号		大阪歴史学会	1986	
おおべ 小戸	河邊郡衙か居宅	川西市小戸			
渡辺 昇	「各都道府県の動向 兵庫県」『日本考古学年報44 (1991年度版)』		日本考古学協会	1993	
たいなか 対中	官衙か寺社	三田市相生町			
県教委	「対中遺跡(対中地区)」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』		県教委	1987	
むらまえ 村前	修布郷倉か郷家関係施設か集落	加西市西上野町			
きなし・きたうら 木梨・北浦	穂積郷家か	加東郡社町木梨			
かみたきの・みやのまえ 上滝野・宮ノ前	官衙関連か荘所	加東郡滝野町上滝野			
加東郡教委	「上滝野・宮ノ前遺跡」『加東郡埋蔵文化財報告11 埋蔵文化財調査年報 1988年度』		加東郡教委	1990	
松下 勝	「各都道府県の動向 兵庫県」『日本考古学年報42 (1989年度版)』		日本考古学協会	1991	
加東郡教委	「上滝野・宮ノ前遺跡」『加東郡埋蔵文化財報告13 埋蔵文化財調査年報 1989年度』		加東郡教委	1992	
あさか・しろのほり 安坂・城の郷	祭祀、官衙関連	多可郡中町安坂			
きのやまじょう 城山城	山城	揖保郡新宮町下野田・馬立・市野保～龍野市揖西町中垣内			
新宮町教委	『新宮町文化財調査報告10 城山城』		新宮町教委	1988	
向井一雄	「城山遺構の検討—石城山・讃岐城山との比較を通して—」『溝婁』1		古代山城研究会	1991	
寺岡 洋	「城山城周辺の遺跡」『溝婁』1		古代山城研究会	1991	
義則敏彦	「古代山城としての城山城の現状と課題」『溝婁』1		古代山城研究会	1991	
加藤史朗	「新たに発見された城山城」『月刊考古学ジャーナル』No.369		ニュー・サイエンス社	1993	
じみょうじ 神明寺	高田駅家	赤穂郡上郡町神明寺			

兵庫県

おろち

落地 野磨駅家か豪族居宅 赤穂郡上郡町落地字ハタ坪

県 教 委	『落地遺跡発掘調査現地説明会資料』	県 教 委	1991
県 教 委	『兵庫県文化財調査報告第90冊 落地遺跡』	県 教 委	1991
木下 良	「兵庫県赤穂郡上郡町落地遺跡（推定播磨国野磨駅家）見聞記」『文化財信濃』17-4	長野県文化財保護協会	1991
木下 良	「落地遺跡（推定野磨駅家跡）発掘に見る問題点」『文化財信濃』17-4	長野県文化財保護協会	1991
高橋美久二	「奈良時代の野磨駅家の発見」『広報かみごおり』267	上郡町役場	1991
荻 能 幸	「落地遺跡発掘調査概報」『古代交通研究』創刊号	古代交通研究会	1992
荻 能 幸	「兵庫県赤穂郡上郡町落地遺跡」『日本考古学年報43（1990年度版）』	日本考古学協会	1992

ながお・おきた

長尾・沖田 佐用郡街 佐用郡佐用町佐用～長尾字沖田

西口和彦	「1983年出土の木簡 兵庫・長尾・沖田遺跡」『木簡研究』6号	木簡学会	1984
県 教 委	「長尾・沖田遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県 教 委	1986
県 教 委	『長尾・沖田遺跡現地説明会資料Ⅱ』	県 教 委	1986
大平 茂	「1985年出土の木簡 兵庫・長尾・沖田遺跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
県 教 委	「長尾・沖田遺跡 現地説明会資料Ⅱ」『昭和61年度兵庫県教委発掘調査現地説明会資料』	県 教 委	1987
県 教 委	『長尾・沖田遺跡現地説明会資料』	県 教 委	1988
県 教 委	「長尾・沖田遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和60年度』	県 教 委	1988
県 教 委	『兵庫県文化財調査報告書第100冊 長尾・沖田遺跡（Ⅰ）－県道下庄・佐用線道路改良工事に伴う発掘調査報告書』	県 教 委	1991

ほんいでん

本位田 官衙 佐用郡佐用町本位田

見蔵岡 美含郷または竹野郷の官衙関連 城崎郡竹野町松本

たじま

但馬国府推定地 但馬国府 城崎郡日高町水上・松岡・国分寺・柿布

吉識雅仁	「1985年出土の木簡 兵庫・但馬国府推定地」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
吉識雅仁・甲斐昭光	「1986年出土の木簡 兵庫・但馬国府推定地」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
加賀見省一	「但馬国府と裁所 第二次但馬国府の所在をめぐって」『高井悌三郎先生喜寿記念論集 歴史学と考古学』	真陽社	1988
県 教 委	「但馬国府推定地（八丁路説）」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和60年度』	県 教 委	1988

ふかた

深田地区 但馬国府か 城崎郡日高町水上字深田・八丁

県 教 委	『但馬国府推定地深田地区発掘調査現地説明会資料』	県 教 委	1987
-------	--------------------------	-------	------

かわざし 川岸	但馬国府	城崎郡日高町松岡字川岸		
加賀美省一	「1984年出土の木簡 兵庫・川岸遺跡」『木簡研究』7号		木簡学会	1985
日高町教委	『日高町文化財調査報告書第7集 川岸遺跡発掘調査概報』		日高町教委	1986
県教委	「川岸遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』		県教委	1987
ごんげん 権現	但馬国府関連か	城崎郡日高町府市場		
カナゲタ	但馬国府関連か	城崎郡日高町松岡・水上		
にようがもりにし 祢布ヶ森西	但馬国府か気多郡街	城崎郡日高町祢布		
櫃本誠一	「祢布ヶ森西遺跡」『日高町史 資料編』		日高町	1980
県教委・日高町教委	「祢布ヶ森西遺跡」『昭和60年度(後期)埋蔵文化財専門職員研修会資料』		県教委	1986
にようがもり 祢布ヶ森	気多郡街か但馬国府	城崎郡日高町祢布・国分寺		
加賀見省一	「1986年出土の木簡 兵庫・祢布ヶ森遺跡」『木簡研究』9号		木簡学会	1987
ひめだに 姫谷	祭祀、但馬国府関連か	城崎郡日高町野		
櫃本誠一	「姫谷遺跡」『日高町史 資料編』		日高町	1980
金子裕之・加賀見省一	「特異な木製模造品を出土した兵庫県姫谷遺跡」『月刊文化財』No.202		第一法規出版	1980
はかざ 袴狭遺跡群				
すないり 砂入	祭祀、但馬国府関連か出石郡街関連か在所	出石郡出石町袴狭		
県教委	『砂入遺跡現地説明会資料』		県教委	1988
西口圭介	「1987年出土の木簡 兵庫・砂入遺跡」『木簡研究』10号		木簡学会	1988
渡辺昇	「1989年出土の木簡 兵庫・砂入遺跡」『木簡研究』12号		木簡学会	1990
渡辺昇	「兵庫県出石郡出石町砂入遺跡」『日本考古学年報42(1989年度版)』		日本考古学協会	1991
渡辺昇	「兵庫県出石町砂入遺跡」『条里制研究』7号		条里制研究会	1991
渡辺昇	「砂入遺跡」『兵庫県史 考古資料編』		県	1992
はかざ 袴狭	祭祀、但馬国府関連か出石郡街関連	出石郡出石町袴狭字内田・国分寺ほか		
小寺誠	「1988年出土の木簡 兵庫・袴狭遺跡」『木簡研究』11号		木簡学会	1989
県教委	『袴狭遺跡群現地説明会資料』		県教委	1990
渡辺昇	「1990年出土の木簡 兵庫・袴狭遺跡」『木簡研究』13号		木簡学会	1991
県教委	『袴狭遺跡 遺物説明会資料』		県教委	1991
大平茂・西口圭介	「1991年出土の木簡 兵庫・袴狭遺跡(1)(2)」『木簡研究』14号		木簡学会	1992

兵庫県

出石町教委	『袴狭遺跡群Ⅰ』	出石町教委	1992
小寺 誠	「1992年出土の木簡 兵庫・袴狭遺跡（内田地区）」『木簡研究』15号	木簡学会	1993
渡辺 昇	「各都道府県の動向 兵庫県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993

あらか
荒木

官衙 出石郡出石町口小野

めいり
米里

米里駅家 養父郡八鹿町米里

八鹿町教委	『米里古墳群・米里窯跡』	八鹿町教委	1989
-------	--------------	-------	------

やまがき
山垣

春部郷家か里長居宅か氷上郡衙出先施設か荘所 氷上郡春日町棚原字山垣・溝尻

県 教 委	『氷上郡春日町棚原 山垣遺跡現地説明会資料』	県 教 委	1983
県 教 委	『近畿自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報 氷上郡春日町 山垣遺跡』	県 教 委	1984
県 教 委	「里長の館跡から多数の木簡—山垣遺跡（氷上郡春日町）—」『兵庫埋蔵文化財情報 ひょうごの遺跡』創刊号	県 教 委	1984
平田博幸	「山垣遺跡の調査について」『第2回近畿地方埋蔵文化財担当者研究会資料』	(財)大阪文化財センター	1984
加古千恵子・佐藤宗緯	「1983年出土の木簡 兵庫・山垣遺跡」『木簡研究』6号	木簡学会	1984
県 教 委	「山垣遺跡」『昭和60年度（後期）埋蔵文化財専門職員研修会資料』	県 教 委	1986
県 教 委	「山垣遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和58年度』	県 教 委	1986
松村恵司	「村のくらし」『古代史復元9 古代の都と村』	講 談 社	1989
県 教 委	『兵庫県文化財調査報告第75冊 山垣遺跡—「里長」関連遺跡の調査—発掘調査報告書 近畿自動車道舞鶴線関係埋蔵文化財発掘調査報告書（XⅢ）』	県 教 委	1990
林 博通	「国郡支配と畿内の村」『新版古代の日本6 近畿Ⅱ』	角川書店	1991

なぬかいち
七日市

氷上郡衙出先施設か春部郷家か館 氷上郡春日町七日市・梶原・野村

県 教 委	『春日・七日市遺跡現地説明会資料2』	県 教 委	1984
春 日 町	『春日七日市遺跡 確認調査報告書』	春 日 町	1984
県 教 委	『兵庫県氷上郡春日町所在春日・七日市遺跡第3回現地説明会資料』	県 教 委	1985
(財)県文化協会	「春日七日市遺跡」『ひょうご文化』No.64	(財)県文化協会	1985
井守徳男	「兵庫県七日市遺跡の発掘調査」『日本考古学年報37（1984年度版）』	日本考古学協会	1986
県 教 委	「春日・七日市遺跡」『兵庫県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度』	県 教 委	1987
県 教 委	『兵庫県文化財調査報告書第72冊—3 七日市遺跡（Ⅰ）—第3分冊—（飛鳥・奈良・平安時代遺跡の調査）—近畿自動車道舞鶴線関係埋蔵文化財調査報告書（XⅡ—3）—』	県 教 委	1991

みつづか
三ツ塚

氷上郡衙か寺院 氷上都市島町上塚字味尻～上田

にしほまだにしたこにしのつぼ

西浜谷下小西ノ坪 多紀郡衛か長柄駅家 多紀郡篠山町西浜谷

篠山町教委 | 『篠山町文化財資料第9集 西浜谷下小西ノ坪遺跡 宅地造成工事に伴う 篠山町教委
発掘調査概要報告』 | 1989

ひがしほまだに

東浜谷 多紀郡衛か長柄駅家 多紀郡篠山町東浜谷

篠山町教委 | 『篠山町文化財資料第9集 西浜谷下小西ノ坪遺跡 宅地造成工事に伴う 篠山町教委
発掘調査概要報告』 | 1989

にしきのべ

西木之部 官衛関連か 多紀郡西紀町西木之部

おおやまだに

大山谷 官衛関連工房 多紀郡丹南町大山上字段林

奈良県

大和国 ワタノカミ、ワツノシモ、ヘリシ、ヒロセ、カヅラキノシモ、マシウミ カミ、シキノカミ、ヤマトノヘ、タカサ
 添上・添下・平群・廣瀬・葛下・忍海・宇智・吉野・葛上・城上・山邊・高市・宇陀・
トツチ
 城下・十市郡。

へいじょうきゅうかそう (しもつみちぞい)

平城宮下層(下ツ道沿) 集落か関か郷家か添評衛 奈良市佐紀町

さかほらさかど

阪原版戸 水源祭祀、官衛か 奈良市阪原町

かつげくなが

葛下郡家推定地 葛下郡衛 大和高田市昭和町

県立橿原考古学研究所	「大和郡山市葛下郡家推定地の調査」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)1980年度』	県立橿原考古学研究所	1982
------------	--	------------	------

たかつき

高月 寺か大和国府か他の官衛 大和郡山市小泉町・小林町

大和郡山市教委	『大和郡山市文化財調査概要17 高月遺跡第1次発掘調査概要報告書』	大和郡山市教委	1990
---------	-----------------------------------	---------	------

大和郡山市教委	『大和郡山市埋蔵文化財発掘調査報告書第1集 大和都市計画事業大和小泉駅土地区画整理事業に伴う高月遺跡発掘調査報告書』	大和郡山市教委	1991
---------	--	---------	------

ひがしじょう

東城 添下郡衛 大和郡山市東城町

県立橿原考古学研究所	『東城遺跡発掘調査現地説明会資料 大和中央道関連』	県立橿原考古学研究所	1989
------------	---------------------------	------------	------

こおりやまじょう・さんのまる

郡山城・三ノ丸 添下郡衛か宮か薬園 大和郡山市朝日町

県立橿原考古学研究所	「大和郡山市郡山城・三ノ丸跡 郡山城第9次発掘調査報告」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)1985年度』	県立橿原考古学研究所	1986
------------	---	------------	------

びょうどうぼうまつのみ

平等坊松ノ木 居宅か官衛関連 天理市平等坊町

理文天理教調査団	『考古学調査研究中間報告17 奈良県天理市平等坊町所在 平等坊松ノ木遺跡発掘調査報告 1984.4.3.1985.9~12調査』	埋蔵文化財天理教調査団	1991
----------	--	-------------	------

ふる

布留 居宅、館か 天理市布留町

ふじわらきょう

藤原京左京六条三坊東北坪 香山正倉 橿原市木之本町

奈良国立文化財研究所	「左京六条三坊の調査(第47・50次)」『飛鳥・藤原宮発掘調査概報17』	奈良国立文化財研究所	1987
------------	--------------------------------------	------------	------

伊藤勇輔	「各都道府県の動向 奈良県」『日本考古学年報39(1986年度版)』	日本考古学協会	1988
------	------------------------------------	---------	------

じょうろくきた・じょうろくみなみ

丈六北・丈六南 大和国府か殿坂寺 橿原市久米町丈六北・丈六南

かしはら 橿原	大和国府関連。館か	橿原市欽傍町			
しもんちや 下茶屋	郷家関連か集落	御所市大字下茶屋			
かもがみ 鴨神	関が軍事的施設か他の官衙か居宅	御所市大字鴨神			
御所市教委	『御所市文化財調査報告書第8集 奈良県御所市鴨神遺跡発掘調査報告』		御所市教委	1990	
県立橿原考古学研究所	「御所市鴨神遺跡第2次発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報』		県立橿原考古学研究所	1991	
県立橿原考古学研究所	『奈良県文化財調査報告書第66集 鴨神遺跡-第2次～第4次調査-』		県立橿原考古学研究所	1993	
おやまたい 尾山代	山作所(柚)	添上郡月ヶ瀬村大字尾山・長引			
県立橿原考古学研究所	「宇陀地方の遺跡調査 大和高原パイロット事業地内の発掘調査概要-昭和60年度-VI(北部)尾山代遺跡」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)1985年度』		県立橿原考古学研究所	1986	
たかやすじょう 高安城	高安城	生駒郡平群町久安寺～三郷町～大阪府八尾市			
県立橿原考古学研究所	「高安城跡調査概報1」『奈良県遺跡調査概報(第一分冊)1981年度』		県立橿原考古学研究所	1983	
県立橿原考古学研究所	「高安城跡調査概報2」『奈良県遺跡調査概報(第二分冊)1982年度』		県立橿原考古学研究所	1983	
県立橿原考古学研究所	「三郷町高安城跡第4次発掘調査報告書」『奈良県遺跡調査概報1984年度』		県立橿原考古学研究所	1985	
県立橿原考古学研究所	「高安城跡発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報1985年度』		県立橿原考古学研究所	1986	
県立橿原考古学協会	『奈良県遺跡調査概報1986年度』		県立橿原考古学研究所	1989	
かみや 上宮	鮑波宮か	生駒郡斑鳩町法隆寺南三丁目			
平田政彦	「上宮遺跡」『大和を掘る1991年度発掘調査速報展12』		県立橿原考古学研究所附属博物館	1993	
ほづ・みやこ 保津・宮古	倭屯倉か豪族居宅	磯城郡田原本町大字保津・宮古			
木下秀男	「保津・宮古遺跡」『古代史発掘'88～'90 新遺跡カタログVOL.3』		アサヒグラフ編集部	1991	
たんざり 丹切	宇陀郡衙か郡衙関連	宇陀郡榛原町大字萩原・下井足			
柳澤一宏	「丹切遺跡」『大和を掘る1992年度発掘調査速報展13』		県立橿原考古学研究所附属博物館	1993	

奈良県

柳澤一宏 | 「1992年出土の木簡 奈良・丹切遺跡」『木簡研究』15号 | 木簡学会 | 1993

ひのくま・うえやま
檜前・上山

官衙関連

高市郡明日香村大字檜前

県立橿原考古学研究所 | 「高取町佐田遺跡群発掘調査概報」『奈良県遺跡調査概報（第二分冊）1983年度』

| 県立橿原考古学研究所 | 1984

てらど
寺戸

廣瀬郡衙か寺

北葛城郡広陵町大字寺戸

広陵町教委 | 『広陵町埋蔵文化財調査概報2 広陵町遺跡分布調査概報』

| 広陵町 | 1989

みやたき
宮滝

吉野宮、芳野監

吉野郡吉野町大字宮滝

県立橿原考古学研究所 | 「明日香村 檜前・上山遺跡発掘調査概報Ⅱ」『奈良県遺跡調査概報（第二分冊）1984年度』

| 県立橿原考古学研究所 | 1985

和歌山県

イト ナカ ナサ アマ アラタ ヒタカ ムロ
紀伊国 伊都・那賀・名草・海部・在田・日高・牟婁郡。

さい 紀伊国府推定地	紀伊国府	和歌山市府中		
足利健亮	『歴史の道調査報告書Ⅲ 南海道の復原 古代・中世』		県教委	1980
寺西貞弘	「紀伊国府遺構試論 その位置と規模について」『和歌山地方史研究』2号		和歌山地方史研究会	1981
下中邦彦	「紀伊国衙跡」『和歌山県の地名』		平凡社	1983
木下 良	「国府と国分寺の関連について」『人文地理学の視園』		大明堂	1986
小賀直樹	「紀伊国府について」『新修国分寺の研究 第5巻 上 南海道』		吉川弘文館	1987
かわなべ 川辺	ミヤケか居宅	和歌山市川辺		
井上和人	「1987年の動向 古代（西日本）」『月刊考古学ジャーナル』No.291		ニュー・サイエンス社	1988
あわしま 粟島	官衙か寺院か荘所	和歌山県那賀郡打田町東大井		
(財)県文化財センター	「粟島遺跡の調査」『(財)和歌山県文化財センター年報 1987』		(財)県文化財センター	1987
(財)県文化財センター	『(財)和歌山県文化財センター年報 1989』		(財)県文化財センター	1990
あかだ 岡田	那賀郡衙か	那賀郡岩出町大字岡田		
岩出町教委	『岡田遺跡発掘調査概報Ⅱ』		岩出町教委	1979
岩出町教委	『岡田・西国分Ⅱ遺跡発掘調査概報—町道岡田西国分バイパス線岡田中線建設にともなう緊急発掘調査—』		岩出町教委	1981
岩出町教委	『岡田遺跡発掘調査概報Ⅲ—町道建設にともなう緊急発掘調査—』		岩出町教委	1982
にしこくぶ 西国分Ⅱ	紀伊国府か那賀郡衙	那賀郡岩手町大字西国分		
岩出町教委	『西国分Ⅱ遺跡発掘調査概報』		岩出町教委	1981
岩出町教委	『西国分Ⅱ遺跡発掘調査概報—町道建設にともなう緊急調査—』		岩出町教委	1984
(財)県文化財センター	『西国分Ⅱ遺跡発掘調査概報』		(財)県文化財センター	1991
村田 弘	「西国分Ⅱ遺跡の調査」『(財)和歌山県文化財センター年報 1990』		(財)県文化財センター	1991
村田 弘	「各都道府県の動向 和歌山県」『日本考古学年報43(1990年度版)』		日本考古学協会	1992
はぎはら 萩原	萩原駅家	伊都郡かつらぎ町大字萩原		

鳥 取 県

因幡国 コノ 巨濃・ハフミ 法美・ヤカミ 八上・チツ 智頭・ツツミ 邑美・タカラス 高草・タタ 気多郡。
 伯耆国 カヘムラ 河村・タメ 久米・サハン 八幡・アセリ 汗入・アツミ 曾見・ヒノ 日野郡。

鳥取県全体

倉吉博物館	『発掘された古代の伯耆と因幡』	倉吉博物館	1981
県埋文センター	「特集 鳥取県の官衙遺跡」『鳥取県埋文ニュース』No.18	県埋文センター	1987
県埋文センター	『鳥取県埋蔵文化財シリーズ4 歴史時代の鳥取県』	県埋文センター	1989
山中敏史	「鳥取県における官衙遺跡調査の成果と課題—埋蔵文化財研究会・特別講演（要旨）—」『鳥取埋文ニュース』No.34	県埋文センター	1992
鳥根考古学会ほか	『第21回山陰考古学研究集会 古代の官衙を考える』	鳥根考古学会ほか	1993

あきさと

秋里

祭祀か港か集落 鳥取市秋里・江津

鳥取市教委・鳥取市遺跡調査団	『鳥取市文化財報告書15 秋里遺跡発掘調査概要報告書 秋里下水終末処理場建設事業に伴う埋蔵文化財発掘調査』	鳥取市教委・鳥取市遺跡調査団	1983
----------------	---	----------------	------

しょうぶ

菖蒲

高草郡街か 鳥取市菖蒲

(財)鳥取市教育福祉振興会	『古海古墳群・菖蒲遺跡 中小河川改修事業大井手川改良工事に係わる埋蔵文化財発掘調査』	(財)鳥取市教育福祉振興会	1993
---------------	--	---------------	------

こいぬた

小犬田

居宅か館 米子市陰田町

ほうき

伯耆国府

伯耆国府 倉吉市国府

県教委	『鳥取県の風土と一体化した歴史的環境の広域保存地域計画その1 因幡国府地区・伯耆国府地区・老霊山地区』	県教委	1979
倉吉市教委	『伯耆国府跡発掘調査概報（第5・6次）』	倉吉市教委	1979
北村文治	「文化財レポート 昭和54年前期の史跡等新指定」『日本歴史』372号	吉川弘文館	1979
佐藤興治	「伯耆国府跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
真田廣幸	「奈良時代の伯耆国に見られる軒丸瓦の諸相」『考古学雑誌』66巻2号	日本考古学会	1980
倉吉博物館	『発掘された古代の伯耆と因幡』	倉吉博物館	1981
倉吉博物館	『発掘された倉吉の歴史 倉吉市立博物館開館10年間発掘調査総まとめ』	倉吉博物館	1984
山中敏史・佐藤興治	『古代日本を発掘する5 古代の役所』	岩波書店	1985
真田廣幸	『伯耆国府跡の発掘調査（第7次調査の概要）』	倉吉市教委	1992

ほうきこくふんにて 伯耆国分尼寺	伯耆国分尼寺か官衙	倉吉市国府
みやのした 宮ノ下	官衙関連	倉吉市国府字宮ノ下
ふにおか 不入岡	久米郡衙か伯耆国府出先施設か郡衙出先施設か軍団か牧	倉吉市不入岡字大林
なるばやし 平ル林	松原駅家か	倉吉市和田

いなば
因幡国府遺跡群

いなば 因幡国府	因幡国府	岩美郡国府町大字中郷ほか		
県教委	『鳥取県岩見郡国府町 因幡国府遺跡発掘調査報告書Ⅶ 国府地区県営ほ場整備事業に伴う発掘調査』		県教委	1979
亀井照人	「因幡国府跡」『仏教芸術』124号		毎日新聞社	1979
県教委	『鳥取県の風土と一体化した歴史的環境の広域保存地域計画その1 因幡国府地区・伯耆国府地区・孝霊山地区』		県教委	1979
県教委	『因幡国府遺跡発掘調査報告書Ⅷ』		県教委	1980
県教委	『因幡国府 発掘調査八年の概要』		県教委	1980
倉吉博物館	『発掘された古代の伯耆と因幡』		倉吉博物館	1981
国府町教委	『史跡因幡国府跡 保存修理工事報告書』		国府町教委	1986
国府町教委	『国府町文化財調査報告書4 因幡国府遺跡(四反長地区)中郷バイパス発掘調査報告書 一般県道三代寺宮下線特殊改良1種工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』		国府町教委	1986
国府町教委	『国府町文化財調査報告書5 因幡国府遺跡発掘調査報告書 因幡国府跡補管暗渠工事に伴う発掘調査報告書』		国府町教委	1987
亀井照人	「因幡国府・国分寺跡の調査」『新修国分寺の研究 第四巻 山陰道と山陽道』		吉川弘文館	1991

ちゅうごう 中郷	因幡国府	岩美郡国府町大字中郷		
県教委	『因幡国府遺跡発掘調査報告書Ⅷ』		県教委	1980

ほっけ(い)じ 法花寺	因幡国府	岩美郡国府町法花寺		
県教委	『因幡国府遺跡発掘調査報告書Ⅷ』		県教委	1980

ひろには 広庭	国管轄官衙か居宅	岩美郡岩美町大字院内字山の神		
岩見町教委	『岩見町文化財調査報告書第11集 鳥取県岩見群岩見町 広庭遺跡』		岩見町教委	1989

あまでら 天寺	八上郡衙関連	八頭郡都家町池田		

鳥取県

郡家町教委	『八頭郡郡家町 天寺遺跡発掘調査報告書』	郡家町教委	1983
<p>まんたいじ 万代寺</p> <p>八上郡街 八頭郡郡家町大字萬代寺</p>			
郡家町教委	『八頭郡郡家町 万代寺遺跡発掘調査報告書 県営八頭中央地区ほ場整備事業に伴う埋蔵文化財試掘調査』	郡家町教委	1982
郡家町教委	『八頭郡郡家町 万代寺遺跡発掘調査報告書』	郡家町教委	1983
<p>にしのおか 西の岡</p> <p>八上郡街か 八頭郡船岡町大字郡家</p>			
船岡町教委	『西ノ岡遺跡発掘調査報告書』	船岡町教委	1981
<p>かんぼら 上原遺跡群</p>			
<p>かんぼら 上原</p> <p>気多郡街 気高郡気高町大字上原</p>			
気高町教委	『気高町文化財報告書Ⅱ-1 上原遺跡 県営逢坂地区ほ場整備事業に伴う遺跡範囲確認の発掘調査現地説明会資料』	気高町教委	1979
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅲ-1 鳥取県気高郡上原遺跡発掘調査概報』	気高町教委	1979
気高町教委	『気高町文化財報告書Ⅲ-2 鳥取県気高郡上原遺跡発掘調査概報』	気高町教委	1982
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅶ 逢坂地域群発掘調査概報』	気高町教委	1985
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅸ 逢坂地域群発掘調査報告書 県営逢坂地区ほ場整備事業に係る埋文発掘調査の記録(本文・挿図編)』	気高町教委	1986
気高町教委	『気高町文化財報告書Ⅹ・1-5 気高町埋蔵文化財発掘調査報告書』	気高町教委	1987
<p>かんぼらにし 上原西</p> <p>気多郡街 気高郡気高町大字上原</p>			
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅸ 逢坂地域遺跡群発掘調査報告書 県営逢坂地区ほ場整備事業に係る埋文発掘調査の記録(本文・挿図編)』	気高町教委	1986
気高町教委	『気高町文化財報告書ⅩⅢ 逢坂地域遺跡群発掘調査報告書 一般県道鷲峰気高線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の記録』	気高町教委	1988
<p>かんぼらみなみ 上原南</p> <p>気多郡街関連、寺院 気高郡気高町大字上原</p>			
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅶ 逢坂地域遺跡群発掘調査概報』	気高町教委	1985
気高町教委	『気高町文化財報告書Ⅹ・1-5 気高町埋蔵文化財発掘調査報告書』	気高町教委	1987
気高町教委	『気高町文化財報告書ⅩⅢ 逢坂地域遺跡群発掘調査報告書 一般県道鷲峰気高線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の記録』	気高町教委	1988
<p>やまみやあみだのもり 山宮阿弥陀森</p> <p>気多郡街 気高郡気高町大字山宮</p>			
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅶ 逢坂地域遺跡群発掘調査概報』	気高町教委	1985
気高町教委	『気高町文化財調査報告書Ⅸ 逢坂地域遺跡群発掘調査報告書 県営逢坂地区ほ場整備事業に係る埋文発掘調査の記録(本文・挿図編)』	気高町教委	1986
気高町教委	『気高町文化財報告書ⅩⅡ 逢坂地域遺跡群発掘調査報告書』	気高町教委	1987
気高町教委	『気高町文化財報告書ⅩⅢ 逢坂地域遺跡群発掘調査報告書 一般県道鷲峰気高線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の記録』	気高町教委	1988

峰気高線道路改良工事に伴う埋蔵文化財発掘調査の記録』

かみみつ
上光遺跡群としま
戸島

某評街か気多評街支所か郷家 気高郡気高町大字上光字戸島

気高町教委	『気高町文化財報告書X I・1～5 気高町埋蔵文化財発掘調査報告書』	気高町教委	1987
気高町教委	『気高町文化財報告書第16集 上光遺跡群発掘調査報告書因幡国気多郡街推定坂本郷所在の官街遺跡 県営瑞穂地区ほ場整備事業に伴う発掘調査』	気高町教委	1988
吉村善雄	「上光遺跡の調査について 郷家・郷倉推定地」『日本歴史』478号	吉川弘文館	1988

はば
馬場

気多郡街支所か坂本郷家か正倉別院 気高郡気高町大字上光字西高下

気高町教委	『気高町文化財報告書X I・1～5 気高町埋蔵文化財発掘調査報告書』	気高町教委	1987
気高町教委	『気高町文化財報告書第16集 上光遺跡群発掘調査報告書因幡国気多郡街推定坂本郷所在の官街遺跡 県営瑞穂地区ほ場整備事業に伴う発掘調査』	気高町教委	1988
吉村善雄	「上光遺跡の調査について 郷家・郷倉推定地」『日本歴史』478号	吉川弘文館	1988
気高町教委	『気高町文化財報告書第17集 馬場遺跡発掘調査概報(1)』	気高町教委	1989
気高町教委	『気高町文化財報告書第18集 馬場遺跡発掘調査概報(2)』	気高町教委	1990
気高町教委	『気高町文化財報告書第19集 馬場遺跡発掘調査概報(3)』	気高町教委	1991
気高町教委	『気高町文化財報告書第21集 馬場遺跡発掘調査報告書』	気高町教委	1993

えげこおひ
会下郡家

気多郡大坂郷家関係か居宅 気高郡気高町大字会下・郡家・高江

ひしやくめ
柄杓目

豪族居宅か気多郡口沼郷家 気高郡鹿野町大字鹿野

鹿野町教委	『口水谷古墳群発掘調査報告書』	鹿野町教委	1982
鹿野町教委	『鹿野町文化財調査報告第7集 鹿野町内遺跡発掘調査報告書I 団体営柄杓目地区土地改良総合整備事業(一般)に伴う柄杓目遺跡試掘調査報告』	鹿野町教委	1988
鹿野町教委	『鹿野町文化財調査報告書第8集 柄杓目遺跡I(団体営柄杓目地区土地改良総合整備事業に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査の記録)』	鹿野町教委	1989
鹿野町教委	『鹿野町文化財調査報告書第10集 柄杓目遺跡(団体営柄杓目地区土地改良総合整備事業に伴う埋蔵文化財緊急発掘調査の記録)』	鹿野町教委	1990

とのやしき
殿屋敷

久米郡下神郷家か下神郷家か居宅 東伯郡北条町国坂小字殿屋敷・榎畑

北条町教委	『北条町埋蔵文化財報告書5 鳥取県東伯郡北条町北条町内遺跡発掘調査報告書I』	北条町教委	1988
北条町教委	『北条町埋蔵文化財報告書6 殿屋敷遺跡発掘調査報告書-第1集-』	北条町教委	1988
北条町教委	『北条町埋蔵文化財報告書7 殿屋敷遺跡発掘調査報告書-第2集-』	北条町教委	1988

鳥取県

いせの
伊勢野

豪族居宅か八橋郡衛出先施設 東伯郡東伯町字中峰・伊勢野

東伯町教委 | 『伊勢野遺跡群予備調査報告書』 | 東伯町教委 | 1979

おおたかの
大高野

八橋郡衛（正倉） 東伯郡東伯町大字槻下字大高野

東伯町教委	『大高野遺跡発掘調査現地説明会資料』	東伯町教委	1981
東伯町教委	『大高野遺跡発掘調査概報』	東伯町教委	1982
東伯町教委	『東伯町文化財調査報告第5集 大高野遺跡発掘調査概報』	東伯町教委	1982
名越 勉	『鳥取県大高野遺跡』『日本考古学年報34（1981年度版）』	日本考古学協会	1984
東伯町教委	『東伯町文化財調査報告第9集 東伯町内遺跡群発掘調査報告書』	東伯町教委	1986
東伯町教委	『東伯町文化財発掘調査報告書第16集 下斎尾1号遺跡・大高野遺跡発掘調査報告書 鳥取県営畑地帯総合土地改良事業に伴う発掘調査報告5』	東伯町教委	1989
大賀靖浩	『東伯町大高野遺跡』『鳥取県埋文ニュース』No.35	県埋文センター	1993
大賀靖浩	『大高野遺跡』『第21回山陰考古学研究集会 古代の官衙を考える』	鳥根考古学会ほか	1993
中原 斉	『各都道府県の動向 鳥取県』『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993

ちようじやしき
長者屋敷

会見郡衛 西伯郡岸本町坂長

岸本町教委 | 『鳥取県西伯郡岸本町 長者原遺跡群発掘調査報告書』 | 岸本町教委 | 1982

ちようじやがはら
長者ヶ原

正倉別院か汗入郡衛 西伯郡名和町大字名和

うまごおり
馬郡

和奈駅家か駅評 西伯郡名和町大字名和字東馬郡・大字御来屋字馬郡

どうがき（もんげん）
堂垣（門前礎石群）

奈和駅家か郷倉 西伯郡名和町大字名和字堂垣

だい
代

官衙か 日野郡溝口町字代字代

溝口町教委 | 『溝口町埋蔵文化財調査報告書第8集 溝口町内遺跡発掘調査報告書 代 | 溝口町教委 | 1991
遺跡』

島根県

出雲国 オウノキ シマネ アイカ タテマヒ オヅモ カント イヒシ ムタ
 意宇・能義・鳴根・秋鹿・楯縫・出雲・神門・飯石・仁多・大原郡。
 石見国 イノニミ サカサヒ カノアシ
 安濃・迦摩・那賀・邑知・美濃・鹿足郡。
 隠岐国 カブリ アマ スキ マチ
 知夫・海部・岡吉・隠地郡。

いづも

出雲国府

出雲国府

松江市大草町字六所脇・宮ノ後

中林 保	「日本の古代都市・出雲国府」『地理』25巻9号	古今書院	1980
県立八雲立つ風土記の丘	『島根県立八雲立つ風土記の丘 '82特別展 島根の古代』	県立八雲立つ風土記の丘	1982
三宅博士	「『出雲国風土記』記載の「意宇社」の再検討 特に意宇社と国府城をめぐる」『島根県考古学会誌』1	島根考古学会	1984
勝部 昭	「出雲国府周辺の計画地割私考」『風土記論叢』2号	出雲国風土記研究会	1986
県 教 委	『土地改良総合整備事業に伴う 史跡出雲国府跡発掘調査報告書』	県 教 委	1988
鬼頭清明	「1977年以前出土の木簡(11) 島根・出雲国府跡」『木簡研究』11号	木簡学会	1989
山本 清	「出雲国府」『新修国分寺の研究 第四巻 山陰道と山陽道』	吉川弘文館	1991
勝部 昭	「出雲国府の条里と保存」『条里制研究』9号	条里制研究会	1993
勝部 昭	「出雲国府と駅路」『古代を考える 出雲』	吉川弘文館	1993

やましろこうしゅうそう(だんばら)

山代郷正倉(団原)

山代郷正倉

松江市大庭町字内屋敷・植松・下黒田

県 教 委	『団原遺跡発掘調査概報Ⅰ 山代郷正倉跡』	県 教 委	1979
県 教 委	『団原遺跡発掘調査概報Ⅱ』	県 教 委	1980
県文化財愛護協会	「危機に瀕した山代郷正倉跡史跡指定の方向へ」『島根県文化財愛護協会誌 季刊文化財』37号	県文化財愛護協会	1980
県 教 委	『史跡出雲国山代郷正倉跡』	県 教 委	1981
松江市教委	『黒田館跡』	松江市教委・同市土地開発公社	1984
県 教 委	『史跡出雲国山代郷正倉跡環境整備報告書』	県 教 委	1988
三宅博士	「山代郷正倉跡」『第21回山陰考古学研究集会 古代の官衙を考える』	島根考古学会	1993

こむた

小無田

黒田駅家か意宇軍団

松江市山代町字小無田

県 教 委	『風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書Ⅲ 小無田遺跡』	県 教 委	1984
-------	---------------------------	-------	------

いづもこくそう

出雲国造館

出雲国造館か

松江市大庭町

松江市教委	『出雲国造館跡発掘調査報告』	松江市教委	1980
松江市教委	『出雲国造館跡発掘調査報告書』	松江市教委	1993

島根県

しもくるだ 下黒田	山代郷家	松江市大庭町字下黒田	松江市教委・同 市建築部建築課	1988
松江市教委	『下黒田遺跡発掘調査報告書』			
県 教 委	『風土記の丘地内遺跡発掘調査報告書VI 団原古墳・下黒田遺跡』		県 教 委	1989
ちようのつぼ 丁の坪	出雲国司館か	松江市大野町	松江市教委	1981
松江市教委	『丁の坪遺跡 片山遺跡』			
タテチョウ	駅家関連か	松江市西川津町大字橋本字豎町	県 教 委	1979
県 教 委	『朝酌川河川改修工事に伴うタテチョウ遺跡発掘調査報告書I』			
しばら 芝原	嶋根郡衙か館か居宅	松江市福原町芝原	松江市教委	1986
松江市教委	『芝原遺跡』			
松江市教委	『芝原遺跡』		松江市教委	1989
いわみ 石見国府	石見国府	浜田市上府町・下府町	県 教 委	1979
県 教 委	『石見国府跡推定地発掘調査報告II』			
池田満雄	『地域考古学会の動向II 島根県』『月刊考古学ジャーナル』No.169		ニュー・サイエ ンス社	1979
県 教 委	『石見国府跡推定地調査報告書III』		県 教 委	1980
石井 悠	『謎の石見国府』『えとのす』17		新日本教育図書	1982
石井 悠	『古代石見の役所跡について』『山本清先生長寿記念論集 山陰考古学の諸問題』		山本清先生長寿 記念論集刊行会	1986
てんじん 天神	神門都衙	出雲市天神町・塩冶有原町	出雲考古学研 究会	1979
出雲考古学 研究会	『天神遺跡の諸問題』『古代の出雲を考える』1			
出雲市教委	『建設省職員宿舍建築に伴う天神遺跡発掘調査報告書〔3〕』		出雲市教委	1982
出雲市教委	『建設省新庁舎建築に伴う天神遺跡発掘調査報告書IV』		出雲市教委	1986
しろつき 白坏	郷倉か他の官衙か集落	大田市水上町白坏	大田市教委	1989
大田市教委	『大田市埋蔵文化財調査報告書8 白坏遺跡発掘調査概報』			
遠藤浩巳	『島根県大田市白坏遺跡』『日本考古学年報41(1988年度版)』		日本考古学協会	1990
ほんだはまにし 半田浜西	寺院か官衙	江津市二宮町		

くにどみ 国富	美談郷家	平田市国富町			
しんぐらだに 新宮谷	能義郡衙か	能義郡広瀬町富田			
広瀬町教委	『新宮谷遺跡 第2次発掘調査概要』		広瀬町教委	1983	
カネツキ免 ^{めん}	仁多郡衙関連	仁多郡仁多町大字郡村字カネツキ免			
県教委	「カネツキ免遺跡」『島根県埋蔵文化財調査報告書第X I集』		県教委	1985	
しばはら 芝原	官衙か寺院関連	仁多郡仁多町大字高田			
かど 門	志津見割か	飯石郡碩原町大字志津見			
うしろだに 後谷V	出雲郡衙(正倉)	簸川郡斐川町大字出西			
池田敏雄	「出雲郡家の所在地考」『斐川町文化財調査報告10 島根県斐川町遺跡分布調査報告書』		斐川町教委	1992	
角田徳幸	「各都道府県の動向 島根県」『日本考古学年報44(1991年度版)』		日本考古学協会	1993	
六道年弘	「後谷V遺跡」『第21回山陰考古学研究集会 古代の官衙を考える』		島根考古学会 ¹⁵⁾	1993	
斐川町教委	「出雲国出雲郡家正倉跡(後谷V遺跡発掘調査概報)」『斐川町文化財調査報告11』		斐川町教委	1993	
ちようじやばら 長者原	出雲郡衙	簸川郡斐川町大字出西字稲木谷			
池田敏雄	「出雲郡家の所在地考」『斐川町文化財調査報告10 島根県斐川町遺跡分布調査報告書』		斐川町教委	1992	
おの・いなぎ 小野・稲木	寺院か出雲郡衙関連か居宅	簸川郡斐川町大字出西字稲木			
たけべにし 武部西	豪族居宅か健部郷家	簸川郡斐川町大字三格			
井上和人	「1987年の動向 古代(西日本)」『月刊考古学ジャーナル』No.291		ニュー・サイエンス社	1988	
こうのほら 甲ノ原	隠岐国府か周吉郡衙	隠岐郡西郷町大字下西字甲ノ原			
田中豊治	『隠岐島の歴史地理学的研究』		古今書院	1979	
県立八雲立つ風土記の丘	『隠岐の国 特別展図録』		県立八雲立つ風土記の丘	1979	
隠岐島後教委	『甲ノ原遺跡発掘調査概報』		隠岐島後教委	1980	

島根県

松本岩雄	「隠岐国府について」『島前の文化財』10	隠岐島前教委	1980
隠岐島後教委	『甲ノ原遺跡発掘調査概報Ⅱ』	隠岐島後教委	1981
隠岐島後教委	『甲ノ原遺跡発掘調査概報Ⅲ』	隠岐島後教委	1982
隠岐島後教委	『甲ノ原遺跡発掘調査概報Ⅳ』	隠岐島後教委	1983
木下 良	「歴史地理学における地域復原の資料としての地名 国府の場合」『大学院紀要文学研究科』18号	国学院大学	1987

岡山県

美作国	アイタ カツタ フホノハ トマヒキシ ニシ 英多・勝田・久米・大庭・苦東・苦西・真崎郡。
備前国	ワケ イハナス オホク アカサカ カムツチニエノ フタカ コシツ 和気・磐梨・邑久・赤坂・上道・御野・津高・兒嶋郡。
備中国	フウ クホヤ カヤ シモツチチ ヨサア シツキ ナラ アカ 都宇・窪屋・賀夜・下道・浅口・小田・後月・哲多・英賀郡。

岡山県全体

河本 清	「全国の推定官衙址 中国地方 岡山県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44号 シンポジウム特集号—地方官衙のあり方—	長野県考古学会	1982
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992

ひやっけんがわはらおしま

百間川原尾島 備前国府関連の遺所 岡山市原尾島

岡山市	「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告14』	県教委	1984
県教委	「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告15』	県教委	1985
県教委	「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告16』	県教委	1986
県教委	「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告19』	県教委	1989
県教委	「旭川放水路（百間川）改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告20』	県教委	1990

びぜん

備前国府 備前国府 岡山市国府市場

伊藤 晃	「備前国府」『新修国分寺の研究 第4巻 山陰道と山陽道』	吉川弘文館	1986
------	------------------------------	-------	------

かわいり

川入 水駅か備中国府津か賀夜郡津 岡山市川入ほか

岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
------	-------------------	-------	------

おおめでりこめでりやま

大廻小廻山城 山城 岡山市草ヶ部字小廻り～赤磐郡瀬戸町

葛原克人	「鬼ノ城と小廻り山城」『吉備の考古学』	福武書店	1987
岡山市教委	『大廻小廻山城跡発掘調査報告』	岡山市教委	1989
出宮徳尚	「瀬戸内の古代山城」『新版古代の日本4 中国・四国』	角川書店	1992
乗岡 実	「古代山城」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992

つでら（つでら・まんごころ）

津寺（津寺・政所） 都宇郡衝 岡山市津寺・加茂

県教委	「山陽自動車道建設に伴う発掘調査 津寺遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告25』	県教委	1990
県吉備文化財センター	『所報吉備』8号	県吉備文化財センター	1990

岡山県

県教委	「津寺・政所遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告20』	県教委	1990
高畑知功	「古代の役所とその周辺」『教育時報』507号 山陽自動車道と埋蔵文化財	県教委	1991
県教委	「山陽自動車道建設にともなう発掘調査(岡山工事事務所内) 津寺遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告21』	県教委	1991
岡田博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992

あしもりがわかも
足守川加茂 都宇郡衙か 岡山市加茂

つしまえどう
津島江道 御野郡衙か郷倉か他の公的施設 岡山市津島

岡山市	「最近の発掘調査から」『所報吉備』3号	県古代吉備文化財センター	1987
県教委	「津島江道遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告18』	県教委	1988
高畑知功	「津島江道遺跡」『所報吉備』3号	県吉備文化財センター	1993

ひゃっけんがわよねだ(たいま)
百間川米田(当麻) 備前国府出先施設(国府津か曹司)か上道郡衙関連か在所 岡山市米田

県教委	「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査Ⅱ」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告46』	県教委	1981
県教委	「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告12』	県教委	1982
井上弘	「岡山県百間川当麻遺跡」『日本考古学年報32(1979年度版)』	日本考古学協会	1982
県教委	「百間川当麻遺跡2 旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査Ⅳ」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告52』	県教委	1982
高橋護	「百間川当麻遺跡」『別冊考古学ジャーナル』No255	ニュー・サイエンス社	1985
平井勝	「1984年出土の木簡 岡山・百間川当麻遺跡」『木簡研究』7号	木簡学会	1985
県教委	「旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告16』	県教委	1986
県古代吉備文化財センター	『百間川の遺跡群 よみがえる原始・古代のムラ』	県古代吉備文化財センター	1989
県教委	「百間川米田遺跡3 旭川放水路(百間川)改修工事に伴う発掘調査Ⅶ」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告74』	県教委	1989
河本清	「センターの年間事業(昭和63年度) 調査第一課」『所報吉備』6号	県古代吉備文化財センター	1989
県史編纂委員会	「第7章 山城と寺院の建立」『岡山県史 第二巻 原始・古代Ⅰ』	県	1991
岡田博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992

とみはら
富原 津高駅家 岡山市富原字オノ木

伊藤晃	「富原北麿寺・富原遺跡」『岡山県史 第18巻 考古資料』	県史編纂委員会	1986
-----	------------------------------	---------	------

すこう 菅生 泊か窪屋郡津か豪族居宅か集落 倉敷市西坂			
県教委	「菅生遺跡」『山陽自動車道建設に伴う発掘調査 岡山県埋蔵文化財報告16』	県教委	1986
県教委	「菅生遺跡」『山陽自動車道建設に伴う発掘調査 岡山県埋蔵文化財報告17』	県教委	1987
県教委	『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告81 山陽自動車道建設に伴う発掘調査5』	日本道路公団・ 県教委	1993
しかた 鹿田 荘所か官衙関連 岡山市鹿田町			
山本悦世	「鹿田遺跡」『岡山県史 第18巻 考古資料』	県史編纂委員会	1986
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
やべみなみむかい 矢部南向 都宇郡衙関連 倉敷市矢部			
県教委	「矢部南向遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告11』	県教委	1981
県教委	「矢部南向遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告13』	県教委	1983
県教委	「足守川河川改修工事に伴う発掘調査」『岡山県埋蔵文化財報告19』	県教委	1989
やべ 矢部 津観駅家 倉敷市矢部字一の坪			
伊藤 晃	「矢部遺跡」『岡山県史 第18巻 考古資料』	県史編纂委員会	1986
みまさか 美作国府 美作国府 津山市総社・小原			
河本 清	「美作地方の官衙遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
県教委	「発掘調査十年の歩み その成果と今後の課題、埋蔵文化財の現状と環境整備」『教育時報』361号	県教委	1979
河本 清	「美作国府跡」『岡山県大百科事典 下』	山陽新聞社	1980
津山市教委	『津山市埋蔵文化財調査報告第15集 美作国府跡発掘調査報告 総社・小原線道路改良工事に伴う発掘調査』	津山市教委	1984
河本 清	「美作地方の官衙」『えとのす』25	新日本教育図書	1984
安川豊史	「1983年出土の木簡 岡山・美作国府跡」『木簡研究』6号	木簡学会	1984
津山市教委	『美作国府跡発掘調査説明会資料』	津山市教委	1987
安川豊史	「美作国府跡の第一次調査」『考古学研究』34巻1号	考古学研究会	1987
津山市教委	『津山市埋蔵文化財発掘調査報告第40集 美作国府跡発掘調査概報』	津山市教委	1991
おおだちや 大田茶屋 軍団（兵庫）か牧か他の国府関連施設、寺院 津山市大田			
かんじや 鍛冶屋 甲奴郷倉か集落 笠岡市小平井			

岡山県

県教委	「鍛冶遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告70（山陽自動車道建設に伴う発掘調査4）』	岡山県埋蔵文化財発掘調査報告70（山陽自動車道建設に伴う発掘調査4）	県教委・建設省岡山国道工事事務所	1988
-----	--	------------------------------------	------------------	------

鬼のじょう

鬼ノ城	山城	総社市奥坂・黒尾		
鬼ノ城学術調査委員会	『鬼ノ城』		鬼の城学術調査委員会	1980
葛原克人	「鬼城山山城跡」『総社市史』		総社市	1987
葛原克人	「鬼ノ城と小廻り山城」『吉備の考古学』		福武書店	1987
葛原克人	「温羅の鬼ノ城」『えとのす』25		新日本教育図書	1985
総社市教委	「長砂谷1号墳・長砂谷製鉄関連遺跡」『総社市埋蔵文化財発掘調査報告6』		総社市教委	1988
武田恭彰	「鬼ノ城ゴルフクラブ造成に伴う発掘調査概報」『総社市埋蔵文化財調査年報1』		総社市教委	1991

びつちゅう

備中国府推定地	備中国府	総社市金井戸		
葛原克人	「備中国府」『岡山県大百科事典 下』		山陽新聞社	1980
県教委	「昭和54年度文化課確認調査概要 総社市金井戸備中国府跡の確認調査」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告10』		県教委	1980
中山 薫	「備前・備中国府付近の古代地名」『地理』27巻7号		古今書院	1982
木下 良	「国府付属寺院について 角田博士の「国府寺」説を承けて」『角田文衛博士古稀記念 古代学叢論』		角田文衛博士古稀記念事業会	1983
総社市教委	「備中国府跡 緊急確認調査」『総社市埋蔵文化財発掘調査報告7』		総社市教委	1989

よこでら

横寺	下道郡衙か集落	総社市新本		
----	---------	-------	--	--

さやまのやま

佐山丸山	官衙か牧	備前市佐山字丸山		
県教委	「佐山丸山遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告12』		県教委	1982
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』		山陽新聞社	1992

しおのうだいにも

塩納大日	官衙	赤磐郡瀬戸町塩納		
------	----	----------	--	--

さいどみ

斎富	集落、赤坂郡衙館別院か	赤磐郡山陽町斎富		
県教委	「斎富遺跡」『山陽自動車道建設に伴う発掘調査 岡山県埋蔵文化財報告22』		県教委	1992

まや（まやながた）

馬屋（馬屋長田）	高月駅家か赤坂郡衙関連か寺院関連	赤磐郡山陽町馬屋		
県教委	「山陽町馬屋地区確認調査」『岡山県埋蔵文化財報告19』		県教委	1989

県教委	「馬屋森向遺跡ほか 馬屋長田遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告20』	県教委	1990
県教委	「Ⅶ. 緊急発掘調査報告 [3] 山陽自動車道建設に伴う発掘調査(備前工事事務所)」『岡山県埋蔵文化財報告22』	県教委	1992
もんげんいけ 門前池 赤坂郡衛か軍団関係 赤磐郡山陽町熊崎			
かどた 門田 邑久郡衛か他の官衙関連 邑久郡邑久町尾張			
県教委	「門田貝塚」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告55』	県教委	1983
岡田博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
まいど 毎戸 小田駅家 小田郡矢掛町浅海字毎戸			
河本清	「全国の推定官衙址 中国地方 岡山県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
岡田博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
しろえ 白江 小田郡衛か郷倉 小田郡矢掛町中			
県古代吉備文化財センター	『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告80 赤浜散布地ほか 白江遺跡ほか 県営圃場整備事業に伴う確認調査』	県教委	1992
県教委	「Ⅷ. 確認調査概要 [2] 白江遺跡ほか」『岡山県埋蔵文化財報告22』	県教委	1992
桑田俊明	「白江遺跡ほかー県営圃場整備事業に伴う確認調査ー」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告80』	県教委	1992
おどの 小殿 英賀郡衛か 上房郡北房町大字上水田字小殿			
県教委	『岡山県埋蔵文化財調査報告書38 小殿遺跡(英賀郡衛推定地)英賀廃寺』	県教委	1980
北房町教委	『北房町埋蔵文化財発掘調査報告3 小殿遺跡(英賀郡衛推定地)英賀廃寺』	北房町教委	1980
河本清	「全国の推定官衙址 中国地方 岡山県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
平井勝	「英賀廃寺」『岡山県史 第18巻 考古資料』	県史編纂委員会	1986
北房町教委	「谷尻遺跡赤茂地区」『北房町埋蔵文化財発掘調査報告4』	北房町教委	1986
びつちゅうひら 備中平 郷倉か集落か居宅 上房郡北房町大字五名			
岡田博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
たんじり 谷尻 英賀郡衛 上房郡北房町大字上水田字各谷・赤茂			
県教委	「谷尻遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告11(中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査6)』	県教委	1976

岡山県

北房町教委	「谷尻遺跡赤茂地区」『北房町埋蔵文化財発掘調査報告4』	北房町教委	1986
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
にしえ 西江	官衙か 阿哲郡哲西町大字上神代		
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
ふたの 二野	野馳郷の公的施設 阿哲郡哲西町大字矢田		
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
しもいちほ 下市瀬	港津か他の官衙関連、祭祀 真庭郡落合町大字下市瀬		
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
たかや 高屋A・B	真嶋郡衙か真嶋郷倉 真庭郡落合町大字高屋		
県 教 委	『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告45 高屋B散布地・福田A・B散布地』	県 教 委	1981
落合町教委	『落合町埋蔵文化財発掘調査報告 福田A遺跡・高屋B遺跡』	落合町教委	1983
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
すのうち 須内	官衙関連か 真庭郡落合町大字鹿田		
県 教 委	「須内遺跡」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告14（中国縦貫自動車道建設に伴う発掘調査8）』	県 教 委	1976
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
こうじんぶろ 荒神風呂	官衙関連 真庭郡落合町大字西河内		
県 教 委	「荒神風呂遺跡・荒神風呂古墳」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告76（県宮落合工業団地造成工事に伴う発掘調査）』	県 教 委	1990
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
ふくだ 福田A	真嶋郡衙か 真庭郡落合町大字福田		
落合町教委	『落合町埋蔵文化財発掘調査報告 福田A遺跡・高屋B遺跡』	落合町教委	1983
岡田 博	「官衙」『吉備の考古学的研究 下』	山陽新聞社	1992
県 教 委	「高屋B散布地・福田A散布地」『岡山県埋蔵文化財発掘調査報告45』	県 教 委	1981
しろやまびがし 城山東	真嶋郡衙か郷家か他の公的施設 真庭郡川上村大字西茅部		
県 教 委	「城山東遺跡」『岡山県埋蔵文化財報告19 中国横断自動車道建設に伴う発掘調査報告55』	県 教 委	1989

かつまだ・たいら
勝間田・平

勝田郡衙か駅家 勝田郡勝央町勝間田・平

河本 清	「全国の推定官衙址 中国地方 岡山県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
河本 清	「美作地方の官衙」『えとのす』25	新日本教育図書	1984

こうもと
高本

英多郡衙か正倉別院か工房 英田郡作東町川北字高本

河本 清	「全国の推定官衙址 中国地方 岡山県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
河本 清	「美作地方の官衙」『えとのす』25	新日本教育図書	1984
県 教 委	『岡山県文化財調査報告書61 高本遺跡 昭和59年度圃場整備に伴う確認調査』	県 教 委	1985

みやお
宮尾

久米郡衙 久米郡久米町宮尾

河本 清	「全国の推定官衙址 中国地方 岡山県下の官衙推定遺跡」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
河本 清	「美作地方の官衙」『えとのす』25	新日本教育図書	1984

広島県

備後国 ヤスナ マカツ カメシ ヌカ ノノタマ ホシチ アンチ カフネ ミカミ エゾ ミヅキ セラ ミダニ ミヌキ
 安那・深津・神石・奴可・沼隈・品治・鞆田・甲奴・三上・惠蘇・御調・世羅・三谿・三次郡。
 安藝国 スタ サヘキ ヤマカタ タカミヤ ナタ
 沼田・賀茂・安藝・佐伯・山縣・高官・高田・沙田郡。

広島県全体

松崎寿和	「寺院・国府・郡衙」『広島県の考古学』	吉川弘文館	1981
船越謙策・東皓 傳	「広島付近の主要交通路の変遷」『広島市の文化財』22号	広島市教委	1983
福島政文	「備後の古代官衙」『草戸千軒』No.164	県草戸千軒町遺跡調査研究所	1987
なかがいし			
中垣内	大町駅家 広島市佐伯区五日市町大字三宅字中垣内		
五日市町教委	『中垣内遺跡 試掘調査概要』	五日市市教委	1985
広島市教委	「中垣内遺跡第2次発掘調査概報」『広島市の文化財』38号	広島市教委	1987
なかしま			
中島	品治駅家 福山市駅家町大字中島		
びんご			
備後国府	備後国府 府中市元町・出口町ほか		
福尾猛市郎	「備後・安芸の国郡の推移」『広島県史 原始・古代編』	県	1980
脇坂光彦	「備後国府成立の考古学的背景」『芸備』12集	芸備友の会	1982
小都 隆	「備後国府跡」『年報ひろしまの遺跡—昭和57年度における広島県の発掘調査—』	(財)県埋文調査センター	1983
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
県 教 委	『備後国府跡 推定地にかかる第1次調査概報』	県 教 委	1983
県立埋文センター	『備後国府跡 推定地にかかる第2次調査概報』	県 教 委	1984
県立埋文センター	『備後国府跡 推定地にかかる第3次調査概報』	県 教 委	1985
県立埋文センター	『備後国府跡 推定地にかかる第4次調査概報』	県 教 委	1986
片山和哉	「1985年出土の木簡 広島・備後国府跡(推定地)」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
県立埋文センター	『備後国府跡 推定地にかかる第5次調査概報』	県 教 委	1987
三木 勝	「備後国府と本山・元町の地名考」『もとやま』12号	本山町郷土史会	1987
木下 良	「地名「方八丁」をめぐって」『資料』13	伴野氏館跡保存会	1987
片山和哉	「備後国府所在地について—備後国府跡発掘調査5年間の成果と意義」『芸備』18集	芸備友の会	1987
脇坂光彦	「府中市の古代遺跡—備後国府と常城跡」『もとやま』13号	本山町郷土史会	1988

県立埋文センター	『備後国府跡 推定地にかかる第6次調査概要』	県教委	1988
県立埋文センター	『備後国府跡 推定地にかかる第7次調査概報』	県教委	1989
府中市埋文調査団	『備後国府跡 都市計画街路建設にともなう発掘調査概報』	府中市教委	1989
(財)県埋文調査センター	『備後国府跡 推定地にかかる第8次調査概要』	県教委	1990
桑原隆博	「発掘ニュース 国府を求めて8年日」『ひろしまの遺跡』40号	(財)県埋文調査センター	1990
谷重豊季	「備後国府跡についてー国府空間をイメージする作業ー」『島根大学法文学部地域社会教室論集』No.5	島根大学法文学部文学科地域社会教室	1990
(財)県埋文調査センター	「備後国府跡(第8次調査)」『年報VI 平成元年度』	(財)県埋文調査センター	1991
府中市教委	『備後国府と鴻臚館 大宰府・西日本の国府』	府中市教委	1991
(財)県埋文調査センター	「備後国府跡(第9次調査)」『年報VII 平成2年度』	(財)県埋文調査センター	1991
府中市教委	『備後国府跡ー推定地にかかる1990年度調査ー』	府中市教委	1992
桑原隆博	「備後国府跡について」『広島県文化財ニュース』131号	県文化財協会	1992
恵谷泰典編	「備後国府跡ー推定地にかかる第10次調査概報ー」『広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第105集』	県埋文調査センター	1992
府中市教委	『備後国府跡ー推定地にかかる1991年度調査概報ー』	府中市教委	1993
まえはら 前原	芦田駅家か軍団	府中市父石町前原	
つねき 常城	山城	府中市本山町～芦品郡新市町大字常	
尾多賢晴悟	「備後国常城についてー『統日本紀』所載の常城の所在と調査構想案ー」『溝婁』1	古代山城研究会	1991
やまざき 山崎	官衙関連施設か	三次市大田幸町	
しもほんたに 下本谷	三次郡衙	三次市西酒屋町字善法寺	
県教委	『下本谷遺跡発掘調査概報』	県教委	1980
県教委	『下本谷遺跡第2次発掘調査概報』	県教委	1981
(財)県埋文調査センター	『年報ひろしまの遺跡 昭和56年度における広島県の発掘調査』	(財)県埋文調査センター	1982
桑原隆博	「広島県の主要遺跡(2) 下本谷遺跡」『芸備』12集	芸備友の会	1982
県教委	『下本谷遺跡第3次発掘調査概報』	県教委	1982

広島県

県教委	『下本谷遺跡第4次発掘調査概報』	県教委	1983
(財)県埋文調査センター	『年報ひろしまの遺跡 昭和57年度における広島県の発掘調査』	(財)県埋文調査センター	1983
県立埋文センター	『下本谷遺跡第5次発掘調査概報』	県教委	1984
県立埋文センター	『下本谷遺跡第6次発掘調査概報』	県教委	1985
(財)県埋文調査センター	「古代の文化 奈良・平安時代」『遺跡がかたるひろしま』	(財)県埋文調査センター	1987

こうり
幸利 三谿郡街か 三次市大田幸町

にしもと
西本6号 神殿か評街か駅家か居宅か郷家 東広島市高屋町大字大島

あき
安芸国府推定地 安芸国府 安芸郡府中町

植井 勝	「古代安芸の国府を中心とする物資流通ルートの推測」『芸備地方史研究』127号	芸備地方史研究会	1980
県立歴史民俗博物館	『広島県立歴史民俗資料館のしおり 原始・古代の広島県』	県立歴史民俗博物館	1981
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
松崎寿和	「総説 中国山地と内海の考古学」『広島県史』	県	1984
木下 良	「国府と国分寺の関係について」『人文地理学の視園』	大明堂	1986

しもおかだ
下岡田 安芸駅家か安芸国府 安芸郡府中町石井城・城ヶ丘

河瀬正利	「下本谷・下岡田遺跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
松下正司	「1977年以前出土の木簡(三) 広島・下岡田遺跡」『木簡研究』3号	木簡学会	1981
府中町教委	『下岡田遺跡発掘調査概報 1982年度』	府中市教委	1983
(財)県埋文調査センター	『年報ひろしまの遺跡 昭和57年度における広島県の発掘調査』	(財)県埋文調査センター	1983
府中町教委	『下岡田遺跡発掘調査概報』	府中町教委	1984
府中町教委	『下岡田遺跡発掘調査概報 1984年度版』	府中町教委	1985
鈴木康之	「下岡田遺跡 安芸駅館跡に比定される官衙遺跡」『草戸千軒』16巻	県草戸千軒町遺跡調査研究所	1989
河瀬正利	「広島県下岡田遺跡の古代建物群をめぐって」『考古論集—潮見浩先生退官記念論文集—』	潮見浩先生退官記念事業会	1993

こおりやまじょうかまち
郡山城下町 高宮郡街か集落 高田郡吉田町大字吉田字下迫

みょうかんちひがし
明官地東

高宮郡内部郷倉か集落 高田郡吉田町大字中馬

あおさこ
青迫

官街 高田郡甲田町

おおみや
大宮

安那駅家か備後国府か備後国府関連 深安郡神辺町字湯野小字丸畑

県 教 委	『大宮遺跡第2次発掘調査概報』	県 教 委	1979
県 教 委	『大宮遺跡第3次発掘調査概報』	県 教 委	1980
篠原芳秀	「大宮遺跡と安那駅」『芸備』10集	芸備友の会	1980
福尾猛市郎	「備後・安芸の国郡の推移」『広島県史 原始・古代編』	県	1980
県 教 委	『大宮遺跡第4次発掘調査概報』	県 教 委	1981
県 教 委	『大宮遺跡第5次発掘調査概報』	県 教 委	1982
桑原隆博	「広島県の主要遺跡(2) 大宮遺跡」『芸備』12集	芸備友の会	1982
(財)県埋文 調査センタ ー	『広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第40集 大宮遺跡発掘調査報 告書 兼代地区Ⅰ』	(財)県埋文調査 センター	1985
(財)県埋文 調査センタ ー	『広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第51集 大宮遺跡発掘調査報 告書 兼代地区Ⅱ』	(財)県埋文調査 センター	1986

ごりょう
御領

備後国府か 深安郡神辺町字上御領・下御領

やまと
大和

官街か集落 甲奴郡上下町字矢野小字桑原

(財)県埋文 調査センタ ー	『広島県埋蔵文化財調査センター調査報告書第70集 大宮遺跡(A地点)』	(財)県埋文調査 センター	1988
----------------------	-------------------------------------	------------------	------

みちがそね
道ヶ曾根

官街関連集落 双三郡三良坂町大字灰塚

山 口 県

周防国 オホシマ タカ アマケ ツノ サハ ヨシキ
大橋・球珂・熊毛・都農・佐波・吉敷郡。
長門国 アツサ トヨタ ミネ オホツ アム
厚狭・豊浦・美禰・大津・阿武郡。

ながと

長門国府推定地 長門国府 下関市長府町

下関市教委	『長門国府 長門国府周辺遺跡調査報告Ⅱ』	下関市教委	1979
甲元真之・ 山内紀嗣・ 伊東照雄	「1978年出土の木簡 山口・長門国府周辺遺跡」『木簡研究』創刊号	木簡学会	1979
下関市教委	『長門国府 長門国府周辺遺跡調査報告Ⅲ』	下関市教委	1980
県埋文セン ター	『甍る郷土の歴史 奈良時代～平安時代』	県埋文センター	1980
下関市教委	『長門国府 長門国府周辺遺跡調査報告Ⅳ』	下関市教委	1981
下関市教委	『長門国分寺・長門国府周辺遺跡発掘調査報告Ⅴ』	下関市教委	1982
小川 信	「中世の長門府中と守護館・守護代所―「忌宮神社境内絵図」による景観復原を中心として―」『国史学』127号	国史学会	1985

あきね

秋根 豊浦郡街 下関市大字秋根

まえだ

前田 臨門駅家 下関市大字前田

穴門館 臨海館 下関市長府宮崎町

おかむら

岡村 寺か官街 宇部市大字吉見字岡村

よしだ (やまぐちだいがくこうない)

吉田 (山口大学構内) 吉敷郡街か郷家が居宅か荘所 山口市大字吉田

森田孝一	「周防吉敷郡吉田における古代・中世の様相―吉田遺跡をめぐる諸問題」『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅳ』	山口大学埋蔵文化財資料館	1986
森田孝一ほか	「吉田構内大学会館環境整備に伴う試掘調査」『山口大学構内遺跡調査研究年報Ⅴ』	山口大学埋蔵文化財資料館	1987

すおうすぜんじ

周防鑄銭司 周防鑄銭司 山口市大字鑄銭司大字大島～大字陶

八木 充	「周防鑄銭司と鑄銭司遺跡」『山口大学文学会志』23	山口大学	1972
倉住靖彦	「1977年以前出土の木簡(二) 山口・周防鑄銭司跡」『木簡研究』2号	木簡学会	1980
松田治登	「周防鑄銭司遺跡(文化財の保存)」『山口考古 現状と課題』	山口考古学会	1983
県 教 委	『上司・鑄銭司・大蔵・今宿西』	県 教 委	1984
山口市教委	『山口市埋蔵文化財調査報告第30集 周防鑄銭司遺跡 個人住宅建設に伴う発掘調査』	山口市教委	1989

はちがつぼ 八ヶ坪	周防鑄銭司	山口市鑄銭司系根		
すおう 周防国府	周防国府	防府市国衙ほか		
防府市教委	『防府市文化財調査年報Ⅰ 昭和52年度周防国府跡発掘調査概報』		防府市教委	1979
森江直紹	「周防国府跡」『仏教芸術』124号		毎日新聞社	1979
周防国府遺跡調査会	『国府通信』創刊号		周防国府遺跡調査会	1979
周防国府遺跡調査会	『国府通信』2号		周防国府遺跡調査会	1979
周防国府遺跡調査会	『国府通信』3号		周防国府遺跡調査会	1979
森江直紹	『社団法人防府青年会議所創立20周年記念誌 古代の防府（周防国府の発掘調査より）』		社団法人防府青年会議所	1979
周防国府遺跡調査会	『国府通信』4号		周防国府遺跡調査会	1980
乗安和二三	「周防国府跡出土の九州系古瓦」『古代文化』32巻2号		古代学協会	1980
防府市教委	『防府市文化財調査年報Ⅱ 史跡指定地周防国府跡東南隅発掘調査概報』		防府市教委	1980
栗原公德	「日本の古代都市 周防国府」『地理』25巻9号		古今書院	1980
県埋文センター	『甞る郷土の歴史 奈良時代～平安時代』		県埋文センター	1980
防府市教委	「周防府跡 昭和53年度発掘調査概報」『防府市文化財調査年報Ⅱ』		防府市教委	1980
防府市教委	『防府市文化財調査年報Ⅲ 周防国府跡 昭和54年度発掘調査概報』		防府市教委	1981
防府市教委	『防府市文化財調査年報Ⅳ 周防国府跡 昭和55年度発掘調査概報』		防府市教委	1982
米倉二郎	「周防国府と条里-再論-国府プラン拡張説の提唱」『地理科学』37巻2号		地理科学会	1982
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号		史学研究会	1983
森江直紹	「周防国府」『山口考古 現状と課題』		山口考古学会	1983
防府市教委・周防国府跡調査会	『周防国分寺・国府跡』		防府市教委・周防国府跡調査会	1983
乗安和二三	「山口県周防国府跡」『日本考古学年報33（1980年度版）』		日本考古学協会	1983
乗安和二三	「周防国府跡出土の東大寺瓦」『角田文衛博士古稀記念 古代学叢論』		角田文衛博士古稀記念事業会	1983
防府市教委・周防国府跡調査会	『周防国府跡』		防府市教委・周防国府跡調査会	1984
防府市教委	『防府市文化財調査年報Ⅵ 周防国府跡・周防国分寺 昭和56年度発掘調査概報』		防府市教委	1984
森江直紹	「周防国府の発掘調査」『周防国府の研究』復刻版		マツノ書店	1984
吉瀬勝康	「周防国府跡出土の瓦器」『古文化論叢』14号		九州古文化研究会	1984

山口県

防府市教委	『防府市文化財調査年報Ⅷ 昭和57年度 周防国府跡発掘調査概要』	防府市教委	1986
防府市教委	『周防国府跡(史跡「周防国衙」跡)保存修理事業報告書Ⅰ-二町城・東北隅・西北隅-』	防府市教委	1987
吉瀬勝康	「1986年出土の木簡 山口・周防国府跡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
八木 充	「周防国府と小字図」『国立歴史民俗博物館研究報告』20集 共同研究「古代の国府の研究」(続)	国立歴史民俗博物館	1989
防府市教委	『周防の国府跡 1970~80年代の発掘調査成果から』	防府市教委	1990
大林達夫	「1989年出土の木簡 山口・周防国府跡」『木簡研究』12号	木簡学会	1990
森江直紹	「周防国府」『新修国分寺の研究 第四巻 山陰道と山陽道』	吉川弘文館	1991
吉瀬勝康	「古代官衙とその周辺 「周防の官衙」」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
大林達夫	「周防国府と現存方格地割」『条里制研究』7号	条里制研究会	1991
周防国府跡調査会・防府市教委	『周防国府跡 山陽本線防府駅周辺連続立体交差事業・江川回収事業・年計画街路整備事業に伴う発掘調査概要報告書』	県・防府市	1993
渡辺一雄	「各都道府県の動向 山口県」『日本考古学年報44(1991年度版)』	日本考古学協会	1993
すなじおか 砂地岡	意福駅家か銅生産集落 美祿市於福町下字砂地		
(財)県教育財団・県教委	『山口県埋蔵文化財調査報告第160集 砂地岡遺跡』	(財)県教育財団・県教委	1993
いわきまこうごいし 石城山神籠石	神籠石 熊毛郡大和町		
しもおかだ 下岡田	官衙か 豊浦郡豊浦町大字室津上		
(財)県教育財団・県教委	『山口県埋蔵文化財調査報告第122集 下岡田遺跡 昭和63年度県営圃場整備事業に伴う発掘調査報告』	(財)県教育財団・県教委	1989
ながのぼり 長登銅山	官宮銅精錬 美祿郡美東町大字長登		
池田善文	「山口県長登銅山跡山神精錬遺跡」『日本考古学年報37(1984年度版)』	日本考古学協会	1987
美東町教委	『美東町文化財調査報告第3集 長登銅山跡Ⅰ-古代精錬遺跡発掘調査報告-』	美東町教委	1990
池田善文・八木 充	「1990年出土の木簡 山口・長登銅山跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
池田喜文	「山口県美祿郡美東町長登銅山跡」『日本考古学年報43(1990年度版)』	日本考古学協会	1992
池田善文	「1991年出土の木簡 山口・長登銅山跡」『木簡研究』14号	木簡学会	1992
池田善文	『長登銅山跡-古代採銅・精錬遺跡発掘調査概報-』	美東町教委	1992
八木 充	「奈良時代の銅生産-山口県美東町長登銅山跡の発掘調査-」『歴史と地理』442号	山川出版社	1992

池田満雄	「長登銅山遺跡から見た古代の銅生産」『山口県文化財』23号	県文化財愛護協会	1992
美東町教委	『美東町文化財調査報告第5集 長登銅山跡Ⅱ—古代製錬遺跡発掘調査報告—』	美東町教委	1993

平原第二 官宮精錬工房、曹司（長登製銅官衙の出先施設） 美祢郡美東町大字大田

徳島県

阿波国 板野・阿波・美馬・三好・麻殖・名東・名西・勝浦・那賀郡。

たかばたけ

高畑

阿波国府

徳島市国府町中宇高畑

島巡賢二	『高畑遺跡 県立国府養護学校プール建設工事に伴う埋蔵文化財発掘調査現地説明会資料』	県教委	1988
県教委	『掘ったでよ阿波 第3回埋蔵文化財資料展』	県教委	1989
県教委	『徳島県立国府養護学校プール建設工事に伴う高畑遺跡発掘調査概要報告書』	県教委	1990

あわ

阿波国府推定地

阿波国府か名方郡街

徳島市国府町府中・観音寺

一山 典	「阿波国府跡第1次調査概要」『徳島市史だより』9号	徳島市立図書館	1983
徳島市教委	『徳島市埋蔵文化財調査報告書第12集 阿波国府跡第1次調査概報（1982年）』	徳島市教委	1983
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
徳島市教委	「阿波国府跡第2次調査概要」『徳島市文化財だより』11・12号	徳島市教委	1984
徳島市教委	『徳島市埋蔵文化財調査報告書第13集 阿波国府跡第2次調査概報（1983年）』	徳島市教委	1984
徳島市教委	「阿波国府跡第3次調査概報－1984年度－」『徳島市埋蔵文化財調査報告書第14集』	徳島市教委	1985
一山 典	『徳島市埋蔵文化財調査報告書第15集 阿波国府跡第4次調査概報－1985年度－』	徳島市教委	1986
一山 典	『徳島市埋蔵文化財調査報告書第16集 阿波国府跡第5次調査概報 1986年度』	徳島市教委	1987
天羽利夫・一山 典	「阿波国府」『新修国分寺の研究 第五巻 上 北海道』	吉川弘文館	1987
県教委	『第8回埋蔵文化財資料展 阿波を掘る 最近の発掘調査』	県教委	1987
徳島市教委	「発掘調査の成果」『徳島市文化財だより』No.19,20	徳島市教委	1988
徳島市教委	『徳島市埋蔵文化財調査報告書第17集 阿波国府跡第6次調査概報 1987年度』	徳島市教委	1988
徳島市教委	『第9回埋蔵文化財資料展 阿波を掘る』	徳島市教委	1988
一山 典・三宅良明	『阿波国府跡－遺物資料集－』	徳島市教委	1989
徳島市教委	『阿波国府跡第7次調査概報 1988年度』	徳島市教委	1989
徳島市教委	『阿波国府跡第8次調査概報 1989年度』	徳島市教委	1990
徳島市教委	『第11回埋蔵文化財資料展図録 阿波を掘る 最近の発掘調査と矢野遺跡の出土土器』	徳島市教委	1990
徳島市教委	『阿波国府跡第9次調査概要－1990年度－』	徳島市教委	1991
徳島市教委	『阿波国府跡第10次調査概要－1991年度－』	徳島市教委	1992

しろのうち 城ノ内	阿波国府関連か寺院関連集落	徳島市国府町井戸字城ノ内		
しょう 庄	名東郡街か	徳島市庄町		
福家清司・ 久保脇美朗	『徳島県庄遺跡—徳島大学蔵本団地地区体育館地点の調査—』『日本考古 学年報36（1983年度版）』		日本考古学協会	1986
みょうどう 名東	名東郡街	徳島市名東町		
県 教 委	『第8回埋蔵文化財資料展 阿波を掘る 最近の発掘調査』		県 教 委	1987
名東遺跡発 掘調査委員 会	『名東遺跡発掘調査概要 名東町2丁目 宗教法人天理教国名大教会神殿 建設工事に伴う発掘調査』		名東遺跡発掘調 査委員会	1990
みやのまえ 宮ノ前	板野郡街か	板野郡板野町古城		

香川 県

讃岐国 オホチノヤム ミヅノヤムタ アサノウタリ ナカノタト ミノノカリタ 大内・寒川・三木・山田・香川・阿野・鞆足・那阿・多度・三野・刈田郡

やしまじょう 屋島城	屋島城	高松市屋島		高松市教委	1981
高松市教委	『屋島城跡』				
くんげいちりや 郡家一里屋	集落か郷倉	丸亀市郡家町		県教委・(財)埋文調査センター ・日本道路公団	1989
県教委・(財)埋文調査センター	『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報 昭和63年度』				
くんげはら 郡家原	官衙か集落	丸亀市三条町・郡家町		県教委・(財)埋文調査センター ・日本道路公団	1989
県教委・(財)埋文調査センター	『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報 昭和63年度』				
かわついちのまた 川津一ノ又	集落か官衙	坂出市川津町		県教委・(財)埋文調査センターほか	1992
(財)埋文調査センター	『川津一ノ又遺跡Ⅲ区』『四国横断自動車道建設に伴う埋文発掘調査概報 平成3年度』				
しもかわづ 下川津	鞆足郡衙出先施設か津か寺領荘所か居宅か集落	坂出市川津町下川津・中原		県教委	1986
県教委	『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報(VII) 下川津遺跡・岡宮古墳・聖通寺城跡』				
西村尋文	『香川県下川津遺跡』『日本考古学年報38(1985年度版)』			日本考古学協会	1987
県教委	『下川津遺跡』『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度～昭和62年度』			県教委	1988
県教委	『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財調査概報(IX) 下川津遺跡Ⅲ』			県教委	1988
大久保徹也	『1988年出土の木簡 香川・下川津遺跡』『木簡研究』11号			木簡学会	1989
県教委ほか	『瀬戸大橋建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告Ⅶ 下川津遺跡』			県教委・(財)埋文調査センター	1990
さぬき 讃岐国府	讃岐国府	坂出市府中町字本村		県教委	1979
県教委	『香川県埋蔵文化財調査年報 讃岐国府跡』				
大山真允	『讃岐国府跡の発掘成果について』『歴史手帖』7巻4号			名著出版	1979
県教委	『讃岐国府跡(第5次調査)』『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和54年度』			県教委	1980
県教委	『国府跡』『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和55年度』			県教委	1981
県教委	『讃岐国府を探る 坂出市府中町の国府跡確認調査から』			県教委	1981
県教委	『讃岐国府跡』『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和56年度』			県教委	1982

県教委	『讃岐国府跡－国庫補助による国府跡確認調査概要－』	県教委	1982
渡部明夫	「讃岐出土の輸入陶磁」『森貞次郎博士古稀記念 古文化論集』	森貞二郎博士古稀記念古文化論集刊行会	1982
六車恵一	「全国の推定官衙址 四国地方 香川県の官衙」『長野県考古学会誌』44 シンポジウム特集号 地方官衙のあり方	長野県考古学会	1982
県教委	『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和57年度』	県教委	1983
県教委	「讃岐国府跡」『新編香川叢書 考古篇』	県教委刊行企画委員会	1983
木下 良	「国府付属寺院について 角田博士の「国府寺」説を承けて」『角田文衛博士古稀記念 古代学論叢』	角田文衛博士古稀記念事業会	1983
渡部明夫	「讃岐国府跡の発掘調査とその問題点」『香川史学』12号	香川歴史学会	1983
松本豊胤	「讃岐国府」『新修国分寺の研究 第5巻 上 北海道』	吉川弘文館	1987
県教委	「讃岐国府跡」『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和63年度』	県教委	1989
県教委	「讃岐国府跡」『香川県埋蔵文化財調査年報 平成2年度』	県教委	1991
県教委	「讃岐国府跡」『香川県埋蔵文化財調査年報 平成3年度』	県教委	1992
坂出市教委	『坂出市遺跡詳細分布調査報告書』	坂出市教委	1992
県教委	「讃岐国府跡」『香川県埋蔵文化財調査年報 平成4年度』	県教委	1993

いなぎ

稲木（B地区） 集落か官衙関連 善通寺市稲木町・下吉田町

県教委	『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査実績報告 昭和59年度 稲木遺跡B地区・中村遺跡』	県教委	1984
県教委	「稲木遺跡B地区」『香川県埋蔵文化財調査年報 昭和59年度～昭和62年度』	県教委	1988
県教委ほか	『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第6冊 稲木遺跡』	県教委・(財)県埋文調査センター	1989

こんぞうじげし

金蔵寺下所 官衙関連か 善通寺市金蔵寺町

くにたほちちよう

杵田八丁 杵田駅家関連か寺院関連 観音寺市杵田町

県教委	『四国横断自動車道建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第五冊 石田遺跡・長砂古遺跡・杵田八丁遺跡』	県教委	1988
-----	---	-----	------

せんちよう

千町 松本駅家か 大川郡大川町富田中

かいたおかした

買田岡下 寺か官衙か居宅 仲多度郡仲南町大字十郷字買田

県教委ほか	「買田岡下遺跡」『国道バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報 平成4年度』	県教委・(財)埋文調査センターほか	1993
-------	--	-------------------	------

愛媛県

伊豫国 宇麻・新居・周敷・桑村・越智・野間・風早・和気・温泉・久米・浮穴・伊豫・喜多・宇和郡。

くろ 久米官衙遺跡群

来住（来住廃寺下層） 石場行宮か総領所、寺院 松山市来住町

松山市教委	『松山市文化財調査報告書第12集 来住廃寺』	松山市教委	1979
松山市教委	「来住廃寺跡寺域調査」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ 昭和62～63年度』	松山市教委	1989
松原弘宣	「松山市久米地域における7世紀代の諸遺跡」『日本史研究』329号	日本史研究会	1990
松原弘宣	「伊予国久米評の成立と回廊状遺構」『日本歴史』504号	吉川弘文館	1990
松山市教委 ・松山市立埋蔵文化財センター	「久米官衙遺跡群」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ 平成元年～2年度』	松山市教委・松山市立埋文センター	1991
松原弘宣	「7世紀における地方官衙群の形成と伊予国久米評」『文化財保存全国協議会第22回松山大会 大会テーマ 古代・中世の館と城の保存と活用 報告・講演要旨』	文化財保存全国協議会	1991
松山市教委 ・松山市立埋蔵文化財センター	『松山市文化財調査報告書第23集 来住廃寺—平成2年度調査概報—』	松山市教委・松山市立埋文センター	1991
松原弘宣	「回廊状遺構と熟田津」『新版古代の日本4 中国・四国』	角川書店	1992
松原弘宣	『熟田津と古代伊予国』	創風社	1992
松山市教委 ・(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	「来住廃寺19次調査地」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅴ 平成4年度』	松山市教委・(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	1993
松山市教委 ・(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	『松山市文化財調査報告書34 来住廃寺遺跡第15次調査報告書』	松山市教委・(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	1993

久米高畑 久米評衙か 松山市来住町・南久米町

松山市教委	「久米高畑遺跡（官衙関連遺跡）」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅰ 昭和60～61年度』	松山市教委	1987
西尾幸則	「愛媛県久米高畑遺跡（官衙関連遺跡）」『日本考古学年報38（1985年度版）』	日本考古学協会	1987
松山市教委	「久米高畑遺跡（第2次～第7次調査）」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ 昭和62～63年度』	松山市教委	1989
松山市教委	「久米高畑遺跡（第5次）」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅱ 昭和62～63年度』	松山市教委	1989
松原弘宣	「松山市久米地域における7世紀代の諸遺跡」『日本史研究』329号	日本史研究会	1990
松原弘宣	「伊予国久米評の成立と回廊状遺構」『日本歴史』504号	吉川弘文館	1990

松原弘宣	「7世紀における地方官衙群の形成と伊予国久米評」『文化財保存全国協議会第22回松山大会 大会テーマ 古代・中世の館と城の保存と活用 報告・講演要旨』	文化財保存全国協議会	1991
松山市教委・松山市立埋文センター	「久米官衙遺跡群」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ 平成元年～2年度』	松山市教委・松山市立埋文センター	1991
松山市教委・松山市立埋文センター	「久米高畑遺跡(第8・9・10・12・13・20次調査地)」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅲ 平成元年～2年度』	松山市教委・松山市立埋文センター	1991
(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	「久米高畑遺跡-8次調査-」『松山市文化財調査報告書第27集 来住・久米地区の遺跡』	(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	1992
(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	「久米高畑遺跡21次調査地」『松山市埋蔵文化財調査年報Ⅳ』	(財)松山市生涯学習振興財団埋文センター	1992
松原弘宣	「回廊状遺構と熟田津」『新版古代の日本4 中国・四国』	角川書店	1992
西尾幸則	「久米評」『考古学の世界4 中国・四国』	ぎょうせい	1993

みなみくのまち
南久米町

久米評衙関連 松山市南久米町

くめくぼた

久米窪田

久米郡衙 松山市久米窪田町

吉本 祐	「1979年出土の木簡 愛媛・久米窪田Ⅱ遺跡」『木簡研究』2号	木簡学会	1980
県教委	『一般国道11号松山東道路関係遺跡埋蔵文化財調査報告書Ⅱ 昭和55年度(1981年)』	県埋文調査センター	1981
安念幹倫	「1992年出土の木簡 愛媛・久米窪田森元遺跡」『木簡研究』15号	木簡学会	1993

いよ

伊予国府推定地

伊豫国府

今治市

今治市教委	『今治の歴史散歩』	今治市教委	1980
今治市教委	『今治市埋蔵文化財調査報告書6 富田小・桜井小屋内運動場』	今治市教委	1981
吉本 祐	「国府」『愛媛県史 原始・古代Ⅰ』	県	1982
県教委	『伊予国府跡確認調査概報Ⅰ』	県教委	1982
県教委	『伊予国府跡確認調査概報Ⅱ』	県教委	1983
県教委	『伊予国府跡確認調査概報Ⅲ』	県教委	1984
正岡睦夫・十亀幸雄	「伊予国府と国分寺」『日本の古代遺跡22』 愛媛	保育社	1985
西田 栄	「伊予国府」『新修国分寺の研究 第5巻 上 南海道』	吉川弘文館	1987

よこた

横田

伊豫郡衙か

伊予市松前町横田

愛媛県

ひらまつ
平松

伊豫郡衝か寺院隣接地 伊予市上三谷

(財)県埋文
調査センタ
ー

『県道「伊予一川内線」関連埋蔵文化財発掘調査報告書 平松遺跡、旗屋
遺跡1』

平松遺跡、旗屋

(財)県埋文調査
センター

1993

高 知 県

ウチノクニ アサヒ トキ アサヒ タカツキ ムラ

土佐国 安芸・香美・長岡・土佐・吾川・高岡・播多郡。

と き	土佐国府	南国市比江		
山本 大	「土佐の国府」『南国市史』		南 国 市	1979
宅間一之	「国衙跡の緊急発掘調査」『土佐史談』152		土佐史談会	1980
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第1集 神ノ木戸・クゲ・国庁地区の調査』		県 教 委	1980
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第2集 内裏地区の調査』		県 教 委	1981
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第3集 府中地区の調査』		県 教 委	1982
宅間一之	「高知県土佐国府」『日本考古学年報32（1979年度版）』		日本考古学協会	1982
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第4集 府中・太郎三郎ヤシキ地区の調査』		県 教 委	1983
宅間一之	「高知県土佐国衙跡」『日本考古学年報33（1980年度版）』		日本考古学協会	1983
宅間一之	「高知県」『日本考古学協会昭和58年度大会資料』		日本考古学協会	1983
宅間一之	「土佐国衙並びに国分寺の考古学的研究」『高知の研究1 地質・考古編』		清文堂出版	1983
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査測量用骨格基準点設置報告書』		県 教 委	1984
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第5集 堂ケ内・クゲ地区の調査』		県 教 委	1984
宅間一之	「高知県土佐国衙跡」『日本考古学年報34（1981年度版）』		日本考古学協会	1984
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第6集 一ノ坪・鍛冶給・松ノ下地区の調査』		県 教 委	1986
南国市教委	『土佐国府跡発掘調査記者発表及び現地説明会資料』		南国市教委	1986
南国市教委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第7集 松ノ下・南屋敷地区の調査』		南国市教委	1987
岡本健児	「土佐国府」『新修国分寺の研究 第5巻 上 北海道』		吉川弘文館	1987
県 教 委	『昭和62年度土佐国府跡発掘調査記者発表及び現地説明会資料』		県 教 委	1987
県 教 委	『土佐国衙跡発掘調査報告書第8集 松ノ下・金屋地区の調査』		県 教 委	1988
県 教 委	「県内の主要な発掘調査概要（昭和61～62年度） 土佐国府跡」『埋文こうち』1号		県 教 委	1988
県 教 委	『高知県埋蔵文化財調査報告書第26集 土佐国衙跡発掘調査報告書第9集 -金屋地区の調査-』		県 教 委	1989
岡本健児	「寺院跡と国府」『日本の古代遺跡39』 高知		保 育 社	1989
廣田佳久	「県内の主要な発掘調査概要（昭和63年度） 南国市土佐国府跡」『埋文こうち』2号		県 教 委	1989
県 教 委	『高知県埋蔵文化財調査報告書第28集 土佐国衙跡発掘調査報告書第10集 -金屋・神ノ木地区の調査-』		県 教 委	1990
南国市教委	『南国市埋蔵文化財調査報告書第11集 南国市の遺跡 平成元年度南国市遺跡詳細分布調査報告書』		南国市教委	1990
廣田佳久	「県内の主要な発掘調査概要（平成元年度） 南国市土佐国府跡」『埋文こうち』3号		県 教 委	1990
県 教 委	『高知県埋蔵文化財調査報告書第32集 土佐国衙跡発掘調査報告書第11集 -金屋地区の調査-』		県 教 委	1991

高知県

廣田佳久	「県内の主要な発掘調査概要（平成2年度） 南国市土佐国衙跡」『埋文こうち』4号	県教委	1991
じゅうまん 十万			
大忍郷家豪族居宅 香美郡香我美町上十分			
吉原達生	「県内の主要な発掘調査概要（昭和61～62年度） 十万遺跡」『埋文こうち』1号	県教委	1988
香我美町教委	『香我美町埋蔵文化財調査報告書第2集 十万遺跡発掘調査報告書』	香我美町教委	1988
高橋啓明	「高知県十万遺跡」『日本考古学年報40（1987年度版）』	日本考古学協会	1989
(財)県埋文センター	『高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第4集 十万遺跡Ⅱ 高知県経済連LPガス容器検査所建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	(財)県埋文センター	1992
(財)県埋文センター	『高知県埋蔵文化財センター年報1 1991年度』	(財)県埋文センター	1992
すえ 須江上段			
頭家関連か 香美郡土佐山田町須江			
中山泰弘	「須江上段遺跡松ノ本地区」『高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第9集』	(財)県埋文センター	1992
中山泰弘	「須江上段遺跡ヨコキ地区」『高知県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第10集』	(財)県埋文センター	1992
しかぶち 深淵			
官衙か 香美郡野市町深淵			
高橋啓明	「県内の主要な発掘調査概要（昭和61～62年度） 深淵遺跡」『埋文こうち』1号	県教委	1988
吉原達生	「県内の主要な発掘調査概要（昭和63年度） 野市町深淵遺跡（第2次調査）」『埋文こうち』2号	県教委	1989
野市町教委	『野市町埋蔵文化財調査報告書第1集 深淵遺跡発掘調査報告書』	野市町教委	1989
そが 曾我			
郷家か居宅 香美郡野市町中ノ村			
野市町教委	『野市町埋蔵文化財調査報告書第2集 曾我遺跡発掘調査報告書』	野市町教委	1989
高橋啓明	「高知県・曾我遺跡」『月刊考古学ジャーナル』No.312	ニュー・サイエンス社	1989
高橋啓明	「県内の主要な発掘調査概要（昭和63年度） 野市町曾我遺跡」『埋文こうち』2号	県教委	1989
みつぎ 美都岐			
官衙関連か 高岡郡佐川町東組上美都岐			
廣田佳久	「各都道府県の動向 高知県」『日本考古学年報44（1991年度版）』	日本考古学協会	1993
みやざき 宮崎			
大方郷家 幡多郡大方町加持字宮崎			
大方町教委	『大方町埋蔵文化財発掘調査報告書第2集 竹シマツ遺跡・宮崎遺跡』	大方町教委	1992

福岡県

- 筑前国 怡土・志麻・早良・那珂・席田・糟屋・宗像・遠賀・鞍手・嘉麻・穂波・夜須・下座・上座・
御笠郡。
- 筑後国 御原・生葉・竹野・山本・御井・三潞・上妻・下妻・山門・三毛郡。
- 豊前国 田河・企教・築城・京都・仲津。上毛（～大分県）、他2郡（大分県）。

ながの

長野A

企教郡衙館別院か豊前国府出先施設か集落か駅家 北九州市小倉南区長野

栗山伸司	「1981年出土の木簡 福岡・長野遺跡」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	『北九州市埋蔵文化財調査報告書第24集 長野A・E遺跡調査概報』	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1984
(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	『北九州市埋蔵文化財調査報告書第54集 長野A遺跡2(Ⅱ・Ⅴ・Ⅵ区の調査) -九州縦貫自動車道関係文化財調査報告11-』	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1987
(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	『北九州市埋蔵文化財調査報告書第55集 長野A遺跡3(Ⅲ・Ⅶ・Ⅷ区(1号溝)の調査) -九州縦貫自動車道関係文化財調査報告12-』	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1987
前田義人	「北九州市域の遺跡」『福岡考古』14号	福岡考古懇話会	1989
梅崎恵司	「旧豊前国企教郡官衙考」『研究紀要』7号	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1993

かみしょうぞう

上清水

官衙か 北九州市小倉南区大字横代字坂本

(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	「上清水遺跡(Ⅰ区)」『埋蔵文化財調査室年報3 昭和60年度』	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1987
(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	『北九州市埋蔵文化財調査報告書第90集 上清水遺跡Ⅰ区(奈良時代遺構編) -九州縦貫自動車道関係文化財調査報告21-』	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1990

とくりき

徳力

寺院か官衙 北九州市小倉南区大字徳力

(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	『北九州市埋蔵文化財調査報告書第98集 徳力遺跡(上) -都市モノレール小倉線及び国道322号線築造工事に伴う発掘調査-』	(財)北九州市教育文化事業団埋文調査室	1991
---------------------	---	---------------------	------

てらだ

寺田

企教郡衙館別院か 北九州市小倉南区大字貫

勝円B	集落か企教郡衙関連 北九州市小倉南区大字曾根
-----	------------------------

福岡県

かたの 片野	企救郡衙関連か	北九州市小倉北区片野			
屏賀坂	到津駅家	北九州市小倉北区金鷄町			
うみのなかみら 海の中道	津厨か鴻臚館関係施設か專業漁村	福岡市東区海の中道（塩屋）			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第87集 海の中道遺跡』		福岡市教委	1982	
朝日新聞社 福岡本部編	『福岡の古代を掘る—大宰府から海の中道へ』		葦書房	1992	
たたらこめた 多々良込田	夷守駅家か鴻臚館関連	福岡市東区多の津			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第53集 多々良・込田遺跡Ⅱ 福岡市東区多の津所在遺跡群の調査』		福岡市教委	1980	
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第121集 多々良・込田遺跡Ⅲ 福岡市東区多の津所在遺跡群の調査』		福岡市教委	1985	
いそうだ 井相田	駅家か他の公的施設	福岡市博多区井相田			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第152集 井相田C遺跡Ⅰ』		福岡市教委	1987	
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第179集 井相田C遺跡Ⅱ』		福岡市教委	1988	
はかた 博多遺跡群	鴻臚館か港湾管理などの官衙	福岡市博多区上呉服町			
佐藤一郎	『律令期の博多遺跡群』『法哈哇』1号		博多遺跡研究会	1993	
しもつきくまてんじんもり 下月隈天神森	延田駅家か	福岡市博多区下月隈			
福岡市教委	『博多区東平尾の歴史—その1—久保園遺跡とその周辺』		福岡市教委	1983	
りゅうげじ 立花寺	駅家か豪族居宅	福岡市博多区大字金隈字隈ノ下			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第321集 立花寺2—第2次調査報告—』		福岡市教委	1993	
いたつけしゅうへん 板付周辺D-10a・B-12地点	寺院か官衙	福岡市博多区板付ほか			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第57集 板付周辺遺跡調査報告書（6）』		福岡市教委	1980	
なか 那珂遺跡群	那津官家か那珂評衙関連	福岡市博多区那珂			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第162集 博多区那珂遺跡群第7次 福岡公民館関係埋蔵文化財調査報告』		福岡市教委	1987	
福岡市教委	『那珂遺跡群 第14・16・18次』『福岡市埋蔵文化財年報vol. 3 昭和63（1988）年度』		福岡市教委	1990	

福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第254集 那珂遺跡4 那珂遺跡群第23次調査の報告 その1』	福岡市教委	1991
福岡市教委	「那珂遺跡群第20次 (NAK-20・23)」『福岡市埋蔵文化財年報vol. 4 (1989年度)』	福岡市教委	1991
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第324集 那珂遺跡・8—那珂遺跡群第20次調査の報告—』	福岡市教委	1993
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財年報Vol. 6 1991年度』	福岡市教委	1993
なかきゆうひら 那珂久平 那珂郡街 福岡市博多区那珂			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第133集 那珂久平遺跡I』	福岡市教委	1986
ひえ 比恵 那津官家か 福岡市博多区博多駅前			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第116集 比恵遺跡第8次調査概要』	福岡市教委	1985
柳沢一男	「福岡市比恵遺跡の官衙的建物群」『日本歴史』465号	吉川弘文館	1987
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第174集 比恵遺跡群(8)』	福岡市教委	1988
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第255集 比恵遺跡群(10)』	福岡市教委	1991
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第325集 比恵遺跡群(12)第37・39次発掘調査』	福岡市教委	1993
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財年報Vol. 6 1991年度』	福岡市教委	1993
ささい 雀居 官衙関連 福岡市博多区福岡空港内			
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第322集 雀居遺跡・1—第2次調査の報告—』	福岡市教委	1993
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財年報Vol. 6 1991年度』	福岡市教委	1993
こうらん・つくしのむらつみ 鴻臚館・筑紫館 筑紫館、鴻臚館 福岡市中央区内			
矢野佳代子・ 田崎博之	「九州大学考古学研究所蔵の平和台出土遺物」『福岡市埋蔵文化財調査報告書第101集 高速鉄道関係埋蔵文化財調査報告Ⅲ 福岡城址—内堀外壁石積の調査—』	福岡市教委	1983
福岡市立歴史資料館	『鴻臚館跡出土品速報展』	県教委	1988
折尾学・ 吉武学	「鴻臚館跡推定地の発掘調査」『日本歴史』484号	吉川弘文館	1988
柳田純孝	「鴻臚館跡の遺跡と遺物」『月刊文化財』No.302	第一法規出版	1988
熊野正也	「古代の迎賓館を掘る—「大宰府展」の東京開催」『歴史手帖』17巻6号	名著出版	1989
山崎純男・ 吉武学	「福岡県鴻臚館跡(筑紫館跡)」『日本考古学年報40(1987年度)』	日本考古学協会	1989
福岡市立歴史資料館	『鴻臚館跡』	県教委	1989
福岡市教委	「鴻臚館第4次」『福岡市埋蔵文化財年報vol. 3 昭和63(1988)年度』	福岡市教委	1990

福岡県

澤村 仁	「鴻臚館の復元」『古代文化』42巻8号	(財)古代学協会	1990
浜田耕策	「新羅の迎賓機構—関門と領客府—」『古代文化』42巻8号	(財)古代学協会	1990
林田正男	「筑紫館と遣外使の歌」『古代文化』42巻8号	(財)古代学協会	1990
石見清裕	「唐の鴻臚寺と鴻臚客館」『古代文化』42巻8号	(財)古代学協会	1990
西谷 正	「特輯『大宰府鴻臚館をめぐる諸問題』に寄せて」『古代文化』42巻8号	(財)古代学協会	1990
角田文衛	「平安京の鴻臚館」『古代文化』42巻8号	(財)古代学協会	1990
平野邦雄	「鴻臚館と木簡」『都府楼』10号	(財)古都大宰府を守る会	1990
折尾 学	「鴻臚館跡の調査概要」『都府楼』10号	(財)古都大宰府を守る会	1990
折尾 学	「大宰府鴻臚館(筑紫館)跡の調査概要」『日本考古学協会1990年度大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1990
平野邦雄	「鴻臚館の成立」『古代文化』42巻12号	(財)古代学協会	1990
折尾 学	「鴻臚館跡の調査概要」『古代文化』42巻12号	(財)古代学協会	1990
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第270集 鴻臚館跡Ⅰ 発掘調査概報』	福岡市教委	1991
福岡市教委	「筑紫館・鴻臚館第5次(KRE-5)」『福岡市埋蔵文化財年報 vol.4 (1989年度)』	福岡市教委	1991
折尾 学	「大宰府鴻臚館跡調査考」『児島隆人先生喜寿記念論集 古代文化論叢』	児島隆人先生喜寿記念事業会	1991
折尾 学	「1990年出土の木簡 福岡・鴻臚館跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
山崎純男	「鴻臚館の発掘調査」『平凡社百科年鑑'91』	平凡社	1991
山崎純男	「鴻臚館と志賀の海人」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
山崎純男	「福岡県福岡市筑紫館・鴻臚館跡」『日本考古学年報43 (1990年度版)』	日本考古学協会	1992
山崎純男	「筑紫館(鴻臚館)の便所遺構」『月刊文化財』No.350	第一法規出版	1992
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第315集 鴻臚館跡Ⅱ』	福岡市教委	1992
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第355集 鴻臚館跡Ⅲ』	福岡市教委	1993
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財年報6 1991年度』	福岡市教委	1993

かしはら かしはら

柏原遺跡群柏原M 居宅か国府出先施設か早良郡衙出先施設か比伊郷家 福岡市南区柏原林崎

福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第191集 福岡市柏原遺跡群VI—古墳・古代遺跡の調査—』	福岡市教委	1988
-------	---	-------	------

いじり

井尻B遺跡群 寺院か官衙 福岡市南区井尻

とくなが

徳永 大宰府主船司関連 福岡市西区大字徳永宇下引地

福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第242集 徳永遺跡 国道202号線今宿バイパス関係埋蔵文化財調査報告Ⅱ』	福岡市教委	1991
-------	---	-------	------

しもやまと 下山門	公的施設か	福岡市西区大字下山門		
ひがしいるべ 東入部遺跡群	早良郡街か官営製鉄工房	福岡市早良区大字東入部		
ありた、こたべ 有田・小田部 (有田)	早良郡街、ミヤケ	福岡市早良区～西区～東区有田・小田部		
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第81集	有田・小田部第2集』	福岡市教委	1982
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第84集	有田・小田部第3集 原西保育所の調査(遺構編)』	福岡市教委	1982
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第96集	有田・小田部第4集』	福岡市教委	1983
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第110集	有田・小田部第5集』	福岡市教委	1984
福岡市教委	『福岡県埋蔵文化財調査報告書第113集	有田・小田部第6集』	福岡市教委	1985
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第139集	有田・小田部第7集』	福岡市教委	1986
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第155集	福岡市有田・小田部第8集』	福岡市教委	1987
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第173集	有田・小田部第9集』	福岡市教委	1988
福岡市教委	「有田遺跡」『福岡市埋蔵文化財年報	1986年度』	福岡市教委	1988
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第212集	有田・小田部第10集』	福岡市教委	1989
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第234集	有田・小田部第11集』	福岡市教委	1990
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第264集	有田・小田部第12集』	福岡市教委	1991
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第339集	有田・小田部遺跡第17集』	福岡市教委	1993
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第340集	有田・小田部遺跡第18集』	福岡市教委	1993
米倉秀紀	「那津官家?—博多湾岸における三本柱榦と大型総柱建物群—」『福岡市博物館研究紀要』3号		福岡市博物館	1993
こうらさん 高良山神籬石	神籬石	久留米市御井町・山川町		
堤 亮二	「神籬石の魅力」『都府楼』12号		(財)古都大宰府を守る会	1991
ちくご 筑後国府	筑後国府	久留米市合川町・御井町・東合川町		
ふるごう 古宮地区	筑後国府	久留米市合川町古宮		
えだみつ 枝光地区	筑後国府	久留米市合川町北		
あさづま 朝妻地区	筑後国府	久留米市御井町字朝妻		
よこみち 横道地区	筑後国府	久留米市御井町字横道町		
ふきあげ 吹上	筑後国府(横道地区関連)	久留米市山川町字新婦・御井町字吹上		
むねさき 宗崎	筑後国府	久留米市御井町字宗崎		
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第20集	筑後国府跡 昭和51・52・53年度発掘調査概報』	久留米市教委	1979

福岡県

久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第23集 報』	筑後国府跡	昭和54年度発掘調査概	久留米市教委	1980
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第26集 報』	筑後国府跡	昭和55年度発掘調査概	久留米市教委	1981
木原武雄	『大宰府管内国府の研究 筑後国府』			日本学術振興会	1982
松村一良	「福岡県筑後国衙跡」『日本考古学年報32（1979年度版）』			日本考古学協会	1982
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第33集 発掘調査概報』	筑後国府跡・国分寺跡	昭和56年度	久留米市教委	1982
沢村 仁	「筑後国府の謎」『文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU』8号			博物館等建設推進九州会議	1982
松村一良	「筑後地方を縦断する古代駅路」『文明のクロスロード MUSEUM KYUSYU』9号			博物館等建設推進九州会議	1983
松村一良	「筑後国府の調査」『古代文化』35巻7号			(財)古代学協会	1983
日野尚志	「西海道の国府 筑後国府」『大宰府古文化論叢 上』			吉川弘文館	1983
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第41集 発掘調査概要報告』	筑後国府跡・国分寺跡	昭和58年度	久留米市教委	1984
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第44集 発掘調査概要報告』	筑後国府跡・国分寺跡	昭和59年度	久留米市教委	1985
久留米市教委	『第10回くるめの考古資料展 古代久留米を探る』			久留米市教委	1985
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第46集 報』	筑後国府跡	昭和60年度発掘調査概	久留米市教委	1986
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第47集 文化財集報（1）』	新婦遺跡・吹上遺跡久留米市埋蔵文化財集報（1）		久留米市教委	1986
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第49集 横道遺跡（1） 歴史時代編』			久留米市教委	1987
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第51集 報』	筑後国府跡	昭和61年度発掘調査概	久留米市教委	1987
櫻井康治	「筑後国府」『新修国分寺の研究 第5巻 下』			吉川弘文館	1987
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第54集 報』	筑後国府跡	昭和62年度発掘調査概	久留米市教委	1988
久留米市教委	『第13回くるめの考古資料展 古代久留米を探る 特別展筑後国府とその時代』			久留米市教委	1988
松村一良	「筑後国府の調査と駅路」『条里制研究』5号			条里制研究会	1989
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第59集 発掘調査概要』	筑後国府跡・国分寺跡	昭和63年度	久留米市教委	1989
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第62集 発掘調査概要』	筑後国府跡・国分寺跡	平成元年度	久留米市教委	1990
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』			角川書店	1991
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第67集 要』	筑後国府跡	平成2年度発掘調査概	久留米市教委	1991
久留米市教委	『第16回くるめの考古資料展 古代久留米を探る』			久留米市教委	1991

水原道範	『古代官衙とその周辺 「筑後の官衙」』『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第70集 筑後国府跡・国分寺跡 平成3年度調査概報』	久留米市教委	1992
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第81集 筑後国府跡 平成4年度発掘調査概要』	久留米市教委	1993
かみみち 神道	官人居住集落 久留米市御井旗崎一丁目		
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第66号 東部地区埋蔵文化財調査報告書第10集』	久留米市教委	1991
したみ 下見	筑後国府関連集落 久留米市御井旗崎町一丁目		
久留米市教委	『久留米市 御井旗崎一丁目所在遺跡の調査』『久留米市文化財調査報告書第77集 神道遺跡第13次発掘調査』	久留米市教委	1993
き へボノ木	寺院か御井郡衙 久留米市東合川町字上へボノ木・下へボノ木		
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第21集 昭和53年度東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財調査概報』	久留米市教委	1979
久留米市教委	『昭和54年度東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財調査概要』	久留米市教委	1980
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第29集 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財調査報告書第1集』	久留米市教委	1981
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第39集 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書第3集』	久留米市教委	1984
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第43集 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財調査報告書第4集』	久留米市教委	1985
久留米市教委	『第10回くるめの考古資料展 古代久留米を探る』	久留米市教委	1985
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第45集 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書第5集』	久留米市教委	1986
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第50集 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書第6集』	久留米市教委	1987
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第53集 東部土地区画整理事業関係埋蔵文化財発掘調査報告書第7集』	久留米市教委	1988
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第58集 東部地区埋蔵文化財調査報告書第8集』	久留米市教委	1989
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第61集 東部地区埋蔵文化財調査報告書第9集』	久留米市教委	1990
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第66集 東部地区埋蔵文化財調査報告書第10集』	久留米市教委	1991
久留米市教委	『第16回くるめの考古資料展 古代久留米を探る』	久留米市教委	1991
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第71集 東部地区埋蔵文化財調査報告書第11集』	久留米市教委	1992

福岡県

久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第83集 東部地区埋蔵文化財調査報告書代12集』	久留米市教委	1993
かみつどもい 上津土塁	水城 久留米市上津町字東上村・馬場・猪ノ子隅・八ノ工・平野ほか		
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第48集 上津土塁跡』	久留米市教委	1986
さかもと 坂本	三潞郡衛曹司（工房管理）か居宅 久留米市安武町安武本字坂本		
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
のせづか 野瀬塚	三潞郡衛出先施設（工房）か田家郡衙 久留米市安武町安武本字野瀬塚		
久留米市教委	「安武地区遺跡群」『野瀬塚遺跡現地説明会資料』	久留米市教委	1989
緒方 景	「各都道府県の動向 福岡県」『日本考古学年報42（1989年度）』	日本考古学協会	1991
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
しょうやの 庄屋野	田家郷家か 久留米市安武町安武本字庄屋野		
ねんぶつが 念仏塚	三潞郡衙関連 久留米市安武町安武本字念仏塚		
しあいに 汐入	三潞郡衙か津 久留米市安武町住吉～大善寺町宮本		
久留米市教委	「汐入遺跡」『久留米市文化財調査報告書第78集』	久留米市教委	1993
どうぞう 道蔵	三潞郡衙か津 久留米市大善町中津		
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第68集 道蔵遺跡』	久留米市教委	1991
久留米市教委	『久留米市文化財調査報告書第79集 大善寺北部地区遺跡群Ⅱ 県営大善寺北部地区圃場整備事業関係に伴う埋蔵文化財調査報告書』	久留米市教委	1993
近沢康治	「道蔵遺跡」『1993年度スライド映写会 歴史は筑後川の流れとともにー7ー』古代の役所を探る	北筑後文化財行政連絡協議会	1993
こが 古賀	三潞郡衙か正倉別院 久留米市大善寺町宮本字古賀		
こしょうたに 御所ヶ谷神籠石	神籠石 行橋市大字津積		
堤 亮二	「神籠石の魅力」『都府楼』12号	(財)古都大宰府を守る会	1991

行橋市教委	『行橋市文化財調査報告書第21集 史跡御所ヶ谷神龍石保存管理計画策定報告書』	行橋市教委	1993
おごおり 小郡	御原郡街か軍団 小郡市小郡字向桑地		
工業普通	『小郡遺跡』『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
小郡市教委	『小郡市文化財調査報告書 小郡遺跡 発掘調査と環境整備報告』	小郡市教委	1980
小郡市教委	『小郡市文化財調査報告書第47集 小郡遺跡Ⅱ 小郡官衙遺跡確認調査報告』	小郡市教委	1988
小郡市教委	『小郡市文化財調査報告書第56集 小郡遺跡Ⅲ 福岡県小郡市所在遺跡の調査報告書』	小郡市教委	1989
松村一良	『西海道の官衙と集落』『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
おおいだい 大板井	御原郡街正倉 小郡市大板井字野畑		
小郡市教委	『小郡市文化財調査報告書第76集 大板井遺跡10』	小郡市教委	1991
いのうえやくしどう 井上薬師堂	官衙か寺院関連か居宅 小郡市井上		
県教委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告-10-小郡市所在井上薬師堂遺跡の調査』	県教委	1987
ひかた 千潟	御原郡街関連集落 小郡市千潟		
おごおりしょうじり 小郡正尻	御原郡街関連 小郡市小郡		
県教委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告-7-』	県教委	1986
みかさ 御笠地区	蘆城駅家 筑紫野市大字高木・阿志岐・中島		
筑紫野市教委	『筑紫野市文化財調査報告書第15集 御笠地区遺跡 御笠地区県営圃場整備事業に伴う発掘調査』	筑紫野市教委	1986
なかしま 仲島	公的施設か集落、祭祀 大野城市仲畑・福岡市博多区井相田		
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第3集 仲島遺跡Ⅰ 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1980
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第6集 仲島遺跡Ⅱ 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1981
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第10集 仲島遺跡Ⅲ 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1983
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第12集 仲島遺跡Ⅳ 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1984
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第17集 仲島遺跡Ⅴ 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1986

福岡県

大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第20集 仲島遺跡VI 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1987
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第24集 仲島遺跡VII 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1988
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第27集 仲島遺跡VIII 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1989
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第31集 仲島遺跡IX 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1990
大野城市教委	『大野城市文化財調査報告書第34集 仲島遺跡X 福岡県大野城市仲島周辺遺跡調査概要』	大野城市教委	1992

おのしょう

大野城	大野城	大野城市・太宰府市・粕屋郡宇美町	
県教委	『特別史跡大野城跡』	県教委	1979
県教委	『特別史跡大野城跡 環境整備事業実施報告書II』	県教委	1980
九州歴史資料館	『特別史跡大野城跡IV 主城原地区・北石垣発掘調査概要・整備概要(2)』	九州歴史資料館普及会	1980
成周録	「大野城小致一―百濟山城との比較考察を中心として―」『鏡山猛先生古稀記念 古文化論叢』	鏡山猛先生古稀記念論文集刊行会	1980
九州歴史資料館	「特別史跡大野城跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和56年度』	九州歴史資料館	1981
県教委	『特別史跡大野城跡V 主城原地区(第4次)・村上地区(第1次)発掘調査概報』	県教委	1982
県教委	『特別史跡大野城跡VI 村上地区(第2次)・坂本口土塁発掘調査概報』	県教委	1983
横田義章	「大野城の建物」『九州歴史資料館開館十周年記念 大宰府古文化論叢 上巻』	吉川弘文館	1983
県教委	『特別史跡大野城跡 環境整備事業実施報告書III』	県教委	1984
九州歴史資料館	「特別史跡大野城跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和59年度』	九州歴史資料館	1985
九州歴史資料館	「特別史跡大野城跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和60年度』	九州歴史資料館	1986
九州歴史資料館	「特別史跡大野城跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和61年度』	九州歴史資料館	1987
九州歴史資料館	「特別史跡大野城跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和62年度』	九州歴史資料館	1988
九州歴史資料館	「特別史跡大野城跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和63年度』	九州歴史資料館	1989
県教委	『特別史跡大野城跡VII 大宰府口城門跡発掘調査概報』	県教委	1991
石松芳雄	「大宰府の成立」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
太宰府市史編集委員会	『太宰府市史 考古資料編』	太宰府市	1992
横田賢次郎	「大野城の城門―大宰府城門を中心として―」『月刊考古学ジャーナル』No.369	ニュー・サイエンス社	1993

石松好雄	「大宰府の防衛—水城と大野城—」『九州歴史大学講座』32号	九州歴史大学講座	1993
たけまるおおあげ 武丸大上げ	郷関係公的施設か駅家 宗像市大字武丸大上げ		
宗像市教委	『宗像市文化財調査報告書第7集 宗像市埋蔵文化財発掘調査概報 1983年度』	宗像市教委	1984
たぎいふ…たぎいふしょうほう 大宰府・大宰府条坊	大宰府 太宰府市観世音寺～筑紫野市大字観世音寺・杉塚・塔原・二日市		
石松好雄	「大宰府政庁の庁域について」『九州歴史資料館研究論集3』	九州歴史資料館	1977
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和53年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1979
倉住靖彦	「大宰府」『教育社歴史新書 日本史 25』	教育社	1979
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和54年度』	九州歴史資料館	1980
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和54年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1980
古都大宰府を守る会	『大宰府町の文化財3 宮の本遺跡』	古都大宰府を守る会	1980
県教委	『特別史跡大宰府跡 環境整備事業実施報告書Ⅱ』	県教委	1980
高橋誠一	「日本の古代都市・大宰府」『地理』25巻9号	古今書院	1980
石松好雄	「大宰府鴻臚館跡採集の古瓦」『鏡山猛先生古稀古記念 古文化論攷』	鏡山猛先生古稀記念論文集刊行会	1980
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和55年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1981
森田勉・倉吉靖彦	「大宰府の検討」『古代を考える』28号	古代を考える会	1981
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和55年度』	九州歴史資料館	1981
倉住靖彦	「1980年出土の木簡 福岡・大宰府学校院跡東辺部」『木簡研究』3号	木簡学会	1981
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和56年度』	九州歴史資料館	1981
木原武雄	「大宰府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和56年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1982
石松好雄	「大宰府の官衙遺跡と関連遺跡」『日本歴史地図 原始・古代編 下』	柏書房	1982
大宰府町教委	『大宰府町の文化財第5集 大宰府条坊跡 観世音寺土地区画整理に伴う発掘調査(1)』	大宰府町教委	1982
大宰府町教委	『大宰府町の文化財第7集 大宰府条坊跡Ⅱ』	大宰府町教委	1982
倉住靖彦	「1981年出土の木簡 福岡・大宰府跡(大楠地区)」『木簡研究』4号	木簡学会	1982
高橋誠一	「大宰府と山城」『講座考古地理学2』	学生社	1983

福岡県

石松好雄	「大宰府の官衙」『仏教芸術』特集大宰府再発見 146号	毎日新聞社	1983
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和57年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1983
鏡山 猛・石松好雄	「大宰府史跡調査の考古学的成果」『中世の考古学』	名著出版	1983
岸 俊男	「大宰府と都城制」『九州歴史資料館開館十周年記念 大宰府古文化論叢 上巻』	吉川弘文館	1983
石松好雄	「大宰府庁域考」『九州歴史資料館開館十周年記念 大宰府古文化論叢 上巻』	吉川弘文館	1983
沢村 仁	「諸京と大宰府」『九州歴史資料館開館十周年記念 大宰府古文化論叢 上巻』	吉川弘文館	1983
横田賢次郎	「大宰府政庁の変遷について」『九州歴史資料館開館十周年記念 大宰府古文化論叢 上巻』	吉川弘文館	1983
高橋 章	「大宰府政庁前面域における官衙跡の調査(昭和57年度九州史学会考古学部会発表要旨)『九州考古学』58号	九州考古学会	1983
九州歴史資料館	『九州歴史資料館十周年記念 古代の西海道と大宰府』	九州歴史資料館	1984
古都大宰府を守る会編	『大宰府の歴史』1	西日本新聞社	1984
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和58年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1984
石松好雄	「大宰府政庁南西の発掘調査」『日本歴史』431号	吉川弘文館	1984
石松好雄	「大宰府跡」『日本の美術』216号	至文堂	1984
古都大宰府を守る会編	『大宰府の歴史』2	西日本新聞社	1984
石松好雄	「都城発掘史12 大宰府跡」『月刊文化財』No.251	第一法規出版	1984
倉住靖彦	「1983年出土の木簡 福岡・大宰府跡(木丁地区)」『木簡研究』6号	木簡学会	1984
古都大宰府を守る会編	『大宰府の歴史』3	西日本新聞社	1984
太宰府市教委	『太宰府市の文化財第8集 大宰府条坊跡Ⅲ』	太宰府市教委	1984
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和59年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1985
九州歴史資料館	『大宰府史跡出土木簡概報(二)』	九州歴史資料館	1985
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和59年度』	九州歴史資料館	1985
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和60年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1986
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和60年度』	九州歴史資料館	1986
倉住靖彦	「1985年出土の木簡 福岡・大宰府跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
山本信夫	「1985年出土の木簡 福岡・大宰府条坊跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986

九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和61年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1987
九州歴史資料館	「大宰府跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和61年度』	九州歴史資料館	1987
古都大宰府を守る会編	「大宰府市の文化財」『大宰府の歴史』7	西日本新聞社	1987
三島 格	「大宰府と南島」『岡崎敬先生退官記念論集 東アジアの考古と歴史 下』	同朋舎出版	1987
石松好雄	「大宰府出土の軒瓦」『岡崎敬先生退官記念論集 東アジアの考古と歴史 下』	同朋舎出版	1987
倉住靖彦	「1986年出土の木簡 福岡・大宰府跡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
赤司善彦	「大宰府政庁前面域の様相・発表要旨」『九州考古学』62号	九州考古学会	1988
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和62年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1988
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和62年度』	九州歴史資料館	1988
高倉洋彰	「古地図からみた大宰府」『月刊文化財』No. 302	第一法規出版	1988
狭川真一	「大宰府の条坊—調査と課題—」『月刊文化財』NO. 302	第一法規出版	1988
石松好雄	「大宰府発掘二〇年」『月刊文化財』NO. 302	第一法規出版	1988
九州歴史資料館	『大宰府史跡 昭和63年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1989
九州歴史資料館	「大宰府史跡発掘調査」『九州歴史資料館年報 昭和63年度』	九州歴史資料館	1989
金田章裕	「大宰府条坊のプランについて」『人文地理』41巻5号	人文地理学会	1989
大宰府市教委	『大宰府市の文化財第13集 大宰府条坊跡Ⅴ 昭和23年の大宰府』	大宰府市教委	1989
九州歴史資料館	『大宰府史跡 平成元年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1990
狭川真一	「古代都市・大宰府の検討—墳墓からのアプローチ—」『古文化談叢』23集	九州古文化研究会	1990
狭川真一	「大宰府の都市と遺跡」『日本考古学協会1990年度大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1990
筑紫野市教委	『筑紫野市文化財調査報告書第25集 大宰府条坊跡 第82次発掘調査』	筑紫野市教委	1990
狭川真一	「大宰府条坊の復元—発掘調査成果からの試案—」『条里制研究』6号	条里制研究会	1990
九州歴史資料館	『大宰府史跡 平成2年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1991
筑紫野市教委	『筑紫野市文化財調査報告書第27集 大宰府条坊跡 第86次発掘調査』	筑紫野市教委	1991
筑紫野市教委	『筑紫野市文化財調査報告書第28集 大宰府条坊跡 第85次発掘調査』	筑紫野市教委	1991
倉住靖彦	「1990年出土の木簡 福岡・大宰府跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991
筑紫野市教委	『筑紫野市文化財調査報告書第29集 大宰府条坊跡 第103次発掘調査』	筑紫野市教委	1991

福岡県

阿部義平	「日本列島における都城形成—大宰府羅城の復元を中心に—」『国立歴史民俗博物館研究報告』36集	国立歴史民俗博物館	1991
狭川真一	「大宰府条坊の復元」『条里制研究』6	条里制研究会	1991
石松芳雄	「大宰府の成立」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
狭川真一	「大宰府条坊跡の調査(二)」『都府楼』12号 特集：神護石・朝鮮式山城	(財)古都大宰府を守る会	1991
金田章裕	『近世以前日本都市の形態・構造とその変容に関する歴史地理学的研究(課題番号02401017) 平成2・3年度科学研究費補助金(一般研修A)研究成果報告書』		1992
九州歴史資料館	『大宰府史跡 平成3年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1992
九州古文化研究会	「古代官衙とその周辺」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1992
太宰府市史編集委員会	『太宰府市史 考古資料編』	太宰府市	1992
九州歴史資料館	「大宰府史跡の発掘調査」『九州歴史資料館年報 平成3年度』	九州歴史資料館	1992
朝日新聞社福岡本部編	『福岡の古代を掘る—大宰府から海の中道へ』	葦書房	1992
鬼塚久美子	「8世紀大宰府の計画地割について」『人文地理』44巻2号	人文地理学会	1992
九州歴史資料館	『大宰府史跡 平成4年度発掘調査概報』	九州歴史資料館	1993
狭川真一	「大宰府成立期の遺構と遺物」『古文化談叢』30集	九州古文化研究会	1993
狭川真一	「大宰府の造営」『古文化談叢』31集	九州古文化研究会	1993
山村信榮	「大宰府周辺の古代官道」『九州考古学』68号	九州考古学会	1993
山村信榮	「大宰府周辺の道路状遺構」『古代交通研究』2号	古代交通研究会	1993
成 周鏞	「大宰府城郭と百済泗沘都城との比較考察」『月刊考古学ジャーナル』No. 369	ニュー・サイエンス社	1993
成 周鏞	「大宰府城郭と百済泗沘都城」『九州歴史大学講座』32号	九州歴史大学講座	1993
県 教 委	『福岡県文化財調査報告書第107集 大宰府条坊跡—第127次調査—』	県 教 委	1993
みずき 水城	水城 太宰府市水城・国分～福岡市～大野城市		
県 教 委	『水城 昭和51・52・53年度発掘調査概報と史跡環境整備実施概報』	県 教 委	1979
石松芳雄	「大宰府の成立」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991
太宰府市史編集委員会	『太宰府市史 考古資料編』	太宰府市	1992
はらぐら 原口	交通関係公的施設 太宰府市大字向佐野		

わきどう 脇道	官衙か	太宰府市大字佐野字脇道		
塩地潤一・井上信正	「佐野を掘る(8)ー脇道遺跡第二次調査ー木が語る古代からのメッセージ」『都府楼』15号		(財)古都大宰府を守る会	1993
安念幹倫	「福岡・脇道遺跡」『木簡研究』15号		木簡学会	1993
千足町	官衙か官人居住集落	太宰府市大國分		
いとじょう 怡土城	山城	前原市大字高祖・大門・高来寺		
前原町教委	『史跡怡土城跡保存管理計画策定報告書』		前原町教委	1979
前原町教委	『前原町文化財調査報告書第9集 怡土城跡郭内遺跡群』		前原町教委	
前原町教委	『前原町文化財調査報告書第22集 怡土城跡郭内遺跡群Ⅲ』		前原町教委	1985
らいざん 雷山神籠石	神籠石	前原市大字雷山		
埴 亮二	「神籠石の魅力」『都府楼』12号		(財)古都大宰府を守る会	1991
とばらむぎお 戸原麦尾	官衙か	粕屋郡粕屋町大字戸原		
福岡市教委	『福岡市埋蔵文化財調査報告書第217集 粕屋郡粕屋町戸原麦尾遺跡(Ⅲ) 福岡市多々良浄水場建設に伴う緊急調査』		福岡市教委	1990
あらしさんぼんまつ 在自三本松	官衙	宗像郡津屋崎町大字在自		
ゆがわ 湯川山城	山城	宗像郡玄海町・遠賀郡岡垣町		
竹中岩夫	「古代湯川山城調査概報」『地域相研究』11号		地域相研究会	1982
小川 賢	「湯川山城説に対する疑問」『地域相研究』13号		地域相研究会	1983
前山利治	「湯川山考・山城か”牧”か」『地域相研究』15号		地域相研究会	1984
しも 下	鞍手郡衙か郷家か他の公的施設	鞍手郡若宮町大字下		
若宮町教委	『若宮町文化財調査報告書第7集 下遺跡群 福岡県鞍手郡若宮町大字下所在遺跡の調査』		若宮町教委	1989
かげのま 鹿毛馬神籠石	神籠石	嘉穂郡潁田町大字鹿毛馬字田中・古賀下ほか		
潁田町教委	『潁田町文化財調査報告書第1集 鹿毛馬神籠石』		潁田町教委	1984
潁田町教委	『潁田町文化財調査報告書第2集 鹿毛馬神籠石Ⅱ』		潁田町教委	1988
埴 亮二	「神籠石の魅力」『都府楼』12号		(財)古都大宰府を守る会	1991

福岡県

しわ おかもと 志波岡本	朝倉橋広庭宮か	朝倉郡杷木町大字志波		
小田和利	「建物跡群の立地とその意義」『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告-24-朝倉郡朝倉町所在大迫遺跡の調査』		県教委	1992
小田和利	「福岡県朝倉町大迫遺跡と朝倉橋広庭宮について」『北部九州の古代史』		名著出版	1992
しわ くわのもと 志波桑ノ本	朝倉橋広庭宮か	朝倉郡杷木町大字志波		
小田和利	「志波地区の建物群について」『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告-24-朝倉郡朝倉町所在大迫遺跡の調査』		県教委	1992
小田和利	「福岡県朝倉町大迫遺跡と朝倉橋広庭宮について」『北部九州の古代史』		名著出版	1992
はき みやばら 杷木宮原	朝倉橋広庭宮か	朝倉郡杷木町大字志波字宮原		
県教委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告-21-朝倉郡杷木町所在杷木宮原遺跡・中町裏遺跡の調査』		県教委	1991
小田和利	「福岡県朝倉町大迫遺跡と朝倉橋広庭宮について」『北部九州の古代史』		名著出版	1992
はき 杷木神籠石	神籠石	朝倉郡杷木町大字林田・穂坂		
杷木町教委	『史跡杷木神籠石 保存管理計画策定報告書』		杷木町教委	1985
堤 亮二	「神籠石の魅力」『都府楼』12号		(財)古都大宰府を守る会	1991
おおきこ 大迫	朝倉橋広庭宮か	朝倉郡朝倉町大字山田字大迫		
小田和利	「志波地区の建物群について」『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査報告-24-朝倉郡朝倉町所在大迫遺跡の調査』		県教委	1992
小田和利	「福岡県朝倉町大迫遺跡と朝倉橋広庭宮について」『北部九州の古代史』		名著出版	1992
やつなみ 八並遺跡群	夜須郡衙か駅家	朝倉郡夜須町大字三並字八並		
夜須町教委	『夜須町文化財調査報告書第8集 八並遺跡群Ⅰ 朝倉郡夜須町大字三並字八並所在遺跡調査報告書』		夜須町教委	1987
ひろた 広田	佐尉駅家関連集落	糸島郡二丈町大字吉井		
県教委	『二丈・浜玉道路関係埋蔵文化財調査報告Ⅱ』		県教委	1982
たけど 竹戸	佐尉駅家か	糸島郡二丈町大字吉井字竹戸		
二丈町教委	『二丈町文化財調査報告書第1集 竹戸遺跡 糸島郡二丈町所在の遺跡調査』		二丈町教委	1979
こが むらえ 古賀ノ上	大城郷家か居宅	三井郡北野町大字八重亀		

本田岳秋	「古賀ノ上遺跡」『1993年度スライド映写会 歴史は筑後川の流れとともにー7ー』古代の役所を探る	北筑後文化財行政連絡協議会	1993
しもたかはしうえの 下高橋上野	郷家か正倉別院か御原郡衙 三井郡大刀洗町大字下高橋		
大刀洗町教委	『大刀洗町文化財調査報告書第5集 下高橋上野遺跡』	大刀洗町教委	1993
赤川正秀	「下高橋上野遺跡」『1993年度スライド映写会 歴史は筑後川の流れとともにー7ー』古代の役所を探る	北筑後文化財行政連絡協議会	1993
ぞやま 女山神籠石	神籠石 山門郡瀬高町大草		
瀬高町教委	『女山・山内古墳群』	瀬高町教委	1982
堤 亮二	「神籠石の魅力」『都府楼』12号	(財)古都大宰府を守る会	1991
ぶぜん 豊前国府推定地	豊前国府 京都府豊津町国作・総社地区		
戸祭由美夫	「豊前国」『古代日本の交通路IV』	大明堂	1979
戸祭由美夫	「日本の古代都市・豊前国府」『地理』25巻9号	古今書院	1980
前原平三郎	「豊前国府推定地出土軒平瓦」『九州古文化研究会会報』18	九州古文化研究会	1980
武末純一	『九州古瓦図録 豊前国府跡』	九州歴史資料館	1981
木原武雄	「豊前国府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
日野尚志	「西海道の国府 豊前国府」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第3集 豊前国府 昭和59年度発掘調査概報』	豊津町教委	1985
木下 良	「古辞書類に見る国府所在郡について」『国立歴史民俗博物館研究報告第10集』	国立歴史民俗博物館	1986
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第4集 豊前国府 昭和60年度発掘調査概報』	豊津町教委	1986
石松好雄	「1985年出土の木簡 福岡・豊前国府跡」『木簡研究』8号	木簡学会	1986
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第5集 豊前国府 昭和61年度発掘調査概報』	豊津町教委	1987
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第8集 豊前国府および正道遺跡 昭和63年度発掘調査概報』	豊津町教委	1989
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第9集 豊前国府および節丸西遺跡 平成元年度発掘調査概報』	豊津町教委	1990
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第10集 豊前国府発掘調査概報 平成2年度』	豊津町教委	1991
末永弥義	「古代官衙とその周辺 豊前国の官衙」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第11集 豊前国府および源左エ門遺跡 平成3年度』	豊津町教委	1992
豊津町教委	『豊津町文化財調査報告書第12集 豊前国府 平成4年度』	豊津町教委	1993

福岡県

幸木 豊前国府か 京都郡豊津町大字国作

あざみ 豊前国府関連 京都郡豊津町大字磐見字峰・カワラケ田
磐見

県 教 委 | 『椎田バイパス関係埋蔵文化財調査報告－3－ 福岡県京都郡豊津町所在 | 県 教 委 | 1991
遺跡群の調査』

いけのもと 築城駅家か 築上郡椎田町大字湊
池ノ本

県 教 委 | 『福岡県文化財調査報告書第111集 池ノ本遺跡・県道椎田・勝山線関係 | 県 教 委 | 1993
埋蔵文化財調査報告Ⅱ』

おおのせしもおおつぼ 豊前国上毛郡衝 築上郡新吉富村大字大ノ瀬字下大坪
大ノ瀬下大坪

佐賀県

肥前国 オイ ヤブ ミネ カンサガサガ サキ マツラ キシマ フチツ
 基肆・養父・三根・神埼・佐嘉・小城・松浦・杵嶋・藤津郡。松浦郡（～長崎県）。
 他2郡（長崎県）。

佐賀県山城全体

鏡山 猛 | 「佐賀県における古代山城の展開」『歴史手帖』7巻4号 | 名著出版 | 1979

おぶくまやま
 帯隈山神籠石 神籠石 佐賀市久保泉町大字川久保・神埼郡神埼町

堤 亮二 | 「神籠石の魅力」『都府楼』12号 | (財)古都大宰府を守る会 | 1991

むたより
 牟田寄 官衙関連 佐賀市兵庫町大字瓦町字牟田寄

松尾吉高¹³⁾ | 「各都道府県の動向 佐賀県」『日本考古学年報42（1989年度版）』 | 日本考古学協会 | 1991

ちちかふるその
 千々賀古園 松浦郡衙関連か 唐津市千々賀古園

唐津市教委 | 『唐津市文化財調査報告書第41集 唐津市内遺跡確認調査（6）』 | 唐津市教委 | 1991

唐津市教委 | 『唐津市文化財調査報告書第46集 千々賀古園遺跡 宅地造成工事に伴う文化財調査報告』 | 唐津市教委 | 1991

うしわらまえだ
 牛原前田 養父郡衙関連集落 鳥栖市牛原町

やま
 おつぼ山神籠石 山城 武雄市橋町

武雄市教委 | 『史跡おつぼ山神籠石（保存管理計画に基づく発掘調査報告）』 | 武雄市 | 1979

堤 亮二 | 「神籠石の魅力」『都府楼』12号 | (財)古都大宰府を守る会 | 1991

みえ りたつてら
 三重二ツ寺 肥前国府津か国府出先施設（館か国厨家か曹司） 佐賀郡諸富町大字為重字三重二ツ寺

県 教 委 | 『佐賀県文化財調査報告書第94集 佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』 | 県 教 委 | 1989

むらなかすみ
 村中角 肥前国府津か他の公的施設 佐賀郡諸富町大字大堂字大堂本村

県 教 委 | 『佐賀県文化財調査報告書第83集 佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書』 | 県 教 委 | 1986

ひぜん
 肥前国府 肥前国府 佐賀郡大和町大字久池井

木下 良 | 「肥前国」『古代日本の交通路IV』 | 大明堂 | 1979

木下 良 | 「肥前国府遺跡と付近の駅路跡」『FHG』57号 | 野外歴史地理学研究会 | 1979

佐賀県

高島忠平	「肥前国府跡」『仏教芸術』124号	毎日新聞社	1979
日野尚志	「日本の古代都市・肥前国府」『地理』25巻9号	古今書院	1980
県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第58集 肥前国府跡Ⅱ（第4次～第6次）発掘調査報告書』	県 教 委	1981
木原武雄	「肥前国府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
高瀬哲郎	「肥前国府跡の発掘調査について（昭和57年度九州史学会考古学部会発表要旨）」『九州考古学』58号	九州考古学会	1983
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
高瀬哲郎	「肥前国府跡の調査」『日本歴史』424号	吉川弘文館	1983
日野尚志	「西海道の国府 肥前国府 植嘉国府」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
県 教 委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報第6集（1982年度）』	県 教 委	1983
高橋誠一	「肥前国府に関する再検討」『人文地理』36巻1号	人文地理学会	1984
県 教 委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財調査概報7（1983年度） 惣座遺跡』	県 教 委	1984
県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第78集 肥前国府跡Ⅲ 昭和50年度～昭和59年度発掘調査報告書』	県 教 委	1985
高瀬哲郎	「肥前国府」『新修国分寺の研究 第五巻 下 西海道』	吉川弘文館	1987
県立九州陶磁文化館	「肥前国府政庁復元の試み 肥前国分寺・郷長屋敷・農民の屋敷を含めて」『佐賀県立博物館・美術館報』80号	県立九州陶磁文化館	1990
県 教 委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報第12集（1988年度）』	県 教 委	1990
県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第96集 九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書（11） 惣座遺跡』	県 教 委	1990
七田忠昭	「肥前国府と駅路」『日本考古学協会1990年度大会研究発表要旨』	日本考古学協会	1990
松村一良	「西海道の官衙と集落」『新版古代の日本3 九州・沖縄』	角川書店	1991

くちい

久池井B

肥前国府

佐賀郡大和町大字久池井

ぎょくりんじ

玉林寺

官衙関連か集落か居宅 佐賀郡大和町大字久池井

大和町教委

『大和町文化財報告書21集 玉林寺遺跡－佐賀県佐賀郡大和町大字久池井所在玉林寺遺跡1次調査の記録－』

大和町教委

1993

そうぞ

惣座

佐賀郡街正會か

佐賀郡大和町大字久池井

県 教 委

『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報 1976・77年度』

県 教 委

1979

県 教 委

『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報第7集（1983年度）』

県 教 委

1984

大和町教委

『大和町文化財調査報告書第3集 惣座遺跡』

大和町教委

1986

県 教 委

『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報第11集（1987年度）』

県 教 委

1989

県 教 委

『佐賀県文化財調査報告書第96集 九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書（11） 惣座遺跡』

県 教 委

1990

くらしのつぼみ 久池井六本杉				肥前国府関連		佐賀郡大和町大字久池井			
県教委	『佐賀県文化財調査報告書第96集 九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書(11) 惣座遺跡』	県教委	1990						
だいがんじにほんまつ 大願寺二本松				集落、佐嘉郡街関連か郷家		佐賀郡大和町大字川上			
大和町教委	『大和町文化財調査報告書22集 大願寺二本松遺跡 佐賀県佐賀郡大和町大字川上所在大願寺二本松遺跡調査の記録』	大和町教委	1993						
にしやまださんぼんまつ 西山田三本松A・B				館か住所か居宅か肥前国府関連		佐賀郡大和町大字川上字三本松			
樋口秀信	『佐賀県西山田三本松遺跡』『日本考古学年報38(1985年度版)』	日本考古学協会	1987						
県教委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報第10集(1986年度)』	県教委	1988						
にしやまだにほんまつ 西山田二本松A・B				官衙関連		佐賀郡大和町大字川上字二本松			
ひがしやまた 東山田				佐嘉郡街か		佐賀郡大和町大字東山田			
ひがしやまたいっぼんすき 東山田一本杉				肥前国府出先施設か佐嘉駅家関連		佐賀郡大和町大字東山田一本杉			
県教委	『九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査概報第8集(1984年度)』	県教委	1985						
県教委	『佐賀県文化財調査報告書第96集 九州横断自動車道関係埋蔵文化財発掘調査報告書(11) 惣座遺跡』	県教委	1990						
よしのがり 吉野ヶ里遺跡群									
しわやさんのつぼみ 志波屋三の坪甲				神埼郡街(館か厨家か曹司)		神埼郡神埼町大字志波屋字三の坪(甲)			
県教委	『吉野ヶ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査現地説明会資料』	県教委	1987						
県教委	『吉野ヶ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査概要』	県教委	1987						
神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987						
七田忠昭	『肥前神埼郡における駅路と周辺の官衙的建物群の調査』『条里制研究』4号	条里制研究会	1988						
七田忠昭	『1987年出土の木簡 佐賀・吉野ヶ里遺跡群』『木簡研究』10号	木簡学会	1988						
県教委	『環濠集落吉野ヶ里遺跡概報』	県教委	1990						
高島忠平 ^{ほか}	『佐賀県神埼郡神埼町・三田川町吉野ヶ里遺跡群』『日本考古学年報41(1989年度)』	日本考古学協会	1990						
県教委	『佐賀県文化財調査報告書第113集 吉野ヶ里一神埼工業団地計画に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書一』	県教委	1992						
しわやさんのつぼみ 志波屋三の坪乙				神埼郡街(館か曹司)か駅家		神埼郡神埼町大字志波屋字三の坪(乙)			
県教委	『吉野ヶ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査現地説明会資料』	県教委	1987						

佐賀県

県 教 委	『吉野ケ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査概要』	県 教 委	1987
神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987
七田忠昭	「肥前神埼郡における駅路と周辺の官衙的建物群の調査」『条里制研究』4号	条里制研究会	1988
県 教 委	『環濠集落吉野ケ里遺跡概報』	県 教 委	1990
高島忠平 ^{ほか}	「佐賀県神埼郡神埼町・三田川町吉野ケ里遺跡群」『日本考古学年報41(1989年度)』	日本考古学協会	1990
県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第113集 吉野ケ里—神埼工業団地計画に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書—』	県 教 委	1992

しわやしつば

志波屋四の坪 神埼駅家か神埼郡衙関連 神埼郡神埼町大字志波屋字四の坪

県 教 委	『吉野ケ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査現地説明会資料』	県 教 委	1987
県 教 委	『吉野ケ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査概要』	県 教 委	1987
神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987
七田忠昭	「肥前神埼郡における駅路と周辺の官衙的建物群の調査」『条里制研究』4号	条里制研究会	1988
七田忠昭	「1987年出土の木簡 佐賀・吉野ケ里遺跡群」『木簡研究』10号	木簡学会	1988
県 教 委	『環濠集落吉野ケ里遺跡概報』	県 教 委	1990
高島忠平 ^{ほか}	「佐賀県神埼郡神埼町・三田川町吉野ケ里遺跡群」『日本考古学年報41(1989年度)』	日本考古学協会	1990
県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第113集 吉野ケ里—神埼工業団地計画に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書—』	県 教 委	1992

よしのがり

吉野ケ里地区Ⅱ～Ⅴ区 神埼郡衙館か神埼駅家か居宅 神埼郡神埼町大字志波屋大字鶴字日吉・下ノ辻

県 教 委	『吉野ケ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査現地説明会資料』	県 教 委	1987
県 教 委	『吉野ケ里を掘る 神埼工業団地内文化財発掘調査概要』	県 教 委	1987
神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987
七田忠昭	「1986年出土の木簡 佐賀・吉野ケ里遺跡」『木簡研究』9号	木簡学会	1987
七田忠昭	「肥前神埼郡における駅路と周辺の官衙的建物群の調査」『条里制研究』4号	条里制研究会	1988
県 教 委	『環濠集落吉野ケ里遺跡概報』	県 教 委	1990
高島忠平 ^{ほか}	「佐賀県神埼郡神埼町・三田川町吉野ケ里遺跡群」『日本考古学年報41(1989年度)』	日本考古学協会	1990
県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第113集 吉野ケ里—神埼工業団地計画に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書—』	県 教 委	1992

まぐいたかはら

馬郡竹原遺跡群

なかぞの

中園 神埼駅家か神埼郡衙関連 神埼郡神埼町大字志波屋

神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987
-------	------------------------------	-------	------

七田忠昭	「肥前神埼郡における駅路と周辺の官衙的建物群の調査」『条里制研究』4号	条里制研究会	1988
しわやいらのつば 志波屋一ノ坪	神埼郡街関連	神埼郡神埼町大字志波屋字一の坪	
しわやにのつば 志波屋二ノ坪	神埼郡街関連	神埼郡神埼町大字志波屋字二の坪	
神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987
七田忠昭	「肥前神埼郡における駅路と周辺の官衙的建物群の調査」『条里制研究』4号	条里制研究会	1988
まてい 馬郡	神埼郡街か神埼駅家	神埼郡神埼町大字鶴字馬郡	
神埼町教委	『神埼町文化財調査報告書第7集 馬郡遺跡』	神埼町教委	1981
神埼町教委	『第3回神埼町の文化財展 昭和61年度発掘調査出土品展』	神埼町教委	1987
県教委	『佐賀県文化財調査報告書第90集 佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書6』	県教委	1988
県教委	『佐賀県文化財調査報告書第98集 佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』	県教委	1990
神埼町教委	「馬郡竹原遺跡群で柱穴検出」『月刊考古学ジャーナル』No.317	ニュー・サイエンス社	1990
神埼町教委	『神埼町文化財調査報告書第26集 馬郡竹原遺跡群 佐賀県神埼郡神埼町大字志波屋・鶴所在遺跡の調査』	神埼町教委	1990
県教委	『佐賀県文化財調査報告書第113集 吉野ヶ里一神埼工業団計画に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書一』	県教委	1992
くまたに 熊谷	烽火他の官衙	神埼郡神埼町白原字熊谷	
かんざき 神埼郡駅家推定地	神埼駅家	神埼郡神埼町神埼	
佐々木虔一	『神埼郡の駅跡と周辺の遺跡』	佐賀古代文化研究会準備会	
あらかたの 荒鷺目	官衙関係か居宅	神埼郡神埼町大字本堀	
きいじょう 基肆城	基肆城	三養基郡基山町大字小倉字丸林ほか	
基山町教委	『基山町文化財調査報告書第4集 特別史跡基い城跡 保存管理計画策定書』	基山町教委	1979
田平徳栄	「基肆城考」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
太宰府市史編集委員会	『太宰府市史 考古資料編』	太宰府市	1992
はらこがいつぼんだに 原古賀一本谷	官衙関係か居宅	三養基郡中原町大字原古字一本谷	
松尾吉高 ^{はら}	「各都道府県の動向 佐賀県」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991

佐賀県

ほうじょいっほんだに
坊所一本谷

官衙関係

三養基郡上峰町大字坊所

さす
座主

松浦郡衙関連か駅家関連 東松浦郡北波多村大字山彦字座主

県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第60集 押川遺跡 座主遺跡前田原遺跡』	県 教 委	1981
唐津市教委	『唐津市文化財調査報告書第46集 千々賀古園遺跡 宅地造成工事に伴う文化財調査報告』	唐津市教委	1991

ただ
多田

杵島郡衙関連か集落 杵島郡白石町大字今泉字多田

県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第94集 佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書7』	県 教 委	1989
県 教 委	『佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書8』	県 教 委	1991
松尾吉高 ¹³⁾	「各都道府県の動向 佐賀県」『日本考古学年報42（1989年度版）』	日本考古学協会	1991
渡辺俊哉	「1990年出土の木簡 佐賀・多田遺跡」『木簡研究』13号	木簡学会	1991

たいくちよう
大黒町

藤津郡衙か塩田駅家 藤津郡塩田町大字五町田

県 教 委	『佐賀県文化財調査報告書第74集 佐賀県農業基盤整備事業に係る文化財調査報告書2』	県 教 委	1984
塩田町教委	『塩田町文化財調査報告書第1集 大黒町遺跡』	塩田町教委	1986
塩田町教委	『塩田町文化財調査報告書第2集 大黒町遺跡発掘調査概報2』	塩田町教委	1987
塩田町教委	『塩田町文化財調査報告書第3集 大黒町遺跡発掘調査概報3』	塩田町教委	1989
塩田町教委	『塩田町文化財調査報告書第6集 大黒町遺跡発掘調査概報4』	塩田町教委	1991

長崎県

肥前国 タカツ ノノギ マヅラ 高来・彼杵。松浦郡（～佐賀県）、他8郡（佐賀県）。

杵岐国 ユキ イシタ 杵岐・石田郡。

対馬嶋 カシマツコノリ 上縣・下縣郡。

いさ
杵岐国府推定地 杵岐国府 杵岐郡石田町湯岳興触

高橋誠一	「杵岐国」『古代日本の交通路Ⅳ』	大明堂	1979
木原武雄	「杵岐国府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
日野尚志	「西海道国府考 杵岐国府」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
山口麻太郎	「杵岐国府」『新修国分寺の研究 第5巻 上 南海道』	吉川弘文館	1987

はるのつじ
原の辻 官衙 杵岐郡石田町西田西触・芦辺町鶴亀触

つしま
対馬国府推定地 対馬国府 下県郡厳原町国分

高橋誠一	「対馬国」『古代日本の交通路Ⅳ』	大明堂	1979
木原武雄	「対馬島国府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
日野尚志	「西海道国府考 対馬国府」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
永留久恵	「対馬国府」『新修国分寺の研究 第5巻 上 南海道』	吉川弘文館	1987

熊本県

肥後国 ヲマナ 玉名・菊池・阿蘇・合志・山本・飽田・託麻・益城・宇土・八代・天草・葦北・球磨・山鹿郡。

ひご (たぐま)

肥後国府(託麻国府) 肥後(託麻)国府 熊本市国府本町

木下 良	「肥後国」『古代日本の交通路Ⅳ』	大明堂	1979
松本雅明	「肥後の国府と政治のしくみ」『新・熊本の歴史 第2巻』	熊本日日新聞社	1979
木下 良	「日本の古代都市・肥後国府」『地理』25巻9号	古今書院	1980
米村竜治	「肥後国府にまつわる文書」『石人』256号	熊本史談会	1981
木原武雄	「肥後国府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
日野尚志	「西海道の国府 肥後国府」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
木下 良	「古辞書類に見る国府所在郡について」『国立歴史民俗博物館研究報告』10集	国立歴史民俗博物館	1986
松本雅明	「肥後国府」『新修国分寺の研究 第五巻 下 西海道』	吉川弘文館	1987

くわみず

神水 託麻郡街 熊本市神水・出水2丁目

県 教 委	『熊本県文化財調査報告第69集 神水遺跡 県立図書館建設に伴う文化財調査』	県 教 委	1984
県 教 委	『熊本県文化財調査報告第82集 神水遺跡Ⅱ 江津湖公園整備に伴う文化財調査』	県 教 委	1986
熊本市教委	『神水遺跡発掘調査報告書 熊本市立総合体育館・青年会館建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書』	熊本市教委	1986
熊本市教委	『神水遺跡Ⅱ－神水遺跡第3次調査区発掘調査報告書－』	熊本市教委	1993

とろく

渡鹿 託麻郡街 熊本市大江字渡鹿

にほんぎ

二本木 官衙関連か 熊本市二本木

かわたきょうづほ

川田京坪 片野駅家か 八代市川田町西字京坪

県 教 委	『熊本県文化財調査報告第46集 車塚古墳 川田京坪遺跡 川田小筑遺跡 塩塚古墳』	県 教 委	1980
-------	--	-------	------

あらいきり

洗切 八代郡街か寺院関連集落 八代市清水町

洗切遺跡調査団	『洗切遺跡調査報告 八代高等職業訓練高並びに八代市働く婦人の家建設に伴う熊本県八代市所在の埋蔵文化財調査』	八 代 市	1982
佐藤伸二	「熊本県洗切遺跡」『日本考古学年報33 (1980年度版)』	日本考古学協会	1983

りゅうがんじ

立願寺 玉名郡街 玉名市立願寺

ひご 肥後国府(益城国府) 推定地	肥後国府(益城国府)	下益城郡城南町大字陣内字舞ノ原		
松本雅明	「肥後国府」『新修国分寺の研究 第五卷 下 西海道』		吉川弘文館	1987
しずめ 沈目	肥後国府(益城国府) 関連か	下益城郡城南町大字沈目		
県 教 委	『熊本県文化財調査報告書第13集 熊本県下益城郡城南町 沈目遺跡の調査』		県 教 委	1974
うえのはる 上の原	官衙関連集落か寺院関連集落	下益城郡城南町大字塚原		
まがの 曲野	葦北郡衙か寺院か駅家か工人集落	下益城郡松橋町		
曲野遺跡調査団	『熊本県松橋町曲野遺跡調査報告書』		曲野遺跡調査団	1982
県 教 委	『熊本県文化財調査報告第61集 曲野遺跡Ⅰ 一般国道3号松橋バイパスに伴う埋蔵文化財発掘調査報告(第Ⅰ・Ⅱ次調査報告)』		県 教 委	1983
県 教 委	『曲野遺跡Ⅱ』		県 教 委	1985
てらお 寺尾	宇土郡衙関連	下益城郡松橋町曲野字寺尾		
高谷和生	「寺尾遺跡出土の製鉄関係遺物の分析調査」『肥後考古』2号		肥後考古学会	1982
県 教 委	『熊本県文化財調査報告第61集 曲野遺跡Ⅰ 一般国道3号線松橋バイパスに伴う埋蔵文化財発掘調査報告(第Ⅰ・Ⅱ次調査報告)』		県 教 委	1983
くちじょう(きくちじょう) 鞠智城	鞠智城	鹿本郡菊鹿町～菊池市大字木野・大字米原		
富田絃一	「鞠智城」『日本城郭大系』18		新人物往来社	1979
菊鹿町教委	『鞠智城跡調査報告書一昭和42. 43. 44. 54年度調査概要一』		菊鹿町教委	1980
菊鹿町教委	『鞠智城跡調査報告書』		菊鹿町教委	1981
島津義昭	「鞠智城についての一考察」『大宰府古文化論叢 上』		吉川弘文館	1983
県 教 委	『熊本県文化財調査報告第59集 鞠智城跡』		県 教 委	1983
島津義昭	「熊本県鞠智城跡」『日本考古学年報33(1980年度版)』		日本考古学協会	1983
県 教 委	『熊本県文化財調査概報 鞠智城跡』		県 教 委	1990
県 教 委	『熊本県文化財調査報告書第116集 鞠智城跡 第10次～第12次調査報告』		県 教 委	1991
長 洋一	「鞠智城について」『都府楼』12号 特集：神籠石・朝鮮式山城		(財)古都大宰府を守る会	1991
大田幸博	「鞠智城」『熊本県文化財調査報告書第124集』		県 教 委	1992
桑原憲彰・大田幸博	「熊本県鹿本郡菊鹿町米原鞠智城跡」『日本考古学年報43(1990年度版)』		日本考古学協会	1992
県教育庁文化課	『鞠智(くくち)城跡』		県教育庁文化課	1992

熊本県

県教委	『熊本県文化財調査報告書第124集 鞠智城跡-第13次調査報告-』	県教委	1992
小田富士雄	「熊本県・鞠智城跡をめぐる諸問題」『考古論集-潮見浩先生退官記念論文集-』	潮見浩先生退官記念事業会	1993
大田幸博	「鞠智城跡より検出された八角形建物について」『月刊考古学ジャーナル』No.369	ニュー・サイエンス社	1993
大田幸博	「鞠智城について」『九州歴史大学講座』32号	九州歴史大学講座	1993

みょうけん
妙見

山鹿郡衙か郡衙関連 鹿本郡鹿本町大字御宇田

野田拓治	「各都道府県の動向 熊本県」『日本考古学年報39（1986年度版）』	日本考古学協会	1988
野田拓治	「御宇田遺跡群妙見遺跡」『肥後考古学会第192回例会資料』	肥後考古学会	1988

みうた

御宇田遺跡群

山鹿郡衙か 鹿本郡鹿本町大字御宇田

にしやしき

西屋敷

官衙関連か 鹿本郡鹿本町大字廣宇西屋敷

勢田広行	「熊本県鹿本郡鹿本町西屋敷遺跡-特に二区溝内一括出土須恵器について-」『熊本史学』52号	熊本史学会	1979
鶴嶋俊彦	「肥後における歴史時代研究の現状と課題」『交流の考古学』（『肥後考古』8号 三島格会長古稀記念号）	肥後考古学会	1991

かみつるがしら

上鶴頭

合志郡衙か郡衙出先施設 菊池郡七城町亀尾字上鶴頭

県教委	『熊本県文化財調査報告第63集 上鶴頭遺跡 熊本県菊池郡七城町十三部地区県営圃場整備事業に伴う埋蔵文化財調査報告書』	県教委	1983
-----	--	-----	------

うてな

官衙か 菊池郡七城町大字台

高木政文	「熊本県菊池郡七城町うてな遺跡」『日本考古学年報41（1988年度版）』	日本考古学協会	1990
------	--------------------------------------	---------	------

かめがじょう

亀ヶ城

寺院か官衙か豪族居宅 菊池郡旭志村大字麓

くすのき

楠の木

菊池郡衙出先施設 菊池郡菊陽町久保田

古森政次	「楠ノ木遺跡の調査」『肥後考古』5号 例会発表要旨	肥後考古学会	1985
------	---------------------------	--------	------

せんぞく

千束

合志郡衙関連か集落 菊池郡合志町栄字千束

ひよし

日吉神社

菊池郡衙 菊池郡泗水町大字住吉

すぎのもと

杉の本

官衙関連か集落 阿蘇郡白水村

大分県

豊前国 ウチノ 下毛・宇佐郡。上毛（～福岡県）、他5郡（福岡県）。

豊後国 ヒタ 日田・タス 球珠・チホリ 直入・オホ 大野・ウミ 海部・オホ 大分・マホイタ 速見・ハヤシ 國崎郡。

がんこ

豊後国府推定地 豊後国府 大分市大字古国府・羽屋・上野丘

戸祭由美夫	「豊後国」『古代日本の交通路Ⅳ』	大明堂	1979
木原武雄	「豊後国府」『大宰府管内国府の研究』	日本学術振興会	1982
米倉二郎	「国の昇格と国府の変容」『史林』66巻1号	史学研究会	1983
富来 隆	「豊後の「国府」再考 方位論」『大分県地方史』112号	大分県地方史研究会	1983
日野尚志	「西海道の国府・豊後国府」『大宰府古文化論叢 上』	吉川弘文館	1983
讃岐和夫	「豊後国府推定地周辺の発掘調査—大分市古国府・羽屋地区の近年の調査から—」『大分県地方史』117	大分県地方史研究会	1985
木下 良	「歴史地理学における地域復原の資料としての地名 国府の場合」『大学院紀要文学研究科』18号	国学院大学	1987

じそうばる

地蔵原 豪族居宅か寺院か官衙 大分市大字小池原字五反畑

真野和夫	「地蔵原と弥勒寺の遺跡」『大分県史 古代篇Ⅱ』	県	1984
後藤宗俊・ 讃岐和夫	「豊後国中枢の形成—地蔵原遺跡と豊後国府・国分寺—」『えとのす』29	新日本教育図書	1985
塔鼻光司	「古代官衙とその周辺 大分県内の事例報告（1）」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
県教育庁文化課	『遺跡が語る大分の歴史—大分県の埋蔵文化財—』	県教委	1993

その

園 豊後国府関連集落か 大分市大字羽屋字園

池邊千太郎	「園遺跡（2次調査）」『大分市埋蔵文化財調査年報3—平成3年度—』	大分市教委	1992
-------	-----------------------------------	-------	------

しもごおり

下郡 大分郡衙関連 大分市大字下郡

県教委	『下郡遺跡群』	県教委	1990
県教委	『下郡遺跡群Ⅱ』	県教委	1991
県教育庁文化課	『遺跡が語る大分の歴史—大分県の埋蔵文化財—』	県教育庁文化課	1992

しんこう

新光 集落、公的施設 大分市大字久土字新光

吉田 寛	「古代官衙とその周辺 大分県の8・9世紀の遺跡」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
------	------------------------------------	----------	------

大分県

いわやでら
岩屋寺

豊後国府か高坂駅家関連か居宅 大分市上野丘東

ちようじやしきち
長者屋敷

下毛郡衛か正倉別院 中津市大字永添字長者屋敷

じげんざんせ とくち
慈眼山瀬戸口

官人居宅か日田郡街 日田市城町二丁目宇瀬戸口

日田市教委	『慈眼山瀬戸口遺跡 -平成3年度国家公務員日田住宅埋蔵文化財調査概報-』	日田市教委	1992
県 教 委	「慈眼山瀬戸口遺跡」『大分県埋蔵文化財年報1 1991年度』	県 教 委	1993
清水宗昭	「各都道府県の動向 大分県」『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993

おざこつばら
小迫辻原

豪族居宅か日田郡街関連 日田市大字小迫字辻原・経塚

日田市教委	「小迫辻原遺跡」『日田地区遺跡群発掘調査概報Ⅲ』	日田市教委	1988
県 教 委	『九州横断自動車道(日田地区)建設に伴う発掘調査概報Ⅴ 小迫辻原遺跡・小迫墳墓群』	県教委・日本道路公団	1988
日田市教委	『小迫辻原遺跡現地説明会資料』	日田市教委	1991
栗田勝弘	「各都道府県の動向 大分県」『日本考古学年報42 (1989年度版)』	日本考古学協会	1991
行時志郎	「古代官衙とその周辺 「大分県内の事例報告」」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
土居和幸	「1991年度に注目された発掘調査の概要 大分県日田市小迫辻原」『日本考古学年報44 (1991年度版)』	日本考古学協会	1993
日田市教委	『小迫辻原遺跡』	日田市教委	1993

うすのだいいち
上野第一

集落か首長居宅か石井駅家 日田市大字上野

九州古文化研究会	「古代官衙とその周辺 「討論および総括」」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991
県 教 委	『一般国道210号日田バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報Ⅱ 誠和神社裏遺跡・陣が原辻原遺跡・上野第1遺跡(東原地区)』	県 教 委	1991
県教育庁文化課	『遺跡が語る大分の歴史-大分県の埋蔵文化財-』	県 教 委	1992
県 教 委	『一般国道210号日田バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報Ⅳ 上野第1遺跡(東原・野間・平原地区)』	県 教 委	1993

おぼた
尾畑

官衙関連施設 宇佐市大字山下

県 教 委	『一般国道10号宇佐バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報Ⅰ - 笠松・尾畑遺跡-』	県 教 委	1988
県 教 委	『一般国道10号宇佐バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報Ⅱ』	県 教 委	1989
県 教 委	『一般国道10号宇佐バイパス建設に伴う埋蔵文化財発掘調査概報Ⅲ』	県 教 委	1990
吉田 寛	「古代官衙とその周辺 大分県の8・9世紀の遺跡」『古文化談叢』26集	九州古文化研究会	1991

こべ 小部	豪族居宅か集落か官衙	宇佐市大字荒木			
コダ	寺院か官衙か居宅	東国東郡安岐町中村			
県教委	『塩屋伊豫野原遺跡』		県教委	1988	
宮内克己・ 村上久和	「豊前南部および豊後出土の緑釉陶器」『古文化談叢』20集 発刊記念論集		九州古文化研究会	1988	
ひさすえきょうとく 久末京徳	豪族居宅か官衙	東国東郡安岐町大字朝来字久末京徳			
安芸町教委	『安芸町文化財調査報告書第1集 久末京徳遺跡』		安芸町教委	1991	
後藤一重	「古代官衙とその周辺 大分県内の事例報告(2)」『古文化談叢』26集		九州古文化研究会	1991	
県教育庁文化課	『遺跡が語る大分の歴史—大分県の埋蔵文化財—』		県教委	1992	
えげ 会下	郷関係官衙か	速水郡日出町			
県教育庁文化課	『遺跡が語る大分の歴史—大分県の埋蔵文化財—』		県教育庁文化課	1992	
みくらだ 三口田	安覆駅家か倉院	宇佐郡安心院町大字下毛字三口田			
県教委	「三口田遺跡」『大分県埋蔵文化財年報1 1991年度』		県教委	1993	

宮 崎 県

日向国 白杵・児湯・那珂・宮崎・諸縣郡。

ひらばた
平畑

教麻駅家か 宮崎市熊野

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|---------|------|
| 県 教 委 | 「第5章 平畑遺跡の調査」『宮崎学園都市遺跡発掘調査報告書第2集』 | 県 教 委 | 1985 |
| 日高孝治 | 「日向の古代～中世～学園都市遺跡群を中心として」『えとのす』32 | 新日本教育図書 | 1987 |

かみだいごろう
上大五郎

官衙関連 都城市丸谷町上大五郎

- | | | | |
|-------|---------------------------------|-------|------|
| 都城市教委 | 『都城市文化財調査報告書第22集 丸谷地区遺跡群上大五郎遺跡』 | 都城市教委 | 1993 |
|-------|---------------------------------|-------|------|

うえのもの
上ノ園第2

郷家か集落 都城市早鈴町

ひらが

日向国府推定地 日向国府 西都市妻・三宅・右松ほか

- | | | | |
|-------|----------------------------|---------|------|
| 木原武雄 | 「日向国府」『大宰府管内国府の研究』 | 日本学術振興会 | 1982 |
| 日野尚志 | 「西海道の国府 日向国府」『大宰府古文化論叢 上』 | 吉川弘文館 | 1983 |
| 永井哲雄 | 「国府」『宮崎県大百科事典』 | 宮崎日日新聞 | 1983 |
| 石川恒太郎 | 「日向国府」『新修国分寺の研究 第5巻 下 西海道』 | 吉川弘文館 | 1987 |
| 県 教 委 | 『国衙・郡衙・古寺跡等遺跡詳細調査報告書Ⅱ』 | 県 教 委 | 1990 |

てらさま
寺崎

日向国府関連 西都市大字右松字寺崎・法元

- | | | | |
|-------|-----------------------------|-------|------|
| 県 教 委 | 『国衙・郡衙・古寺跡等遺跡詳細調査報告書Ⅰ』 | 県 教 委 | 1989 |
| 西都市教委 | 「寺崎遺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書第14集』 | 西都市教委 | 1991 |
| 県 教 委 | 『国衙・郡衙・古寺跡等の範囲確認調査概要報告書Ⅱ』 | 県 教 委 | 1993 |

かみづま
上妻

日向国府関連 西都市大字右松字剱田

- | | | | |
|-------|-----------------------------|-------|------|
| 西都市教委 | 「上妻遺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書第14集』 | 西都市教委 | 1991 |
| 県 教 委 | 『国衙・郡衙・古寺跡等遺跡詳細調査報告書Ⅲ』 | 県 教 委 | 1991 |

ほうが
法元

日向国府関連 西都市法元

- | | | | |
|-------|-----------------------------|-------|------|
| 西都市教委 | 「法元遺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書第14集』 | 西都市教委 | 1991 |
|-------|-----------------------------|-------|------|

つまきた
妻北小学校敷地内

日向国府関連か児湯郡衙関連 西都市右松

- | | | | |
|------|--|--------|------|
| 近藤 協 | 「日向考古資料Ⅳ－西都市妻北（つまきた）小学校敷地内出土の木簡および墨書土器」『宮崎県総合博物館研究紀要』18号 | 県総合博物館 | 1993 |
| 近藤 協 | 「1992年出土の木簡 宮崎・妻北小学校敷地内遺跡」『木簡研究』15号 | 木簡学会 | 1993 |

鹿 児 島 県

大隅国 ヒシカリ タフハサ シサ オホスミ アヒラ キモツキ コノ カノケ
 菱刈・桑原・曾於・大隅・始羅・肝属・敷護・熊毛郡。
 薩摩国 イナシ タカキ オツマ コシキシマ ヒアキ イサカ カワノハ モノ イフスキ ナヒ タシザツ
 出水・高城・薩摩・飯嶋・日置・伊作・河邊・穎姓・指宿・給黎・霧山・鹿嶋郡。

まつま 薩摩国府	薩摩国府	川内市御陵下町・国分寺町		
中村明蔵	「辺境の国府 薩摩国の場合」『月刊歴史教育』2		東京法令出版	1979
木原武雄	「薩摩国府」『大宰府管内国府の研究』		日本学術振興会	1982
日野尚志	「西海道国府考 薩摩国府」『大宰府古文化論叢 上』		吉川弘文館	1983
河口貞徳	「薩摩国府」『新修国分寺の研究 第5巻 下 西海道』		吉川弘文館	1987
なるおが 成岡	薩摩国府関連	川内市中福良町字成岡		
県 教 委	『鹿児島県 埋蔵文化財の知識』		県 教 委	1986
にしひら 西ノ平	薩摩郡衙か	川内市中福良町		
県 教 委	『鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書(28) 成岡・西ノ平・上ノ原遺跡 一般国道3号線隈之城バイパス建設に伴う発掘調査報告書(1)(本文)』		県 教 委	1983
県 教 委	『鹿児島県 埋蔵文化財の知識』		県 教 委	1986
池畑耕一	「西ノ平遺跡と薩摩郡衙(下)」『隼人文化』18号		隼人文化研究会	1986
池畑耕一	「隼人と文字文化」『月刊考古学ジャーナル』No.328		ニュー・サイエンス社	1991
つじどう 辻堂	駅家か	阿久根市波留		
池畑耕一	「焼塩壺と駅-阿久根市辻堂遺跡の性格-」『阿中考古』3号		阿中考古同人	1993
はしむねがわ 橋牟礼川	官衙か	指宿市十二町		
牛ノ濱修	「各都道府県の動向 鹿児島県」『日本考古学年報43(1990年度版)』		日本考古学協会	1992
指宿市教委	『指宿市埋蔵文化財発掘調査報告書第11集 橋牟礼川遺跡IV』		指宿市教委	1993
指宿市教委	『指宿市埋蔵文化財発掘調査報告書第12集 橋牟礼川遺跡V』		指宿市教委	1993
いぶすき 指宿郡衙推定地	指宿郡衙	指宿市東方・西方付近		
池畑耕一	「指宿地方における古代の郡界と郡家の位置」『指宿史談』5号		指宿史談会	1986
うえかせだ 上加世田	軍団	加世田市川畑上加世田		
池畑耕一	「隼人と文字文化」『月刊考古学ジャーナル』No.328		ニュー・サイエンス社	1991

鹿児島県

おおよみ

大隅国府	大隅国府	国分市向花町		
田中健二	「大隅の国府について 国府府中説の再検討」『九州史学』70号		九州史学研究会	1980
木原武雄	「大隅国府」『大宰府管内国府の研究』		日本学術振興会	1982
県 教 委	『鹿児島県埋蔵文化財調査報告書19 九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査年報X』		県 教 委	1982
池畑耕一	「出土遺物からみた古代の薩摩・大隅」『大宰府古文化論叢 上』		吉川弘文館	1983
日野尚志	「西海道の国府 大隅国府」『大宰府古文化論叢 上』		吉川弘文館	1983
木下 良	「古辞書類に見る国府所在郡について」『国立歴史民俗博物館研究報告』10集		国立歴史民俗博物館	1986
小園公雄	「大隅国府と日向国島津駅との古代官道について」『鹿大史学』39号		鹿児島大学法文学部史学地理学考古文化人類学教室	1992

たね

多嶺国府推定地	多嶺国府	西之表市		
木原武雄	「多嶺嶋国府」『大宰府管内国府の研究』		日本学術振興会	1982
下野敏見	「多嶺国府・国分寺考」『隼人文化』11号		隼人文化研究会	1982
藤井重寿	「南種子真所条里遺構の背景について」『隼人文化』11号		隼人文化研究会	1982
日野尚志	「西海道国府考 多嶺国府」『大宰府古文化論叢 上』		吉川弘文館	1983
角田文衛	「多嶺国府」『新修国分寺の研究 第5巻 下 西海道』		吉川弘文館	1987

こなかばる

小中原	阿多郡街か郡街関連	日置郡金峰町宮崎		
池畑耕一	「隼人と文字文化」『月刊考古学ジャーナル』No.328		ニュー・サイエンス社	1991
県 教 委	「小中原遺跡」『鹿児島県埋蔵文化財発掘調査報告書57』		県 教 委	1991
牛ノ濱修	「各都道府県の動向 鹿児島県」『日本考古学年報43 (1990年度版)』		日本考古学協会	1992
本蔵久三	「『古代の阿多 (薩摩国阿多郡阿多郷) と日置郷金峰町小中原遺跡』考」『鹿児島考古』25号		県考古学会	1993

こせと

小瀬戸	始羅郡街か大隅国府か郡街官人居住集落	始良郡始良町西餅田小瀬戸		
県 教 委	『九州縦貫自動車道関係埋蔵文化財調査報告X 小瀬戸遺跡』		県 教 委	1982
県 教 委	『鹿児島県 埋蔵文化財の知識』		県 教 委	1986
池畑耕一	「隼人と文字文化」『月刊考古学ジャーナル』No.328		ニュー・サイエンス社	1991

国府・郡衙関係遺跡の調査研究状況

(県)	(国府)	(郡)	(衙)
岩手	雄略国	磐井	江刺 陸奥 気仙 (和賀)
宮城	陸奥国	刈田 栗田 名取 伊具 亙理 宮城 黒川 夏雄 色麻 玉造 志太 栗原 長岡 新田 小田 遠田 登米 雄生 社座	
秋田	出羽国	雄勝 平鹿 秋田 山本 河邊	
山形	出羽国	最上 村山 置賜 飽海 田川 出羽	
福島	雄略国	白河 磐前 會津 耶麻 安積 安達 磐夫 葦多 磐城 柳屋 行方 宇多	
茨城	下総国 常陸国	碓品 結城 豊田 相馬 新治 真壁 筑波 河内 那珂 久慈 多河	徳太 茨城 行方 鹿島
栃木	下野国	足利 栗田 寒川 河内 芳賀 安蘇 都賀 鹽屋 那須	
群馬	上野国	榎木 片岡 甘楽 多胡 練野 那波 群馬 吾妻 利根 勢多 佐位 新田 山田 邑楽	
埼玉	武蔵国	豊嶋 足立 新洲 入間 高麗 比企 横見 埼玉 大甲 羽倉 越前 鴻巣 那珂 児王 夏雄 秩父	
千葉	安房国 上総国 下総国	平郡 安房 朝夷 長狭 市原 海上 野蒜 望陀 南津 大科 夷 殖生 長柄 山邊 武射 起爆 千葉 印旛 匝瑿 海上 青取 埴生 相馬	
東京	武蔵国	足立 花井 豊島 多摩	
神奈川	相模国 武蔵国	足上 星下 鎌倉 大住 愛甲 高座 鎌倉 河浦 久良 郡筑 多摩 橋本	
新潟	越後国 佐渡国	懸城 百舌 三嶋 魚沼 穂波 沼垂 石船 糸井 越後 越後 越後	
富山	越中国	砺波 射水 越前 新川	
石川	加賀国 能登国	江沼 能登 加賀 石川 羽咋 能登 鳳至 珠洲	
福井	善後国 越前国	速岐 大坂 三方 敦賀 丹生 今立 足羽 大野 坂井	
山梨	甲斐国	山梨 八代 巨摩 都留	
長野	信濃国	伊那 諏方 筑摩 安曇 更級 水内 高井 埴科 小森 佐久	
岐阜	美濃国	多公 石津 不破 安八 池田 大野 本巣 彦田 方縣 厚見 各務 山縣 武儀 群上 賀茂 可兒 上岐 惠美 益田 郡城 飛騨守 大野	
静岡	遠江国 駿河国 伊豆国	濱名 敷賀 引佐 興工 長上 野田 燒州 山香 岡智 山名 依野 長下 樽原 富士 駿河 志太 益根 有度 安部 遠原 田方 那賀 賀茂	
愛知	尾張国 美濃国	海部 中嶋 兼栄 丹羽 春部 山田 安智 知多 豊海 賀茂 額田 幡豆 資取 設楽 八名 墨巻	
三重	伊賀国 伊勢国	安土 山田 伊賀 名張 桑名 眞辨 朝明 三重 笠志 飯高 飯野 河曲 鈴鹿 龜崎 安濃 多気 度會	
滋賀	近江国	滋賀 栗太 甲賀 野洲 膳生 神護 栗智 犬上 坂田 後井 伊香 高橋	
京都	山城国 丹波国	乙訓 葛野 愛宕 紀伊 宇治 久世 藤原 相楽 桑田 船井 丹波 丹波 竹野 熊野 丹波田 加佐 美敷	
大阪	河内国 和泉国	錦部 石川 吉市 安富 大新 若江 妻籠 高安 河内 讃良 茨田 交野 近川 丹比 大島 和泉 巨徳 攝津国 住吉 石濱 東生 西成 橋下 豊嶋 橋上 熊野	

兵庫	播磨国 丹波国 播磨国	河邊 武庫 八部 能勢 坂原 有馬 多紀 水上 朝来 養父 出石 氣多 城崎 美含 二方 七美 朝来 養父 出石 氣多 城崎 美含 二方 七美 明石 賀古 印南 飯豊 柳保 赤穂 佐用 完全 神崎 多可 賀茂 美養 淡路国 津名
奈良	大和国	添上 藤下 平群 廣瀬 葛下 忍海 宇智 吉野 葛上 城上 山邊 高市 宇陀 城下 十市
和歌山	紀伊国	伊都 那賀 名草 海部 在田 日高 牟婁
鳥取	因幡国 伯耆国	巨漕 法美 八上 智頭 美美 高草 氣多 河村 久米 八橋 汗入 倉見 日野
島根	出雲国	雲守 船越 嶋根 秋庭 越後 出雲 神門 飯石 仁多 大原 那賀 邑知 美濃 鹿足 安濃 近摩 船越 邑知 美濃 鹿足 知夫 海部 吉吉 穂地
岡山	美作国 備前国 備中国	英多 勝田 久米 大庭 吉東 吉西 真嶋 和気 野梨 久久 赤坂 上道 御野 津高 児嶋 都宇 津原 賀夜 下道 浅口 小田 後月 留多 英賀
広島	備後国 安藝国	安部 深津 神石 奴可 沼津 品治 幸田 甲奴 三上 惠藤 御調 生羅 三輪 三次 沼田 劉茂 安藝 佐伯 山縣 高宮 高田 沙田
山口	備前国 長門国	大崎 鞆河 熊毛 都濃 佐渡 吉敷 厚狭 豊浦 美濃 大津 阿武
徳島	阿波国	板野 阿波 美馬 三好 南原 名栗 名西 勝浦 那賀 (名方)
香川	讃岐国	大内 寒川 三木 山田 香川 同野 橋足 那珂 多度 三野 利田
愛媛	伊豫国	宇麻 新世 間敷 桑村 松智 野間 國早 和氣 温泉 久米 浮六 伊豫 喜多 宇和
高知	土佐国	安芸 香美 長岡 土佐 吾川 高岡 播多
福岡	筑前国 筑後国 豊前国	伯士 志麻 豊良 藤岡 藤田 糟屋 宗像 遠賀 糠手 嘉麻 柳波 夜須 下座 上座 御芝 遠賀 豊原 生麻 竹野 山本 豊井 三浦 上妻 下妻 山門 三毛 田河 金枝 筑城 京都 仲津 上毛
佐賀	肥前国	基津 養父 三根 神埼 佐嘉 小城 松浦 作嶋 藤巻
長崎	肥前国 豊前国 對馬国	高来 渡井 松浦 谷岐 石田 上縣 下縣
熊本	肥後国	玉名 菊池 河原 合志 山本 熊田 託麻 益城 平土 八代 天草 基北 球磨 山鹿
大分	豊前国 豊後国	下毛 宇佐 上毛 日田 球珠 直入 大野 海部 大分 速見 國崎
宮崎	日向国	臼杵 児湯 那珂 宮崎 諸縣
鹿児島	大隅国 薩摩国	姶野 桑原 糟谷 大隅 薩摩 肝属 取津 兼毛 出水 高城 薩摩 飯嶋 日登 伊作 河邊 額住 携賀 給黎 霧山 鹿嶋 (阿多)

凡 例

1. 国郡名は延喜式による。
2. 国郡が2都府県に及ぶ場合には、各都府県の欄に記した。
3. 国郡名を太字で記したものは、その国府・郡衙跡に関連づけられた遺跡が発掘調査されたことを示す。
4. 国郡名にアンダーラインを付したものはその国府・郡衙跡に論及した文献が本目録に収録されていることを示す。
5. 斜体で記した国府は、その国府が他の都府県に存在することを示す。